

令和3年度

歳入歳出決算にかかる
主要な施策の成果説明書

宇 治 市

目 次

はじめに	1
令和3年度の決算概要	1
(1) 各会計決算額	2
(2) 普通会計決算状況	3
(3) 地方公共団体の財政の健全化に関する法律について	6
(4) 都市計画税の使途	8
(5) 全会計市債等現在高	8
(6) 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費 その他社会保障施策に要する経費	9
(7) 令和3年度 普通会計決算状況調書	10
部門別決算成果概要	
1 危機管理室.....	12
2 市長公室	16
3 政策企画部.....	23
4 総務・市民協働部.....	32
5 産業観光部.....	47
6 人権環境部.....	83
7 福祉こども部.....	97
8 健康長寿部.....	152
9 建設部	192
10 都市整備部.....	207
11 教育部	229
12 消防本部	268
13 その他	273
議会事務局	273
選挙管理委員会事務局	275
監査委員事務局	276
公平委員会事務局	276
固定資産評価審査委員会事務局	277
農業委員会事務局	277
14 用品調達基金運用状況表	278

はじめに

本説明書（歳入歳出決算にかかる主要な施策の成果説明書）は、地方自治法第233条第3項の規定により、市長が決算を議会の認定に付すにあたり、同条第5項の規定により施策の成果を説明するものである。各会計の決算規模及び総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計と墓地公園事業特別会計の合計額から各会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要と、令和3年度の主要な施策の成果について部門毎に取りまとめたものである。

令和3年度の決算概要

令和3年度各会計歳入歳出決算の状況は、（1）各会計決算額のとおりとなっている。

また、令和3年度普通会計決算状況は、歳入の主な状況を分析すると、基幹歳入である地方税が、前年度から6,399万円（0.3%）の増額となった。国庫支出金は、特別定額給付金給付事業費補助金などの影響により、前年度から149億5,382万5千円（△43.1%）の減額となった。

歳出を目的別に分析すると、前年度から、民生費は、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費や住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費などの影響により、45億8,742万2千円（15.1%）の増額となった。一方、総務費は、特別定額給付金給付事業費などの影響により、173億648万6千円（△70.1%）、土木費は、お茶と宇治のまち歴史公園交流ゾーン整備事業費などの影響により、11億8,923万2千円（△15.6%）、教育費は、児童生徒1人1台端末の整備や小・中学校大規模改造事業費などの影響により、21億5,592万2千円（△29.1%）の減額となった。

また、歳出を性質別に分析すると、人件費は、前年度から2,573万6千円（△0.2%）の減額、扶助費は、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費や住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費などの影響により、前年度から46億2,603万1千円（23.4%）の増額、公債費は、前年度から2億4,286万9千円（4.8%）の増額となり、義務的経費全体で、前年度から48億4,316万4千円（12.7%）の増額となった。なお、お茶と宇治のまち歴史公園交流ゾーン整備事業費や小・中学校大規模改造事業費などの影響により、普通建設事業費は、前年度から31億8,440万2千円（△49.2%）の減額、災害復旧事業費は、前年度から1,144万8千円（皆増）の増額となった。

(1) 各会計決算額

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	令和3年度	72,574,723	71,517,486	1,057,237	224,432	832,805	163,705
	令和2年度	87,359,686	86,516,727	842,959	173,859	669,100	153,565
	差引	△14,784,963	△14,999,241	214,278	50,573	163,705	10,140
国民健康保険 事業特別会計	令和3年度	18,260,059	18,219,751	40,308	0	40,308	40,308
	令和2年度	17,683,672	17,683,672	0	0	0	0
	差引	576,387	536,079	40,308	0	40,308	40,308
後期高齢者医療 事業特別会計	令和3年度	3,159,259	3,152,864	6,395	0	6,395	△1,971
	令和2年度	3,131,624	3,123,258	8,366	0	8,366	△3,502
	差引	27,635	29,606	△1,971	0	△1,971	1,531
介護保険事業 特別会計	令和3年度	16,417,049	15,991,549	425,500	0	425,500	△188,685
	令和2年度	16,038,811	15,424,626	614,185	0	614,185	179,664
	差引	378,238	566,923	△188,685	0	△188,685	△368,349
墓地公園事業 特別会計	令和3年度	48,151	48,151	0	0	0	0
	令和2年度	162,924	162,924	0	0	0	0
	差引	△114,773	△114,773	0	0	0	0
水道事業会計 (収益的収支)	令和3年度	4,010,111	3,980,646	29,465			
	令和2年度	3,945,612	3,704,638	240,974			
	差引	64,499	276,008	△211,509			
水道事業会計 (資本的収支)	令和3年度	1,647,094	2,418,192	△771,098			
	令和2年度	2,220,858	3,099,620	△878,762			
	差引	△573,764	△681,428	107,664			
公共下水道 事業会計 (収益的収支)	令和3年度	5,555,809	5,375,488	180,321			
	令和2年度	5,609,073	5,397,925	211,148			
	差引	△53,264	△22,437	△30,827			
公共下水道 事業会計 (資本的収支)	令和3年度	4,737,104	6,464,454	△1,727,350			
	令和2年度	4,367,214	6,046,721	△1,679,507			
	差引	369,890	417,733	△47,843			

(2) 普通会計決算状況

総務省地方財政状況調査における普通会計の決算状況については、次のとおりである。

ア 歳入決算状況

	3年度決算額 (千円)	構成比 (%)	2年度決算額 (千円)	構成比 (%)	増減額 (千円)	伸び率 (%)
地方税	24,154,088	33.3	24,090,098	27.6	63,990	0.3
うち個人市民税	9,797,482	13.5	10,071,432	11.5	△273,950	△2.7
うち法人市民税	1,963,261	2.7	1,463,566	1.7	499,695	34.1
うち固定資産税	9,443,770	13.0	9,636,616	11.0	△192,846	△2.0
地方譲与税	358,619	0.5	349,993	0.4	8,626	2.5
利子割交付金	22,869	0.1	23,355	0.1	△486	△2.1
配当割交付金	222,199	0.3	160,532	0.1	61,667	38.4
株式等譲渡所得割交付金	258,467	0.3	178,846	0.2	79,621	44.5
地方消費税交付金	3,976,027	5.5	3,654,413	4.1	321,614	8.8
ゴルフ場利用税交付金	28,359	0.1	26,606	0.1	1,753	6.6
自動車取得税交付金	25	0.1	409	0.1	△384	△93.9
自動車税環境性能割交付金	44,500	0.1	52,749	0.1	△8,249	△15.6
法人事業税交付金	279,245	0.3	109,716	0.1	169,529	154.5
地方特例交付金	447,963	0.6	191,719	0.2	256,244	133.7
地方交付税	9,103,366	12.5	7,157,774	8.2	1,945,592	27.2
普通交付税	8,730,073	12.0	6,811,350	7.8	1,918,723	28.2
特別交付税	373,293	0.5	346,424	0.4	26,869	7.8
交通安全対策特別交付金	21,629	0.1	22,653	0.1	△1,024	△4.5
分担金及び負担金	228,448	0.3	231,235	0.3	△2,787	△1.2
使用料	1,134,873	1.5	1,084,835	1.2	50,038	4.6
手数料	110,668	0.2	111,316	0.1	△648	△0.6
国庫支出金	19,774,390	27.3	34,728,215	39.8	△14,953,825	△43.1
国有提供施設等所在市町村 助成交付金	69,654	0.1	70,179	0.1	△525	△0.7
府支出金	5,518,150	7.6	5,402,413	6.2	115,737	2.1
財産収入	178,426	0.2	210,726	0.2	△32,300	△15.3
寄付金	257,596	0.4	190,823	0.2	66,773	35.0
繰入金	249,206	0.3	120,759	0.1	128,447	106.4
繰越金	842,959	1.2	756,005	0.9	86,954	11.5
諸収入	2,738,457	3.8	2,751,598	3.1	△13,141	△0.5
地方債	2,359,800	3.3	5,610,500	6.4	△3,250,700	△57.9
うち臨時財政対策債	1,250,000	1.7	2,103,500	2.4	△853,500	△40.6
歳入合計	72,379,983	100.0	87,287,467	100.0	△14,907,484	△17.1
うち一般財源等	43,274,846	59.8	42,079,726	48.2	1,195,120	2.8
うち経常一般財源等	37,285,700	51.5	34,427,532	39.4	2,858,168	8.3

イ 歳出決算状況

目的別決算状況

	3年度決算額 (千円)	構成比 (%)	2年度決算額 (千円)	構成比 (%)	増減額 (千円)	伸び率 (%)
議会費	422,410	0.6	430,738	0.5	△8,328	△1.9
総務費	7,398,328	10.4	24,704,814	28.6	△17,306,486	△70.1
民生費	34,975,732	49.0	30,388,310	35.1	4,587,422	15.1
衛生費	6,344,775	8.9	5,555,605	6.4	789,170	14.2
労働費	55,536	0.1	58,628	0.1	△3,092	△5.3
農林水産業費	308,723	0.4	310,240	0.4	△1,517	△0.5
商工費	2,474,804	3.5	2,597,235	3.0	△122,431	△4.7
土木費	6,455,902	9.0	7,645,134	8.8	△1,189,232	△15.6
消防費	2,289,566	3.2	2,255,229	2.6	34,337	1.5
教育費	5,248,681	7.3	7,404,603	8.6	△2,155,922	△29.1
災害復旧費	11,448	0.1	0	0.0	11,448	皆増
公債費	5,336,841	7.5	5,093,972	5.9	242,869	4.8
歳出合計	71,322,746	100.0	86,444,508	100.0	△15,121,762	△17.5

性質別決算状況

	3年度決算額 (千円)	構成比 (%)	2年度決算額 (千円)	構成比 (%)	増減額 (千円)	伸び率 (%)
人件費	13,213,210	18.5	13,238,946	15.3	△25,736	△0.2
物件費	6,763,618	9.5	5,994,460	6.9	769,158	12.8
維持補修費	588,282	0.8	645,448	0.7	△57,166	△8.9
扶助費	24,400,684	34.2	19,774,653	22.9	4,626,031	23.4
補助費等	6,487,425	9.1	25,134,512	29.1	△18,647,087	△74.2
公債費	5,336,841	7.5	5,093,972	5.9	242,869	4.8
積立金	1,823,659	2.5	583,208	0.7	1,240,451	212.7
投資及び出資金	724,166	1.0	919,396	1.1	△195,230	△21.2
貸付金	2,279,442	3.2	2,311,813	2.7	△32,371	△1.4
繰出金	6,406,745	9.0	6,276,472	7.2	130,273	2.1
普通建設事業費	3,287,226	4.6	6,471,628	7.5	△3,184,402	△49.2
災害復旧事業費	11,448	0.1	0	0.0	11,448	皆増
歳出合計	71,322,746	100.0	86,444,508	100.0	△15,121,762	△17.5
うち義務的経費	42,950,735	60.2	38,107,571	44.1	4,843,164	12.7
経常的経費	52,944,166	74.2	52,419,616	60.6	524,550	1.0

ウ 財政構造

令和3年度普通会計決算における各種財政指標は次のとおりである。

- ・財政の豊かさを計る財政力指数（過去3カ年平均）は0.736（2年度0.750）
- ・財政の堅実度を見る実質収支比率は2.2%（2年度1.9%）
- ・財政の弾力性を判断する経常収支比率は92.0%（2年度96.1%）
- ・一般財源の財政上のゆとりを見る経常一般財源等比率は98.3%（2年度95.3%）

エ 基金現在高

基金全体の令和3年度末現在高（普通会計）は、96億4,516万3千円で、前年度から15億9,175万9千円の増額となった。繰入については、公共施設等整備基金を1億円繰り入れた。一方、積立については、財政調整基金に4億7,126万3千円、減債基金に10億7,004万1千円、将来のまちづくりのために宅地開発等協力寄付金等を原資とする公共施設等整備基金に6,869万3千円を積み立てた。なお、定額運用基金である土地開発基金の現在高は14億5,200万7千円となった。

基金繰入の状況

（単位：千円）

基金名	基金繰入額	充当事業	充当額
公共施設等整備基金	100,000	排水路改良事業	6,000
		公園維持管理事業	10,000
		消防機械器具整備	84,000
国際交流基金	2	カムループス市交流促進事業	2
文化事業基金	1,058	文化センター文化事業補助金	1,058
ふるさと創生基金	1,012	源氏物語ミュージアム企画展示	1,012
地域福祉振興基金	24,371	一人暮らし高齢者等給配食サービス補助金	1,919
		地域福祉センター再整備事業	22,452
社会福祉事業基金	380	在宅要援護老人対策事業	380
母子福祉基金	24	ひとり親家庭児童中学校卒業祝品支給補助金	24
玉井高齢者福祉事業基金	25	在宅要援護老人対策事業	25
高齢者活動基金	119	高齢者活動事業	59
		公民館活動事業	60
スポーツ振興基金	2,711	スポーツ教室開催	476
		スポーツ大会開催	374
		スポーツ振興基金活用事業	1,861
中小企業振興基金	78	中小企業振興対策事業	78
大気質測定基金	5,969	自動車排出ガス監視測定局運営事業	5,969
市有製茶機械購入基金	2,893	市有製茶機械貸与	2,893
交通安全事業基金	123	交通安全対策事業	123
火災予防等事業基金	157	火災予防等事業基金活用事業	157
ふるさと応援基金	73,446	東京しぶや連携交流事業	1,830
		「まちにわ」ネットワーク形成事業	1,331
		源氏ろまん事業	14,383
		空き家活用促進まちづくり支援事業	1,334
		子育ておうえん環境整備事業	1,643
		民間保育所等運営補助金	3,004
		保育士確保対策強化事業	2,229
		産婦健康診査事業5	3,995
		宇治茶商標関連対策事業	1,181
		観光情報発信事業	10,553
		お茶の京都DMO協議会負担金	12,856

		こども未来キャンパス事業	3,789
		都市景観形成対策事業	5,954
		植物公園Wi-Fi環境整備事業	4,700
		安全対策強化事業	4,664
図書館図書等整備基金	1,500	図書館資料提供事業	1,500
豊かな森を育てる基金	14,787	観光案内所整備事業	7,400
		小学校府内産木材備品等整備事業	7,387
福祉未来基金	9,176	防犯カメラ設置事業補助金	955
		地域共生社会推進事業補助金	1,263
		ひきこもり相談窓口設置事業	1,422
		障害者コミュニケーションツール整備事業	364
		手話奉仕員養成講座開設事業	80
		健康アライアンス事業	2,093
		妊婦面談事業	1,486
		産後ケア事業	1,513
合 計	237,831		

オ 地方債現在高

令和3年度末における地方債の現在高は413億5,306万6千円となり、前年度から28億2,073万9千円の減少となった。発行額は、一般債が11億980万円、臨時財政対策債が12億5,000万円で、総額23億5,980万円となり、前年度から32億5,070万円の減額となった。

(3) 地方公共団体の財政の健全化に関する法律について

平成19年6月に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成19年度決算から、一般会計等の赤字額の標準財政規模に対する比率である「実質赤字比率」と、一般会計等だけでなく、水道事業や下水道事業など全会計を連結した実質赤字額（資金不足額）の標準財政規模に対する比率である「連結実質赤字比率」、さらに、一般会計等が負担する地方債の元利償還金やそれに準ずる元利償還金の標準財政規模に対する比率である「実質公債費比率」、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率である「将来負担比率」の4つの健全化判断比率と、水道事業や下水道事業、簡易水道事業の公営企業の経営健全化を判断する指標として、公営企業ごとの資金不足額の事業の規模に対する比率である「資金不足比率」を算定している。

4つの健全化判断比率の数値が、早期健全化基準を超えた場合は、自主的な改善努力による財政健全化に取り組む「財政健全化団体」となり、さらに比率が悪化し、財政再生基準を超えた場合は、国などの関与により確実な財政再生を図る「財政再生団体」となる。

「財政健全化団体」は、議会の議決を経て「財政健全化計画」を定め、市民への公表と、総務大臣、知事への報告が必要となり、毎年度、その実施状況を議会に報告し、公表することが必要となる。

「財政再生団体」は、議会の議決を経て「財政再生計画」を定め、市民への公表を行わなければならない。また、災害復旧事業等を除いた起債が必要な場合は、「財政再生計画」を総務大臣に協議し、その同意を求める必要がある。「財政再生計画」に総務大臣の同意を得た「財政再生団体」は、収支不足額を振り替えるため、地方財政法第5条の特例として、総務大臣の許可を受けて、再生振替特例債を起すことができることとなった。

公営企業については、その資金不足比率が、経営健全化基準以上になった場合は、経営健全化計画を定める必要がある。

※ 標準財政規模：地方公共団体の一般財源の標準規模、標準的な財政規模

ア 健全化判断比率

健全化判断比率	3年度 決算	2年度 決算	早期健全 化基準	財政再生 基準	説明
実質赤字比率	—	—	11.51%	20.00%	一般会計等が黒字か赤字を判断する指標（一般会計等の赤字の標準財政規模に対する比率）
連結実質赤字 比率	—	—	16.51%	30.00%	一般会計だけでなく、国民健康保険や下水道、水道事業などすべての特別会計を対象として、赤字を判断する指標（全会計の赤字の標準財政規模に対する比率）
実質公債費比率	0.0%	0.6%	25.0%	35.0%	市債の元利償還金等の一般会計等に対する負担を判断する指標（一般会計等が、負担しなければならない元利償還金等の標準財政規模に対する比率）
将来負担比率	—	—	350.0%		一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の一般会計等に対する負担を判断する指標（一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率）

※ 実質赤字比率と連結実質赤字比率は、黒字のため「—」で表示している。

※ 将来負担比率は、充当可能財源等が将来負担額を上回り、算定されなかったため「—」で表示している。

イ 資金不足比率

特別会計の名称	3年度決算	2年度決算	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	20.0%
公共下水道事業会計	—	—	20.0%

※ 資金不足比率は、各会計で不足額が生じていないため「—」で表示している。

(4) 都市計画税の使途

令和3年度に実施した都市計画税充当対象事業費 20 億 263 万（下水道事業含む）に対して、都市計画税 16 億 5,875 万 7 千円を次のとおり充当した。

対 象 事 業		都市計画税充当額(千円)
街路事業	府営事業負担金	2,231
	六地蔵地区道路整備事業	3,184
下水道事業	下水道事業	514,904
その他事業	公園バリアフリー整備事業	2,522
公債費（下水道事業分含む）		1,135,916
合 計		1,658,757

(5) 全会計市債等現在高

	3 年度末 (千円)	2 年度末 (千円)	増減額 (千円)	伸び率 (%)
全会計市債等現在高	92,253,073	94,406,974	△2,153,901	△2.3
一般会計	41,725,723	44,586,152	△2,860,429	△6.4
墓地公園事業特別会計	145,655	147,100	△1,445	△1.0
水道事業会計	8,302,185	7,581,783	720,402	9.5
公共下水道事業会計	42,079,474	42,091,939	△12,465	△0.0

(6) 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

令和3年度一般会計における社会保障施策経費への充当状況については、次のとおりです。

【歳入】地方消費税交付金（社会保障財源化分） 2,277,938千円

【歳出】社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 20,451,237千円

＜社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費＞ (単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国府支出金	市債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他	
社会福祉	生活保護事業	2,475,004	1,838,560	0	3,837	129,780	502,827
	児童福祉事業	8,992,815	4,983,943	0	428,026	734,613	2,846,233
	母子福祉事業	2,701	0	0	598	431	1,672
	高齢者福祉事業	329,960	9,100	0	25,274	60,640	234,946
	障害者福祉事業	477,544	178,351	0	659	61,244	237,290
	その他社会福祉事業	142,263	11,878	0	4,991	25,725	99,669
	小計	12,420,287	7,021,832	0	463,385	1,012,433	3,922,637
社会保険	国民健康保険事業	1,358,035	819,025	0	0	110,578	428,432
	後期高齢医療事業	2,633,618	376,285	0	0	463,093	1,794,240
	介護保険事業	2,086,359	0	0	0	428,018	1,658,341
	小計	6,078,012	1,195,310	0	0	1,001,689	3,881,013
保健衛生	母子保健事業	507,103	142,828	0	3,112	74,093	287,070
	高齢者医療事業	70,256	37,372	0	184	6,708	25,992
	障害者医療事業	755,250	431,134	0	8,670	64,714	250,732
	疾病予防対策事業	440,361	560	0	2,418	89,729	347,654
	健康増進対策事業	106,328	4,950	0	749	20,644	79,985
	その他保健事業	73,640	818	0	34,178	7,928	30,716
	小計	1,952,938	617,662	0	49,311	263,816	1,022,149
合計	20,451,237	8,834,804	0	512,696	2,277,938	8,825,799	

※ 地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、各事業に要する一般財源の比率に応じて充当している。

(7) 令和3年度 普通会計決算状況調書

262048	宇治市			
市町村類型	IV - 3			
交付税種地	I - 5			
産業構造	区分	第1次	第2次	第3次
	2国調	682人	22,126人	66,042人
		0.8%	24.9%	74.3%
	27国調	574人	19,292人	55,354人
0.8%		25.6%	73.6%	

(単位:千円)

人口	国調	2年	179,630人	△2.7%	面積	67.54km ²	
		27年	184,678人	△2.6%			
		22年	189,609人	0.0%	人口密度	2国調	2,660人/km ²
	住基	R4.1.1	183,510人	△0.8%	人口集中地区人口	27国調	2,734人/km ²
		R3.1.1	184,995人	△0.5%		2国調	175,891人
		R2.1.1	185,878人	△0.7%	世帯数	R4.1.1	84,767世帯

区分		令和3年度	令和2年度	増減率	区分	令和3年度	令和2年度
歳入総額	A	72,379,983	87,287,467	△17.1%	財政力指数(単年/3力年)	0.704	0.736
歳出総額	B	71,322,746	86,444,508	△17.5%	歳出決算倍率	1.880	2.392
歳入歳出差引(A-B)	C	1,057,237	842,959	25.4%	実質収支比率	2.2 %	1.9 %
翌年度に繰り越すべき財源	D	224,431	173,859	29.1%	経常一財等比率	98.3 %	95.3 %
実質収支(C-D)	E	832,806	669,100	24.5%	公債費負担比率	12.0 %	11.5 %
単年度収支	F	163,706	153,565	6.6%	公債費比率(単年/3力年)	4.0%	5.0%
積立金	G	471,263	371,492	26.9%	起債制限比率(単年/3力年)	3.3%	4.2%
繰上償還金	H	523,700	10,301	4984.0%	地方債残高比率	109.0 %	122.3 %
積立金取崩し額	I	0	0	-	実質債務残高比率	125.8 %	132.4 %
実質単年度収支(F+G+H-I)	J	1,158,669	535,358	116.4%	経常収支比率	92.0 %	96.1 %
基準財政収入額		20,718,199	21,420,627	△3.3%	経常収支比率(臨財・減収除)	95.1 %	102.3 %
基準財政需要額		29,433,665	28,246,408	4.2%	健全化判断比率	令和3年度	令和2年度
標準税収入額等		26,236,744	27,217,731	△3.6%	実質赤字比率	-	-
標準財政規模		37,942,730	36,132,661	5.0%	連結実質赤字比率	-	-
地方債現在高		41,353,066	44,173,805	△6.4%	実質公債費比率(単年/3力年)	△0.8%	0.0%
債務負担行為翌年度以降支出予定額		6,360,028	3,676,414	73.0%	将来負担比率	-	-

一般職の状況(R4.4.1)				特別職等の給料月額			収益事業収入:なし	
区分	平均年齢	職員数	平均給料月額	区分	1人あたり平均給料(報酬)	改定実施年月日	一部事務組合加入状況	
一般職員	40.50 歳	840 人	318,856 円	市長	967,500 円	H30.4.1より	城南衛生管理組合 淀川・木津川水防事務組合 京都府自治会館管理組合 京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合 京都府後期高齢者医療広域連合 京都地方税機構	
教育公務員	46.17 歳	30 人	361,185 円	副市長	823,400 円	〃		
消防関係職員	41.42 歳	209 人	333,878 円	教育長	730,050 円	〃		
技能労務職員	46.42 歳	183 人	342,449 円	議長	635,000 円	H15.12.1より		
会計年度任用職員	-	-	-	副議長	585,000 円	〃		
合計	41.67 歳	1,262 人	325,771 円	議員	535,000 円	〃		
ラスパイレ指数(R3.4.1)			101.4					

地方債現在高			基金現在高		会計別決算状況(決算統計数値)			
政府資金(旧郵政公社)	機構(旧公庫)	市中銀行	財政調整	3,302,544	会計名	歳入総額	歳出総額	他会計繰入金
24,786,145	7,096,120	3,900,840	減債	2,883,042	国保特会	18,260,059	18,219,751	1,358,294
保険会社等	その他	合計	土地開発	1,452,007	後期高齢特会	3,171,507	3,165,112	648,985
0	5,569,961	41,353,066	退職手当	11,655	介護特会	16,417,049	15,991,549	2,413,108
減収補てん債		臨時財政対策債	その他	3,447,922				
発行額	0	発行額	1,250,000	合計	11,097,170			

(単位:千円・%)

歳入							歳出(性質別)					
区分	決算額	構成比	経常一財等	構成比	区分	決算額	構成比	充当一財等	経常一財等	経常収支比率		
地方税	24,154,088	33.3	22,495,331	60.3	人件費	13,213,210	18.5	11,917,272	11,681,627	30.3		
地方譲与税	358,619	0.5	358,619	1.0	うち職員給	8,456,148	11.9	7,685,192	7,659,607	19.9		
利子割交付金	22,869	0.1	22,869	0.1	扶助費	24,400,684	34.2	5,857,859	5,840,388	15.2		
配当割交付金	222,199	0.3	222,199	0.6	公債費	5,336,841	7.5	5,189,701	4,666,001	12.1		
株式等譲渡所得割交付金	258,467	0.3	258,467	0.7	元利償還金	5,331,010	7.4	5,183,870	4,660,170	12.0		
地方消費税交付金	3,976,027	5.5	3,976,027	10.6	一借利子	5,831	0.1	5,831	5,831	0.1		
ゴルフ場利用税交付金	28,359	0.1	28,359	0.1	(義務的経費計)	42,950,735	60.2	22,964,832	22,188,016	57.6		
自動車取得税交付金	25	0.1	25	0.1	物件費	6,763,618	9.5	4,102,142	3,899,206	10.1		
自動車税環境性能割交付金	44,500	0.1	44,500	0.1	維持補修費	588,282	0.8	528,705	528,705	1.4		
法人事業税交付金	279,245	0.3	279,245	0.7	補助費等	6,487,425	9.1	5,966,488	3,786,751	9.8		
地方特例交付金	447,963	0.6	419,988	1.1	うち一組負担金	1,785,347	2.5	1,785,347	1,280,075	3.3		
地方交付税	9,103,366	12.5	8,730,073	23.4	積立金	1,823,659	2.5	1,625,295	-	-		
普通交付税	8,730,073	12.0	8,730,073	23.4	投資及び出資金	724,166	1.0	572,166	55,442	0.1		
特別交付税	373,293	0.5	-	-	貸付金	2,279,442	3.2	47	47	0.1		
小計	38,895,727	53.7	36,835,702	98.8	繰入金	6,406,745	9.0	5,035,384	5,004,766	12.9		
交通安全対策特別交付金	21,629	0.1	21,629	0.1	前年度繰上充用金	0	0.0	0	歳入一財等総額			
分担金及び負担金	228,448	0.3	0	0.0	投資的経費	3,298,674	4.7	1,422,550	43,274,846			
使用料	1,134,873	1.5	324,617	0.8	うち人件費	28,673	0.1	26,573	経常一般財源等			
手数料	110,668	0.2	0	0.0	普通建設	3,287,226	4.6	1,411,102	37,285,700			
国庫支出金	19,774,390	27.3	-	-	補助	1,111,154	1.5	111,801	臨時一般財源等			
国有提供施設等交付金	69,654	0.1	69,654	0.1	単独	2,165,403	3.0	1,296,332	5,989,146			
府支出金	5,518,150	7.6	-	-	府営事業負担金	10,669	0.1	2,969	経常経費充当一財等			
財産収入	178,426	0.2	30,501	0.1	災害復旧	11,448	0.1	11,448	35,462,933			
寄付金	257,596	0.4	-	-	歳出合計	71,322,746	100.0	42,217,609				
繰入金	249,206	0.3	-	-	歳出(目的別)							
繰越金	842,959	1.2	-	-	区分	決算額 A	構成比	うち普通建設	Aの充当一財等			
諸収入	2,738,457	3.8	3,597	0.1	議会費	422,410	0.6	0	421,304			
地方債	2,359,800	3.3	-	-	総務費	7,398,328	10.4	1,098,372	6,356,141			
歳入合計	72,379,983	100.0	37,285,700	100.0	民生費	34,975,732	49.0	161,072	14,673,697			
市町村税の状況							衛生費	6,344,775	8.9	68,502	4,089,678	
							労働費	55,536	0.1	0	24,989	
法定普通税	区分	収入済額	構成比	前年比	基準税額/0.75	超過課税分	農林水産業費	308,723	0.4	19,020	244,887	
	市民税	個人均等割	300,549	1.2	△ 0.7	302,605	-	商工費	2,474,804	3.5	37,555	921,537
		所得割	9,496,933	39.3	△ 2.8	9,778,445	-	土木費	6,455,902	9.0	1,253,315	4,195,843
		法人均等割	401,043	1.7	5.7	350,343	65,288	消防費	2,289,566	3.2	208,556	2,116,450
		法人税割	1,562,218	6.5	44.1	627,108	448,260	教育費	5,248,681	7.3	440,834	3,971,934
	固定資産税	9,443,770	39.1	△ 2.0	9,342,711	-	災害復旧費	11,448	0.1	-	11,448	
	うち純固定資産税	9,334,601	38.6	△ 2.0	-	-	公債費	5,336,841	7.5	-	5,189,701	
	軽自動車税	346,007	1.4	2.9	345,389	-	諸支出金	0	0.0	0	0	
	市町村たばこ税	944,811	3.9	4.6	988,455	-	前年度繰上充用金	0	0.0	-	0	
	特別土地保有税	-	-	-	-	-	合計	71,322,746	100.0	3,287,226	42,217,609	
	計	22,495,331	93.1	0.4	21,735,056	513,548	市税収入率					
目的税	都市計画税	1,658,757	6.9	△ 1.2	-	-	うち市民税	うち資産税		合計		
	計	1,658,757	6.9	△ 1.2	-	-	現年	99.46%	99.10%	99.30%		
合計	24,154,088	100.0	0.3	21,735,056	513,548	合計	98.40%	97.60%	98.04%			

部門別決算成果概要

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	01 安全・安心なまちづくり

所管部局
危機管理室他

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策関連経費	所管課	危機管理室他		
		決算額	7,188,480千円		
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、大きく影響を受けた市民・事業者等への支援や感染拡大防止に向けた「新たな生活様式」への対応等に取り組む。				
成果・実績	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、市民・事業者等への支援や感染拡大を防止するための各種施策を実施した。 市民・事業者等への主な支援事業一覧				
	事業	決算額 (千円)	課名		
	自主防災組織感染症対策事業補助金	2,889	危機管理室	市民への給付金等の給付に要した費用	
	新生児応援臨時特別給付金給付事業費	6,325			
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業費	54,503	地域福祉課		
	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費	1,850,469			
	子育て世帯臨時特別給付金給付事業費	2,636,280			
	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(ひとり親世帯分)	123,373	こども福祉課		
	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(その他世帯分)	126,980			
	傷病手当金	1,056	国民健康保険課		
	入所施設等感染防止対策支援事業費	2,253	障害福祉課 介護保険課		事業者等に対する感染症拡大防止対策に要した費用
	感染症対策専門家派遣事業費	140	障害福祉課 介護保険課		
	新型コロナウイルス感染症対策費	38,702	障害福祉課 こども福祉課 保育支援課 保健推進課 介護保険課		
	地域公共交通事業者支援補助金	3,956	交通政策課		
	農業者等経営改善支援事業費	818	事業者等への経営状況改善支援や補助、給付金の給付等に要した費用		
	農産物継続生産支援補助金	21,998		農林茶業課	
	宇治のこだわり米緊急支援事業費	4,000			
	事業者緊急支援金給付事業費	309,807		産業振興課	
	中小企業経営チャレンジ支援事業費	141,103			
	中小企業支援体制強化事業費	1,614			
展示会出展支援助成事業費	8,666				
新型コロナウイルス感染症対策強化費	6,060	障害福祉課 介護保険課			
障害福祉サービス事業所等支援事業費	2,368	障害福祉課			
のりあい交通事業緊急支援補助金	3,000	交通政策課			

令和3年度決算成果説明書


総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	01 安全・安心なまちづくり


所管部局
危機管理室他

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策関連経費	所管課	危機管理室他
成果・実績	市民・事業者等への主な支援事業一覧		
	決算額 (千円)	課名	事業概要
	54,212	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費喚起に要した費用
	6,581		
	1,196		
	1,483	デジタル政策課	ICTを活用した「新しい生活様式」への対応やオンライン環境整備に要した費用
	1,761	観光振興課	
	188	障害福祉課	
	38	介護保険課	
	4,747	公園緑地課	
	14,191	学校教育課	
	1,460	中央図書館	安心して文化芸術活動やスポーツ活動を継続するための支援に要した費用
	4,409	文化スポーツ課	
	2,019		
	9,733	こども福祉課	児童虐待防止の対策強化に要した費用
	1,740,102	健康づくり推進課	新型コロナワクチン接種体制確保に要した費用
	一覧には消毒液等の消耗品購入や新型コロナウイルス感染症拡大防止のための公共施設等の改修・備品設置を目的とした事業を除き掲載		
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止や、市民・事業者等への支援に取り組んだ。引き続き、必要な支援に努めるとともに、ポストコロナ社会を見据えた対策に取り組む必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	危機管理室
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応	
小分類	01 安全・安心なまちづくり	

事務事業名	防災対策推進事業費	所管課	危機管理室
		決算額	1,212千円
事業内容	地域の防災力向上を図り、本市の防災対策を進めるため、市民参加の防災訓練を実施する。また、備蓄品等の計画的な更新整備を行うとともに、医療品等の点検、交換を行う。		
成果・実績	<p>毎年実施している宇治市防災訓練は新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送り、避難所での感染症対策を行うために購入したパーテーションやテントなどを用いて避難所運営における新型コロナウイルス感染症対応訓練を実施した。</p> <p>自主防災リーダーフォローアップ研修は1回開催したものの、令和4年2月及び3月に実施を予定していた自主防災リーダー養成講習は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、開催を見送った。</p> <p>また、備蓄食糧としてカンパン、アルファ米、要配慮者生活用品として粉ミルクの購入を行った。</p> <p>災害時用備蓄食糧及び要配慮者生活用品購入費 1,034千円</p> <div style="text-align: center;">  <p>避難所運営における新型コロナウイルス感染症対応訓練</p> </div>		
事業評価	避難所運営における新型コロナウイルス感染症対応訓練を実施したことにより、受付からの流れや関係機関との連携などについて確認することができた。また、自主防災リーダーフォローアップ研修により、地域の防災力向上を図ることができた。今後も様々な訓練を通してさらなる地域の防災力の向上に努める必要がある。		

事務事業名	自主防災組織育成事業補助金	所管課	危機管理室						
		決算額	321千円						
事業内容	地域における自主的な防災訓練及び防災知識の啓発活動などを実施する町内会・自治会などに対して、防災訓練及び講演会などの取組に必要な事業費の2分の1（世帯数で上限を設定）を毎年助成する制度により、自主防災組織の育成を図る。								
成果・実績	<p>町内会・自治会等が実施する防災訓練等の経費に対し補助金を交付した。</p> <p>補助金交付実績</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助金交付額 (千円)</th> <th>交付団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td style="text-align: center;">321</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;">  <p>町内会・自治会等の防災訓練</p> </div>			年度	補助金交付額 (千円)	交付団体数	R3	321	10
年度	補助金交付額 (千円)	交付団体数							
R3	321	10							
事業評価	新型コロナウイルス感染症がまん延する中でも、自主的な防災訓練及び防災知識の啓発活動などを実施する町内会・自治会などに対して、補助金を交付することにより、地域防災力の向上を促進することができた。今後も引き続き、自主防災組織率の向上を図り、地域の継続的な自主防災活動及び避難行動要支援者の避難支援の促進に努める必要がある。								

令和3年度決算成果説明書




総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	危機管理室
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応	
小分類	01 安全・安心なまちづくり	

事務事業名	自主防災組織感染症対策事業補助金	所管課	危機管理室
		決算額	2,889千円
事業内容	感染防止対策を講じた町内会・自治会の感染防止用資材等の購入を補助する制度により、地域における災害時の感染防止対策の取組の向上を図る。		
成果・実績	町内会・自治会の感染防止用資材等の購入費に対し補助金を交付した。 補助金交付実績		
	年度	補助金交付額 (千円)	交付団体数
	R3	2,889	31
事業評価	災害時における感染防止対策を講じた町内会・自治会などに対して補助金を交付することにより、感染防止対策の取組の向上を図ることができた。今後は購入した感染防止用資材等を活用した訓練等を促進することにより、地域における災害時の感染防止対策の継続を図る必要がある。		

事務事業名	新生児応援臨時特別給付金給付事業費	所管課	危機管理室
		決算額	6,325千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な不安を抱えながら妊娠・出産をされたご家庭への経済的負担の軽減と、子どもの健やかな成長を応援するため、特別定額給付金の基準日（令和2年4月27日）の後に生まれた子どもを対象に給付する。		
成果・実績	令和2年4月28日～令和3年3月31日までに生まれ、かつ最初の住民登録地が宇治市である子どもの父または母（給付金の申請日まで引き続き住民登録がある）を対象に給付した。		
	給付金額	新生児1人につき100千円	
	給付件数	63件	
	給付総額	6,300千円	
事業評価	市の独自施策として実施し、対象者に対して適正に審査・給付を行った。		

令和3年度決算成果説明書


総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	市長公室
中分類	01 住民自治の推進	
小分類	02 市民参画・協働の推進	

事務事業名	市長とにぎわいミーティング事業費	所管課	秘書広報課																					
		決算額	348千円																					
事業内容	市民参画・協働によるまちづくりのため、市長が市民の方が活動されている現場へ出向き、その活動を体験等することにより活動に対する理解を深める。 また、意見交換を実施し、活動されている方々の活動に対する思いや取り巻く状況、意見などを聴き、市政への反映を図る。																							
成果・実績	新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら、全6回開催した。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">開催日</th> <th style="width: 45%;">対象団体</th> <th style="width: 40%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月25日（金）</td> <td>北畠ラルゴ木幡</td> <td>高齢者への地域支援について</td> </tr> <tr> <td>7月14日（水）</td> <td>手話サークル太陽</td> <td>障害のある人への支援について</td> </tr> <tr> <td>10月 6日（水）</td> <td>株式会社ナンゴー、株式会社ヒガシ絃楽器製作所</td> <td>ものづくり産業について</td> </tr> <tr> <td>11月 5日（金）</td> <td>宇治市連合育友会</td> <td>子どもの安全・安心について</td> </tr> <tr> <td>12月16日（木）</td> <td>宇治観光ボランティアガイドクラブ</td> <td>宇治市の観光振興について</td> </tr> <tr> <td>1月13日（木）</td> <td>宇治市立宇治小学校6年生</td> <td>宇治市の魅力発信について</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div>			開催日	対象団体	内容	6月25日（金）	北畠ラルゴ木幡	高齢者への地域支援について	7月14日（水）	手話サークル太陽	障害のある人への支援について	10月 6日（水）	株式会社ナンゴー、株式会社ヒガシ絃楽器製作所	ものづくり産業について	11月 5日（金）	宇治市連合育友会	子どもの安全・安心について	12月16日（木）	宇治観光ボランティアガイドクラブ	宇治市の観光振興について	1月13日（木）	宇治市立宇治小学校6年生	宇治市の魅力発信について
開催日	対象団体	内容																						
6月25日（金）	北畠ラルゴ木幡	高齢者への地域支援について																						
7月14日（水）	手話サークル太陽	障害のある人への支援について																						
10月 6日（水）	株式会社ナンゴー、株式会社ヒガシ絃楽器製作所	ものづくり産業について																						
11月 5日（金）	宇治市連合育友会	子どもの安全・安心について																						
12月16日（木）	宇治観光ボランティアガイドクラブ	宇治市の観光振興について																						
1月13日（木）	宇治市立宇治小学校6年生	宇治市の魅力発信について																						
事業評価	幅広い分野において、地域で活動する市民等と活発な意見交換を行うことができた。 今後も、市民の思いや取り巻く状況を把握し、市民協働のまちづくりの推進に努める。																							

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	市長公室
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実	
小分類	02 広報・広聴活動の充実	

事務事業名	コミュニティ放送広報活動費	所管課	秘書広報課
		決算額	24,650千円
事業内容	コミュニティ放送は市民に身近で手軽なメディアであり、その特質を十分活かして、地域の生活文化の発信基地として地域に密着した番組をきめ細かく提供する。また、災害時において、有効な情報伝達媒体として市民に発信することができる。		
成果・実績	<p>エフエム宇治放送の「宇治市探検」の番組において、月曜日から金曜日までの毎日30分間に市政情報を発信したほか、環境問題及び男女共同参画などの啓発スポット放送を流した。また、「宇治市探検」の冒頭に新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起やワクチン接種に関する情報を放送するなど情報伝達媒体としてその役割を果たした。</p> <p>「宇治市探検」放送回数 261回 新型コロナウイルス感染症に関する情報 1,115回 災害時等緊急時 放送回数 65回</p>		
事業評価	市内唯一のコミュニティ放送であるエフエム宇治放送を活用することにより、市民に広く市政情報の発信ができた。今後も引き続き放送内容の充実を図るとともに、緊急時における時宜を得た効果的な情報の発信手法を検討する必要がある。		

事務事業名	市政だより発行費	所管課	秘書広報課
		決算額	31,177千円
事業内容	市政に関することを市民に知らせるため、広報誌「宇治市政だより」を月2回（1日・15日）発行する。		
成果・実績	<p>誌面デザインの一部を外部委託するなど、市政情報の効果的な発信を図っている。ポスティングにより、市内全戸へ配布するとともに、市ホームページに掲載するなど広く発信をしている。</p> <p style="text-align: center;">年間発行部数 1,953,220部</p> <div style="text-align: right;">  </div>		
事業評価	今後も引き続き、より読みやすく分かりやすい誌面構成に努めるとともに、市ホームページ及びSNS等との連携による効果的な市政情報の発信手法を引き続き検討する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実
小分類	02 広報・広聴活動の充実

所管部局
市長公室

事務事業名	広報活動費	所管課	秘書広報課
		決算額	3,383千円
事業内容	<p>広報活動の充実のために、報道機関に対する報道連絡、記者発表の開催、市ホームページ、SNSなどの運用を行う。また、市に関する情報を、動画でわかりやすく発信する。</p>		
成果・実績	<p>市長自ら市政運営のビジョンや施策の考え方など、市政に関する情報を市民に向けて広く届けるため市長記者会見を実施した。また、宇治日刊記者クラブに対し、報道資料の提供及び記者発表を行った。</p> <p>幅広い世代に向け、防災、子育てやイベント・催し、ごみの出し方などの総合的な市政情報を発信している市公式LINEについて、道路や公園遊具の損傷などの連絡ができる機能を追加した。</p> <p>効果的な情報発信のために、SNSやインターネット動画サイトを活用した。</p>		
事業評価	<p>市長記者会見の実施や市ホームページ、LINEを含めたSNSを活用した積極的な情報発信を図ることにより、市内外の多くの人への広報に努めることができた。引き続き、より効果的な市政情報の発信手法を検討する必要がある。</p>		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	市長公室
中分類	02 国際化の推進と平和への貢献	
小分類	01 国際化・広域交流活動の推進	

事務事業名	国際交流促進事業費	所管課	秘書広報課
		決算額	393千円
事業内容	友好都市盟約の趣旨に則り、相互の友好交流を促進する。		
成果・実績	カムループス市交流促進費 2千円 令和3年7月1日、両市長による「カムループス友好都市提携30周年オンライン会談」を開催  <ul style="list-style-type: none"> ・カムループス市公式訪問団 中止 ・宇治市中学生訪問団の派遣 中止 ・トンプソン・リバーズ大学市民留学生の派遣 中止 		
	咸陽市交流促進費 391千円 友好都市締結35周年を記念し、両市において絵画展を開催 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  咸陽市 令和3年10月18日から27日まで開催 </div> <div style="text-align: center;">  宇治市 令和3年12月13日から17日まで開催 </div> </div>		
	ヌワラエリヤ市交流促進費 0千円		
事業評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、公式訪問団等の派遣や受入れなど、人的交流は行うことができなかったが、オンラインの活用や文化的交流を行うことにより、友好都市との交流を図ることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	市長公室
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進	
小分類	04 効果的な組織機構の確立と職員の人材育成	

事務事業名	職員研修費	所管課	人事課
		決算額	3,310千円
事業内容	宇治市職員の研修に関する規程に基づき、職務の遂行に必要な知識、技能の向上を図るとともに、職員としての資質と教養を高めるため、職員研修を実施する。		
成果・実績	<p>人口減少社会を迎えた今、市民ニーズを的確に把握する中で、時代の変化を敏感に察知し、活力にあふれ持続的に発展する魅力ある宇治市を築いていくため、「宇治市職員人材育成基本方針」に基づく研修を実施し、職員の育成に努めた。</p> <p>求められる職員像</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「創造する職員」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期的かつ多面的な視野で新しい宇治市を創造【Create】 (2) 「ニーズや変化をキャッチする職員」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民ニーズを的確に把握、時代の変化を敏感に察知【Catch】 (3) 「チャレンジする職員」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 困難な状況や課題に対して前向きに挑戦【Challenge】 (4) 「コミュニケーション能力の高い職員」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民から信頼される誠実な対応、周囲との積極的な意思疎通【Communicate】 (5) 「市民と協働する職員」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の方々と連携し、市民参加・協働を促進【Collaborate】 <p>基本研修 新規採用職員研修、初級職員研修、中級職員研修、管理職研修など</p> <p>特別研修 新任庶務担当者研修、安全運転研修、人権研修、市長とAfternoonTeaミーティングなど</p> <p>派遣研修 京都府市町村振興協会 全国市町村国際文化研修所など</p>		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年より実施時期を変更したり、内容を一部変更しながら各種研修を実施し、職務の遂行に必要な知識、技能の向上等を図った。また、京都府市町村振興協会や各種団体が実施するeラーニング、映像・テキスト研修などのオンライン研修も積極的に活用した。令和4年度においても、感染症対策を講じた上で職員研修を実施し、計画的・効果的な人材育成に取り組む必要がある。</p>		



市長とAfternoonTeaミーティング

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	市長公室
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進	
小分類	04 効果的な組織機構の確立と職員の人材育成	

事務事業名	政策形成プログラム推進事業費	所管課	人事課
		決算額	2,420千円
事業内容	各部から選出された若手職員がチームを組み、チームごとに政策研究テーマを設定し、自ら課題を発見し、チームで共有、検討しながら課題解決につなげることができる能力の向上を図るワークショップ型の研修を実施し、研修参加者が幹部職員の前で自ら立案した政策についてプレゼンテーションを行うチーム型政策研究プログラムを実施する。		
成果・実績	<p>12名の参加者が3チームに分かれ、それぞれ 子どもの自由な未来を守る、 これからの地域づくり、 認知症 “ になる前 ” の人にもやさしいまち・うじの推進、 についての政策研究を行った。</p> <p>組織横断的に職員が参加したことにより、職種間の新たな交流や、多様な価値観に触れる機会が生まれた。</p> <p>市の課題を自ら発見する中で、より広い視野で市の現状を捉える機会が生まれた。</p>		
事業評価	<p>行政運営上の課題の解決手法や、重点施策をより推進する手法などについて、チーム単位で検討を行うことにより、知識を吸収するだけでなく、職員の政策立案能力の向上が図れた。</p> <p>令和3年度については、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、集合型研修にて実施した。また、研修期間中はLINEオープンチャットを通じて、講師を含めた全受研者間がコミュニケーションを取れる環境を構築することにより、それぞれの課題について、深い議論のもと政策研究が実施できた。</p> <p>今後も職員の自発性や積極性を向上させるべく、より効果的な手法を検討しながら、継続的に事業を実施する必要がある。</p>		



チーム型政策研究プログラムの様子

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	市長公室
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進	
小分類	03 行政サービスの充実	

事務事業名	職員健康管理費	所管課	職員厚生課
		決算額	27,019千円
事業内容	職員の健康管理、疾病予防のための各種健康診断業務及びメンタルヘルス対策を講じるための相談業務などを行う。		
成果・実績	<p>労働安全衛生法に基づき、職員を対象に定期健康診断を実施した。受診後のフォロー及び職員の健康意識向上のため、生活習慣改善教室、産業医による個別指導などを行った。</p> <p>職場のメンタルヘルスカケアを推進するため、「宇治市職員のメンタルヘルスカケアプラン」に基づき、予防から再発防止までの対策として、産業医による相談事業、職場復帰訓練（試し出勤）などを実施した。</p> <p>長時間の労働による健康被害を予防するため、超過勤務者等に対して健康調査及び産業医による面接指導などを実施した。</p> <p>職員健康管理医師報酬 1,440千円 産業医2人（精神科医、内科医）による復職相談及び安全衛生管理業務など 産業医による面談 24回（月2回定期的に実施）</p> <p>「心の相談」医師等謝礼 935千円 相談事業の実施、メンタルヘルス対策の推進</p> <p>職員（嘱託含む）各種健診手数料 12,527千円 定期健康診断、B型肝炎血液検査、深夜業務健康診断など</p> <p>特殊健康診断等委託料 11,352千円 定期健康診断の有所見者のフォロー（二次健診、生活習慣改善教室等） 頸肩腕・腰痛健診やVDT作業従事者健診、職業病予防の健康教室 メンタル不調予防のためのストレスチェックなど</p>		
事業評価	労働安全衛生法に基づき、事業者として実施する職員の定期健康診断をはじめ、各種健診等を実施し、健康状態の把握及び疾病防止を行い、メンタルヘルス対策について正しい情報を提供することにより、職員の心身の健康増進を図ることができた。今後も引き続き、職員の健康の保持・増進に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	01 地方分権への対応と計画的・効率的な行政運営の確立と公共施設の適正化

所管部局
政策企画部

事務事業名	有料広告事業（歳入）	所管課	政策戦略課他		
		決算額	13,006千円		
事業内容	<p>新たな歳入の創出、財源の確保に関する取組の一環として、市広報媒体への有料広告の掲載を実施しており、広告媒体の拡充及び広告料収入を活用した新たなサービスツールの導入など、業務改善、市民サービスの向上に努める。</p>				
成果・実績	広告料収入実績及び効果額 (千円)				
	媒体名	令和2年度		令和3年度	
		歳入	効果額 (歳出減相当)	歳入	効果額 (歳出減相当)
	ホームページバナー	550	-	550	-
	市政だより	3,962	-	3,630	-
	車両（公用車・ごみ収集車・水道）	1,089	-	1,344	-
	トイレ壁面・公共施設マップ	792	-	792	-
	窓口用封筒	-	300	-	300
	源氏物語ミュージアム事業案内リーフレット	140	-	140	-
	宇治子育て情報誌	-	5,000	-	5,000
	窓口案内システム	104	600	104	600
	婚姻届及び記載例等冊子	-	120	-	120
総合情報誌（くらしの便利帳）	-	30,000	-	-	
納税通知書送付用封筒	-	276	-	276	
空き家情報誌	-	150	-	150	
小計	6,637	36,446	6,560	6,446	
合計		43,083		13,006	
事業評価	<p>市広告媒体への有料広告の掲載により、歳入の確保及び市民サービスの向上を図ることができた。引き続き、広告媒体の拡充について検討し、新たな歳入の確保に努める必要がある。</p>				

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	政策企画部
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進	
小分類	01 地方分権への対応と計画的・効率的な行財政運営の確立と公共施設の適正化	

事務事業名	ふるさと応援寄付金（歳入）	所管課	政策戦略課																								
		決算額	176,901千円																								
事業内容	自治体に寄付をすると住民税等が控除となるふるさと納税制度について、本市では「ふるさと宇治のまちづくりの応援のお願い」の取組として、平成20年10月から実施している。																										
成果・実績	<p>大手寄付受付ポータルサイトへの掲載継続、返礼品の追加、広報の強化などにより、寄付件数、寄付金額ともに大幅に増加した。</p> <p>ふるさと応援寄付金の推移</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>品目数</td> <td>123</td> <td>138</td> <td>247</td> <td>315</td> <td>356</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>3,058</td> <td>3,410</td> <td>1,937</td> <td>4,765</td> <td>10,839</td> </tr> <tr> <td>金額(千円)</td> <td>77,948</td> <td>70,080</td> <td>59,433</td> <td>103,057</td> <td>176,901</td> </tr> </tbody> </table> <p>品目数は、各年度3月31日現在の数</p>			年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	品目数	123	138	247	315	356	件数	3,058	3,410	1,937	4,765	10,839	金額(千円)	77,948	70,080	59,433	103,057	176,901
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
	品目数	123	138	247	315	356																					
	件数	3,058	3,410	1,937	4,765	10,839																					
金額(千円)	77,948	70,080	59,433	103,057	176,901																						
	 																										
事業評価	市内外の方からの寄付を市政運営に役立てるとともに、宇治市の特産品のPRができた。更なる内容の充実と広報の強化により、寄付受入件数、金額の増加を図る。																										

事務事業名	総合計画関連事業費	所管課	政策戦略課
		決算額	1,980千円
事業内容	次期総合計画について、現在の「宇治市第5次総合計画第3期中期計画」の施策・事業を評価する中で、社会情勢に柔軟に対応した実現性の高い計画となるように策定する。		
成果・実績	令和4年度から令和15年度までを計画期間とする「宇治市第6次総合計画」の策定に向けて、宇治市総合計画審議会を開催した。		
	<p>宇治市総合計画審議会委員報酬 1,776 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇治市総合計画審議会委員 31 人 ・ 宇治市総合計画審議会 全体会 5 回 専門部会（3部会）各2回 <p>第5次総合計画及び中期計画事務費 204 千円</p>		
事業評価	「宇治市第5次総合計画」の実現に向け、事業の進捗管理及び各事業担当課との調整など、計画期間中の主な施策・事業について評価を行い、事業の改善等を行うことができた。令和4年度からは、「宇治市第6次総合計画」の実現に向け、引き続き施策・事業の評価を行う中で、社会情勢に対応した取組を進めて行く必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	01 地方分権への対応と計画的・効率的な行財政運営の確立と公共施設の適正化

所管部局
政策企画部

事務事業名	公共施設等総合管理計画策定費	所管課	政策戦略課
		決算額	18,172千円
事業内容	<p>持続可能な市民サービスを提供するため、宇治市公共施設等総合管理計画の基本方針に基づく「長寿命化計画」及び「個別施設計画」として、「宇治市公共施設アセットマネジメント推進計画」を策定するとともに、まちづくりの重要な役割を担う公共施設について今後の方向性を定めた「公共施設の将来像」を策定する。</p>		
成果・実績	<p>公共施設のアセットマネジメントを着実に推進するため、公共施設等総合管理計画の方針に基づき、長寿命化に向けた基本的な取組方法をはじめ、実施にかかる対策費用・効果額を試算し、将来に要する費用の見通しを立てるとともに、個別施設ごとの対策内容を取りまとめた。</p> <p>また、これからの公共施設のあり方として、集約化・複合多機能化、既存施設における機能の見直しなど、今後の公共施設の方向性を定めた将来像を策定した。</p>		
事業評価	<p>「宇治市公共施設アセットマネジメント推進計画」及び「公共施設の将来像」を策定したことにより、今後の方針を示すことができた。今後は個別施設の改修等の進行管理を行うとともに、公共施設の将来像に基づき、市民参画・市民協働を推進する拠点づくりに取り組む。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	02 行政改革の推進

所管部局
政策企画部

事務事業名	政策形成プログラム推進事業費	所管課	政策戦略課																				
		決算額	1,262千円																				
事業内容	行政課題に対して、組織的に課題解決の手法を研究、提案、実施することで課題解決能力の向上及び政策立案能力の向上を図る。																						
成果・実績	<p>政策研究</p> <p>庁内で募集した研究課題の中から市民ニーズ等を踏まえ、担当課において研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 採択事業一覧 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">担当課</th> <th>研究テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資産税課</td> <td>資産税課と空き家対策室の連携による課税の適正化及び空き家対策の推進</td> </tr> <tr> <td>自治振興課</td> <td>地域コミュニティの活性化のための庁内横断的連携による市民協働</td> </tr> <tr> <td>ごみ減量推進課</td> <td>ペットボトルの市民参加型回収システムの研究</td> </tr> <tr> <td>ごみ減量推進課</td> <td>災害廃棄物の市民向けマニュアル</td> </tr> <tr> <td>自主研究活動</td> <td>アート作品の対話型鑑賞による「生きづらさ」問題へのアプローチ</td> </tr> </tbody> </table> <p>政策アイデア 5件（フリー部門4件、事務提案アイデア1件）</p> <p>職員からのアイデア及び事務事業の改善に効果を発揮するアイデアの募集を行い、市政への参加意欲及び政策立案能力の向上を図った。</p> <p>優秀政策表彰</p> <p>市民サービスの向上等に効果を上げたと認められる優れた取組を表彰し周知することで、全庁的な取組への波及及び職員の企画立案の意欲向上の促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市長奨励賞 3件 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">担当課</th> <th>案件名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治振興課</td> <td>市民と行政の連携による地域課題の解決に向けた取組</td> </tr> <tr> <td>ごみ減量推進課</td> <td>ドライブスルー形式による資源物の回収</td> </tr> <tr> <td>学校教育課</td> <td>まなび支援員の配置</td> </tr> </tbody> </table>			担当課	研究テーマ	資産税課	資産税課と空き家対策室の連携による課税の適正化及び空き家対策の推進	自治振興課	地域コミュニティの活性化のための庁内横断的連携による市民協働	ごみ減量推進課	ペットボトルの市民参加型回収システムの研究	ごみ減量推進課	災害廃棄物の市民向けマニュアル	自主研究活動	アート作品の対話型鑑賞による「生きづらさ」問題へのアプローチ	担当課	案件名	自治振興課	市民と行政の連携による地域課題の解決に向けた取組	ごみ減量推進課	ドライブスルー形式による資源物の回収	学校教育課	まなび支援員の配置
担当課	研究テーマ																						
資産税課	資産税課と空き家対策室の連携による課税の適正化及び空き家対策の推進																						
自治振興課	地域コミュニティの活性化のための庁内横断的連携による市民協働																						
ごみ減量推進課	ペットボトルの市民参加型回収システムの研究																						
ごみ減量推進課	災害廃棄物の市民向けマニュアル																						
自主研究活動	アート作品の対話型鑑賞による「生きづらさ」問題へのアプローチ																						
担当課	案件名																						
自治振興課	市民と行政の連携による地域課題の解決に向けた取組																						
ごみ減量推進課	ドライブスルー形式による資源物の回収																						
学校教育課	まなび支援員の配置																						
事業評価	行政課題を発見し、解決に向けた研究の実施、改善の提案などに取り組むことにより、職員の政策立案能力の向上に資することができた。 引き続き、庁内での積極的な政策研究、政策提案の促進を図り、幅広い行政分野での課題解決に向けた取組を検討する必要がある。																						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	政策企画部
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進	
小分類	05 まちの魅力を活用した地方創生の推進	

事務事業名	東京しぶや連携交流事業費	所管課	政策戦略課
		決算額	3,660千円
事業内容	<p>京都府山城地域の12市町村及び東京都渋谷区が連携し、「人」や「企業等」が、日本固有の「和文化」と国際的な「多文化」の融合を図り、それぞれの地域が一過性ではない「深い交流」を持続的に展開する環境を創り出すことにより、両地域の「関係人口」の創出・拡大を目指す。</p>		
成果・実績	<p>京都やましる地域×東京しぶや連携 ～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～ 東京都渋谷区と連携し、関係人口の創出に向けた取組を実施した。</p> <p>京都の茶文化進化事業 渋谷区内（近畿食市）で実施した交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山城産品を使用したメニューを提供 ・お茶の美味しい淹れ方・飲み方の実演 <p>お茶の京都・東京しぶや特産品づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コワーキングスペースにおいて、オリジナルブレンド茶の試飲 ・商品化を目的としたアンケート調査の実施 ・渋谷区役所内の食堂にて、山城産品を使用したメニューを提供 <p>渋谷カルチャー進化事業 山城地域を北と南の2つに分け、各市町村を巡るオンラインツアーを開催</p>		
事業評価	<p>京都やましる地域、東京しぶやの文化や特産品を活かし、それぞれの地域で「交流」を図ることができた。今後も引き続き、両地域の「関係人口」の創出・拡大を目指し、新たな価値を創出する取組を展開する。</p>		



事務事業名	「まちにわ」ネットワーク形成事業	所管課	政策戦略課
		決算額	3,993千円
事業内容	<p>中宇治地域の三角形街区（宇治橋通り・県通り・本町通りに囲まれたエリア）周辺に広がる空間を、地域の人や訪れた人が共有して使うことのできる「まちにわ」として活用することで、子育てにやさしいまち（誰もが暮らしやすい豊かなまち）を目指す。</p>		
成果・実績	<p>子育てにやさしいまち実現プロジェクト事業の一環として、中宇治地域を対象に、子どもをはじめとした地域の方がまちの魅力を発見する機会の創出や、地域の調査を実施した。</p> <p>「まちにわ」ワークショップの実施 子どもをはじめとした地域の方がまちづくりに参画する機会の創出や、子どもの視点によるまちづくりを推進するため、ワークショップを実施した。</p> <p>第1回 7月31日 まちあるきワークショップ 第2回 8月1日 模型作成ワークショップ 第3回 11月7日 「まちにわ」づくりワークショップ</p> <p>中宇治地域調査 「まちにわ」として活用できる地域の空間や、人の流れを把握する調査を行った。</p>		
事業評価	<p>ワークショップや地域調査を実施し、中宇治地域における子育てにやさしいまちの実現に向けた取組を推進することができた。今後は、地域の交流の場形成に向けて、市民協働によるまちづくりを推進する必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	05 まちの魅力を活用した地方創生の推進

所管部局
政策企画部

事務事業名	地方創生推進交付金（歳入）	所管課	政策戦略課・財政課
		決算額	38,233千円

事業内容	<p>京都府全域において本市の持つ地域資源を国内外へ広く発信するとともに、伝統文化の活用・継承による関係人口の創出及び地域人材・資源の育成・活用による移住定住の促進を図る。</p> <p>また、産業戦略に基づき、市内企業の新商品の開発や販路拡大、生産性の向上などに資する事業を実施し、将来にわたって持続的に発展できる強い市内産業を創り、市民の豊かな暮らしを実現する。</p> <p>加えて、京都府山城地域と東京都渋谷区と連携し、企業間・住民間などの多様な繋がり構築を進め、関係人口の創出と拡大を推進する。</p>
------	--

成果・実績	地方創生推進交付金																
	あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らしを」 ～みんなが主役の地域振興事業～																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>充当事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>お茶の京都DMO負担金</td> <td>7,439 千円</td> </tr> <tr> <td>滞在誘発のための魅力発信事業</td> <td>1,500 千円</td> </tr> <tr> <td>伝統文化活用・継承による関係人口創出事業</td> <td>2,921 千円</td> </tr> <tr> <td>地域人材、資源の育成、活用による移住定住促進事業</td> <td>581 千円</td> </tr> <tr> <td>新たな都市整備によるコミュニティ活性化事業</td> <td>6,303 千円</td> </tr> <tr> <td>地域まちづくり共生事業</td> <td>617 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>19,361 千円</td> </tr> </tbody> </table>	対象事業	充当事業費	お茶の京都DMO負担金	7,439 千円	滞在誘発のための魅力発信事業	1,500 千円	伝統文化活用・継承による関係人口創出事業	2,921 千円	地域人材、資源の育成、活用による移住定住促進事業	581 千円	新たな都市整備によるコミュニティ活性化事業	6,303 千円	地域まちづくり共生事業	617 千円	合 計	19,361 千円
	対象事業	充当事業費															
	お茶の京都DMO負担金	7,439 千円															
	滞在誘発のための魅力発信事業	1,500 千円															
	伝統文化活用・継承による関係人口創出事業	2,921 千円															
	地域人材、資源の育成、活用による移住定住促進事業	581 千円															
	新たな都市整備によるコミュニティ活性化事業	6,303 千円															
	地域まちづくり共生事業	617 千円															
合 計	19,361 千円																
<p>広がる、生まれる、進化する“産業交流都市・UJI”推進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>充当事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業のしやすい環境づくり事業</td> <td>226 千円</td> </tr> <tr> <td>市内企業の情報発信事業</td> <td>2,382 千円</td> </tr> <tr> <td>市内企業の成長支援事業</td> <td>6,505 千円</td> </tr> <tr> <td>人材不足への対応事業</td> <td>906 千円</td> </tr> <tr> <td>事業の担い手確保事業</td> <td>7,023 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>17,042 千円</td> </tr> </tbody> </table>	対象事業	充当事業費	事業のしやすい環境づくり事業	226 千円	市内企業の情報発信事業	2,382 千円	市内企業の成長支援事業	6,505 千円	人材不足への対応事業	906 千円	事業の担い手確保事業	7,023 千円	合 計	17,042 千円			
対象事業	充当事業費																
事業のしやすい環境づくり事業	226 千円																
市内企業の情報発信事業	2,382 千円																
市内企業の成長支援事業	6,505 千円																
人材不足への対応事業	906 千円																
事業の担い手確保事業	7,023 千円																
合 計	17,042 千円																
<p>「京都やましろ地域×東京しぶや連携～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>充当事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業負担金</td> <td>1,830 千円</td> </tr> </tbody> </table>	対象事業	充当事業費	事業負担金	1,830 千円													
対象事業	充当事業費																
事業負担金	1,830 千円																

事業評価	<p>交付金を活用して、本市の地域資源の積極的な発信をはじめ、産業戦略に基づく市内企業の支援や人材確保策などの市内経済の活性化、広域連携による関係人口創出に資する施策を推進することができた。今後も、国の動向を注視し、各種事業の状況把握、効果などの分析に努め、実施事業を検討する必要がある。</p>
------	--

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実
小分類	03 行政情報化の推進

所管部局
政策企画部

事務事業名	ICT活用推進事業費	所管課	デジタル政策課						
		決算額	12,303千円						
事業内容	ICT活用推進の取組としてタブレット端末、テレワーク端末などを活用し、業務の効率化、充実化を図る。								
成果・実績	<p>タブレット端末（iPad）については、翻訳アプリの導入による窓口での多言語対応を図るとともに、ペーパーレス会議システムの導入による印刷事務の軽減及び避難所開設時の情報共有ツールとして活用を行った。</p> <p>また、テレワーク端末については、端末の準備が一定整った5月から、京都府のまん延防止等重点措置等が解除される7月11日までの間、出勤者削減のための在宅勤務の環境整備として活用し、以降については、オンライン会議等において活用を行った。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 60%;">タブレット端末関連経費（135台）</td> <td style="text-align: right;">7,456 千円</td> </tr> <tr> <td>ペーパーレス会議システム関連経費</td> <td style="text-align: right;">1,550 千円</td> </tr> <tr> <td>テレワーク端末関連経費（70台）</td> <td style="text-align: right;">3,297 千円</td> </tr> </table>			タブレット端末関連経費（135台）	7,456 千円	ペーパーレス会議システム関連経費	1,550 千円	テレワーク端末関連経費（70台）	3,297 千円
タブレット端末関連経費（135台）	7,456 千円								
ペーパーレス会議システム関連経費	1,550 千円								
テレワーク端末関連経費（70台）	3,297 千円								
事業評価	市民の利便性の向上と行財政運営の効率化を図るための環境整備が一定できた。今後も状況に応じて、運用方法の見直しや台数の精査など、更に効果的・効率的な活用を行う。								

事務事業名	公共施設Wi-Fi環境整備事業費	所管課	デジタル政策課
		決算額	1,483千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対応しつつ、利用者の利便性向上を図るため、Wi-Fi環境の整備を行う。		
成果・実績	モバイルルータ63台を公共施設27か所に配置し、利用者のオンライン会議や活動内容の配信などに活用できる環境整備を行った。		
事業評価	「新しい生活様式」に対応し、利用者の利便性向上を図るための環境整備ができた。今後も適切な維持管理に加え、更なる効果の向上のために新たな活用方法の検討を行う。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実
小分類	03 行政情報化の推進

所管部局
政策企画部

事務事業名	オンライン申請環境整備事業費	所管課	デジタル政策課
		決算額	7,269千円
事業内容	行政手続きのオンライン化の取組として、市民サービスの向上と窓口の混雑緩和及び事務の簡素化のため、オンラインによる証明書の交付申請等手続の環境整備を行う。		
成果・実績	オンライン申請対応証明書・手続		
	各種証明書の発行		開始時期
	印鑑登録証明書	令和4年1月	
	住民票の写し		
	戸籍全部事項証明書		
	戸籍個人事項証明書		
	除かれた戸籍全部事項証明書等		
	除かれた戸籍個人事項証明書等		
	戸籍附票		
	後見等の証明書		
	独身証明書		
	課税（非課税）・所得証明書		
	固定資産課税台帳（名寄帳）閲覧申請	令和4年3月	
	固定資産評価証明書・課税証明書		
	納税証明書		
完納証明書（市税について滞納がないことの証明書）			
軽自動車税（種別割）納税証明書（車検用）			
各種手続		開始時期	
転出届	令和4年1月		
事業評価	オンライン申請環境を整備することにより、証明書発行申請や転出届のための来庁が不要となり、市民サービスの向上や「新しい生活様式」に対応した取組ができた。周知広報や問い合わせ対応を充実させることにより、更なるサービス利用者の増加を図る。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	政策企画部
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進	
小分類	03 行政サービスの充実	

事務事業名	個人番号カード交付事務費	所管課	デジタル政策課																																
		決算額	146,023千円																																
事業内容	マイナンバーカードの交付を行うほか、電子証明書の発行・更新や暗証番号の再設定などマイナンバーカードに関連する諸手続を行う。																																		
成果・実績	<p>マイナンバーカード専用窓口において円滑なカード交付を図るとともに、カードの交付促進や健康保険証の連携申込、マイナポイント予約・申込支援に取り組んだ。</p> <p>マイナンバーカード交付状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付数 (件)</th> <th>交付数累計 (件)</th> <th>交付率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1,665</td> <td>1,665</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>14,694</td> <td>16,359</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>3,252</td> <td>19,611</td> <td>10.4</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,248</td> <td>21,859</td> <td>11.6</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>3,860</td> <td>25,719</td> <td>13.7</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>25,206</td> <td>50,925</td> <td>27.4</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>26,368</td> <td>77,293</td> <td>41.8</td> </tr> </tbody> </table>			年度	交付数 (件)	交付数累計 (件)	交付率 (%)	平成27年度	1,665	1,665	0.9	平成28年度	14,694	16,359	8.7	平成29年度	3,252	19,611	10.4	平成30年度	2,248	21,859	11.6	令和元年度	3,860	25,719	13.7	令和2年度	25,206	50,925	27.4	令和3年度	26,368	77,293	41.8
年度	交付数 (件)	交付数累計 (件)	交付率 (%)																																
平成27年度	1,665	1,665	0.9																																
平成28年度	14,694	16,359	8.7																																
平成29年度	3,252	19,611	10.4																																
平成30年度	2,248	21,859	11.6																																
令和元年度	3,860	25,719	13.7																																
令和2年度	25,206	50,925	27.4																																
令和3年度	26,368	77,293	41.8																																
事業評価	マイナンバーカードの普及・促進に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響等もあり、交付数が前年度を若干上回るに留まった。今後更なる普及に取り組む必要がある。																																		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	01 安全・安心なまちづくり

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	安全・安心まちづくり推進事業費	所管課	総務課
		決算額	837千円
事業内容	地域における犯罪の発生を未然に防止するため、「宇治市安全・安心まちづくり条例」に基づき、安全・安心なまちづくりの取組を展開する。		
成果・実績	地域における自主的な防犯活動の支援に取り組んだ。 安全・安心まちづくり補助金の交付 地域住民への防犯啓発、通学路の点検、児童生徒の登下校時の見守り活動、団体内部における防犯情報の共有、地域ぐるみの防犯パトロールの実施などに取り組む防犯推進団体に対して、活動を支援するための補助金を交付した。 市民の防犯意識の啓発 12月の「市民安全・安心推進旬間」に宇治市教育委員会主催の「宇治市子どもの安全な生活を守るネットワーク会議」を開催した。また、「防犯講演会」についても12月に実施した。		
事業評価	防犯推進団体への活動支援等により、安全・安心なまちづくりに資する取組を推進できた。地域における自主的な防犯活動が一層推進されるよう、今後も引き続き「宇治市第4次防犯推進計画」に定める各種施策に着実に取り組む必要がある。		

事務事業名	防災・防犯カメラ管理事業費	所管課	総務課
		決算額	2,052千円
事業内容	市民の安全で安心な暮らしの実現に向け、街頭における犯罪の抑止と市民の体感治安の向上を目的として、防犯カメラ及び防災・防犯カメラの設置及び管理を行う。		
成果・実績	防犯カメラ21台、防犯カメラ付き自動販売機1台及び防災・防犯カメラを14台設置しており、適正な管理を行った。 防犯カメラ 277千円 ・電気料金、点検費等 防災・防犯カメラ 1,775千円 ・保守委託料、通信費等		
事業評価	路上犯罪の発生密度が高く、不特定多数の市民等が通行する駅周辺への防犯カメラや防災と防犯の両面で活用する防災・防犯カメラの設置により、市民の体感治安の向上を図ることができた。今後も適切に維持管理し安定した運用を行い、市民の体感治安の向上に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	01 安全・安心なまちづくり

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	防犯カメラ設置事業補助金	所管課	総務課
		決算額	955千円
事業内容	街頭での高齢者や子どもの見守り、犯罪発生を抑止及び体感治安の向上を図るため、福祉未来基金を活用し、自治会・町内会等を対象に防犯カメラの設置に係る費用のうち、補助対象経費の1/2(上限10万円/台)を補助する。		
成果・実績	6自治会等に対し、計10台の防犯カメラ設置に対する補助金を交付した。 防犯カメラ設置事業補助金 955千円		
事業評価	防犯推進組織の活動支援等の取組により、安全・安心なまちづくりを推進できた。今後も引き続き、「宇治市第4次防犯推進計画」に基づき、地域における自主的な防犯活動の一層の推進に取り組む必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	01 安全・安心なまちづくり

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	犯罪被害者等支援事業費	所管課	総務課
		決算額	280千円
事業内容	犯罪被害者等が置かれた状況が社会に十分理解され、犯罪被害者等が孤立することなくその権利利益が保護されるよう、関係機関等と連携しながら犯罪被害者等への支援を行う。		
成果・実績	<p>犯罪被害者等への支援や、支援の必要性に対する市民理解の浸透に向けた広報・啓発を実施した。</p> <p>犯罪被害者等支援の情報提供 総務課にワンストップ窓口を設置するとともに（公社）京都犯罪被害者支援センターをはじめ関係部署等と連携し、犯罪被害者の支援施策の情報提供に努めることで被害にあった方の支援体制を整えた。</p> <p>「ホンデリングプロジェクト」の実施 犯罪被害者週間を中心とした11月22日から12月3日までの間、古本等の回収箱を市内公共施設17か所に設置し、売却収益を犯罪被害者等の支援に充てる「ホンデリングプロジェクト」に取り組んだ。</p> <p>犯罪被害者等見舞金の支給 犯罪被害等に対する見舞金を支給した。</p> <p>関係機関との連携 （公社）京都犯罪被害者支援センターと連携し、犯罪被害者支援講演会を開催した。</p>		
事業評価	犯罪被害者等への支援及び関係機関との連携による啓発の実施等により犯罪被害者支援施策の推進を図った。今後も引き続き適切な支援及び関係機関との連携による効果的な啓発の実施等に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実
小分類	01 市民参加機会の充実と情報公開の推進

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	個人情報事務費	所管課	総務課																		
		決算額	100千円																		
事業内容	<p>「宇治市個人情報保護条例」は、行政の保有する個人情報に対するアクセス権及びコントロール権を具体的に保障し、個人の権利利益の保護を図るものである。情報公開制度とあわせ、制度の円滑な運用を行うことにより、より充実した豊かな市民生活を実現する。</p> <p>また、市政への積極的な市民参加と公正な市政を推進するため、「宇治市情報公開条例」に沿って、市が保有する公文書の閲覧又は写しの交付を請求することができることにより、市民の知る権利を具体的に保障する。</p>																				
成果・実績	<p>個人情報の適正な取扱いを確保し、個人の権利利益の保護を図った。</p> <p>これまでの個人情報流出事案については、人事異動、担当業務再編等に伴い、特に年度当初の4月及び5月に発生する傾向がみられることから、年度当初に職員が、個人情報保護についての正しい認識と緊張感を持って個人情報の取扱いを行うよう徹底を図った。</p> <p>また、市が保有する情報を公開することにより、市政に対する市民の理解と信頼を深め、公正な市政を推進した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>個人情報開示請求 31件</p> <p>(件)</p> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>全部開示</td><td>7</td></tr> <tr><td>部分開示</td><td>13</td></tr> <tr><td>不開示 (うち不存在)</td><td>11 (8)</td></tr> <tr><td>審査請求</td><td>0</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>公文書公開請求 230件</p> <p>(件)</p> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>全部公開</td><td>161</td></tr> <tr><td>部分公開</td><td>54</td></tr> <tr><td>非公開 (うち不存在)</td><td>6 (6)</td></tr> <tr><td>取下げ</td><td>9</td></tr> <tr><td>審査請求</td><td>0</td></tr> </table> </div> </div> <p style="margin-top: 10px;">市出資法人（宇治市土地開発公社等7法人）及び指定管理者に対する開示申出等 0件 市出資法人（宇治市土地開発公社等7法人）及び指定管理者に対する公開申出 0件</p>			全部開示	7	部分開示	13	不開示 (うち不存在)	11 (8)	審査請求	0	全部公開	161	部分公開	54	非公開 (うち不存在)	6 (6)	取下げ	9	審査請求	0
全部開示	7																				
部分開示	13																				
不開示 (うち不存在)	11 (8)																				
審査請求	0																				
全部公開	161																				
部分公開	54																				
非公開 (うち不存在)	6 (6)																				
取下げ	9																				
審査請求	0																				
事業評価	<p>個人情報取扱事務登録簿の整備、個人情報開示事務等、個人情報の保護施策を実施するとともに、公文書公開請求に対しては公文書の閲覧等の事務を適正に行い、公正な市政を推進することができた。今後も制度の円滑な運用に努める。</p>																				

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実
小分類	01 市民参加機会の充実と情報公開の推進

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	各種統計調査費	所管課	総務課
		決算額	5,918千円
事業内容	「統計法」の規定に基づき、市が国の法定受託事務を行い、人口・経済・社会情勢などについて実態を把握する。		
成果・実績	法定受託事務として、下表の基幹統計に関する業務を実施した。		
	名称 (所管)	調査期日 (周期・方法)	調査対象・目的等
	学校基本調査 (文部科学省)	令和3年5月1日 (毎年・ 全数調査)	幼稚園、小・中学校、専修学校などの生徒、教員などの人数及び施設などを調査し、学校に関する基礎資料を得る。
	経済センサス 調査区管理 (総務省)		調査実施上の支障が生じないように、必要に応じ調査区を修正する。また追加された事業所情報等について、調査区の確認を行う。
	経済センサス- 活動調査 (総務省・ 経済産業省)	令和3年6月1日 (5年毎・ 全数調査)	全産業分野における事業所及び企業を対象として、経済活動の実態を明らかにするとともに、各種統計調査の母集団情報を得る。
	調査員確保対策事業(所管：総務省) 47千円		
	統計調査員の募集チラシを作成し、市内公共施設に配架を行い、登録調査員の確保を図った。		
事業評価	調査員と連携し、各種統計調査を適正に実施したことにより、本市の人口・経済・社会情勢などの実態を把握することができ、市の各施策へ活用することのできる、統計資料の基礎資料を作成することができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実
小分類	01 市民参加機会の充実と情報公開の推進

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	文書管理事務費	所管課	総務課
		決算額	360千円
事業内容	京都府下の市町村で共同利用する文書管理システムを使用し、文書及び簿冊の管理を行う。 個人情報保護及び資源の有効利用の観点から、庁内業務で使用した個人情報を含む廃棄文書をリサイクル施設で溶解し、紙への資源再生処理を行う。		
成果・実績	機密文書をリサイクル施設で溶解し、文書の復元が不可能な状態にしてから、紙への再生処理を行った。 廃棄文書リサイクル委託料 292千円 廃棄文書量 53.18 t		
事業評価	公文書を適正に管理するとともに、個人情報を含む廃棄文書を適正に処理し、個人情報の保護及び環境資源の有効活用を推進することができた。公文書管理の適正化・効率化を図るため、今後も引き続き実施する。		

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	02 国際化の推進と平和への貢献
小分類	02 平和への貢献

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	平和のつどい事業費	所管課	総務課
		決算額	1,739千円
事業内容	本市は核兵器廃絶平和都市宣言の自治体として、世界の恒久平和に向け、宇治市平和都市推進協議会を母体としながら啓発等の事業を行っており、毎年8月を中心に平和事業を実施する。		
成果・実績	核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、宇治市平和都市推進協議会が実施する、市民平和祈念集会を始め、市人権啓発課・市教育委員会との「平和 ひょうまん夏フェスタ」の共催、戦争体験アーカイブの作成などの平和啓発事業に対して、補助金を交付した。 平和都市推進協議会補助金 1,739千円		
事業評価	啓発等の平和事業を実施したことにより、平和への市民意識の醸成を図ることができた。今後も引き続き、さらなる事業効果の向上のため、事業内容の工夫・検討により、平和事業への参加者増加を図るとともに、あらゆる機会を通して平和への啓発を実施する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	03 行政サービスの充実

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	庁舎環境整備事業費	所管課	管財課
		決算額	46,860千円
事業内容	庁舎本館エレベーター利用者の安全を確保するため、令和2年度の東側エレベーター（1、2号機）改修に続き、令和3年度においては西側エレベーター（3、4号機）の改修を行う。		
成果・実績	利用者の安全を確保するために、庁舎本館西側エレベーターについて、基盤及びメインロープの交換や戸開走行保護装置設置等の改修工事を行った。併せて、運転盤等の取り替え工事も行った。 庁舎本館エレベーター改修工事 46,860千円		
事業評価	庁舎本館西側エレベーターについて、利用者の安全を確保することができた。		

事務事業名	庁舎西館耐震改修事業費	所管課	管財課
		決算額	21,338千円
事業内容	庁舎西館について、耐震補強の実施設計に基づき、令和3年度においては耐震改修工事を行う。		
成果・実績	庁舎西館に係る耐震設計に基づき、事務室や駐車場への壁の新設、既設壁の増打ち補強等の耐震改修工事を行った。 庁舎西館耐震改修工事費 21,338千円		
事業評価	庁舎西館について、来庁者及び職員の安全を確保することができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	総務・市民協働部
中分類	01 住民自治の推進	
小分類	01 地域コミュニティの育成	

事務事業名	地域社会貢献者表彰費	所管課	市民協働推進課										
		決算額	90千円										
事業内容	<p>市制施行50周年を記念に創設した制度で、市民の主体的な活動を奨励するとともに、住民自治の精神に基づき、明るく住み良い心豊かな地域社会づくりを推進するため、自発的な善行及び優れた活動によって、地域社会に対し特に顕著な貢献を行った者を表彰する。</p>												
成果・実績	<p>地域社会貢献者 22回目となる令和3年度は、10件の受賞者であった。</p> <p>受賞者名</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・内田 徹 氏</td> <td style="width: 50%;">・中西 照恵 氏</td> </tr> <tr> <td>・奥村 昇一 氏</td> <td>・西村 武美 氏</td> </tr> <tr> <td>・木下 眞智恵 氏</td> <td>・宮田 正廣 氏</td> </tr> <tr> <td>・小西 富康 氏</td> <td>・山内 繁 氏</td> </tr> <tr> <td>・芝辻 晶一 氏</td> <td>・山口 陽二 氏</td> </tr> </table>			・内田 徹 氏	・中西 照恵 氏	・奥村 昇一 氏	・西村 武美 氏	・木下 眞智恵 氏	・宮田 正廣 氏	・小西 富康 氏	・山内 繁 氏	・芝辻 晶一 氏	・山口 陽二 氏
・内田 徹 氏	・中西 照恵 氏												
・奥村 昇一 氏	・西村 武美 氏												
・木下 眞智恵 氏	・宮田 正廣 氏												
・小西 富康 氏	・山内 繁 氏												
・芝辻 晶一 氏	・山口 陽二 氏												
事業評価	<p>自発的な善行及び優れた活動を表彰することにより、地域活動の活性化及び社会貢献に対する市民の意欲向上を図ることができた。今後も引き続き、明るく住み良い心豊かな地域社会づくりを推進するため、地域活動の活性化及び社会貢献に対する市民の意欲向上を図る必要がある。</p>												

事務事業名	菟道ふれあいセンター運営費	所管課	市民協働推進課
		決算額	3,254千円
事業内容	<p>地域のコミュニティ形成の場である菟道ふれあいセンターの管理運営を行う。</p>		
成果・実績	<p>子どもから高齢者まで、地域住民の交流、趣味、娯楽、各種会合、講習会及びスポーツといった幅広い活動に利用された。</p> <p>菟道ふれあいセンター年間延べ利用人数 7,849人</p>		
事業評価	<p>菟道ふれあいセンターの適切な管理運営により、地域住民のコミュニティ活動を促進することができた。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	01 住民自治の推進
小分類	01 地域コミュニティの育成

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	コミュニティセンター運営費	所管課	市民協働推進課								
		決算額	65,997千円								
事業内容	平成18年度から地域住民で組織する地区コミュニティ推進協議会を指定管理者とし、住民自治の振興とコミュニティ活動の拠点となるコミュニティセンターの管理運営を行う。市民相互の交流と地域活動の振興、市民文化の向上、福祉の増進に寄与するとともに、住民自治意識の高揚と地域活性化に貢献する。										
成果・実績	<p>西小倉・東宇治・南宇治・槇島の4つのコミュニティセンターで合わせて8,357件、延べ74,995人の利用があった。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">西小倉コミュニティセンター運営費</td> <td style="text-align: right;">15,037千円</td> </tr> <tr> <td>東宇治コミュニティセンター運営費</td> <td style="text-align: right;">18,142千円</td> </tr> <tr> <td>南宇治コミュニティセンター運営費</td> <td style="text-align: right;">18,336千円</td> </tr> <tr> <td>槇島コミュニティセンター運営費</td> <td style="text-align: right;">14,482千円</td> </tr> </table>			西小倉コミュニティセンター運営費	15,037千円	東宇治コミュニティセンター運営費	18,142千円	南宇治コミュニティセンター運営費	18,336千円	槇島コミュニティセンター運営費	14,482千円
西小倉コミュニティセンター運営費	15,037千円										
東宇治コミュニティセンター運営費	18,142千円										
南宇治コミュニティセンター運営費	18,336千円										
槇島コミュニティセンター運営費	14,482千円										
事業評価	指定管理者によって、適切に管理運営できた。地域コミュニティの拠点施設として、今後も適切な施設の管理運営に努める必要がある。										

事務事業名	集会所維持管理費	所管課	市民協働推進課
		決算額	61,822千円
事業内容	住民相互の連帯と福祉・文化の向上を図るため、地域コミュニティづくりの拠点となる集会所の維持管理を行う。		
成果・実績	<p>公立集会所について、適切な管理運営を行うとともに、必要に応じて改修・修繕を実施し環境整備を行った。</p> <p>また、廃止した集会所について、解体工事を行った。</p>		
事業評価	公立集会所の適切な管理運営により、地域住民の身近な活動の場として地域コミュニティの活性化を図ることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	総務・市民協働部
中分類	01 住民自治の推進	
小分類	01 地域コミュニティの育成	

事務事業名	民間集会所支援補助金	所管課	市民協働推進課																
		決算額	15,792千円																
事業内容	町内会・自治会等が自主的に管理運営する民間集会所の新築または修繕などについて補助を行う。																		
成果・実績	<p>民間集会所の環境整備として、29件に補助金を交付した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">新築</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1件</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">5,000千円</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>耐震改修</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修等</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> <td style="text-align: right;">耐震改修超過分</td> </tr> <tr> <td>維持管理</td> <td style="text-align: center;">27件</td> <td style="text-align: right;">2,792千円</td> <td></td> </tr> </table>			新築	1件	5,000千円		耐震改修	1件	3,000千円		改修等	1件	5,000千円	耐震改修超過分	維持管理	27件	2,792千円	
新築	1件	5,000千円																	
耐震改修	1件	3,000千円																	
改修等	1件	5,000千円	耐震改修超過分																
維持管理	27件	2,792千円																	
事業評価	地域住民の身近な活動の場である民間集会所の改修等に補助することにより、地域コミュニティの活性化に寄与することができた。今後も継続的に地域のニーズに沿った効果的な補助制度の運用を検討する必要がある。																		

事務事業名	地域コミュニティ活動支援事業費	所管課	市民協働推進課				
		決算額	135千円				
事業内容	地域コミュニティの活性化に向けて、地域コミュニティ活動の支援に取り組み、その役割及び重要性について意識の浸透を図る。地域コミュニティのあり方及び協働の進め方について検討を行う。						
成果・実績	<p>地域コミュニティの活性化や地域課題の解決に向けて、地域コミュニティ活性化事業補助金を創設し、補助を行った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">地域コミュニティ活性化事業補助金</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1件</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">92千円</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> </table>			地域コミュニティ活性化事業補助金	1件	92千円	
地域コミュニティ活性化事業補助金	1件	92千円					
事業評価	地域コミュニティの活性化や地域課題の解決に向けて、地域コミュニティ活性化事業補助金の広報や継続的な相談支援について、引き続き実施する必要がある。						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	01 住民自治の推進
小分類	01 地域コミュニティの育成

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	コミュニティ助成事業補助金	所管課	市民協働推進課			
		決算額	15,000千円			
事業内容	一般財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成を活用し、地域コミュニティ活動の充実・強化を目的に、募集等を行い、町内会・自治会等に補助金を交付する。					
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">コミュニティセンター助成事業</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1 件</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">15,000 千円</td> </tr> </table>			コミュニティセンター助成事業	1 件	15,000 千円
コミュニティセンター助成事業	1 件	15,000 千円				
事業評価	一般財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成を活用し、町内会・自治会等に対して、制度を周知の上、補助金を交付することで、地域コミュニティの活性化に寄与することができた。					

事務事業名	地域コミュニティ再編計画推進費	所管課	市民協働推進課									
		決算額	4,000千円									
事業内容	地域コミュニティ再編計画に基づく、公立集会所の地域への無償譲渡を促進するため、地域の主体的な集会所運営の推進に向けた支援を行う。											
成果・実績	<p>地域コミュニティ再編計画の推進に向け、地域と調整を行った。 また、公立集会所の代替として民間集会所を新設した白川集会所の登記手続き及び改修等並びに廃止した集会所を運営していた町内会への活動継続に向けた倉庫設置等について補助を行った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">登記手続き</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1 件</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">300 千円</td> </tr> <tr> <td>改修等</td> <td style="text-align: center;">1 件</td> <td style="text-align: right;">2,500 千円</td> </tr> <tr> <td>活動継続支援</td> <td style="text-align: center;">4 件</td> <td style="text-align: right;">1,200 千円</td> </tr> </table>			登記手続き	1 件	300 千円	改修等	1 件	2,500 千円	活動継続支援	4 件	1,200 千円
登記手続き	1 件	300 千円										
改修等	1 件	2,500 千円										
活動継続支援	4 件	1,200 千円										
事業評価	改修等に対し補助することで、地域ニーズに応じた集会所運営に繋がり、地域コミュニティの活性化に寄与することができた。なお、今後も地域コミュニティ再編計画に基づき、地域への無償譲渡を進めるが、施設の適正配置の観点から、稼働率の低い集会所については、廃止等も視野に入れて検討する必要がある。											

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	01 住民自治の推進
小分類	01 地域コミュニティの育成

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	地域まちづくり交流空間創出事業費	所管課	市民協働推進課
		決算額	4,535千円
事業内容	地域の店舗等を活用するなど、若者や子育て世代をはじめとして多世代が集いやすく、居心地のよいコミュニティスペースやICTを活用した地域コミュニティの活性化に資する交流空間の創出を支援する。		
成果・実績	中宇治地区をモデルエリアに設定し、地域まちづくり交流空間創出事業補助金により、新たな交流空間の創出に対し補助を行った。 また、他の地域への広がりにつなげるため、交流空間創出の事例やプロセスをまとめた「まちのリビング イメージブック」を作成した。		
事業評価	中宇治地域において、交流空間の創出を図ることができた。引き続き、中宇治地域で交流空間が浸透するための支援及び他のエリアにおける展開について検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	05 勤労者福祉・消費生活の向上
小分類	02 消費生活の充実

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	消費者支援事業費	所管課	市民協働推進課																
		決算額	373千円																
事業内容	<p>事業者と消費者との間の取り引きにおいて生じた困り事に対し、専門の消費生活相談員が助言・情報提供・あっせんなどを行う。また、市民の消費生活の向上を図るため、情報発信や啓発を行う。</p>																		
成果・実績	<p>消費生活センターに相談員3名を配置し、1,114件の相談に応じた。 また、消費生活に関する出前講座や消費者月間ロビー展示・消費生活市民講座等を通じて、市民啓発や消費者団体の育成を図った。</p> <p style="text-align: center;">啓発事業</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">事業名</th> <th style="width: 20%;">実施時期</th> <th style="width: 30%;">成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出前講座</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">通年</td> <td>28回実施 588人参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">うち、子育て世代向け出前講座</td> <td>3回実施 50人参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">見守り人材向け出前講座</td> <td>1回実施 15人参加</td> </tr> <tr> <td>消費者月間ロビー展示</td> <td style="text-align: center;">5月17～21日</td> <td>250人参加</td> </tr> <tr> <td>消費生活市民講座 「立つ鳥跡を濁さず。これで安心、お墓や葬儀に関する法律知識」</td> <td style="text-align: center;">11月8日</td> <td>51人参加</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	実施時期	成果	出前講座	通年	28回実施 588人参加	うち、子育て世代向け出前講座	3回実施 50人参加	見守り人材向け出前講座	1回実施 15人参加	消費者月間ロビー展示	5月17～21日	250人参加	消費生活市民講座 「立つ鳥跡を濁さず。これで安心、お墓や葬儀に関する法律知識」	11月8日	51人参加
事業名	実施時期	成果																	
出前講座	通年	28回実施 588人参加																	
うち、子育て世代向け出前講座		3回実施 50人参加																	
見守り人材向け出前講座		1回実施 15人参加																	
消費者月間ロビー展示	5月17～21日	250人参加																	
消費生活市民講座 「立つ鳥跡を濁さず。これで安心、お墓や葬儀に関する法律知識」	11月8日	51人参加																	
事業評価	<p>専門の消費生活相談員が適切な助言、あっせんなどを行うことにより、消費生活の改善・向上に寄与することができた。令和4年度からの成年年齢引き下げをはじめ、今後も、広範な消費生活に関する苦情及び相談が想定されることから、様々な手法により市民啓発を図るとともに、各種研修会等への参加を通じて相談員の一層の資質向上に努める必要がある。</p>																		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実
小分類	02 広報・広聴活動の充実

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	広聴事務費	所管課	市民協働推進課
		決算額	63千円
事業内容	市民の行政に対する意見、要望及び困り事などについての相談機関として、関係各課及び他の行政機関に事案の解決を図るべく依頼要請を行うなどして市民の生活環境の向上を図る。		
成果・実績	<p>市民相談・行政懇談会などの内容を関係部課に伝え、適切な措置を求め、市政に反映するよう努めた。あわせて、総務省主催の行政相談への協力を行った。</p> <p>さらに、市役所、公民館、コミュニティセンターなどの公共施設26か所に設置している「市民の声」投書箱により、広い範囲から市政に対する意見、要望などを求めた。</p> <p>なお、市民相談では、近隣関係、相続、夫婦・親子、金銭貸借など市民の個々の悩み事、心配事など日常生活上での諸問題についても、専門的な相談機関を紹介するなどの対応を行い、市政への親しみと信頼感の向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民相談 1,749件 (市政相談1,392件、他の公共機関等59件、民事相談ほか298件) ・ 行政懇談会 4回 ・ 行政相談 7回 (毎月第3木曜日) 		
事業評価	市民相談・行政懇談会などを通じて市民ニーズを把握し、市民の要望を市政に反映することができた。今後も、市民に親しまれる身近な相談窓口として、より効果的な広聴手法を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	03 行政サービスの充実

所管部局
総務・市民協働部

事務事業名	行政サービスコーナー運営費	所管課	市民課														
		決算額	53,524千円														
事業内容	小倉、木幡など市内6か所の行政サービスコーナーにおいて、住民票の写し、戸籍全部事項証明書などの市民課の諸証明及び税関係の諸証明の発行業務等を行う。																
成果・実績	<p>諸証明及び税関係証明書の取扱い、他課業務の申請書等の受付を行った。</p> <p>市民課業務の年間取扱い件数（公用請求を除く）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">名称</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小倉行政サービスコーナー</td> <td style="text-align: center;">9,842</td> </tr> <tr> <td>木幡行政サービスコーナー</td> <td style="text-align: center;">11,367</td> </tr> <tr> <td>南宇治行政サービスコーナー</td> <td style="text-align: center;">7,179</td> </tr> <tr> <td>槇島行政サービスコーナー</td> <td style="text-align: center;">6,290</td> </tr> <tr> <td>東宇治行政サービスコーナー</td> <td style="text-align: center;">5,301</td> </tr> <tr> <td>開行政サービスコーナー</td> <td style="text-align: center;">4,488</td> </tr> </tbody> </table>			名称	件数	小倉行政サービスコーナー	9,842	木幡行政サービスコーナー	11,367	南宇治行政サービスコーナー	7,179	槇島行政サービスコーナー	6,290	東宇治行政サービスコーナー	5,301	開行政サービスコーナー	4,488
名称	件数																
小倉行政サービスコーナー	9,842																
木幡行政サービスコーナー	11,367																
南宇治行政サービスコーナー	7,179																
槇島行政サービスコーナー	6,290																
東宇治行政サービスコーナー	5,301																
開行政サービスコーナー	4,488																
事業評価	諸証明の発行業務を市内6か所で実施することにより、地域住民の利便性向上に努めた。今後も市民ニーズを踏まえて、サービスの充実・改善に努める必要がある。																

事務事業名	受付証明等事務費	所管課	市民課																				
		決算額	2,571千円																				
事業内容	住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部事項証明書などの諸証明発行業務を行う。																						
成果・実績	<p>住民票の写し等諸証明発行数（行政サービスコーナー取扱い分を含む）</p> <p style="text-align: right;">（通）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>印鑑登録証明書交付数</td> <td style="text-align: right;">44,745</td> </tr> <tr> <td>住民票の写し交付数</td> <td style="text-align: right;">68,496</td> </tr> <tr> <td>戸籍全部事項証明書等交付数</td> <td style="text-align: right;">16,545</td> </tr> <tr> <td>戸籍個人事項証明書等交付数</td> <td style="text-align: right;">3,318</td> </tr> <tr> <td>除かれた戸籍全部事項証明書等交付数</td> <td style="text-align: right;">7,556</td> </tr> <tr> <td>除かれた戸籍個人事項証明書等交付数</td> <td style="text-align: right;">146</td> </tr> <tr> <td>戸籍附票交付数</td> <td style="text-align: right;">2,740</td> </tr> <tr> <td>閲覧件数</td> <td style="text-align: right;">12</td> </tr> <tr> <td>諸証明交付数</td> <td style="text-align: right;">7,331</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録証交付数</td> <td style="text-align: right;">5,300</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">は件数</p>			印鑑登録証明書交付数	44,745	住民票の写し交付数	68,496	戸籍全部事項証明書等交付数	16,545	戸籍個人事項証明書等交付数	3,318	除かれた戸籍全部事項証明書等交付数	7,556	除かれた戸籍個人事項証明書等交付数	146	戸籍附票交付数	2,740	閲覧件数	12	諸証明交付数	7,331	印鑑登録証交付数	5,300
印鑑登録証明書交付数	44,745																						
住民票の写し交付数	68,496																						
戸籍全部事項証明書等交付数	16,545																						
戸籍個人事項証明書等交付数	3,318																						
除かれた戸籍全部事項証明書等交付数	7,556																						
除かれた戸籍個人事項証明書等交付数	146																						
戸籍附票交付数	2,740																						
閲覧件数	12																						
諸証明交付数	7,331																						
印鑑登録証交付数	5,300																						
事業評価	各種証明書の発行等の事務を適正に執行した。令和4年1月より行政サービスの向上と事務の簡素化及び窓口の混雑緩和のため、住民票の写し等のオンライン申請を導入した。今後も市民ニーズを踏まえて、サービスの充実・改善に努める。																						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	03 農林漁業・茶業の振興
小分類	01 農業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	新規就農者確保事業費	所管課	農林茶業課
		決算額	6,000千円
事業内容	<p>農業者の高齢化が急速に進展する中、農業を持続させるためには新規就農者を確保する必要があるため、経営確立に資する資金の交付等により、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。</p>		
成果・実績	<p>新規就農者4人に対し、農業次世代人材投資資金（経営開始型）を交付した。</p>		
事業評価	<p>新規就農者に対し農業次世代人材投資資金を交付することにより、農業の持続と振興を図ることができた。農業者の高齢化に対応する取組が必要であるため、今後も国・京都府の動向を注視し、引き続き就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。</p>		

事務事業名	巨椋池排水機場管理協議会負担金	所管課	農林茶業課
		決算額	26,890千円
事業内容	<p>国営総合農地防災事業で整備された巨椋池排水機場を管理するため、本市、京都市、久御山町で管理協議会を組織し、排水機場の管理を行う。</p>		
成果・実績	<p>巨椋池排水機場管理協議会への負担を通して、排水機場の適正な管理及び運転を行い、水害の防止に寄与した。</p>		
事業評価	<p>関係団体と巨椋池排水機場管理協議会を組織し、排水機場の維持管理を行ったことにより、災害の未然防止を図ることができた。今後も関係団体と連携し、排水機場の適切な施設管理に努める必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	03 農林漁業・茶業の振興
小分類	01 農業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	農業者等経営改善支援事業費	所管課	農林茶業課
		決算額	818千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受けた農林水産業者等に対し、早急な出荷・販売の回復など事業継続のための取組を支援する。		
成果・実績	申請件数 1件 (内訳：宇治市茶生産組合)		
事業評価	新たな販路の開拓や出荷・販売できない農林水産物を使った新商品の試作・開発、3密の条件下における作業に伴うマスク・消毒液等の経費などに係る費用の一部について補助を行うことにより、事業継続のための支援をすることができた。		

事務事業名	農産物継続生産支援補助金	所管課	農林茶業課
		決算額	21,998千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大により、農産物の需要が減少し、農業者の経営が圧迫されることや産地の縮小が懸念される。これらの農業者を支えるため、農業者が組織する団体が行う生産に向けた取組に対して支援する。		
成果・実績	申請件数 3件 (内訳：宇治市茶生産組合、野菜生産組合、花き生産組合)		
事業評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、販売額が減少するなどの影響を受けた農産物の継続生産に向けた取組に対し支援を行った。今後も新型コロナウイルス感染症の影響や農産物の市場動向などを注視し、補助実施について検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	03 農林漁業・茶業の振興
小分類	01 農業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	宇治のこだわり米緊急支援事業費	所管課	農林茶業課
		決算額	4,000千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の拡大により、価格の下落の影響が大きい山城産良質米を支えるため、宇治のこだわり米への緊急支援策を実施する。		
成果・実績	<p>米消費を喚起するイベントの実施（915千円）</p> <p>宇治市産米の普及促進のため、「お茶と宇治のまち歴史公園」で開催されたイベントにて販売するとともに、サンプル品や試食用おにぎりを提供（JA京都やましろ中宇治支店に補助）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治市産こだわり米の販売（5kg袋500袋） ・試食用米（2合袋1,000袋）、試食用おにぎり（1,000個） 		
	<p>良質米生産者への次期作支援（3,085千円）</p> <p>良質米生産者の次期作支援を行ったJAに対し、支援金を交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：市内良質米生産者49名 ・対象良質米：市内JAに出荷された「こだわり米」「特別栽培米」7,713袋 ・補助額：30kg袋あたり400円 		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症により、販売額が減少するなどの影響を受けた主食用米に向けた取組に対し支援を行った。本市の主要な作付け品種であるヒノヒカリは、米の食味ランキングで最上位区分である「特A」として評価されたところであるが、今後も新型コロナウイルス感染症の影響や市場動向などを注視し、宇治のこだわり米への支援について検討する必要がある。</p>		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	03 農林漁業・茶業の振興	
小分類	02 茶業の振興	

事務事業名	優良茶園振興事業補助金	所管課	農林茶業課															
		決算額	1,114千円															
事業内容	市内産宇治茶の名声を維持し、さらに高めるためには、優良茶園の整備が不可欠であり、茶園拡大・新植及び改植事業への支援を通じ、品質及び生産力の向上を図る。																	
成果・実績	改植事業に補助金を交付し、優良茶園の拡大を図った。																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業実施件数</th> <th>面積(a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶園拡大</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>新植</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>改植</td> <td>7</td> <td>72.6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7</td> <td>72.6</td> </tr> </tbody> </table>				事業実施件数	面積(a)	茶園拡大	0	-	新植	0	-	改植	7	72.6	合計	7	72.6
	事業実施件数	面積(a)																
茶園拡大	0	-																
新植	0	-																
改植	7	72.6																
合計	7	72.6																
事業評価	改植事業に対し助成することにより、宇治茶の生産振興を図ることができた。引き続き、優良茶園の整備による質の高い宇治茶の生産振興に努める。																	

事務事業名	茶・茶園品評会出品奨励費	所管課	農林茶業課																																
		決算額	6,065千円																																
事業内容	市内産宇治茶の名声を維持し、さらに高めるためには、生産者の高い意欲と品評会での上位入賞、評価結果に基づく絶え間ない生産技術の改善と品質向上が不可欠であることから、品評会への出品を奨励するとともに、成績優秀者には報奨金等を交付する。																																		
成果・実績	全国茶品評会、関西茶品評会など各種品評会への出品を奨励し、出品奨励金及び入賞報奨金などを交付した。																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>第75回全国茶品評会</th> <th>第73回関西茶品評会</th> <th>第54回宇治市茶品評会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出品数</td> <td>45</td> <td>53</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>優等数</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>1等</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2等</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>3等</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>農林水産大臣賞</td> <td>-</td> <td>受賞</td> <td></td> </tr> <tr> <td>産地賞</td> <td>-</td> <td>受賞</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				第75回全国茶品評会	第73回関西茶品評会	第54回宇治市茶品評会	出品数	45	53	44	優等数			2	1等	4	4	3	2等	4	7	5	3等	10	10	4	農林水産大臣賞	-	受賞		産地賞	-	受賞	
	第75回全国茶品評会	第73回関西茶品評会	第54回宇治市茶品評会																																
出品数	45	53	44																																
優等数			2																																
1等	4	4	3																																
2等	4	7	5																																
3等	10	10	4																																
農林水産大臣賞	-	受賞																																	
産地賞	-	受賞																																	
事業評価	全国茶品評会等各種品評会への出品を奨励することにより、生産者の生産意欲を高め、ブランド力の向上に繋げることができた。今後も引き続き質の高い宇治茶が生産されるように効果的な支援に努める必要がある。																																		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	03 農林漁業・茶業の振興
小分類	02 茶業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	宇治茶おもてなし推進事業費	所管課	農林茶業課
		決算額	303千円
事業内容	「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」に基づき、おもてなしの心を醸成するために必要な事業を実施する。		
成果・実績	<p>各種イベントにて市内産宇治茶の普及啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市主催の会議等において市内産玉露かりがねを提供（190袋） ・4月 新規採用職員向けにお茶の淹れ方研修を実施 ・11月 プレミアム大茶会にて水出し茶の振舞いを実施 		
事業評価	「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」に基づき各種事業を実施することにより、宇治茶の伝統及び茶業の情報発信を図ることができた。今後も引き続き、効果的・効率的な普及啓発に努める必要がある。		

事務事業名	高品質茶推進事業補助金	所管課	農林茶業課																																					
		決算額	5,009千円																																					
事業内容	市内産宇治茶の名声を維持し、さらに高めるために、品質の改善及び生産性の向上につながる農家の幅広い対策を支援する。																																							
成果・実績	<p>環境にやさしい茶づくり及び寒冷紗等による茶園管理の省力化などへの支援を行うとともに、本ず茶園及び手摘みによる高品質茶の生産には欠かせない市内産宇治茶の伝統の継承を図る農家の取組にも支援を行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">事業実施件数</th> <th style="text-align: center;">面積(a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境にやさしい茶生産対策</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">1,887.5</td> </tr> <tr> <td>手摘み茶推進対策</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>凍霜害対策</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>伝統技術継承対策</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">244.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">生産省力化対策</td> <td>寒冷紗二重式</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">18.0</td> </tr> <tr> <td>寒冷紗一重式</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>棚整備(永久棚)</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>被覆張替え</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">68.4</td> </tr> <tr> <td>点滴灌水</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>茶業振興対策</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">43.2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">73</td> <td style="text-align: center;">2,261.7</td> </tr> </tbody> </table>				事業実施件数	面積(a)	環境にやさしい茶生産対策	19	1,887.5	手摘み茶推進対策	30	-	凍霜害対策	0	-	伝統技術継承対策	14	244.6	生産省力化対策	寒冷紗二重式	1	18.0	寒冷紗一重式	0	-	棚整備(永久棚)	0	-	被覆張替え	4	68.4	点滴灌水	0	-	茶業振興対策	5	43.2	合計	73	2,261.7
	事業実施件数	面積(a)																																						
環境にやさしい茶生産対策	19	1,887.5																																						
手摘み茶推進対策	30	-																																						
凍霜害対策	0	-																																						
伝統技術継承対策	14	244.6																																						
生産省力化対策	寒冷紗二重式	1	18.0																																					
	寒冷紗一重式	0	-																																					
	棚整備(永久棚)	0	-																																					
	被覆張替え	4	68.4																																					
	点滴灌水	0	-																																					
茶業振興対策	5	43.2																																						
合計	73	2,261.7																																						
事業評価	本ず栽培,手摘みや生産省力化対策などによる生産に対し支援を行い伝統的な宇治茶の生産方法の継承を図り高品質な茶の生産振興を図ることができた。今後もより効果的な支援に努める必要がある。																																							

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	03 農林漁業・茶業の振興	
小分類	02 茶業の振興	

事務事業名	宇治茶商標関連対策事業費	所管課	農林茶業課
		決算額	2,362千円
事業内容	中国において、「宇治」が日本の著名な地名であり、「宇治茶」の生産地であることを発信し、中国における「宇治」「宇治茶」などの認知度向上を目指し取組を行う京都府茶協同組合に対し補助金を交付する。		
成果・実績	<p>中国における「宇治」「宇治茶」などの商標の冒認出願が認められないよう取組を行う京都府茶協同組合に対し補助金の交付を行った。</p> <p>【取組内容】</p> <p>「宇治」認知度向上計画</p> <p>(1) 越境ECサイトで宇治茶PR</p> <p>(2) 中国国内催事への出店 新型コロナウイルス感染症の影響による都市封鎖により出店中止</p> <p>「宇治」使用禁止言語データベース登録公式見解書発行</p> <p>「宇治」が使用禁止言語データベースに登録された可能性が高いことが報告される</p>		
事業評価	これまでの取組を通じて中国における「宇治」「宇治茶」などの認知度が向上し、冒認商標が無効宣言されるなどの結果を受け、茶協代理人による公式見解書で「宇治」が使用禁止言語データベースに登録された可能性が高いことが報告されたことにより目的は達成された。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	03 農林漁業・茶業の振興	
小分類	03 林業・漁業の振興	

事務事業名	鳥獣捕獲飼養対策費	所管課	農林茶業課																																
		決算額	2,715千円																																
事業内容	鳥獣による農林業生産物への被害を防止するため、シカ及びイノシシの捕獲を進める。																																		
成果・実績	<p>東部山間地を中心に、農林業被害防止を目的に宇治猟友会に委託して捕獲事業を実施したほか、被害防止のための捕獲及び狩猟によるシカ捕獲に対して捕獲奨励金を交付した。イノシシについては捕獲実績なし。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">捕獲事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇治猟友会による捕獲頭数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">96頭</td> <td></td> </tr> <tr> <td>奨励金事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・被害防止捕獲</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業対象捕獲頭数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">91頭</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・狩猟</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 猟期中のシカ捕獲強化事業による捕獲頭数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">205頭</td> <td></td> </tr> <tr> <td> (内、奨励金対象捕獲頭数)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">160頭)</td> <td></td> </tr> </table>			捕獲事業				宇治猟友会による捕獲頭数		96頭		奨励金事業				・被害防止捕獲				鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業対象捕獲頭数		91頭		・狩猟				猟期中のシカ捕獲強化事業による捕獲頭数		205頭		(内、奨励金対象捕獲頭数)		160頭)	
捕獲事業																																			
宇治猟友会による捕獲頭数		96頭																																	
奨励金事業																																			
・被害防止捕獲																																			
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業対象捕獲頭数		91頭																																	
・狩猟																																			
猟期中のシカ捕獲強化事業による捕獲頭数		205頭																																	
(内、奨励金対象捕獲頭数)		160頭)																																	
事業評価	有害鳥獣捕獲業務の委託及び捕獲奨励金を交付することなどにより、農林産物の被害の軽減を図ることができた。今後も国・京都府の動向を注視し、引き続き事業の効果を検証しながら、農作物被害の軽減等に努める必要がある。																																		

事務事業名	河川種苗放流事業補助金	所管課	農林茶業課
		決算額	1,306千円
事業内容	稚魚の放流による水産資源の増殖を通して、快適な水辺空間及び良好な漁場を地域住民及び観光客に提供し、魚の棲めるきれいな川づくりへの気運を高める。		
成果・実績	<p>宇治川・志津川・笠取川等で行われた、あゆ(5.5万尾)、ふな(5千尾)、うなぎ(4千尾)、あまご(1千8百尾)、はえ(2千尾)の稚魚放流に対して助成を行い、水産資源の増殖に努めた。</p> <p>はえの種苗は入手困難のため、代替措置として産卵床の造成が行われたが、造成実施後に種苗を入手できたため、放流を行った。</p> <p>なお、コイヘルペスのまん延防止のため、こいの放流は自粛となった。</p>		
事業評価	京都府制度に基づき、種苗放流事業に助成することにより、水産資源の増殖及び河川の環境改善などを行うことができた。宇治川の快適な水辺空間の創出は観光にも寄与するため、今後もより効果的な支援に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	03 農林漁業・茶業の振興
小分類	03 林業・漁業の振興

所管部局
産業観光部他

事務事業名	豊かな森を育てる府民税市町村交付金を活用した事業	所管課	農林茶業課他																				
		決算額	18,269千円																				
事業内容	本市における森林の持つ多面的機能を守り育て、より豊かなものとして次世代に伝えていくため、森林の整備や保全、森林資源の循環利用、森林の多様な重要性について、市民理解の促進に取り組む。																						
成果・実績	<p style="text-align: center;">森林の整備及び保全 (千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">事業</th> <th style="width: 25%;">課名</th> <th style="width: 40%;">事業概要</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊かな森を育てる事業費</td> <td>農林茶業課</td> <td>・森林施業路に係る補助 (1か所 172m)</td> <td style="text-align: right;">243</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">府内産木材の利用促進事業 (千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">事業</th> <th style="width: 25%;">課名</th> <th style="width: 40%;">事業概要</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光案内所整備事業</td> <td>観光振興課</td> <td>・観光案内所内の木質化整備 (陳列棚、カウンター等)</td> <td style="text-align: right;">7,400</td> </tr> <tr> <td>小学校府内産木製備品等整備事業</td> <td>学校管理課</td> <td>・市立小学校理科室用椅子 (22校 計840脚)を整備</td> <td style="text-align: right;">10,626</td> </tr> </tbody> </table>			事業	課名	事業概要	事業費	豊かな森を育てる事業費	農林茶業課	・森林施業路に係る補助 (1か所 172m)	243	事業	課名	事業概要	事業費	観光案内所整備事業	観光振興課	・観光案内所内の木質化整備 (陳列棚、カウンター等)	7,400	小学校府内産木製備品等整備事業	学校管理課	・市立小学校理科室用椅子 (22校 計840脚)を整備	10,626
事業	課名	事業概要	事業費																				
豊かな森を育てる事業費	農林茶業課	・森林施業路に係る補助 (1か所 172m)	243																				
事業	課名	事業概要	事業費																				
観光案内所整備事業	観光振興課	・観光案内所内の木質化整備 (陳列棚、カウンター等)	7,400																				
小学校府内産木製備品等整備事業	学校管理課	・市立小学校理科室用椅子 (22校 計840脚)を整備	10,626																				
事業評価	京都府豊かな森を育てる府民税市町村交付金を活用し、森林の整備及び保全などを行うことができた。今後も交付金事業の趣旨を踏まえ、より効果的・効率的に森林整備及び保全などに取り組む必要がある。																						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	01 戦略的な産業活性化の推進	

事務事業名	中小企業創業支援事業費	所管課	産業振興課
		決算額	13,471千円
事業内容	創業初期の経営安定化及び地域経済の活性化等を目的として、新たに創業する者や第二創業を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を補助する。		
成果・実績	宇治市創業支援補助金 新たに創業する者に対して、その創業等に要する経費の一部を補助した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付件数 13 件 (うち、空き家活用2件) ・ 交付金額 12,000 千円 起業家掘り出し業務 創業セミナーの開催や起業家の情報交換の場を提供するための交流会を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ うじらぼ1周年イベント 令和3年11月19日 ・ うじらぼ大学「企画をつくる」(4回) 		
事業評価	「宇治チャレンジスクエア」との連携により、「宇治市産業戦略」の中で目標としている補助金を活用した創業を5件以上支援することができた。また、宇治商工会議所と連携した起業家同士の情報交流の場を設けることができた。今後も引き続き効果の検証をしつつ、創業等の支援に努める必要がある。		



事務事業名	中小企業セミナー開催費	所管課	産業振興課
		決算額	2,575千円
事業内容	販路拡大や付加価値の増加、新分野への進出や人材不足への対応に関するセミナー、AI、IoT導入等に関するセミナー、事業承継をテーマとしたセミナーを開催する。		
成果・実績	市内中小企業の課題となっているテーマについて、セミナーを10回開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ AI、IoTセミナー(4回) ・ 事業承継交流セミナー(アトツギらぼ) ・ 求人セミナー ・ グラフィックレコーディングセミナー ・ 一眼レフカメラ撮影講座 ・ 女性起業家セミナー ・ 中小企業大学校サテライトゼミ(リーダーシップ/デジタル経営) 		
事業評価	市内中小企業の課題となっているテーマについて、知識や情報の共有を図ることができた。今後も引き続き、各種セミナーを開催することで、市内中小企業の交流を図る必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	01 戦略的な産業活性化の推進	



事務事業名	産業戦略策定費	所管課	産業振興課															
		決算額	2,434千円															
事業内容	<p>市外からの需要や人の流れを呼び込み市内の経済循環を促進することにより、市内経済を活性化させることを目的として、宇治市の産業振興についての方針を示し具体的な取組を進めるため、概ね10年先を見据えつつ、令和元年度から令和3年度までの3年間に於ける施策方針を定めた「宇治市産業戦略」を平成31年3月に策定した。令和3年度が計画の最終年度となるため、令和4年度以降の施策方針を定める「宇治市産業戦略 改訂版」を策定する。</p>																	
成果・実績	<p>アンケート・ヒアリングの実施による市内企業の実状の把握、年4回実施した宇治市産業振興会議での有識者の意見を聴取、パブリックコメントの実施等により、令和4年度から令和7年度までの4年間の計画期間とする「宇治市産業戦略 改訂版」を策定した。</p> <p style="text-align: center;">宇治市産業振興会議</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和3年10月1日</td> <td>産業戦略の進捗状況 他</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和3年11月11日</td> <td>産業戦略に基づく成果と課題、素案の提示 他</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和3年12月3日</td> <td>初案の提示</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>令和4年2月4日</td> <td>最終案の提示、ゲストスピーカーによる自社の取組紹介</td> </tr> </tbody> </table>			回数	開催日	内容	第1回	令和3年10月1日	産業戦略の進捗状況 他	第2回	令和3年11月11日	産業戦略に基づく成果と課題、素案の提示 他	第3回	令和3年12月3日	初案の提示	第4回	令和4年2月4日	最終案の提示、ゲストスピーカーによる自社の取組紹介
回数	開催日	内容																
第1回	令和3年10月1日	産業戦略の進捗状況 他																
第2回	令和3年11月11日	産業戦略に基づく成果と課題、素案の提示 他																
第3回	令和3年12月3日	初案の提示																
第4回	令和4年2月4日	最終案の提示、ゲストスピーカーによる自社の取組紹介																
事業評価	<p>令和4年3月に「宇治市産業戦略 改訂版」を策定し、令和4年度から令和7年度における施策方針を示すことができた。引き続き、宇治市産業戦略に基づき、各種施策に取り組んでいく。</p>																	

事務事業名	企業用地確保推進事業費	所管課	産業振興課
		決算額	20千円
事業内容	<p>宇治市産業戦略に位置付けた「新たな工業用地の確保」の実現のため、都市計画マスタープランで示された産業立地検討エリアの「国道24号沿道地区」への産業立地及び土地利用転換に向けて、市内外企業のニーズ把握、関係機関等との調整等を実施する。</p>		
成果・実績	<p>土地利用転換等に向けて、関係機関（京都府、近畿経済産業局等）との連携のもと、地域未来投資促進法に基づく基本計画を策定し、令和3年9月に国の同意を得るとともに、市内企業訪問等を通じ、市内外の製造業の事業者の移転・拡張等、用地に関するニーズについて、アンケートやヒアリングを実施した。</p>		
事業評価	<p>1日も早い産業立地の実現に向けて、農業、都市計画等の関係者、関係機関等と協議しながら、土地利用転換に向けた取組を進めていく必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	04 商工業・観光の振興
小分類	01 戦略的な産業活性化の推進

所管部局
産業観光部

事務事業名	こども未来キャンパス事業費	所管課	産業振興課
		決算額	13,541千円
事業内容	未来の人材育成やふるさとへの愛着醸成に向けて、産業交流拠点「うじらぼ」において、地域の事業者等と連携して、子ども向けの起業スクール、体験スクールを実施する（小・中学生向けについては、保護者観覧可）。		
成果・実績	宇治市こども未来キャンパス（小・中学生向け） 全20回 5,515千円 商いやデザインを学び、「社会って面白い！」を体感し、一人ひとりがプロジェクトを通して社会を少し変化させることに挑戦するスクール ・体験会3回：参加69名（定員60名 / 申込203名） ・本スクール：参加20名（定員20名 / 申込78名）		
	宇治市こども未来キャンパスオンライン（小・中学生向け） 全12回 2,354千円 上記スクールへ参加できない子ども向けに、オンラインでのスクール 参加：138名		
	宇治市未来キャンパス（高校・大学生向け） 全8回 2,640千円 宇治市を舞台に「将来こんなこと(事業)をやりたい」を具現化する起業・体験スクール 参加：15名(高校生11名、大学生4名)		
	宇治市産業会館1階便所改修設計業務委託 2,585千円 京都府子育てにやさしいまちづくりモデル事業交付金を活用し、子どもたちも快適に使用できるよう1階トイレを洋式化するための設計業務を実施。親子連れを利用ターゲットとするため、男女のトイレ位置を変更し、個室数を拡大するとともに、個室にベビーシートを設置する。		
事業評価	地域のお店や商店街の実際に働く現場を知ることによる「学び」、未経験なことに実際に触れ・挑戦してみる「体験」、若い世代が将来の夢やビジョンを描き、「それを実現させる」というアプローチとなったとともに、地域と関わりながら実施することで、地域全体で宇治市の将来を担う子どもたちを育む機運醸成を図ることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	04 商工業・観光の振興
小分類	02 商業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	産業会館管理運営費	所管課	産業振興課																					
		決算額	23,295千円																					
事業内容	宇治市産業会館は、商工業の振興の中核施設として、各種情報交換の場、会議・研修の場、地場産品の展示・紹介の場など、幅広く利用されている。地域経済を担う商工業者等が有効に活用することにより、産業の振興と発展につながっている。会館の管理運営については宇治商工会議所を指定管理者としている。																							
成果・実績	施設利用状況 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産業情報コーナー</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">261</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td style="text-align: center;">85</td> <td style="text-align: center;">3,738</td> </tr> <tr> <td>第一研修室</td> <td style="text-align: center;">143</td> <td style="text-align: center;">2,326</td> </tr> <tr> <td>第二研修室</td> <td style="text-align: center;">178</td> <td style="text-align: center;">2,149</td> </tr> <tr> <td>茶室</td> <td style="text-align: center;">91</td> <td style="text-align: center;">912</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">520</td> <td style="text-align: center;">9,386</td> </tr> </tbody> </table> <div style="margin-left: 20px;"> 産業交流拠点「うじらぼ」 コワーキング利用状況 会員登録者数 197名 延べ利用者数 827名 </div> <p>屋上防水改修工事 産業会館の改修計画により屋上の防水改修工事を行った。</p>				件数	人数	産業情報コーナー	23	261	多目的ホール	85	3,738	第一研修室	143	2,326	第二研修室	178	2,149	茶室	91	912	合計	520	9,386
	件数	人数																						
産業情報コーナー	23	261																						
多目的ホール	85	3,738																						
第一研修室	143	2,326																						
第二研修室	178	2,149																						
茶室	91	912																						
合計	520	9,386																						
事業評価	指定管理者により適切に管理運営ができた。民間企業の研修、商工会議所の活動などに幅広く利用されており、今後もさらなる商工業の振興に向けて、新たな交流・起業拠点とするなど、施設の有効活用を図る必要がある。																							

事務事業名	宇治市中小企業低利融資事業費	所管課	産業振興課															
		決算額	1,488,664千円															
事業内容	市内の中小企業者に対して、事業資金を低利・無担保で融資し、その経営の安定を図る。市内に引き続き1年以上住所を有し、市税に滞納がなく京都信用保証協会の保証対象業種であることを条件に融資する。なお、原則として法人代表者以外の連帯保証人は不要としている。また、当該融資利用者に対し、支払った保証料及び利子の一部に相当する額を補給する。																	
成果・実績	宇治市中小企業低利融資 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保証料補給</td> <td style="text-align: center;">339</td> <td style="text-align: center;">34,500</td> </tr> <tr> <td>利子補給</td> <td style="text-align: center;">863</td> <td style="text-align: center;">66,164</td> </tr> <tr> <td>損失補償</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>預託金</td> <td style="text-align: center;">5金融機関</td> <td style="text-align: center;">1,388,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>融資実行は337件、融資金額は3,946,920千円 損失補償について破産による1,785千円の返還あり</p>				件数	金額(千円)	保証料補給	339	34,500	利子補給	863	66,164	損失補償	0	0	預託金	5金融機関	1,388,000
	件数	金額(千円)																
保証料補給	339	34,500																
利子補給	863	66,164																
損失補償	0	0																
預託金	5金融機関	1,388,000																
事業評価	市内の中小企業者に対し、事業資金の低利融資や保証料・利子の補給などを行うことにより、中小企業経営の安定化に努めることができた。今後も健全な事業資金供給を行うため、効果的な融資及び補給などの支援に努める。																	

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	02 商業の振興	

事務事業名	中小企業振興対策事業費	所管課	産業振興課									
		決算額	3,419千円									
事業内容	商店街等が行う商店街施設（アーケード・街路灯・防犯カメラ等）を設置する事業及び商工業団体の行う活性化対策事業、情報化対策事業に対して補助し、商店街等の振興を図る。											
成果・実績	商店街等が実施する活性化・情報化対策事業等に対して、5件3団体に対し補助を行い、商店街等の振興に努めた。											
	<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="width: 10%;">件数</th> <th style="width: 30%;">金額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">活性化対策事業</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">2,669</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">情報化対策事業</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">750</td> </tr> </tbody> </table>		件数	金額（千円）	活性化対策事業	3	2,669	情報化対策事業	2	750		
	件数	金額（千円）										
活性化対策事業	3	2,669										
情報化対策事業	2	750										
事業評価	商店街等が行う活性化対策事業等に補助することにより、商店街等の振興に努めることができた。今後も、各商店街等の特性を活かして自立・自主性を高めるとともに、商店街等の活性化に繋がるためのより効果的な支援に努める必要がある。											

事務事業名	宇治のお店おうえんクーポン（プレミアム付デジタルクーポン発行）事業費	所管課	産業振興課
		決算額	54,212千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大きな影響を受ける市内事業者の売上回復を支援、下支えするため、「宇治のお店おうえんクーポン（プレミアム付デジタルクーポン発行）事業」を実施。		
成果・実績	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売冊数：50,000冊（1冊あたり5,000円（500円券×14枚）） ・プレミアム率：40% ・販売金額：250,000,000円 ・換金枚数：(R3実績)379,486枚(1枚あたり500円) ・換金金額：(R3実績)189,743,000円 <ul style="list-style-type: none"> うち元金部分 135,530,714円 うちプレミアム分 54,212,286円 ・販売方法：デジタル(支払方法：クレジットカードor銀行振込) ・取扱店舗：475店舗 ・販売・使用期間：(当初)令和4年1月5日(水)～令和4年2月28日(月) <li style="padding-left: 20px;">(変更)令和4年1月5日(水)～令和4年5月15日(日) 		
事業評価	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市内事業者が大きな影響を受ける中、スピード感をもって売上回復を支えることができた。デジタルクーポンについては、前回と同様の仕組みを運用したこともあり、大きな混乱もなく、円滑に実施できた。今後も市内事業者のニーズの把握に努め、事業を実施していく。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	02 商業の振興	

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	所管課	産業振興課
		決算額	459,105千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、市内事業者の感染拡大防止や売上向上のための取組などに対する支援を実施する。		
成果・実績	<p>【事業概要】</p> <p>事業者緊急支援金給付事業費 309,807千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要 緊急事態宣言等により、売上減少等事業活動に大きな影響を受けた中小企業等を支援するため支援金を給付 ・ 給付額 1事業者につき10万円 ・ 交付件数等 3,075件 307,500千円 <p>中小企業経営チャレンジ支援事業費 141,103千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要 長引く新型コロナウイルス感染症の影響によって厳しい経営環境にある小規模事業者・中小企業などが実施する感染防止対策強化や、業務改善・売上向上に対する事業（取組）を支援 ・ 補助率 小規模企業3分の2、中小企業2分の1 ・ 給付額 小規模企業20万円、中小企業30万円 ・ 交付件数等 800件 136,993千円 <p>商店街等にぎわい創出支援事業費 6,581千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要 商店街等が令和3年12月～令和4年3月中に実施する、消費喚起のためのイベント事業や商品券・販促品などの販売促進に要する経費に対する補助 ・ 給付額 補助率：3/4、上限額2,000千円 ・ 交付件数等 5件 6,581千円 <p>中小企業支援体制強化事業費 1,614千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要 保証認定業務・経営支援業務などへの対応のため、人員体制強化を実施 		
事業評価	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市内事業者が大きな影響を受ける中、各種施策により、スピード感をもって事業者支援を実施できた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	04 商工業・観光の振興
小分類	02 商業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	宇治のうまいもん発信事業費	所管課	産業振興課								
		決算額	1,196千円								
事業内容	地元「宇治」にしかない魅力の再発見や掘り起し、地域経済の活性化を目的として、飲食店の動画撮影・配信を行う。										
成果・実績	<p>市内飲食店の一押し「美味しい」料理と店主の熟練した「上手い」技術など、地域に根付いた「地元飯」を撮影し、動画（YouTube）で発信を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 名称 宇治飯うまいもんチャンネル 令和3年8月6日 本配信スタート ・ 令和3年度実績 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>チャンネル登録者数</td> <td>450人</td> </tr> <tr> <td>再生回数</td> <td>16,585回</td> </tr> <tr> <td>撮影店舗数</td> <td>38店</td> </tr> <tr> <td>配信店舗数</td> <td>38店</td> </tr> </tbody> </table>			チャンネル登録者数	450人	再生回数	16,585回	撮影店舗数	38店	配信店舗数	38店
チャンネル登録者数	450人										
再生回数	16,585回										
撮影店舗数	38店										
配信店舗数	38店										
事業評価	YouTubeチャンネルの開設と動画配信により、市内飲食店の魅力を発信し、地域経済の活性化を図った。市内経済活性化のため、今後も効果的な発信を図る必要がある。										



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	03 工業の振興	

事務事業名	企業立地促進助成事業費	所管課	産業振興課
		決算額	7,956千円
事業内容	「宇治市企業立地促進条例」に基づき、地域経済の活性化と産業振興の促進を図るため、市内に事業場等の設置、拡張を図る企業に助成金を交付する。		
成果・実績	<p>市内に工場、事業所などを新設または増設した企業に対して操業支援助成金等を交付した。</p> <p style="text-align: center;">交付社数 4社</p>		
事業評価	市内において工場等を新設または増設した企業に対して操業支援助成金等を交付することにより、市内への企業の立地を促進し、地域経済の活性化を図った。本事業は企業の市内立地への動機づけの一つであり、今後は、新たな事業用地の確保や良質な物件の整備誘導に努める必要がある。		

事務事業名	ベンチャー企業育成支援事業費	所管課	産業振興課									
		決算額	14,972千円									
事業内容	インキュベーションマネージャーを配置し、VIF（宇治ベンチャー企業育成工場）入居企業及び市内の既存企業の育成支援のための諸施策を実施する。											
成果・実績	<p>VIF入居企業支援</p> <p>入居企業のニーズに合わせた多様な育成支援活動を展開している（事業計画策定、販路開拓、技術開発、資金調達、業務改善、知財・法務、人事労務など）。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和3年度</td> <td style="text-align: center;">支援件数</td> <td style="text-align: center;">58件</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">マッチング件数</td> <td style="text-align: center;">18件</td> </tr> </table> <p>市内企業支援</p> <p>令和元年6月1日に宇治NEXTが開設。週4日、コーディネーターが常駐することにより、市内企業支援に重点を置いた。新型コロナウイルス感染症の影響によりアポイント以外の企業訪問は自粛したため令和3年度はメールやWeb会議による企業フォローに転換。新型コロナウイルス感染症の事業への影響に関するヒアリングや資金調達、新規事業に関する支援を実施した。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和3年度</td> <td style="text-align: center;">対応件数</td> <td style="text-align: center;">113件</td> </tr> </table>			令和3年度	支援件数	58件		マッチング件数	18件	令和3年度	対応件数	113件
令和3年度	支援件数	58件										
	マッチング件数	18件										
令和3年度	対応件数	113件										
事業評価	宇治ベンチャー企業育成工場入居企業だけではなく、市内全体の企業へも支援を拡大することで、市内経済の活性化につながっている。コロナ禍において公的機関の補助金制度等の周知や申請支援も積極的に行うことができた。市内経済の活性化のため、今後も引き続き効果的な支援に努める必要がある。											

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	04 商工業・観光の振興
小分類	03 工業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	展示会出展支援助成事業費	所管課	産業振興課
		決算額	8,666千円
事業内容	市内の中小企業（製造業及び情報系産業など）が開発・製作した製品を公的機関等の開催する展示会に出展することにより、当該製品に関心がある企業とのマッチングを契機として、見積書の提出、新規取引へとマーケティング拡大に向けて取り組む。本市が出展経費の一部を助成することにより、産業振興を図る。		
成果・実績	<p>企業の新規取引の促進を図るため、開発・製作した製品を公的機関等が開催する展示会に出展した市内の中小企業に対し、その経費の一部を助成した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた企業の販路拡大支援のため、助成率を1/2から4/5に、助成上限額を年間40万円から60万円に拡充した。</p> <p>助成社数 19社</p>		
事業評価	令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を緩和するため、助成率・助成上限額の引き上げを令和2年度と同様に実施し、例年より多くの企業に対して助成することができた。助成を受けた企業は展示会への出展により新たな営業機会を得ることができ、企業の新規取引先の開拓による市内企業の活性化を図ることができた。今後もより効果的な助成に努める必要がある。		

事務事業名	産業振興センター運営費	所管課	産業振興課
		決算額	10,096千円
事業内容	産業に関する情報の収集・提供及び企業の育成・支援を行うため設置された産業振興センターの管理・運営を行う。		
成果・実績	<p>同一敷地内にある宇治ベンチャー企業育成工場のサポートを行うとともに、産業振興を図る中核施設として、産業振興センターの円滑な管理・運営に努めた。</p> <p>令和3年度においては、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に対する国の事業者支援策の申請サポート会場としての貸し出しを行った。</p>		
事業評価	市内企業への支援については産業支援拠点宇治NEXTに機能移転を行う中、貸館業務をはじめとする産業振興の中核施設として円滑な運営に努めた。令和2、3年度については、国の事業者支援策の申請サポート会場として貸し出しを行ったため、利用率が大幅に向上した。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	04 商工業・観光の振興
小分類	03 工業の振興

所管部局
産業観光部

事務事業名	中小企業人材確保支援事業費	所管課	産業振興課
		決算額	1,846千円
事業内容	宇治市内中小企業（製造業）の多くが抱える課題である人材確保を支援するため、宇治市の主催により、市内企業が出展する合同企業説明会を実施し、求職者とのマッチング機会の提供を行う。		
成果・実績	令和4年3月3日にメルパルク京都（京都市下京区）において、「宇治市ものづくり企業合同企業説明会」を宇治市内企業13社の出展により開催し、求職者23名の参加があった。		
事業評価	全国的に企業の人材確保が困難な状況の中、合同企業説明会に参加した企業の中には、実際に採用につながった企業もあり、一定の成果が上がっている。今後も企業等のニーズを把握する中で、引き続き効果的な支援に努める必要がある。		

事務事業名	中小企業情報発信事業費	所管課	産業振興課
		決算額	2,958千円
事業内容	市内製造業をPRするため、顧客創出、雇用の確保、魅力的な市内企業情報の発信を目的とした工場見学ツアーを実施する。 また、宇治市内企業情報誌を作成し、当該情報誌を用いたプロモーションの実施により、市内企業の情報発信を行う。		
成果・実績	<p>工場見学ツアー 宇治市内の製造業9社が、京都の様々なモノづくりの現場をオープンするイベント「Design Week Kyoto」に参加。新型コロナウイルス感染症の影響により、リアルで工場・工房を巡る宇治ツアーは中止とし、DWK実行委員会のオフィシャルチャンネルで実施されたオンラインツアーへの参加を促した。</p> <p>・オフィシャルチャンネル参加者数 延べ255人</p> <p>企業情報誌 地域未来牽引企業に選定された企業及び展示会合同出展参加企業10社と宇治ベンチャー企業育成工場に入居する2社を掲載した「2022宇治市ものづくり企業ガイドブック」を作成し、宇治市内の製造業のPRを行った。</p>		
事業評価	工場見学ツアーに関しては、市内製造業のPRの他、異業種連携にも繋がった。企業情報誌については、近畿圏内の製造業者や令和4年3月に開催された展示会「第26回機械要素技術展」で来場者へ配布し、幅広い製造業に対し、市内企業をPRできた。今後も引き続き効果的な情報発信事業を実施する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	03 工業の振興	

事務事業名	中小企業展示会合同出展事業費	所管課	産業振興課
		決算額	4,812千円
事業内容	宇治市内製造業企業の新規取引の促進、販路の拡大を目的として、東京で行われる日本最大級の展示会に自治体ブースとして出展し、市内企業の展示会合同出展を実施する。		
成果・実績	<p>令和4年3月16日～18日に東京ビッグサイトで開催された「第26回機械要素技術展」に、宇治市内製造業企業6社とともに合同でブース出展を行った。</p> <p>展示会来場者19,875名に対し、製造業のまち宇治市をPRするとともに、市内ものづくり企業の販路拡大の支援を行うことができた。</p>		
事業評価	<p>展示会出展を行うことで、宇治市・参加企業のPR、販路拡大支援を行うだけでなく、出展にあたり合同出展参加企業6社と協働でブースづくりやPR方法の検討などに取り組むことで、参加企業同士のつながりができた。今後は参加企業の成果を継続的に把握する必要がある。</p>		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	05 勤労者福祉・消費生活の向上	
小分類	01 勤労者福祉の向上	

事務事業名	城南地域職業訓練協会運営補助金	所管課	産業振興課
		決算額	1,885千円
事業内容	技能労働者の養成と在職者の職業能力の向上を図るため、職業訓練法人城南地域職業訓練協会が実施する職業訓練事業に対して補助する。		
成果・実績	<p>求職者及び在職者に対し、パソコン・ビジネス英会話・簿記講座等を開催した。</p> <p>講座数 34 講座 受講人数 186 人</p>		
事業評価	職業訓練事業に補助することにより、求職者及び在職者の職業能力開発向上等を図ることができた。今後も同協会において利用者ニーズの把握・分析に努め、さらなる効果発現に向けて検討する必要がある。		

事務事業名	技能功労者表彰費	所管課	産業振興課																		
		決算額	250千円																		
事業内容	永く同一の職業に従事し優れた技能を持つ方の功労を称えることによって、技能水準の一層の向上と技能尊重の気運を高めることを目的に実施する。																				
成果・実績	<p>技能功労者 8人 (内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; width: 80%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">職種</th> <th style="text-align: center;">表彰人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>自動車整備職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>大工職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>左官職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>畳職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>建築鉄工職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>神仏具鋳金具製作職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>理容職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>はり・きゅう職</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> </tbody> </table>			職種	表彰人数	自動車整備職	1	大工職	1	左官職	1	畳職	1	建築鉄工職	1	神仏具鋳金具製作職	1	理容職	1	はり・きゅう職	1
職種	表彰人数																				
自動車整備職	1																				
大工職	1																				
左官職	1																				
畳職	1																				
建築鉄工職	1																				
神仏具鋳金具製作職	1																				
理容職	1																				
はり・きゅう職	1																				
事業評価	技能功労者を表彰することにより、技能水準の一層の向上及び技能尊重の気運を高めることができた。技能継承等の状況を把握する中で、今後も引き続き実施する必要がある。																				

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	

事務事業名	観光センター管理運営費	所管課	観光振興課
		決算額	9,807千円
事業内容	観光情報サービスの拠点として、市内の観光案内のほか観光パンフレットの配布を行っている。センターの管理運営については（公社）宇治市観光協会を指定管理者としている。		
成果・実績	入館者数 : 36,729人 観光案内件数 : 10,302件 貸館状況		
		利用件数	施設使用料(円)
	展示会場	61 (うち有料件数2)	12,500
	和室	3 (うち有料件数1)	3,750
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び緊急事態宣言の発出に伴い、 4月25日～6月20日、8月20日～9月30日は休館		
事業評価	指定管理者により適切に管理運営ができた。宇治観光の拠点施設として、より効果的な施設の運営に努める必要がある。		

事務事業名	市営茶室管理運営費	所管課	観光振興課
		決算額	10,597千円
事業内容	宇治茶及び茶道の普及並びに観光の振興を図るために、市営茶室「対鳳庵」を設置している。宇治を訪れる観光客が本場の宇治茶を気軽に味わうことができるようになっており、茶室の管理運営については（公社）宇治市観光協会を指定管理者としている。		
成果・実績	入席者数 : 2,144人 うち有料券数 : 1,953人 うち招待券数 : 191人 専用利用状況		
		件数	専用使用料(円)
		2 (うち有料件数1)	3,600
		新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び緊急事態宣言の発出に伴い、 4月25日～6月20日、8月20日～9月30日は休席	
事業評価	指定管理者による適切な管理運営を通じて、観光客等に宇治茶を提供し、宇治茶の普及及び観光の振興に努めた。ウィズコロナ・ポストコロナ社会を見据えて、引き続き国内外に対して施設のPR強化に努めるとともに、より効果的・効率的な宇治茶の普及及び観光の振興を図る必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	

事務事業名	観光案内所管理運営費	所管課	観光振興課
		決算額	7,319千円
事業内容	宇治市観光案内所（JR宇治駅前・近鉄大久保駅・京阪宇治駅前）を運営し、宇治を訪れる観光客への案内業務を行う。（公社）宇治市観光協会を管理運営者としている。		
成果・実績	<p>観光案内所での案内業務件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JR宇治駅前観光案内所 件数：43,116人（うち、インバウンド：157人） ・ 近鉄大久保駅観光案内所 件数：5,833人（うち、インバウンド：0人） ・ 京阪宇治駅前観光案内所 件数：18,574人（うち、インバウンド：76人） <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び緊急事態宣言の発出に伴い、JR宇治駅前観光案内所及び京阪宇治駅前観光案内所は4月25日～6月20日、8月20日～9月30日は休業</p> <p>JR宇治駅前観光案内所は9月10日から11月15日まで改修工事を実施（工事期間中は休業）</p>		
事業評価	宇治観光の玄関口となる各駅前の観光案内所において、必要とされる観光情報を案内することができた。今後も観光客の視点に立った案内業務に努め、おもてなし力を極める必要がある。		

事務事業名	宇治茶巡りガイドツアー事業費	所管課	観光振興課
		決算額	48千円
事業内容	観光客に宇治茶への興味を持ってもらい、より多くの宇治の魅力を感じてもらうために、宇治観光ボランティアガイドクラブの案内による宇治茶関連施設の無料ツアーを行う。		
成果・実績	<p>ツアー開催回数：47回 ツアー参加者数：202人</p> <p>緊急事態宣言の発出に伴い開催できない時期があったものの、参加者からは観光客が個人で宇治市内を巡るだけでは知ることのできない宇治茶のルーツを知ることができると好評であった。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び緊急事態宣言の発出に伴い、4～6月のツアーの一部及び9月のツアーは中止</p>		
事業評価	宇治茶を活かした観光振興の取り組みとして、宇治茶に関する情報提供及び施設見学を行うことにより、宇治茶のブランド力の強化と宇治の魅力発信に努めることができた。今後も宇治の魅力を伝える取組として、より効果的な手法を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	


事務事業名	観光インバウンド推進事業費	所管課	観光振興課
		決算額	7,000千円
事業内容	海外からの観光客誘客のために、様々なメディアによる海外向けの情報発信を行う。香港、台湾、タイへの効果的なPRを行うため、宇治の情報を情報誌に掲載する。		
成果・実績	<p>香港、台湾、タイをはじめとする東アジアのポストコロナ社会における観光動向について調査・分析を行い、海外の旅行代理店及び国内の観光事業者に対して継続的な情報発信を行った。</p> <p>インバウンドセミナー（令和4年1月21日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年10月～12月の「京都」の状況について ・台湾旅行会社VSコロナ禍 <p>台湾旅行会社とのオンライン商談会</p> <p>インターネット、SNSを通じた海外ユーザーへの魅力発信</p>		
事業評価	海外に向けて宇治の情報発信・魅力発信を継続して行うことにより、海外からの観光誘客につなげる取組を行った。インバウンド回復に伴う外国人観光客のさらなる誘客のため、引き続き様々なメディアを利用し効果的な情報発信に努める必要がある。		

事務事業名	観光関連補助事業費	所管課	観光振興課										
		決算額	5,405千円										
事業内容	宇治の観光振興に係るイベント及び放ち鶺鴒プロジェクト等に対して（公社）宇治市観光協会等へ助成を行う。												
成果・実績	<p>補助金の内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>観光活性化事業補助金（観光宣伝事業）</td> <td style="text-align: right;">1,091千円</td> </tr> <tr> <td>観光活性化事業補助金（鶺鴒事業）</td> <td style="text-align: right;">873千円</td> </tr> <tr> <td>観光活性化事業補助金（観光ボランティアガイド運営事業）</td> <td style="text-align: right;">141千円</td> </tr> <tr> <td>観光活性化事業補助金（県祭り安全対策事業）</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>放ち鶺鴒プロジェクト事業補助金</td> <td style="text-align: right;">3,300千円</td> </tr> </tbody> </table>			観光活性化事業補助金（観光宣伝事業）	1,091千円	観光活性化事業補助金（鶺鴒事業）	873千円	観光活性化事業補助金（観光ボランティアガイド運営事業）	141千円	観光活性化事業補助金（県祭り安全対策事業）	0円	放ち鶺鴒プロジェクト事業補助金	3,300千円
観光活性化事業補助金（観光宣伝事業）	1,091千円												
観光活性化事業補助金（鶺鴒事業）	873千円												
観光活性化事業補助金（観光ボランティアガイド運営事業）	141千円												
観光活性化事業補助金（県祭り安全対策事業）	0円												
放ち鶺鴒プロジェクト事業補助金	3,300千円												
事業評価	観光振興に係る諸事業への補助を通じ、宇治観光のイメージアップを図る取組に努めた。今後も引き続き、（公社）宇治市観光協会との協働により、さらなる観光振興のための観光コンテンツの強化に向け、各種観光事業に対するより効果的な補助の手法について検討し、宇治らしさを極める必要がある。												

令和3年度決算成果説明書


総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	

事務事業名	観光情報発信事業費	所管課	観光振興課
		決算額	37,364千円
事業内容	宇治市の観光資源の情報発信として、各地での観光プロモーションの実施、パンフレット等の発行、広報物への観光情報の掲載を行う。また、新たな観光資源であるアニメーションを活用し他団体との連携業務を行う。		
成果・実績	観光大使による市PR動画の制作 宇治市観光PR動画（春編）の制作 宇治市観光PR素材の撮影業務 京都市認定通訳ガイドの育成 宇治市×京阪電車 響け！ユーフォニアム コラボレーションフェスタPR素材制作 京から鎌倉へ スタンプラリー 広告制作費 ことりっぷへの記事掲載および小冊子の修正増刷 SNS広告等を活用した観光情報発信 公共交通機関での観光情報の掲示		
事業評価	宇治の観光情報発信として様々な取組を取り入れることにより、宇治の認知度及び宇治への訪問意欲の向上に努めることができた。引き続き宇治の魅力を国内外へ効果的に発信することで、ポストコロナ社会における宇治への訪問意欲の喚起と、行動につながる情報発信に取り組む必要がある。		

事務事業名	観光案内サイン整備事業費	所管課	観光振興課
		決算額	7,133千円
事業内容	平成28年4月に策定した「宇治市観光案内サイン整備ガイドライン」に基づき、計画的に観光案内サインの整備を行う。		
成果・実績	令和3年度サイン整備実施分 ・宇治上神社周辺 新設：2基 撤去：15基（12か所） リノベーション：4基		
			
事業評価	観光動向調査において課題の一つとなっている観光案内サイン整備に計画的に取り組むことにより、観光客に対するおもてなし力の向上に努めた。今後も多様な観光客により長く滞在してもらい、リピーターとして訪問してもらうため、観光客に対するおもてなし力を極める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	


事務事業名	「京都・花灯路」連携周遊事業費	所管課	観光振興課
		決算額	0千円
事業内容	「京都・花灯路」と連携し、塔の島を中心とした中宇治地域の観光ルートに行灯を設置し、まちのにぎわいを創出する。		
成果・実績	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年度の灯り絵巻を延期とし、令和3年11月20日から12月5日までの16日間に塔の島周辺をライトアップする「灯りのみち」として実施した。</p> <div style="text-align: right;">  </div>		
事業評価	宇治オリジナルの夜の演出により、宇治の観光の振興と活性化を図ることができた。引き続き関係機関と連携し、昼夜を通じた宇治の観光につながる取組を進めていく。		

事務事業名	放ち鶺鴒プロジェクト連携ツーリズム実証事業費	所管課	観光振興課
		決算額	15,000千円
事業内容	観光庁の「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」の採択を受け、「“放ち鶺鴒”復活プロジェクトによる新しいツーリズムの事業」を実施した。		
成果・実績	<p>モニターツアー 次年度以降の「放ち鶺鴒」を含めたツアー造成・販売に向けて、旅行会社の担当者を招いてのモニターツアーを実施した。 第1回：10月27日（参加人数：10名） 第2回：12月3日（参加人数：10名）</p> <p>デジタルスタンプラリー 中宇治エリアの4商店街と連携した「うみうのウッティーおさんぽデジタルスタンプラリー」を実施した。 実施期間：10月30日～12月26日 参加人数：1,284名</p> <p>専用サイトの開設 宇治川の鶺鴒・放ち鶺鴒の専用サイトを開設し、宇治川の鶺鴒の歴史や放ち鶺鴒についての広報に加え、サイト上での予約も行える環境整備を行った。</p>		
事業評価	オンリーワンとなるコンテンツである「放ち鶺鴒」の周知・広報に努めるとともに、実証事業を実施し、事業内容や手法等の検討を行った。今後、宇治観光の新たな事業として本格的な事業実施に向け、関係機関と調整を進める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書



総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	


事務事業名	ワーケーション受入体制支援事業費	所管課	観光振興課
		決算額	1,761千円
事業内容	<p>ワーケーションの受入環境整備やその情報発信を行うことで、ワーケーションの選択肢として認知され、さらにモニターツアーの実施により本市の魅力をPRすることで、子育て世代の将来的な移住や関係人口の創出につなげる。</p>		
成果・実績	<p>ワーケーション受入体制支援事業 ワーケーション環境に必要な設備改修や備品整備にかかる費用の一部につき補助金を交付した。 2件 1,000千円</p> <p>ワーケーションモニターツアー実施業務 親子で参加するワーケーションモニターツアーの造成 新型コロナウイルス感染症の影響等でモニターツアーの実施は中止となった。</p>		
事業評価	<p>受入体制の整備については、2件の事業者への補助を実施し、体制を整えることができた。また、モニターツアーの造成・実施については、新型コロナウイルス感染症の影響等でツアーの実施が中止となったものの、広報活動を通じた一定のPRはできた。引き続きモニターツアーを実施し、子育て世代を対象とした宇治の魅力向上につなげる必要がある。</p>		

事務事業名	歴史文化再発見事業費	所管課	観光振興課
		決算額	3,217千円
事業内容	<p>2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送でスポットが当たる平安末から鎌倉初期の時代の宇治について、歴史や文化を掘り下げることで新たな宇治の魅力を発見する。</p>		
成果・実績	<p>連続講座「鎌倉への道 宇治川がつなぐ時代の流れ」の開催 3月17日「古戦場としての宇治」 参加 64人</p> <p>宇治川合戦絵巻ガイドツアーの実施 宇治川先陣争いを再現したVR動画制作</p>		
			
事業評価	<p>中世の宇治の歴史と文化を再発見できる、ウィズコロナ・ポストコロナ社会におけるDXを活用した新たな観光の取組とすることができた。近隣市と連携し、引き続き地域の魅力の再発見につながる取組を展開する。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	

事務事業名	観光案内所整備事業費	所管課	観光振興課
		決算額	8,958千円
事業内容	<p>観光地の玄関口にあるJR宇治駅前の観光案内所を、より立ち寄りやすく、より利用しやすく、より魅力のある情報発信ができるよう内外装の整備を行う。</p>		
成果・実績	<p>整備にあたり、京都府内産木材を使用し木質化することにより、木のぬくもりが感じられる空間を創出した。</p> <p style="text-align: center;">リニューアルオープン日：令和3年11月19日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
事業評価	<p>一部車いす対応可能な、複数名で案内対応ができるコンシェルジュカウンターの設置や、観光客が一定時間滞在できるスペースの確保などにより、観光客が利用しやすい案内所となるよう、改修を行うことができた。</p>		

事務事業名	お茶と宇治のまち歴史公園運営費	所管課	観光振興課
		決算額	64,481千円
事業内容	<p>平成21年7月に策定した「宇治茶と歴史・文化の香るまちづくり構想」の実現に向け、「史跡の保存・活用」「宇治の歴史・文化・観光に関する情報発信」「宇治茶に関する魅力発信」を目的として、歴史公園の維持管理・運営を行う。</p>		
成果・実績	<p>本事業の実施を目的として設立された「株式会社宇治まちづくり創生ネットワーク」と締結した事業契約に基づき、歴史公園の維持管理業務及び運営業務を実施した。</p> <p style="text-align: center;">開園日：令和3年8月21日（土）・・・歴史公園 令和3年10月1日（金）・・・交流館茶づな</p> <p style="text-align: center;">交流館茶づなは8月21日オープン後、 9月30日まで休館</p> <p style="text-align: center;">来園者数：74,133人（8月21日～3月31日）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div>		
事業評価	<p>史跡宇治川太閤堤跡を含む宇治の歴史や、宇治茶を中心とした宇治の文化を分かりやすく伝える新たな施設として、宇治茶の魅力や観光情報の発信を行った。市内周遊観光の拠点として効果的な施設運営や活用について、引き続き指定管理者と取り組む必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	02 市民文化の創造
小分類	01 市民文化の創造・発展

所管部局
産業観光部


事務事業名	源氏ろまん事業費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	16,177千円
事業内容	<p>ふるさと創生事業として創設した「紫式部文学賞」「紫式部市民文化賞」及び両賞の贈呈式をはじめとした「源氏ろまん」事業を実施し、文化の振興とともに「源氏物語のまち宇治」としての本市のイメージアップを図る。</p>		
成果・実績	<p>第31回紫式部文学賞・紫式部市民文化賞 11月7日（日）に紫式部文学賞・市民文化賞贈呈式及び受賞者講演会を実施した。後日、市公式YouTubeチャンネル「宇治市ちはや茶んねる」にて動画を配信した。</p> <p>第 部 贈呈式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紫式部文学賞（全国から55作品の推薦） 黒田 夏子 氏 「組曲 わすれこうじ」 ・紫式部市民文化賞（40作品の応募・推薦） 上田 邦夫 氏 「屋根裏から出囃子が聞こえる 地域寄席奮闘記」 選考委員特別賞 代々 百々 氏 「ソクのいた日」 野田 公彦 氏 「頼政道を歩く」 <p>第 部 紫式部文学賞受賞者講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演題 「紫式部様へのお返事 千年まえの大先達に招かれて」 黒田 夏子 氏（第31回紫式部文学賞受賞者） <p>宇治田楽まつり 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、10月16日（土）に宇治市文化センターにて、宇治田楽まつり実行委員会関係者と市民参加者（60人程度）で開催した。後日、宇治田楽まつり公式YouTubeチャンネルで動画を配信した。</p> <p>宇治十帖スタンプラリー 宇治橋周辺の宇治十帖ゆかりの地など23か所をスタンプスポットとし、スマートフォン等のGPS機能を使用したデジタルスタンプラリーを実施した。またウォーキングマップを用意し、スマートフォンをお持ちでない方もクイズを楽しみながら参加できるように工夫した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日数 61日（10月1日～11月30日） ・踏破者数 5,586人（スマートフォン3,762人、ウォーキングマップ1,824人） 		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、YouTubeを活用した動画配信という形での実施としたことで、時間・場所を問わずに繰り返し鑑賞できる機会を提供できた。</p> <p>また、源氏物語をテーマとするイベントの開催により、市民の文化活動の活性化及び「源氏物語のまちづくり」の定着を図ることができた。今後もより効果的な手法を検討する中で、更なる「源氏物語のまちづくり」の推進に努める必要がある。</p>		




紫式部文学賞贈呈式

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	02 市民文化の創造	
小分類	01 市民文化の創造・発展	

事務事業名	合唱団活動費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	1,705千円
事業内容	合唱団活動を通して、自主的で情操豊かな児童・生徒を育成することを目的とし、昭和54年8月に、国際児童年を記念して結成した。毎週土曜日の定期練習及び定期演奏会の開催のほか、各種発表会・市の公式行事等に出演する。		
成果・実績	<p>団員は市内在住の小学2年生から中学3年生までの約30人で、土曜日午後の練習、コンサート出演などの活動を行った。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していたコンサートの中止・延期や活動の休止があったが、感染症対策を取り入れながら練習を行い、令和2・3年度卒団式を3月に開催した。</p>		
	 <p style="text-align: center;">ミュージックフェスティバル2021</p>		
事業評価	合唱活動に取り組むことで、小・中学生の文化意識及び協調性などを育てることができた。緊急事態宣言中及びまん延防止等重点措置実施期間中など、合唱活動ができない中、自宅での練習やワークの実施により、モチベーションを保つ工夫をした。今後もさらなる活性化に向けて、市内小・中学校の協力を得ながら団員確保に努めるとともに、持続可能な運営手法について検討する必要がある。		

事務事業名	市民交流ロビーコンサート開催費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	19千円
事業内容	昼休憩時間にミニコンサートを開催し、市庁舎を市民の気軽な音楽活動の発表の場にするにより、音楽文化の促進と市民相互の交流を図るとともに、市民にとって親しみやすい市役所にする。		
成果・実績	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からロビーでの開催を中止した。市公式YouTubeチャンネル「宇治市ちはや茶んねる」では、引き続き予定していたコンサートの一部について動画配信を行った。</p>		
	 <p style="text-align: center;">「宇治市ちはや茶んねる」</p>		
事業評価	YouTubeでの動画配信を行うことで、時間や場所を選ばずに繰り返し鑑賞できる機会を提供できた。コンサートを直接見る、聴くことにより生まれる相互交流を図り、音楽文化を一層促進するため、感染症対策を講じ再開に向けての準備を進める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	02 市民文化の創造	
小分類	01 市民文化の創造・発展	

事務事業名	文化芸術活動動画配信事業費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	4,409千円
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な文化芸術のイベントが中止となったことから、オンラインによる活動発表の機会として、市内で活動している団体・個人の文化芸術作品を専用のYouTubeチャンネルにて配信を行う。</p>		
成果・実績	<p>YouTube内の「宇治市文化芸術活動おうえんチャンネル」で、市内で文化芸術活動をされている個人・団体等が作成された動画と、文化センター大ホールで無観客で撮影した動画、及び出張撮影した動画を配信した。</p> <p>また、動画撮影・編集講座を2コースで計4日間開催した。</p> <p>配信動画数 27本 延べ視聴回数 11,892回（令和4年3月末時点） 動画撮影・編集講座参加者数 27人</p>		
事業評価	<p>新しい生活様式に対応した文化芸術活動の発表の場を提供することができた。動画配信で市内外の多くの人に見ていただくことで、新型コロナウイルス感染症の中にあっても、文化芸術に触れる機会とすることができた。</p>		

事務事業名	文化センター長寿命化事業費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	37,639千円
事業内容	<p>令和2年6月に策定した「宇治市文化センター改修実施方針」に基づき、施設の長寿命化のための改修等を実施する。</p>		
成果・実績	<p>老朽化していた文化センターのエレベーター2基のうち、令和2年度に1基の改修工事を行い、令和3年度に残り1基の改修工事を行った。</p> <p>また、文化センター屋上防水改修設計、外壁の調査及び改修計画策定を行った。</p>		
事業評価	<p>改修により、利用者の安全、バリアフリー確保が図れた。長寿命化の観点から、適宜必要な改修について今後も検討していく必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	02 市民文化の創造
小分類	01 市民文化の創造・発展

所管部局
産業観光部

事務事業名	文化芸術振興基本計画策定費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	1,882千円
事業内容	「宇治市文化芸術振興基本計画」の策定にあたり、宇治市文化芸術振興基本計画策定委員会を設置し、専門的な見地から検討を行う。		
成果・実績	<p>文化芸術振興基本計画策定委員会において、計画の策定に向けた検討を行った。 また、計画策定にあたり、庁内意見集約や関係団体・市民とのワークショップ、パブリックコメントを実施した。</p> <p>文化芸術振興基本計画策定委員会開催数 4回 ワークショップ開催数 2回</p>		
事業評価	<p>文化芸術振興基本計画策定委員会等を開催し、議論を行い「宇治市文化芸術振興基本計画」を策定した。 今後は、（仮称）宇治市文化芸術推進委員会を設置し、計画に基づく取組の実施状況について進行管理を行い、文化振興に努める。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	産業観光部
中分類	04 商工業・観光の振興	
小分類	04 観光の振興	

事務事業名	ワールドマスターズゲームズ開催事業費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	1,466千円
事業内容	ワールドマスターズゲームズ2021関西において宇治市がフライングディスク（アルティメット）競技の開催会場となるため、実行委員会形式で開催に向けた準備を行う。		
成果・実績	<p>ワールドマスターズゲームズ2021関西の実施に向けて、宇治市実行委員会へ競技運営マニュアル策定業務等を委託し、実行委員会を支援した。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年10月26日のワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会理事会において、ワールドマスターズゲームズ2021関西を再度延期とする開催方針が国内で決定された。</p>		
事業評価	ワールドマスターズゲームズ2021関西の実施に向けて、実行委員会と連携し、準備を進めることができた。国際的なスポーツイベントの開催によりスポーツの機運が高まっていることから、本市のスポーツ振興等に資するものとなるよう引き続き取り組む。		

事務事業名	オリンピック・パラリンピック関連事業費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	10,861千円
事業内容	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に伴う聖火リレーの実施に向けて警備計画及び出発式実施計画の策定を行う。		
成果・実績	<p>オリンピックに係る公道を使用した聖火リレーは中止となったが、京都府において、亀岡スタジアムを会場として無観客でリレーと点火セレモニーが実施された。</p> <p>パラリンピックに係る採火式については、市庁舎を会場として、市内障害者福祉施設の方にも参加いただき、無観客での実施となったが、その様子については、動画配信を行った。</p> <p>オリンピック関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 聖火リレー宇治市運営業務委託 10,378千円 出発式及び聖火リレー実施に係る運営マニュアル等の作成など ・ 聖火リレー備品購入 108千円 聖火リレートーチ・トーチ展示スタンドの展示 <p>パラリンピック関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採火式会場設営業務委託 72千円 		
事業評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画されていた取組の一部については中止となったが、動画配信の活用等により、スポーツ推進の機運の醸成を図ることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	産業観光部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	02 スポーツ・レクリエーションの普及	

事務事業名	スポーツ振興基金活用事業費	所管課	文化スポーツ課																				
		決算額	1,860千円																				
事業内容	市民の健康・体力の増進、競技力の向上、地域コミュニティの形成、競技人口の拡大を図るため、スポーツ振興基金を活用した諸事業を実施する。																						
成果・実績	<p>基金を活用し、市民レベルのスポーツ交流の促進、競技力の向上、競技人口の拡大を図った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">府民総体選手派遣費</td> <td style="text-align: right;">248千円</td> </tr> <tr> <td>・参加団体数 8団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世界大会等出場者激励金</td> <td style="text-align: right;">562千円</td> </tr> <tr> <td>・交付件数 68件 交付人数 226人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生涯スポーツ育成事業</td> <td style="text-align: right;">250千円</td> </tr> <tr> <td>・（一財）宇治市スポーツ協会に委託 参加団体数 11団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジュニア技術講習会</td> <td style="text-align: right;">125千円</td> </tr> <tr> <td>・宇治市中学校体育連盟に委託 参加者数 213人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第28回宇部市・宇治市スポーツ交流大会</td> <td style="text-align: right;">0千円</td> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</td> <td></td> </tr> </table>			府民総体選手派遣費	248千円	・参加団体数 8団体		世界大会等出場者激励金	562千円	・交付件数 68件 交付人数 226人		生涯スポーツ育成事業	250千円	・（一財）宇治市スポーツ協会に委託 参加団体数 11団体		ジュニア技術講習会	125千円	・宇治市中学校体育連盟に委託 参加者数 213人		第28回宇部市・宇治市スポーツ交流大会	0千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
府民総体選手派遣費	248千円																						
・参加団体数 8団体																							
世界大会等出場者激励金	562千円																						
・交付件数 68件 交付人数 226人																							
生涯スポーツ育成事業	250千円																						
・（一財）宇治市スポーツ協会に委託 参加団体数 11団体																							
ジュニア技術講習会	125千円																						
・宇治市中学校体育連盟に委託 参加者数 213人																							
第28回宇部市・宇治市スポーツ交流大会	0千円																						
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																							
事業評価	基金を活用して各種事業を実施し、市民スポーツの水準向上とスポーツ人口の拡大を図った。今後も引き続き、基金の有効活用に努めるとともに、最大の効果を挙げられるよう事業内容を精査し、スポーツ交流の促進等に取り組む必要がある。																						

事務事業名	各種大会事業補助金	所管課	文化スポーツ課																								
		決算額	3,777千円																								
事業内容	地域に根ざした市民スポーツの推進と競技力の向上を目的に、各種大会等の体育団体の事業を助成し、自主活動の促進と団体育成を図る。																										
成果・実績	<p>大会等に助成を行い、自主活動の促進及び団体育成に努めた。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">市長杯等各種競技大会補助金</td> <td style="text-align: right;">677千円</td> </tr> <tr> <td>・参加者数 4,281人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域体育振興事業補助金</td> <td style="text-align: right;">1,500千円</td> </tr> <tr> <td>・加盟数 32,103世帯</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スポーツ少年団育成事業補助金</td> <td style="text-align: right;">1,100千円</td> </tr> <tr> <td>・団体数 58団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>体育団体設立記念事業補助金</td> <td style="text-align: right;">300千円</td> </tr> <tr> <td>・団体数 1団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者スポーツ大会補助金</td> <td style="text-align: right;">0千円</td> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇治川マラソン大会事業補助金</td> <td style="text-align: right;">200千円</td> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</td> <td></td> </tr> </table>			市長杯等各種競技大会補助金	677千円	・参加者数 4,281人		地域体育振興事業補助金	1,500千円	・加盟数 32,103世帯		スポーツ少年団育成事業補助金	1,100千円	・団体数 58団体		体育団体設立記念事業補助金	300千円	・団体数 1団体		障害者スポーツ大会補助金	0千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		宇治川マラソン大会事業補助金	200千円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
市長杯等各種競技大会補助金	677千円																										
・参加者数 4,281人																											
地域体育振興事業補助金	1,500千円																										
・加盟数 32,103世帯																											
スポーツ少年団育成事業補助金	1,100千円																										
・団体数 58団体																											
体育団体設立記念事業補助金	300千円																										
・団体数 1団体																											
障害者スポーツ大会補助金	0千円																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																											
宇治川マラソン大会事業補助金	200千円																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																											
事業評価	各種団体が主催する大会を支援し、本市の競技レベルの向上及び市民スポーツの推進を図った。市民ニーズを把握し、今後も本市のスポーツ推進に寄与するため、より効果的な支援に努める必要がある。																										

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	産業観光部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	02 スポーツ・レクリエーションの普及	

事務事業名	スポーツ団体感染症対策事業費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	2,019千円
事業内容	1団体あたり10万円を上限とし、各競技団体等の大会や、地域イベントの実施に向け、安全に練習等の準備活動に取り組むことや、安心して大会等を開催することができるよう新型コロナウイルス感染症対策の取組を支援し、スポーツの場づくりを促進する。		
成果・実績	<p>新型コロナウイルス感染症対策に取り組むことで安心してスポーツ活動を継続することができた。</p> <p>(一財)宇治市スポーツ協会 1,481千円</p> <p>・加盟団体 24団体</p> <p>宇治市体育振興会連合会 538千円</p> <p>・加盟体振 19体振</p>		
事業評価	新型コロナウイルス感染症対策に係る支援を行うことで、スポーツ関係団体におけるスポーツ活動の継続に資することができた。スポーツ団体によっては、活動そのものができていない状況もあり、効果的な感染症対策に係る情報提供等についても、更に積極的に行う必要がある。		

事務事業名	スポーツ推進計画策定費	所管課	文化スポーツ課
		決算額	2,122千円
事業内容	「第2期宇治市スポーツ推進計画」の策定にあたり、専門的な見地から検討を行う宇治市スポーツ推進審議会より同計画に係る答申を得る。		
成果・実績	<p>宇治市スポーツ推進審議会において、計画の策定に向けた検討を行った。また、計画策定にあたり、アンケート調査やパブリックコメントを実施した。</p> <p>宇治市スポーツ推進審議会開催数 4回</p>		
事業評価	宇治市スポーツ推進審議会等を開催し、議論を行い「第2期宇治市スポーツ推進計画」を策定した。 今後も、宇治市スポーツ推進審議会において、計画に基づく取組の実施状況について進行管理を行う。		

令和3年度決算成果説明書



総合計画の体系		所管部局
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち	人権環境部
中分類	06 人権尊重社会の実現	
小分類	01 人権教育・啓発の推進	

事務事業名	人権啓発事業費	所管課	人権啓発課
		決算額	2,837千円
事業内容	人権尊重理念を普及し、様々な人権問題の解決に対する市民の理解を深めるため、「宇治市第2次人権教育・啓発推進計画」に基づき、各種の広報・啓発事業に取り組む。		
成果・実績	人権強調月間（8月）の取組		
	事業名	実施場所	成果等
	平和 ひゅうまん夏フェスタ	文化センター	296人参加
	人権啓発スポットCM放送	エフエム宇治放送	1日3回放送
	人権啓発パネル展示	市役所市民ギャラリー	-
	人権週間（12/4～12/10）の取組		
	事業名	実施場所	成果等
	ひゅうまんフェスタうじ	生涯学習センター周辺一帯	173人参加
	人権啓発スポットCM放送	エフエム宇治放送	1日3回放送
	人権啓発パネル展示	市役所市民交流ロビー	-
その他の取組			
事業名	実施時期	実施場所	成果等
情報紙「jinken」配布	8月・1月	-	各号約8万部
身近に感じる人権講座	2月～3月	生涯学習センター他	231人参加
人権の花運動	10月～3月	市内小学校	3校で実施
人権啓発物品配布	年間	各種催し	4,980個配布
啓発教材（DVD等）貸出	年間	-	年60本貸出
市政だよりによる広報・啓発	年間	-	-
人権啓発懸垂幕掲示	5月	市役所庁舎	-
山城地区広域連携事業 山城人権ネットワーク推進協議会（ひゅうまんねっとやましろ）を通じて、広域連携・市民連携の啓発活動に取り組んだ。			 <p>人権擁護委員の取組への活動支援（人権の花運動）</p>
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を制限するなどの対策を行ったことにより、参加人数等が減少したものの、各種の広報・啓発事業を実施することにより、人権尊重理念を普及し、様々な人権問題の解決に対する市民の理解を深めることができた。今後も、ニーズの把握・分析に努めるとともに、さらに啓発効果を高めるため、市民自らが実践できる効果的な取組を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	06 人権尊重社会の実現
小分類	01 人権教育・啓発の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	コミュニティワークうじ館・こはた館運営事業費	所管課	人権啓発課
		決算額	13,379千円
事業内容	福祉の向上と人権啓発のための市民活動・市民交流促進に向けた、地域福祉の推進を図るための事業及び各種人権啓発交流事業に取り組む。		
成果・実績	<p>コミュニティワークうじ館・こはた館地域福祉活動推進事業費 10,402千円 地域福祉の推進を図るため、相談事業及び学習講座開催事業、隣保館デイサービス事業を実施した。</p> <p>コミュニティワークうじ館・こはた館啓発交流活動推進事業費 2,977千円 人権尊重理念の普及及び様々な人権問題の解決に向け、交流講座の開催及び人権啓発事業を実施した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>人権問題講演会（うじ館）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>人権問題講演会（こはた館）</p> </div> </div>		
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の縮小等を強いられたものの、感染症対策を十分に行った上で、各種人権啓発交流事業等に取り組むことにより、市民活動及び市民交流の促進を図ることができた。さらなる利用者増を含め、今後も人権教育・啓発のために効果的な取組を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	07 男女共同参画社会の形成
小分類	01 男女共同参画の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	男女共同参画施策推進費	所管課	男女共同参画課
		決算額	2,119千円

事業内容 男女の人権の確立と地域に根ざした男女共同参画社会を実現するため、「宇治市男女生き生きまちづくり条例」（平成16年10月制定）及び宇治市男女共同参画計画「UJIあさぎりプラン」に基づき、広報・啓発事業並びに学習機会の提供、市民活動支援を行う。

成果・実績	広報・啓発			
	事業名	実施時期	実施場所	成果
	男女共同参画情報誌「リズム」発行	6・10・12・2月	-	各2,000部
	市政だよりによる広報・啓発	年間	-	年32回掲載
	男女共同参画UJIのつどい講演会	1月23日	男女共同参画支援センター	81人参加 (オンライン含む)
	UJIあさぎりフェスティバル	12月1・2日		延べ1,000人参加
	学習機会の提供・市民活動支援			
	事業名	実施時期	実施場所	成果
	各種セミナー（全8回セミナー）	年間	男女共同参画支援センターほか	延べ389人参加 (オンライン含む)
	ここからチャレンジ相談 (全24回のうち2回出前相談)			延べ109人参加
	市民企画事業奨励事業（3件）			延べ304人参加
	市民企画サポート事業（5件）			
	ここからチャレンジマルシェ (UJIあさぎりフェスティバルと同時開催)	12月1・2日	JR宇治駅前広場	延べ32ブース

DV防止に向けた啓発

子どもへの虐待・女性に対する暴力の根絶を目指し、それぞれのシンボルマークである「オレンジリボン」と「パープルリボン」の啓発を一体化し、「オレンジリボン・パープルリボンキャンペーン」として、こども福祉課と共催で広報・啓発活動を実施した。



オレンジリボン・パープルリボンキャンペーン展示

DV根絶のための啓発動画配信

新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛等により、DV等の深刻化が懸念されたため、自宅にいる時間を利用して視聴できるよう、令和2年度に作成した暴力に対する意識を高めるための啓発動画を配信した。

男女共同参画ハンドブック〈中学生編〉の作成・配布

教育関係者や中学生の男女共同参画社会の形成に向けた理解を深めるため、市立中学校3年生全員と担当教員等に配布した。（2,000部）

事業評価 新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインによるセミナーも実施し男女の人権の確立と地域に根ざした男女共同参画社会の推進に努めることができた。今後も、市民・事業者等と協働・連携し、より効果的な事業を実施する必要がある。

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	07 男女共同参画社会の形成
小分類	01 男女共同参画の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	男女共同参画支援センター運営費	所管課	男女共同参画課
		決算額	15,353千円
事業内容	男女共同参画のための市民活動・市民交流の拠点施設として、市民利用の促進に努めるとともに、女性のための相談事業・男性のための相談事業及び女性問題アドバイザー派遣事業を行う。		
成果・実績	センター年間利用者数	25,200人	
	女性問題アドバイザー派遣実績	10件	
		行政5件、民間5件	
	女性のための相談事業実績		
		相談区分	件数 (うちDVに関するもの)
	一般相談	来館相談	137 (24)
		電話相談	140 (16)
		合計	277 (40)
	専門相談	フェミニスト・カウンセリング	85
		こころとからだの相談	7
法律相談		46	
合計		138	
	男性のための相談事業実績	37件	
事業評価	女性のための相談事業に加え、男性のための相談事業も実施する等、男女それぞれのセンター利用促進を図ることができた。今後も利用状況及びニーズの把握・分析に努め、利用者にとってより効果的な取組を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	人権環境部
中分類	01 環境保全対策の推進	
小分類	01 地球環境対策・省エネルギーの推進	

事務事業名	二酸化炭素排出抑制対策事業費	所管課	環境企画課
		決算額	3,756千円
事業内容	<p>「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」等に基づき、市民・事業者へ温室効果ガス排出削減の効果的な取組の普及啓発を行う。</p> <p>環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」を活用し、「COOL CHOICE（賢い選択）」など、イベント等を通じて周知を図る。</p>		
成果・実績	<p>緑のカーテン推進費 124千円 小学校（4校）、中学校（4校）、幼稚園（2園）、その他公共施設（6か所）がゴーヤ等の蔓性植物を用いた「緑のカーテン」の設置に取り組んだ。該当の施設については設置における温度上昇の抑制、冷房使用頻度の減少の報告を受けるとともに、市民への啓発に努めた。</p> <p>二酸化炭素排出抑制対策事業委託料 3,630千円 温室効果ガスの排出量削減目標達成のために省エネ・低炭素型製品・サービス・行動など温暖化対策に資する国民運動である「COOL CHOICE（賢い選択）」の普及啓発について、COOL CHOICE推進リーダーであるecoット宇治などと連携したイベント等により普及啓発に努めた。</p>		
事業評価	<p>緑のカーテンの設置及び普及啓発事業を実施することにより、市域の温室効果ガス排出量の削減等地球温暖化対策を推進することができた。</p> <p>「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」を活用した事業においては、FMうじやチラシ配布、小学生に向けた冊子の配布など、特に民生家庭部門に対して効果的な普及啓発が実施できた。</p>		

事務事業名	家庭用雨水タンク設置事業費補助金	所管課	環境企画課				
		決算額	305千円				
事業内容	<p>雨水利用を通じた環境意識及び防災意識の向上を図るため、雨水タンクを設置する者に対し購入費用の一部を補助する。</p>						
成果・実績	<p>補助対象となる雨水タンク設置費に対して、費用の一部を補助した。 購入金額の3/4を補助（上限2万円）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">補助件数</th> <th style="width: 50%;">交付金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">19件</td> <td style="text-align: center;">305</td> </tr> </tbody> </table>			補助件数	交付金額 (千円)	19件	305
補助件数	交付金額 (千円)						
19件	305						
事業評価	<p>雨水タンクの設置費用の一部を補助することにより、雨水タンクの設置を促進し雨水利用を通じた環境意識及び防災意識の向上を図ることができた。今後も京都府の動向等を注視し、より設置促進に向けた効果的な手法について検討する必要がある。</p>						

令和3年度決算成果説明書


総合計画の体系			所管部局					
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち		人権環境部					
中分類	01 環境保全対策の推進							
小分類	01 地球環境対策・省エネルギーの推進							
事務事業名	家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金	所管課	環境企画課					
		決算額	4,918千円					
事業内容	家庭におけるエネルギー自立化を促進するため、住居に太陽光発電・蓄電設備を同時設置した者に対し設置費用の一部を補助する。							
成果・実績	補助対象となる太陽光発電・蓄電設備設置費に対して、設置費用の一部を補助した。 太陽光発電量 1kWあたり1万円（上限4万円） 蓄電容量 1kWhあたり2万円（上限12万円）							
	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">補助件数</th> <th style="width: 20%;">交付金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">32件</td> <td style="text-align: center;">4,918</td> </tr> </tbody> </table>				補助件数	交付金額 (千円)	32件	4,918
補助件数	交付金額 (千円)							
32件	4,918							
事業評価	家庭におけるエネルギー自立化を促進するため、設備の設置費用に対し補助を行うことにより、市内の温室効果ガス排出量の低減に努めた。今後も京都府の動向等を注視し、より設置促進に向けた効果的な手法について検討する必要がある。							


総合計画の体系			所管部局							
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち		人権環境部							
中分類	01 環境保全対策の推進									
小分類	02 地域における環境保全・環境美化の推進									
事務事業名	環境保全関連事業費	所管課	環境企画課							
		決算額	8,526千円							
事業内容	市内における生活環境の状況把握を行うため、大気、水質、騒音などの監視測定を実施する。また、京滋バイパスを走行する車両の排気ガスによる大気汚染の状況把握を行うため、自動車排出ガス測定局を設置するとともに大気汚染物質の常時監視を実施する。									
成果・実績	市内において自動車排出ガス等の大気測定、河川・事業場の水質測定、道路・鉄道等の騒音測定を行い、監視結果はいずれも概ね良好であった。									
	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">環境監視費</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,786 千円</td> </tr> <tr> <td>発生源監視費</td> <td style="text-align: right;">771 千円</td> </tr> <tr> <td>自動車排出ガス監視測定局運営費</td> <td style="text-align: right;">5,969 千円</td> </tr> </table>				環境監視費	1,786 千円	発生源監視費	771 千円	自動車排出ガス監視測定局運営費	5,969 千円
環境監視費	1,786 千円									
発生源監視費	771 千円									
自動車排出ガス監視測定局運営費	5,969 千円									
事業評価	市内における大気、水質、騒音などの監視測定を適正に実施することにより、生活環境保全に努めることができた。測定結果を公表し周知するとともに、今後も引き続き安定的な環境測定及び発生源監視測定を行い、環境保全の推進に努める必要がある。									



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	人権環境部
中分類	01 環境保全対策の推進	
小分類	02 地域における環境保全・環境美化の推進	

事務事業名	狂犬病予防費	所管課	環境企画課												
		決算額	2,147千円												
事業内容	狂犬病の発生予防、まん延防止及び撲滅のため、狂犬病予防注射接種を推進するとともに、犬の登録及び鑑札の交付、狂犬病事業の予防注射済票の交付などを行う。														
成果・実績	<p>市内公共施設を中心に計24か所で集合注射接種会場を設け、724頭に対し狂犬病予防注射を実施した。また、犬の登録業務では、新たに560頭の登録を行い、総登録数8,986頭となった。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">犬の総登録数</th> <th style="text-align: center;">集合注射利用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: center;">8,856 頭</td> <td style="text-align: center;">706 頭</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: center;">8,806 頭</td> <td style="text-align: center;">743 頭</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td style="text-align: center;">8,986 頭</td> <td style="text-align: center;">724 頭</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>				犬の総登録数	集合注射利用数	令和元年度	8,856 頭	706 頭	令和2年度	8,806 頭	743 頭	令和3年度	8,986 頭	724 頭
	犬の総登録数	集合注射利用数													
令和元年度	8,856 頭	706 頭													
令和2年度	8,806 頭	743 頭													
令和3年度	8,986 頭	724 頭													
事業評価	狂犬病予防のため、集合注射及び犬の登録事務などを適正に実施することにより、狂犬病の発生予防に寄与することができた。今後も公衆衛生の更なる向上を図るため、引き続き効果的・効率的な啓発を行う必要がある。														

事務事業名	環境衛生対策関連事業費	所管課	環境企画課
		決算額	710千円
事業内容	良好な生活環境を保全するため、「宇治市環境保全基本条例」「宇治市あき地の雑草等の除去に関する条例」などに基づき、各種の環境衛生対策を行う。		
成果・実績	<p>そ族及び衛生害虫対策費 494 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トビケラ駆除薬剤散布 年1回（宇治川兩岸） ・電撃殺虫機の稼働 春から秋にかけて稼働（宇治川兩岸） <p>あき地雑草等除去費 216 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通知件数 49 件 <li style="margin-left: 20px;">（ うち処理済件数 49 件 ） <li style="margin-left: 20px;">（ うち未処理件数 0 件 ） <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>		
事業評価	衛生害虫対策、あき地の適正管理に関する指導などを実施することにより、生活環境の保全を図ることができた。住宅周辺的生活環境を改善するため、今後も引き続き環境衛生対策に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	人権環境部
中分類	01 環境保全対策の推進	
小分類	02 地域における環境保全・環境美化の推進	

事務事業名	斎場施設運営費	所管課	環境企画課							
		決算額	77,765千円							
事業内容	利用者の宗教的感情を意識した火葬・葬祭等の利便を供するため、厳粛な環境の整備に努めるとともに、公共の福祉に資する事業を行い、効率的で安全性が高く衛生的な施設運営を図る。									
成果・実績	日本管財・五輪グループを令和2年度から指定管理者として指定するとともに、葬祭場・有料待合室・安置室については、利用料金制を導入し運営した。									
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>斎場利用実績</caption> <tbody> <tr> <td>火葬場</td> <td style="text-align: right;">3,627 件</td> </tr> <tr> <td>葬祭場</td> <td style="text-align: right;">130 件</td> </tr> <tr> <td>待合室</td> <td style="text-align: right;">295 件</td> </tr> <tr> <td>安置室</td> <td style="text-align: right;">267 件</td> </tr> </tbody> </table>		火葬場	3,627 件	葬祭場	130 件	待合室	295 件	安置室	267 件
火葬場	3,627 件									
葬祭場	130 件									
待合室	295 件									
安置室	267 件									
事業評価	民間事業者の実績や専門性を活かし、利便性の向上を図る等、適切に管理運営ができた。今後も適切な施設管理に努める必要がある。									

事務事業名	斎場施設改修費	所管課	環境企画課						
		決算額	10,560千円						
事業内容	宇治市斎場は、宇治市民のみならず近隣市町村からも広く利用されており、年間を通じて施設利用率が高い施設となっている。施設が一部老朽化しており、火葬炉については特に劣化が激しいため、令和元年度から令和3年度にかけて計画的に改修工事を行う。								
成果・実績	<table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>斎場施設改修費</td> <td style="text-align: right;">10,560 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 斎場火葬炉設備改修工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 中央監視装置、残灰・ポンプ制御盤更新</td> <td></td> </tr> </table>			斎場施設改修費	10,560 千円	・ 斎場火葬炉設備改修工事		中央監視装置、残灰・ポンプ制御盤更新	
	斎場施設改修費	10,560 千円							
・ 斎場火葬炉設備改修工事									
中央監視装置、残灰・ポンプ制御盤更新									
事業評価	火葬炉等の設備を改修することにより、施設の安全性を高めることができた。今後も引き続き、施設の安全性を高めるため、計画的に改修を実施する。								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	01 環境保全対策の推進
小分類	02 地域における環境保全・環境美化の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	墓地公園管理費	所管課	環境企画課																																																		
事業内容	<p>市民福祉の向上に寄与するため、公園と一体となった墓地として宇治市墓地公園を設置し、墓地使用者の利便だけではなく墓地公園を利用する全ての人が癒えるくつろぎの場を提供する。</p> <p>また、公営の墓地として公平性・持続性を踏まえた墓地運営を行い、使用者が永代にわたって安心して墓参できる墓園環境を保持する。</p>																																																				
成果・実績	<p>日本管財・五輪グループを指定管理者として指定し、円滑な墓地公園事業を実施した。</p> <p>墓所 墓所使用者を年1回募集し、新たに使用を許可した。これにより総使用区画数は、2,960区画となった。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>新規使用許可数(墓所)</caption> <thead> <tr> <th>区画面積</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m²</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>3m²</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>4m²</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9件</td> </tr> </tbody> </table> <p>合葬式墓地 令和3年7月から供用を開始し、令和3年度の使用許可件数は168件であった。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 10px;"> <caption>合葬式墓地使用許可件数 (単位：件)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設の区分</th> <th rowspan="2">申請数</th> <th colspan="2">市内</th> <th colspan="2">市外</th> </tr> <tr> <th>焼骨有</th> <th>生前予約</th> <th>焼骨有</th> <th>生前予約</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合葬室</td> <td>163</td> <td>59</td> <td>86</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>10年</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>20年</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>168</td> <td>62</td> <td>88</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>記名版</td> <td>79</td> <td>30</td> <td>41</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>			区画面積	件数	2m ²	6件	3m ²	2件	4m ²	1件	合計	9件	施設の区分	申請数	市内		市外		焼骨有	生前予約	焼骨有	生前予約	合葬室	163	59	86	8	10	10年	3	2	1	0	0	20年	2	1	1	0	0	合計	168	62	88	8	10	記名版	79	30	41	6	2
区画面積	件数																																																				
2m ²	6件																																																				
3m ²	2件																																																				
4m ²	1件																																																				
合計	9件																																																				
施設の区分	申請数	市内		市外																																																	
		焼骨有	生前予約	焼骨有	生前予約																																																
合葬室	163	59	86	8	10																																																
10年	3	2	1	0	0																																																
20年	2	1	1	0	0																																																
合計	168	62	88	8	10																																																
記名版	79	30	41	6	2																																																
事業評価	<p>今までの墓所に加え、令和3年度に合葬式墓地を供用開始したが、指定管理者によって適切に管理された。</p> <p>今後も引き続き、適切な墓地公園管理に努めるとともに、墓地に関する市民意識を踏まえた運用を検討する必要がある。</p>																																																				

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	01 環境保全対策の推進
小分類	03 ごみ・し尿の適正処理の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	浄化槽設置整備事業費補助金	所管課	環境企画課																
		決算額	756千円																
事業内容	生活排水による河川の水質汚濁を防止するため、浄化槽設置費用の一部を助成することにより、浄化槽の設置を促進する。																		
成果・実績	補助対象の住宅に、浄化槽設置費用の一部を補助した。																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">人槽</th> <th style="width: 15%;">設置数</th> <th style="width: 15%;">補助単価 (千円)</th> <th style="width: 15%;">交付金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>332</td> <td>332</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>414</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			人槽	設置数	補助単価 (千円)	交付金額 (千円)	5	1	332	332	7	1	414	414	10	0	0	0
人槽	設置数	補助単価 (千円)	交付金額 (千円)																
5	1	332	332																
7	1	414	414																
10	0	0	0																
事業評価	下水道事業計画区域外等の地域において浄化槽設置を促進し、河川・水路等の水質改善に寄与した。今後も国の動向を注視し、より効果的な補助の手法について検討する必要がある。																		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	人権環境部
中分類	01 環境保全対策の推進	
小分類	02 地域における環境保全・環境美化の推進	

事務事業名	不法投棄防止対策事業費	所管課	まち美化推進課
		決算額	1,960千円
事業内容	不法投棄の抑止及び不法投棄されたごみ等の回収のため、特に不法投棄が多い市内山間地について、地域住民にパトロールを委託する。		
成果・実績	不法投棄監視業務委託費 1,960千円 延べ 560人、305日		
事業評価	不法投棄されたごみ等を早期発見し回収することにより、不法投棄の連鎖的な発生を抑止することができた。今後も不法投棄の発生を抑止するため、効果的な手法について検討する必要がある。		

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	人権環境部
中分類	01 環境保全対策の推進	
小分類	03 ごみ・し尿の適正処理の推進	

事務事業名	廃家電運搬委託費	所管課	まち美化推進課	
		決算額	249千円	
事業内容	不法投棄された廃家電及びパソコンを「特定家庭用機器再商品化法」及び「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」に基づき、製造業者等が指定した引取場所や国の認定を受けた事業者の再資源化施設に運搬し、適切な処理を図る。			
成果・実績	廃家電運搬処理委託費 249千円			
	不法投棄分処理台数 (台)			
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	品目			
	テレビ	89	92	47
	冷蔵庫(冷凍庫含む)	19	12	21
	洗濯機・衣類乾燥機	26	19	9
エアコン	4	1	2	
パソコン	2	0	0	
その他	0	4	0	
合計	140	128	79	
事業評価	「特定家庭用機器再商品化法」及び「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」に基づき、不法投棄された廃家電及びパソコンについて、適切に処理することができた。今後は、不法投棄の減少に向け、発生の抑止に向けた効果的な手法を検討する必要がある。			

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	01 環境保全対策の推進
小分類	03 ごみ・し尿の適正処理の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	一般廃棄物収集運搬事業費	所管課	まち美化推進課																																																																
		決算額	350,706千円																																																																
事業内容	一般家庭から排出される可燃性・不燃性一般廃棄物の収集運搬業務及び資源ごみの収集運搬業務、また町内会等が側溝を清掃する際に必要な容器の貸出、回収業務を民間委託を活用しながら実施する。																																																																		
成果・実績	可燃物等収集運搬委託費	209,944千円																																																																	
	不燃物収集運搬委託費	98,406千円																																																																	
	びん・ペットボトル収集運搬委託費	37,366千円																																																																	
	溝土収集運搬委託費	4,990千円																																																																	
	家庭系ごみ等収集実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">各年度の収集量 (t)</th> <th rowspan="2">収集方法等</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ</td> <td>23,212</td> <td>24,169</td> <td>23,650</td> <td>直営 (一部委託)</td> </tr> <tr> <td>不燃ごみ</td> <td>6,511</td> <td>6,884</td> <td>5,749</td> <td>委託(一部地域除く)</td> </tr> <tr> <td>プラマーク</td> <td>1,585</td> <td>1,698</td> <td>1,742</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td>缶</td> <td>343</td> <td>381</td> <td>389</td> <td>直営 (一部委託)</td> </tr> <tr> <td>びん</td> <td>1,037</td> <td>1,085</td> <td>1,059</td> <td>委託(一部地域除く)</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td>558</td> <td>583</td> <td>586</td> <td>委託(一部地域除く)</td> </tr> <tr> <td>紙パック</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td>溝土</td> <td>38</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>委託</td> </tr> <tr> <td>家電リサイクル法 対象家電製品</td> <td>293台</td> <td>300台</td> <td>269台</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td>死獣</td> <td>1,078頭</td> <td>1,096頭</td> <td>1,011頭</td> <td>直営 (一部委託)</td> </tr> <tr> <td>小型家電</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>直営</td> </tr> </tbody> </table>				各年度の収集量 (t)			収集方法等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	可燃ごみ	23,212	24,169	23,650	直営 (一部委託)	不燃ごみ	6,511	6,884	5,749	委託(一部地域除く)	プラマーク	1,585	1,698	1,742	直営	缶	343	381	389	直営 (一部委託)	びん	1,037	1,085	1,059	委託(一部地域除く)	ペットボトル	558	583	586	委託(一部地域除く)	紙パック	15	17	14	直営	溝土	38	27	25	委託	家電リサイクル法 対象家電製品	293台	300台	269台	直営	死獣	1,078頭	1,096頭	1,011頭	直営 (一部委託)	小型家電	7	8	11	直営
		各年度の収集量 (t)				収集方法等																																																													
		令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																															
	可燃ごみ	23,212	24,169	23,650	直営 (一部委託)																																																														
	不燃ごみ	6,511	6,884	5,749	委託(一部地域除く)																																																														
	プラマーク	1,585	1,698	1,742	直営																																																														
	缶	343	381	389	直営 (一部委託)																																																														
	びん	1,037	1,085	1,059	委託(一部地域除く)																																																														
	ペットボトル	558	583	586	委託(一部地域除く)																																																														
	紙パック	15	17	14	直営																																																														
	溝土	38	27	25	委託																																																														
家電リサイクル法 対象家電製品	293台	300台	269台	直営																																																															
死獣	1,078頭	1,096頭	1,011頭	直営 (一部委託)																																																															
小型家電	7	8	11	直営																																																															
	ごみ出しが困難な高齢者世帯等に対して、ふれあい収集(戸別収集)を実施 ふれあい収集 総世帯数469世帯(令和3年度末現在)																																																																		
事業評価	一般家庭から排出される廃棄物について、民間委託を活用しながら適切に収集することにより、快適な市民生活を支えることができた。今後も適切な収集に努める中で、ごみの減量化に向けた効果的な手法を検討する必要がある。																																																																		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	01 環境保全対策の推進
小分類	04 ごみの減量化の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	古紙回収事業費	所管課	まち美化推進課																			
		決算額	26,698千円																			
事業内容	本市と協定を締結した古紙類の集団回収に取り組む町内会・自治会等に対し、民間再生事業者に引き渡した古紙類の量に応じて報償金を交付する。																					
成果・実績	<p>引き渡した古紙類の量に応じて、1kgあたり5円の報償金を交付した。</p> <p>古紙回収報償金 26,202千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="3">各年度の古紙類回収量 (t)</th> </tr> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集団回収</td> <td style="text-align: center;">7,371</td> <td style="text-align: center;">6,390</td> <td style="text-align: center;">5,240</td> </tr> <tr> <td>直営回収</td> <td style="text-align: center;">223</td> <td style="text-align: center;">232</td> <td style="text-align: center;">222</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">7,594</td> <td style="text-align: center;">6,622</td> <td style="text-align: center;">5,462</td> </tr> </tbody> </table>			種別	各年度の古紙類回収量 (t)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	集団回収	7,371	6,390	5,240	直営回収	223	232	222	合 計	7,594	6,622	5,462
種別	各年度の古紙類回収量 (t)																					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度																			
集団回収	7,371	6,390	5,240																			
直営回収	223	232	222																			
合 計	7,594	6,622	5,462																			
事業評価	市民のリサイクルに対する意識を高め、ごみの減量化と資源のリサイクルを促進することができた。集団回収の状況の把握・分析に努める中で、より効果的な手法について検討する必要がある。																					

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	03 行政サービスの充実

所管部局
人権環境部

事務事業名	ごみ処理手数料キャッシュレス決済推進費	所管課	まち美化推進課												
		決算額	91千円												
事業内容	市民サービス向上及びごみの有料収集業務の効率化を図るため、ごみ処理手数料の収受にスマートフォンを用いたキャッシュレス決済を実施する。														
成果・実績	<p>令和元年6月からごみ処理手数料のキャッシュレス決済を導入した。</p> <p>利用実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td style="text-align: center;">25件</td> <td style="text-align: center;">53件</td> <td style="text-align: center;">73件</td> </tr> <tr> <td>手数料収入</td> <td style="text-align: center;">123千円</td> <td style="text-align: center;">137千円</td> <td style="text-align: center;">299千円</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	利用件数	25件	53件	73件	手数料収入	123千円	137千円	299千円
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
利用件数	25件	53件	73件												
手数料収入	123千円	137千円	299千円												
事業評価	キャッシュレス決済の導入により、利用者の利便性の向上及び業務の効率化を図ることができた。今後も引き続き利用件数の増加に努める。														

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	01 環境保全対策の推進
小分類	04 ごみの減量化の推進

所管部局
人権環境部

事務事業名	リサイクル事業費	所管課	まち美化推進課																											
		決算額	2,740千円																											
事業内容	<p>第5次総合計画で掲げる「ごみの減量化の推進」として、ごみの発生抑制ならびに再使用を市民と協働で取り組むため、使わなくなった状態の良い「かばん、くつ、ぬいぐるみ、衣類等」を集め、海外で再使用してもらう取組である「海外リユース事業」を実施する。</p>																													
成果・実績	<p>海外リユース事業 市役所庁舎と木幡公民館に、常設の回収ボックスを設置。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">実績</th> <th style="width: 35%;">回収量</th> <th style="width: 50%;">売却収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: center;">約14 t</td> <td style="text-align: center;">68千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: center;">約58 t</td> <td style="text-align: center;">289千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td style="text-align: center;">約75 t</td> <td style="text-align: center;">375千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>新型コロナウイルス感染症対策を行いながら多くの市民に参加いただける啓発事業として、ドライブスルーによるリサイクル・リユース品を回収するイベント「ドライブスルーdeリサイクル」を実施した。</p> <p>ドライブスルーdeリサイクル実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">開催日</th> <th style="width: 20%;">回収量</th> <th style="width: 40%;">来場台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回(令和2年9月22日)</td> <td style="text-align: center;">約14 t</td> <td style="text-align: center;">710台</td> </tr> <tr> <td>第2回(令和3年2月13日)</td> <td style="text-align: center;">約17 t</td> <td style="text-align: center;">1,019台</td> </tr> <tr> <td>第3回(令和3年9月19日)</td> <td style="text-align: center;">約15 t</td> <td style="text-align: center;">750台</td> </tr> <tr> <td>第4回(令和4年2月19日)</td> <td style="text-align: center;">約16 t</td> <td style="text-align: center;">840台</td> </tr> </tbody> </table> <p>回収した海外リユースの品物は単にリユース業者へ提供するだけでなく、1kg当り5円で売却することで新たな収入を創出した。</p>			実績	回収量	売却収入	令和元年度	約14 t	68千円	令和2年度	約58 t	289千円	令和3年度	約75 t	375千円	開催日	回収量	来場台数	第1回(令和2年9月22日)	約14 t	710台	第2回(令和3年2月13日)	約17 t	1,019台	第3回(令和3年9月19日)	約15 t	750台	第4回(令和4年2月19日)	約16 t	840台
実績	回収量	売却収入																												
令和元年度	約14 t	68千円																												
令和2年度	約58 t	289千円																												
令和3年度	約75 t	375千円																												
開催日	回収量	来場台数																												
第1回(令和2年9月22日)	約14 t	710台																												
第2回(令和3年2月13日)	約17 t	1,019台																												
第3回(令和3年9月19日)	約15 t	750台																												
第4回(令和4年2月19日)	約16 t	840台																												
事業評価	<p>ごみの発生抑制ならびに再使用を市民と協働で取り組み、ごみ処理費の抑制と新たな収入の確保につながった。今後も本事業を市民と協働して取組を進めるため、引き続き広報を行い、市民周知を図る中で、回収量の増加に努める。</p>																													

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	01 地域福祉の推進	
小分類	01 地域福祉活動の推進	

事務事業名	地域福祉推進事業費	所管課	地域福祉課
		決算額	2,458千円
事業内容	「宇治市地域福祉計画」及び「宇治市自殺対策計画」に基づき、福祉のまちづくりを進めるため実施する各事業の進行管理を行う。		
成果・実績	<p>地域福祉推進委員会において、次期計画の策定に向けて検討を行った。また、検討にあたっては、庁内意見集約や成年後見人制度に関する司法関係との意見交換、パブリックコメントを実施した。</p> <p style="text-align: center;">地域福祉推進委員会開催数 5回</p>		
事業評価	地域福祉推進委員会において議論を行い「第3期宇治市地域福祉計画」を策定した。今後も「宇治市地域福祉活動計画」との連携を図りながら、地域福祉を推進する。		

事務事業名	宇治市社会福祉協議会活動助成金	所管課	地域福祉課														
		決算額	64,815千円														
事業内容	地域福祉推進の中核的役割を担っている（福）宇治市社会福祉協議会の独自事業及び人件費に対して財政的援助を行うことにより、地域福祉の充実強化を図る。																
成果・実績	<p>（福）宇治市社会福祉協議会に対し、次に掲げる補助を行い、財政的援助と事業の充実を図った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">宇治市社会福祉協議会事務所運営事業補助金</td> <td style="text-align: right;">53,723千円</td> </tr> <tr> <td>福祉活動専門員設置事業補助金</td> <td style="text-align: right;">2,535千円</td> </tr> <tr> <td>福祉サービス利用援助事業専門員設置事業補助金</td> <td style="text-align: right;">980千円</td> </tr> <tr> <td>ボランティアコーディネーター設置事業補助金</td> <td style="text-align: right;">1,959千円</td> </tr> <tr> <td>ふれあい福祉センター事業補助金</td> <td style="text-align: right;">3,600千円</td> </tr> <tr> <td>学区福祉委員会活動事業補助金</td> <td style="text-align: right;">1,868千円</td> </tr> <tr> <td>災害ボランティアセンター体制整備事業補助金</td> <td style="text-align: right;">150千円</td> </tr> </table>			宇治市社会福祉協議会事務所運営事業補助金	53,723千円	福祉活動専門員設置事業補助金	2,535千円	福祉サービス利用援助事業専門員設置事業補助金	980千円	ボランティアコーディネーター設置事業補助金	1,959千円	ふれあい福祉センター事業補助金	3,600千円	学区福祉委員会活動事業補助金	1,868千円	災害ボランティアセンター体制整備事業補助金	150千円
宇治市社会福祉協議会事務所運営事業補助金	53,723千円																
福祉活動専門員設置事業補助金	2,535千円																
福祉サービス利用援助事業専門員設置事業補助金	980千円																
ボランティアコーディネーター設置事業補助金	1,959千円																
ふれあい福祉センター事業補助金	3,600千円																
学区福祉委員会活動事業補助金	1,868千円																
災害ボランティアセンター体制整備事業補助金	150千円																
事業評価	民間組織の自主性と法に基づく公共性を持つ社会福祉協議会の活動を支援し、地域住民が主体となった地域福祉の推進を図った。少子高齢化の進展に伴い、福祉ニーズが複雑・多様化する中で、今後も引き続き、連携・協働して地域福祉の推進に取り組む必要がある。																

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	01 地域福祉の推進	
小分類	01 地域福祉活動の推進	

事務事業名	民生児童委員活動助成費	所管課	地域福祉課						
		決算額	39,004千円						
事業内容	<p>「民生委員法」・「児童福祉法」に定められた民生児童委員の職務を遂行するために必要な活動費を助成し、地域における福祉活動を推進するとともにその向上を図る。民生児童委員は、高齢者等世帯、ひとり親世帯、児童・子育て支援世帯、障害児・者世帯、生活困難者世帯などの福祉向上及び公的社会福祉施策への協力など、地域福祉の担い手として広範な社会福祉活動を担っている。</p>								
成果・実績	<p>民生児童委員に対して次に掲げる補助を行い、委員活動の一層の充実を図った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">民生児童委員活動費補助金</td> <td style="text-align: right;">36,240千円</td> </tr> <tr> <td>民生児童委員協議会会長活動費補助金</td> <td style="text-align: right;">360千円</td> </tr> <tr> <td>民生児童委員地域福祉活動促進費補助金</td> <td style="text-align: right;">2,404千円</td> </tr> </table>			民生児童委員活動費補助金	36,240千円	民生児童委員協議会会長活動費補助金	360千円	民生児童委員地域福祉活動促進費補助金	2,404千円
民生児童委員活動費補助金	36,240千円								
民生児童委員協議会会長活動費補助金	360千円								
民生児童委員地域福祉活動促進費補助金	2,404千円								
事業評価	<p>民生児童委員の活動を助成し、地域福祉の推進を図った。少子高齢化の進展により、老老介護や8050問題、社会状況が変化していることに伴い、その活動は複雑・多様化している中で、民生児童委員の確保と相談等に的確に対処するための研修活動及び委員相互の連携強化に努める必要がある。</p>								

事務事業名	総合福祉会館管理運営費	所管課	地域福祉課				
		決算額	31,865千円				
事業内容	<p>(福)宇治市社会福祉協議会を指定管理者として、地域福祉推進の拠点施設である宇治市総合福祉会館(昭和58年1月開館)を管理・運営する。</p>						
成果・実績	<p>宇治市総合福祉会館を指定管理者によって管理・運営し、必要な修繕等を行った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">総合福祉会館指定管理料</td> <td style="text-align: right;">29,231千円</td> </tr> <tr> <td>総合福祉会館屋上防水等改修等</td> <td style="text-align: right;">2,634千円</td> </tr> </table>			総合福祉会館指定管理料	29,231千円	総合福祉会館屋上防水等改修等	2,634千円
総合福祉会館指定管理料	29,231千円						
総合福祉会館屋上防水等改修等	2,634千円						
事業評価	<p>指定管理者により適正に管理運営が執行された。施設の経年劣化や利用者ニーズの多様化に対応するため、引き続き指定管理者と連携して必要な改修等を実施するなど、本市の福祉拠点施設としての役割を果たせるよう、管理運営に努める。</p>						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	01 地域福祉の推進	
小分類	01 地域福祉活動の推進	

事務事業名	地域共生社会推進事業補助金	所管課	地域福祉課
		決算額	1,263千円
事業内容	子どもの貧困、引きこもり、地域福祉の担い手確保等の今日的課題の解決並びに地域共生社会の実現を目指し、地域における主体的な取組を行う団体等の支援及び地域資源のネットワーク化を促進し、協働による地域福祉の推進を図る。		
成果・実績	(福)宇治市社会福祉協議会に対し、次に掲げる補助を行い、地域共生社会の推進を図った。3期中期計画期間で総括を行い、令和3年度をもって事業終了とした。		
	地域共生社会推進事業補助金	1,263千円	
	地域共生パイロット事業	850千円	
	公募型地域福祉活動支援事業	413千円	
事業評価	子どもの貧困、引きこもり、地域福祉の担い手確保などの課題解決に向けて、主体的な取組を行う団体等の活動に対して支援を行うとともに、地域資源のネットワーク化に向けたパイロット事業に取り組んできたが、事業総括をもとに令和4年度から新たに「地域福祉活動応援事業」及び「地域ボランティア等担い手育成事業」を実施する。		

事務事業名	地域共生社会実現サポート事業補助金	所管課	地域福祉課
		決算額	1,275千円
事業内容	地域において社会福祉法人等が実施する社会貢献活動並びに福祉サービスの質の向上を促進し、共に生き、共に支え合う社会の実現を図るため、京都府が実施する「地域共生社会実現サポート事業」と協調して実施する。		
成果・実績	社会福祉法人に対し補助を行い、小規模法人の処遇改善、災害時の対応力向上を図った。		
	補助対象 : 9法人 17事業所		
事業評価	京都府と連携し、社会福祉法人等が行う地域課題の解消に向けた取組等の支援を実施した。今後も地域共生社会の実現に向け、社会福祉法人等と連携し、地域福祉の推進を図る必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	01 地域福祉の推進	
小分類	01 地域福祉活動の推進	

事務事業名	ひきこもり相談窓口設置事業費	所管課	地域福祉課
		決算額	5,000千円
事業内容	ひきこもりに関する身近な相談窓口の設置をはじめ、支援団体等のネットワークの構築及び啓発事業等を通して、ひきこもりの悩みを抱える人が相談しやすい環境を作り、専門の窓口や必要な支援に繋がるとともに、ひきこもりについて市民や福祉関係者の理解を深める。		
成果・実績	<p>ひきこもり相談窓口を令和2年10月1日に開設。事業の委託を行い、ひきこもり状態にある人や家族等に対する相談、支援や居場所づくり等を行った。</p> <p>ひきこもり相談窓口設置等委託料 5,000千円</p> <p>相談回数：131回 相談人数：59人 居場所活動：9回（参加者21人） 研修会・市民講演会：4回 連絡会議：1回</p>		
事業評価	宇治市ひきこもり支援ネットワークを設立し、ネットワーク参加団体を本市ホームページに掲載した。引き続き、悩みを抱える本人や家族にとって相談しやすい環境整備、ひきこもり支援ネットワークの強化、窓口周知等に取り組む必要がある。		

事務事業名	自殺対策計画推進事業	所管課	地域福祉課
		決算額	118千円
事業内容	平成28年4月に改正された「自殺対策基本法」に基づき、本市において「宇治市自殺対策計画」を策定し、「自殺者ゼロ」を目標に誰も自殺に追い込まれることのないまちの実現を目指す。		
成果・実績	<p>自殺対策関連セミナーの開催</p> <p>ゲートキーパー養成研修（行政職員向け） 日 時：令和3年11月19日（金） 内 容：行政職員（管理職）に対し、宇治市人事担当部局の研修で実施</p> <p>宇治市ゲートキーパー入門講座 日 時：令和4年2月23日（水）～令和4年3月23日（水） 場 所：市公式YouTubeチャンネルにて動画の公開（会場での開催から変更） 講 師：NPO法人ゲートキーパー支援センター 理事長 竹内 志津香 氏</p> <p>若年層向け自殺予防啓発事業 日 時：令和4年3月20日（日） 参加人数：49人（会場：24人、オンライン：25人） 場 所：宇治市男女共同参画支援センター会議室 講 師：宇治おうばく病院 臨床心理士・公認心理師 伊藤 優 氏</p>		
事業評価	各種研修・講座を通じて、市民や民生児童委員等に対して、自殺に悩む人を1人でも救うために重要な「気づき」について等、理解を深めることができた。今後は、行政職員に対してもゲートキーパー研修を行い、全庁的に自殺ゼロに向けて取り組む必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	06 低所得者福祉の充実	
小分類	01 低所得者福祉の充実	

事務事業名	くらしの資金貸付事業費	所管課	地域福祉課																																												
		決算額	3,700千円																																												
事業内容	生活保護（生活扶助）基準の1.8倍以下の収入世帯に対し、その経済的安定と生活意欲の向上を図るため、（福）宇治市社会福祉協議会へ事務委託し、生活維持に必要な資金を年2回（夏期、冬期）、貸付限度額10万円（夏期・冬期の合計）、償還期間最長20か月返済で貸し付ける。																																														
成果・実績	<p>厳しい生活状況に置かれた市民に対して、本事業により生活の安定を図った。令和3年度は件数、金額ともに前年度を下回った。</p> <p style="text-align: center;">くらしの資金貸付実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>貸付金額 (千円)</th> <th>件数</th> <th>貸付金額 (千円)</th> <th>件数</th> <th>貸付金額 (千円)</th> <th>件数</th> <th>貸付金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏期</td> <td>8</td> <td>730</td> <td>6</td> <td>600</td> <td>14</td> <td>1,400</td> <td>15</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>14</td> <td>1,350</td> <td>9</td> <td>880</td> <td>23</td> <td>2,250</td> <td>13</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22</td> <td>2,080</td> <td>15</td> <td>1,480</td> <td>37</td> <td>3,650</td> <td>28</td> <td>2,800</td> </tr> </tbody> </table>				平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)	夏期	8	730	6	600	14	1,400	15	1,500	冬期	14	1,350	9	880	23	2,250	13	1,300	合計	22	2,080	15	1,480	37	3,650	28	2,800
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度																																								
	件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)																																							
夏期	8	730	6	600	14	1,400	15	1,500																																							
冬期	14	1,350	9	880	23	2,250	13	1,300																																							
合計	22	2,080	15	1,480	37	3,650	28	2,800																																							
事業評価	資金貸付により、低所得者等の生活意欲の向上と自立助成に一定の効果を上げることができた。前年度と比べて令和3年度は貸付件数が減少しているものの、今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を注視し、必要な支援に努める。																																														

事務事業名	住居確保給付金給付費	所管課	地域福祉課
		決算額	39,277千円
事業内容	離職・廃業後2年以内、または自己の責や都合によらない理由で収入が減少し、離職や廃業と同程度の状況にある者のうち、住宅を喪失するおそれのある者に対して、家賃相当額の住居確保給付金を支給する。		
成果・実績	<p>支給状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者数 127人 ・支給額合計 39,277千円 ・支給決定者数 127人 ・不支給決定者数 0人 		
事業評価	「生活困窮者自立支援法」に基づき、失業者に対する住居確保のセーフティネットとして適正に支援を実施した。今後も引き続き国、京都府の動向に注視し、受給者の就労につなげられるよう、ハローワーク及び京都府との連携により、生活困窮者自立支援制度の周知拡大とあわせて、取組をより一層推進する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	06 低所得者福祉の充実
小分類	01 低所得者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	生活困窮世帯等の子どもの学習支援事業	所管課	地域福祉課															
		決算額	3,671千円															
事業内容	生活困窮世帯等の子どもとその保護者に対して、個々の世帯の置かれている生活環境の状況を踏まえ学習支援、その他養育に関する相談支援等を行う。																	
成果・実績	<p>支援状況等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">実施拠点</th> <th style="width: 15%;">事業回数</th> <th style="width: 55%;">事業利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">総合福祉会館</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">111</td> <td>中学1年生 6人</td> </tr> <tr> <td>中学2年生 5人</td> </tr> <tr> <td>中学3年生 4人</td> </tr> <tr> <td>合計 15人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">大久保青少年センター</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">64</td> <td>中学1年生 2人</td> </tr> <tr> <td>中学2年生 8人</td> </tr> <tr> <td>中学3年生 6人</td> </tr> <tr> <td>合計 16人</td> </tr> </tbody> </table> <p>うち2人は年度途中で支援終了</p> <p>進学状況 令和3年度末時点で事業利用していた中学3年生10人中10人（100%）が進学した。</p>			実施拠点	事業回数	事業利用者数	総合福祉会館	111	中学1年生 6人	中学2年生 5人	中学3年生 4人	合計 15人	大久保青少年センター	64	中学1年生 2人	中学2年生 8人	中学3年生 6人	合計 16人
実施拠点	事業回数	事業利用者数																
総合福祉会館	111	中学1年生 6人																
		中学2年生 5人																
		中学3年生 4人																
		合計 15人																
大久保青少年センター	64	中学1年生 2人																
		中学2年生 8人																
		中学3年生 6人																
		合計 16人																
事業評価	学習支援を行うことにより、学習習慣の定着、居場所づくり、家庭の教育力の醸成を進めることができた。今後も、交通手段がない等の理由により参加できない生徒への対応等の課題を踏まえ、より効果の高い実施手法を検討する必要がある。																	

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	06 低所得者福祉の充実
小分類	01 低所得者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	生活困窮世帯等の家計改善支援事業	所管課	地域福祉課																																		
事業内容	家計収支の均衡が取れていないなど、家計に課題を抱える相談者からの相談に応じ、相談者自身が置かれている家計状況を理解できるよう家計の「見える化」を図る。また「家計表」や「家計再生プラン」等を作成し支援の方向性を提案し、生活の再生に向けた意欲を高めるとともに、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言等を行い、相談者の家計管理の力を高めていく支援を行う。																																				
成果・実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">支援内容</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">人数</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">R3年度末までの状況</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">対応中</th> <th style="text-align: center;">終結</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">支援対象者</td> <td style="text-align: center;">18人</td> <td style="text-align: center;">7人</td> <td style="text-align: center;">11人</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">うち、 具体的 支援の 内容</td> <td style="text-align: center;">家計管理に関する支援</td> <td style="text-align: center;">18人</td> <td style="text-align: center;">7人</td> <td style="text-align: center;">11人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">滞納の解消や給付制度利用支援</td> <td style="text-align: center;">6人</td> <td style="text-align: center;">3人</td> <td style="text-align: center;">3人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">債務整理に関する支援</td> <td style="text-align: center;">5人</td> <td style="text-align: center;">2人</td> <td style="text-align: center;">3人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貸付のあっせん</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">進学相談</td> <td style="text-align: center;">5人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">5人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">1人の対象者が複数の具体的支援を受けている場合あり。</p> <p>支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者からの聞き取りや書類の確認により家計表を作成する。 ・来庁が困難な相談者に対し、アウトリーチによる支援を行う。 ・法テラスや弁護士事務所に同行し、債務整理に関する手続きの支援を行う。 ・生活保護世帯の高校生の進路相談にかかる支援を行う。 				支援内容		人数	R3年度末までの状況		対応中	終結	支援対象者		18人	7人	11人	うち、 具体的 支援の 内容	家計管理に関する支援	18人	7人	11人	滞納の解消や給付制度利用支援	6人	3人	3人	債務整理に関する支援	5人	2人	3人	貸付のあっせん	0人	0人	0人	進学相談	5人	0人	5人
支援内容		人数	R3年度末までの状況																																		
			対応中	終結																																	
支援対象者		18人	7人	11人																																	
うち、 具体的 支援の 内容	家計管理に関する支援	18人	7人	11人																																	
	滞納の解消や給付制度利用支援	6人	3人	3人																																	
	債務整理に関する支援	5人	2人	3人																																	
	貸付のあっせん	0人	0人	0人																																	
	進学相談	5人	0人	5人																																	
事業評価	生活困窮者の家計の状況を把握し、中長期的な生活設計を図るために、家計に関する課題のより踏み込んだ相談に対応することができた。今後も専門性を生かし、生活保護受給者を含め自ら家計管理ができることを目標として、支援に取り組む。																																				

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	06 低所得者福祉の充実	
小分類	01 低所得者福祉の充実	

事務事業名	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費	所管課	地域福祉課
		決算額	1,850,469千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の現金を「プッシュ型」で給付する。		
成果・実績	事業費（給付金） 1,808,700千円 事務費 41,769千円		
事業評価	給付対象と見込まれる世帯には、順次、確認書を送付し、円滑に給付を行うことができた。令和4年度も引き続き、給付を行う。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	06 低所得者福祉の充実
小分類	01 低所得者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	生活保護	所管課	生活支援課																										
		決算額	4,791,902千円																										
事業内容	<p>「日本国憲法」第25条に基づき、生活困窮者に対し健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。国が示す生活保護基準により扶助費を支給する。</p>																												
成果・実績	<p>生活困窮者の困窮の程度に応じて必要な保護を行い、生活、住宅、教育、介護、医療、出産、生業及び葬祭など扶助を実施した。被保護世帯は令和3年度中の月平均で2,122世帯、被保護人員は2,897人であった。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">扶助の種類</th> <th style="width: 70%;">扶助費(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>生活</td><td>1,447,464</td></tr> <tr><td>住宅</td><td>791,379</td></tr> <tr><td>教育</td><td>18,388</td></tr> <tr><td>介護</td><td>87,166</td></tr> <tr><td>医療</td><td>2,381,984</td></tr> <tr><td>出産</td><td>164</td></tr> <tr><td>生業</td><td>19,234</td></tr> <tr><td>葬祭</td><td>8,999</td></tr> <tr><td>施設事務費</td><td>34,012</td></tr> <tr><td>就労自立給付金</td><td>1,212</td></tr> <tr><td>進学準備給付金</td><td>1,900</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,791,902</td></tr> </tbody> </table>			扶助の種類	扶助費(千円)	生活	1,447,464	住宅	791,379	教育	18,388	介護	87,166	医療	2,381,984	出産	164	生業	19,234	葬祭	8,999	施設事務費	34,012	就労自立給付金	1,212	進学準備給付金	1,900	合計	4,791,902
扶助の種類	扶助費(千円)																												
生活	1,447,464																												
住宅	791,379																												
教育	18,388																												
介護	87,166																												
医療	2,381,984																												
出産	164																												
生業	19,234																												
葬祭	8,999																												
施設事務費	34,012																												
就労自立給付金	1,212																												
進学準備給付金	1,900																												
合計	4,791,902																												
事業評価	<p>国制度に基づき適正に執行し、対象世帯の経済的な生活支援と自立助長を図った。今後も濫給・漏給の防止等、法令遵守を徹底した生活保護運営に努めるとともに、受給者の自立に向けた支援を実施する。</p>																												

事務事業名	生活保護申請者つなぎ立替金貸付事業費	所管課	生活支援課				
		決算額	1,084千円				
事業内容	<p>平成15年度に発足した制度であり、生活保護の申請から決定までの期間、生活困窮者のつなぎ資金として、3万円を限度として生活費の貸付を行う。</p>						
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">貸付件数</td> <td style="text-align: right;">89件</td> </tr> <tr> <td>貸付額合計</td> <td style="text-align: right;">1,084千円</td> </tr> </table>			貸付件数	89件	貸付額合計	1,084千円
貸付件数	89件						
貸付額合計	1,084千円						
事業評価	<p>適正に貸付を実施し、対象者の生活安定を図ることができた。今後も、申請者の状況に応じた一時的な支援として、関連施策との連携を図りながら、適正な実施手法を検討する。</p>						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	06 低所得者福祉の充実	
小分類	01 低所得者福祉の充実	

事務事業名	被保護者自立支援事業費	所管課	生活支援課
		決算額	8,594千円
事業内容	生活保護世帯の自立支援を図るため、就労支援体制を強化し、就労準備支援、家計改善支援と一体的に実施する。		
成果・実績	被保護者就労支援事業 就労支援員2名を配置し、ハローワークや就労支援事業所と連携した就労支援を実施した。 就労支援対象者数 180名 うち就職（増収）者数 62名 被保護者就労準備支援事業 延べ支援回数 435回 雇用による就業が著しく困難な生活保護受給者に対し、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な支援を行った。		
	被保護者家計改善支援事業 家計に課題を抱える被保護者からの相談に応じ、必要な情報提供や助言を行い、家計管理の力を高めるための支援を行った。 実支援対象者数 6人 延べ支援回数 4回		
事業評価	就労支援員を配置し、ハローワーク等との連携を強化するとともに、就労準備支援、家計改善支援の各事業を活用することができた。生活保護受給者の課題解決に向けて、引き続き一体的実施を図る必要がある。		

事務事業名	中国残留邦人生活支援事業費	所管課	生活支援課
		決算額	24,985千円
事業内容	「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」の一部が改正されたことにより、平成20年4月1日より国からの法定受託事務として支援給付事業を行うこととされたもの。支援給付の内容はこれまでの生活保護費に代わるものである。		
成果・実績	中国残留邦人等帰国者に対し、支援給付費の支給及び日本語教室の開催などの支援を行った。		
	中国残留邦人等支援給付費 21,990千円（対象：9世帯、12人） 中国残留邦人等支援事務費 926千円 中国残留邦人日本語教室等委託料 2,069千円 支援給付費決算額 (千円)		
	支援の種類	生活	住宅
	支援給付費	9,497	1,866
		介護	750
		医療	9,877
		その他	0
		合計	21,990
事業評価	国制度に基づき、対象者の生活支援を実施した。今後も引き続き適正な事務執行に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	05 障害者福祉の推進	
小分類	01 障害者福祉の充実	

事務事業名	障害者介護給付費等支給認定審査会運営費	所管課	障害福祉課
		決算額	4,803千円
事業内容	障害者の介護給付費等の支給申請に対し、障害者の障害支援区分に関する審査及び判定を行う。		
成果・実績	<p>「障害者総合支援法」に基づき、障害者の障害支援区分を審査判定する審査会を開催し、審査判定を行った。</p> <p>審査会開催数 31 回 審査判定件数 567 件 （宇治田原町分20件を含む）</p>		
事業評価	「障害者総合支援法」に基づき、引き続き適正な運営に努める。		

事務事業名	障害者自立支援医療費	所管課	障害福祉課
		決算額	278,492千円
事業内容	身体障害者手帳の交付を受けた18歳以上の人に対し、身体の機能障害を除去または軽減する医療を指定の医療機関で受ける場合にその医療費の一部を支給する。		
成果・実績	<p>自立支援医療費（更生医療）事業 身体の機能障害を除去または軽減し、日常生活及び職業生活に適應するように改善するため、医療費の一部を支給した。</p> <p>・入院 467 人 ・入院外 631 人</p> <p>自立支援医療特別対策事業 自立支援医療費（更生医療）の対象にならない、在宅酸素療法、ストマ周辺の感染防止等のための治療、及びぼうこう・直腸の機能障害の原因疾患の治療を受けている該当障害3級の手帳所持者に対し、医療費の一部を支給した。</p> <p>・支給人数 24 人</p>		
事業評価	国・京都府制度に基づき、適正に執行し、身体の機能障害を除去または軽減させる治療を促進することができた。今後も安心して医療が受けられるよう引き続き実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	05 障害者福祉の推進	
小分類	01 障害者福祉の充実	

事務事業名	特別障害者手当等給付費	所管課	障害福祉課
		決算額	147,857千円
事業内容	在宅の重度障害児・者の福祉の向上を図るため、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当を支給する。		
成果・実績	在宅の重度障害児・者に対し手当を支給し、経済的負担の軽減を図った。		
	特別障害者手当延べ支給人数	4,077 人	
	障害児福祉手当延べ支給人数	2,400 人	
	経過的福祉手当延べ支給人数	36 人	
事業評価	国制度に基づき、適正に執行し、在宅の重度障害児・者の経済的負担の軽減を図った。今後も適正な事業運営に努め、引き続き実施する。		

事務事業名	障害者介護給付費	所管課	障害福祉課
		決算額	3,018,612千円
事業内容	「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービスの利用に対し、介護給付費等の給付を行う。障害福祉サービスの支給決定を受けた障害児・者が、都道府県の指定を受けた事業所と契約し、自立生活に必要な支援を受けることにより、障害児・者が基本的人権を共有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活または社会生活を営むことができるようにすることを目的とする。		
成果・実績	「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービスの利用に対し、介護給付費等の給付を行った。		
	障害者介護給付利用延べ人数	26,931 人	
事業評価	国制度に基づき、適正に執行し、個々の障害の状況に応じた給付により、障害児・者の福祉の推進を図った。今後も適正な事業運営に努め、引き続き実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	05 障害者福祉の推進
小分類	01 障害者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	障害者補装具費	所管課	障害福祉課
		決算額	43,488千円
事業内容	障害児・者の失われた身体機能を補完・代替するために用いられる用具である補装具の購入または修理に要する費用の一部または全部を支給する。		
成果・実績	義肢・装具・車いす等の補装具の購入及び修理に要する費用を支給した。 延べ支給件数 457 件		
事業評価	国制度に基づき適正に事務を執行し、引き続き障害児・者の福祉の推進に努める。		

事務事業名	障害者意思疎通支援事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	1,918千円
事業内容	聴覚障害者に対し、日常生活及び社会生活に必要な意思疎通の円滑化を図るため、手話通訳者・要約筆記者の派遣を行う。		
成果・実績	聴覚障害者の意思疎通支援を行うため、手話通訳者・要約筆記者を派遣した。 手話通訳者派遣延べ件数 248 件 要約筆記者派遣延べ件数 292 件		
事業評価	手話通訳者・要約筆記者を派遣し、聴覚障害者の意思疎通の円滑化及び社会参加を促進した。聴覚障害以外の障害者に対しても意思疎通を円滑に行い、社会参加を促進できるよう、ニーズの把握・分析に努め、今後の事業実施の手法を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	05 障害者福祉の推進	
小分類	01 障害者福祉の充実	

事務事業名	手話奉仕員養成講座開設事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	1,738千円
事業内容	聴覚障害者の意思疎通支援を行う手話奉仕員を養成する養成講座を開催する。		
成果・実績	手話奉仕員を早期に養成するため、市内在住・在勤・在学の方を対象とし、1か年の講座課程で手話奉仕員養成講座を実施した。 受講者数 14人		
事業評価	講座過程を1か年で実施することにより、早期に手話奉仕員を養成し、京都府の養成講座につながられている。手話通訳者の高齢化が進んでおり、人数が減っている中、養成した受講者が聴覚障害者の意思疎通支援に携わることができるような環境を構築するなど、さらに成果が高まる手法を検討する必要がある。		

事務事業名	障害者移動支援事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	67,514千円
事業内容	屋外での移動が困難な障害児・者に対し、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に外出のための支援を行う。		
成果・実績	屋外での移動が困難な障害児・者に対して、外出を支援した。 利用時間 23,817時間		
事業評価	屋外での移動が困難な障害者等に対して外出のための支援を実施し、障害児・者の地域における自立生活及び社会参加を促進した。利用者ニーズの把握・分析等に努め、今後も実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	05 障害者福祉の推進
小分類	01 障害者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	各種自己負担助成金	所管課	障害福祉課
		決算額	2,693千円
事業内容	身体障害者手帳及び精神障害者保健福祉手帳を交付（新規、再交付）申請する際に要する医師の診断書料の全部または一部を助成することで、障害児・者の経済的負担を軽減する。		
成果・実績	障害者手帳の交付申請等に要する診断書料の自己負担に対して助成を行った。 診断書料の自己負担に対する延べ助成件数 1,333 件		
事業評価	障害者手帳の交付申請に要する診断書料を助成し、障害児・者の経済的な負担の軽減を図った。障害児・者の社会参加や負担軽減に向けた事例研究を行い、実施手法等について検討する必要がある。		

事務事業名	重度身体障害者訪問入浴サービス事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	4,020千円
事業内容	在宅において家族等の介助による入浴が困難な重度身体障害児・者に対し、移動入浴車により家庭に訪問し、入浴サービスを実施することによって、在宅における家族等の介護の軽減と重度身体障害児・者の福祉の向上を図る。		
成果・実績	入浴が困難な重度身体障害児・者に対して、訪問入浴サービスを提供した。 サービス利用者延べ人数 402 人		
事業評価	訪問入浴サービスを提供し、障害児・者の家族の介護負担を軽減するとともに障害児・者の在宅福祉の向上を図った。利用状況等を的確に把握する中で、今後の実施手法を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	05 障害者福祉の推進	
小分類	01 障害者福祉の充実	

事務事業名	障害者相談支援事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	21,272千円
事業内容	<p>障害児・者が地域において自立した日常生活と社会生活を営むことができるように、障害福祉サービス等利用に関する相談及び情報提供、その他社会資源を活用するための支援を行う障害者生活支援センターを運営するとともに、成年後見制度の利用支援等を行う。</p>		
成果・実績	<p>障害児・者及びその家族などの各種の相談に応じて、地域における生活を支援し福祉の向上を図った。</p> <p style="text-align: center;">相談件数 6,569 件</p> <p>成年後見制度の利用支援として、親族による審判の申立がないケースについて市長申立を行った。</p> <p style="text-align: center;">申立件数 0 件</p> <p style="text-align: center;">成年後見扶助件数 (実件数) 23 件 (延べ件数) 23 件</p>		
事業評価	<p>相談件数の動向や相談内容の把握・分析に基づき、事業の方向性を明確化する中で、相談支援体制の充実を図る必要がある。また、成年後見センター機能の構築を含め、関係部局・機関と連携した成年後見制度の利用支援のあり方についても検討する必要がある。</p>		

事務事業名	障害者生活支援事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	2,823千円
事業内容	<p>障害者等に対し、日常生活上必要な訓練・指導等、本人活動支援などを行うことにより、生活の質的向上を図り、社会復帰を促進する。</p>		
成果・実績	<p>宇治市視覚障害者協会に委託し、中途失明者を対象に点字講習会を行った。また、精神障害者を対象に、創作及びゲームなどのプログラムを通して、作業能力及び生活能力を高め、社会生活への適応を図ることができるように、うじ安心館等において精神障害者社会復帰集団指導事業を開催した。</p> <p style="text-align: center;">中途失明者点字講習会開催数 48 回</p> <p style="text-align: center;">精神障害者社会復帰集団指導事業開催数 27 回</p> <p style="text-align: center;">精神障害者社会復帰集団指導事業延べ参加者数 133 人</p>		
事業評価	<p>さまざまな生活支援事業を実施し、障害者の社会生活への適応を図った。社会的な交流の場としての役割を有する一方、社会復帰に向けた他事業へのつながりが課題となっており、より一層効果的な事業実施となるよう手法を検討する必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	05 障害者福祉の推進
小分類	01 障害者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	障害者自立支援医療費(育成医療)	所管課	障害福祉課
		決算額	602千円
事業内容	「児童福祉法」第4条第2項に規定する障害児(障害に係る医療を行わないときは将来障害を残すと認められる疾患がある児童を含む。)で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対して提供される、生活の能力を得るために必要な自立支援医療費の支給を行う。		
成果・実績	生活の能力を得るために必要な医療費の一部を24人に支給した。		
事業評価	国・京都府制度に基づき、適正に執行し、障害児の身体障害を除去及び軽減させる治療を促進することができた。的確かつ円滑な事務の遂行に努めるとともに、今後も安心して医療が受けられるよう引き続き実施する。		

事務事業名	感染症対策専門家派遣事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	60千円
事業内容	障害福祉施設の職員等に対し、専門家を講師として派遣し、施設運営における感染予防対策の徹底及び感染発生時の処置に関する実地研修を実施する。		
成果・実績	感染が発生した障害福祉施設のうち、研修の受講を希望される施設に対し、衛生管理について専門性を有する看護師を講師として施設に派遣して実地研修を実施した。 研修実施施設 6施設		
事業評価	施設運営における衛生管理の徹底等に関して、施設職員が多くの情報を得ることができ、以降の感染予防の強化につなげることができた。今後も有効な研修手法について検討し、支援に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	05 障害者福祉の推進
小分類	01 障害者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策費	所管課	障害福祉課
		決算額	1,874千円
事業内容	障害福祉施設等を運営する法人に対し、施設・法人の規模に応じた上限額の範囲内で、新型コロナウイルス感染症の感染防止のための費用（消耗品・備品購入費その他の関連経費）を助成する。		
成果・実績	申請のあった法人に対し、感染防止経費に係る助成金を交付した。 助成対象法人 19法人		
事業評価	市内の施設運営法人に対する助成金の交付により、施設における感染防止対策を支援することができた。今後も引き続き、感染の状況等を踏まえて、必要な支援に努める。		

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策強化費	所管課	障害福祉課
		決算額	2,060千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生した障害福祉施設を運営する法人に対し、発生以降の感染拡大防止及び再発生の予防のため、50万円を上限に、対策強化に係る費用を補助する。		
成果・実績	集団感染が発生した施設の運営法人に対し、補助金を交付した。 補助対象法人 5法人		
事業評価	集団感染の発生に伴って多額の対応費用が発生した施設に対し、支援を行うことで安全・安心な施設の運営を図ることができた。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向に注視し、必要な支援に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	05 障害者福祉の推進
小分類	01 障害者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	障害福祉サービス事業所等支援事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	2,368千円
事業内容	就労支援事業所等が製造する自主製品を市が購入し、事業所の運営を支援するとともに、購入した自主製品を市のイベント等で参加者に配布する際に、障害者施設の取組等を案内するチラシを同封し、広く障害理解の促進を図る。		
成果・実績	市内の事業所から自主製品を購入し、宇治市の主催イベント等での配布を行った。 自主製品の購入対象事業所数 17事業所		
事業評価	新型コロナウイルス感染症での各種イベント等の中止により、自主製品の販売機会が減少している状況に対し、事業所運営の支援及び事業所の取組の周知・啓発を図ることができた。本事業は令和3年度で終了するものの、今後も感染の状況等を踏まえて、事業所運営に関して必要な支援に努める。		

事務事業名	障害福祉施設オンライン面会等導入支援事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	188千円
事業内容	入居型の介護保険施設又は障害福祉施設において、入居者とその家族等との間でオンライン面会を導入する場合に、使用するタブレット端末・Wi-Fiルーターの購入費用を補助する。		
成果・実績	入所・入居者と家族間でのオンライン面会を導入する施設の運営法人に対し、使用機器の購入補助を行った。 補助対象法人 1法人		
事業評価	入居型施設の運営法人に対する補助金の交付により、施設における感染防止対策を支援することができた。令和3年度で事業を終了する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	05 障害者福祉の推進
小分類	01 障害者福祉の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	入所施設等感染防止対策支援事業費	所管課	障害福祉課
		決算額	245千円
事業内容	入居型の介護保険・障害福祉施設について、新規の入所・入居者に対するPCR自主検査の費用を補助することにより、新型コロナウイルス感染症の施設内感染の予防を図る。		
成果・実績	申請のあった施設に対し、PCR自主検査費用に係る補助金を交付した。 補助対象施設 2施設		
事業評価	市内の入居型施設に対する補助金の交付により、施設における感染防止対策を支援することができた。今後も引き続き、感染の状況等を踏まえて、必要な支援に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	01 安心して子育てのできる環境づくりの推進	

事務事業名	こどもショートステイ事業費	所管課	こども福祉課
		決算額	393千円
事業内容	保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合に、実施施設において、児童の養育・保護を行う。		
成果・実績	<p>一時的に家庭で子育てが困難となった場合に、児童養護施設等で一定期間養育する事業を実施した。</p> <p>実施施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 桃山学園（京都市伏見区） 京都大和の家（精華町） 平安養育院（京都市東山区） 和敬学園（京都市上京区） メリーアティックボンド（京都市伏見区） <p>利用日数</p> <p style="text-align: right;">51日</p>		
事業評価	令和3年度は新たに実施施設を3か所追加するなど、セーフティネットとしての機能と役割を充実させた。引き続き必要な方に必要な支援を活用してもらえよう、制度の周知に努めていく。		

事務事業名	ファミリー・サポート・センター運営費	所管課	こども福祉課
		決算額	7,909千円
事業内容	保護者の就労と子育て等の両立を支援し、安心して働くことのできる環境をつくるため、子育て等の援助を行いたい人と受けたい人で構成される会員組織であるファミリー・サポート・センターにおいて、地域での会員相互間の活動を支援する。JR宇治駅前市民交流プラザ「ゆめりあ うじ」に事務所を設置している。		
成果・実績	<p>事業委託先（令和2年10月より社会福祉法人宇治福祉園へ委託）においてファミリー・サポート・センターを運営し、地域における相互援助活動を支援した。</p> <p>援助会員数</p> <p style="text-align: right;">125人</p> <p>依頼会員数</p> <p style="text-align: right;">1,108人</p> <p>両方会員数</p> <p style="text-align: right;">13人</p> <p>利用件数</p> <p style="text-align: right;">1,486件</p>		
事業評価	市民等で構成される会員組織による地域における相互援助活動を支援し、安心して働くことのできる環境づくりを推進した。今後も引き続き、委託事業者と連携しながら、ファミリー・サポート・センター事業の充実に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	04 少子化社会への対応
小分類	01 安心して子育てのできる環境づくりの推進

所管部局
福祉こども部

事務事業名	地域子育て支援拠点事業費	所管課	こども福祉課																																				
		決算額	76,646千円																																				
事業内容	<p>地域における子育ての交流等を促進する子育て支援拠点を設置し、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安等を緩和することにより、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする。</p> <p>地域子育て支援拠点では、子育て家庭の親とその子どもが気軽に集い、相互に交流を図る場を提供するとともに、子育てについての相談及び情報の提供、講習等の実施を行う。</p>																																						
成果・実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">名称</th> <th style="width: 15%;">運営方法</th> <th style="width: 20%;">子育てひろば 延べ利用者数(人)</th> <th style="width: 25%;">相談件数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.西部地域子育て支援センター</td> <td>直営</td> <td>3,074</td> <td>147</td> </tr> <tr> <td>2.げんきひろば</td> <td rowspan="8">委託</td> <td>10,185</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>3.南部地域子育て支援センター</td> <td>1,223</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>4.東部地域子育て支援センター</td> <td>3,510</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>5.北部地域子育て支援センター</td> <td>3,940</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>6.りぼん</td> <td>5,833</td> <td>639</td> </tr> <tr> <td>7.ぶんきょうにこにこルーム</td> <td>2,611</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>8.ひあ にしおぐら</td> <td>1,240</td> <td>459</td> </tr> <tr> <td>9.toridori(とりどり)</td> <td>5,035</td> <td>409</td> </tr> <tr> <td>10.ぼけっと</td> <td>1,711</td> <td>217</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">延べ利用者数・相談件数は出張ひろば分を含む。</p>			名称	運営方法	子育てひろば 延べ利用者数(人)	相談件数 (件)	1.西部地域子育て支援センター	直営	3,074	147	2.げんきひろば	委託	10,185	440	3.南部地域子育て支援センター	1,223	80	4.東部地域子育て支援センター	3,510	126	5.北部地域子育て支援センター	3,940	100	6.りぼん	5,833	639	7.ぶんきょうにこにこルーム	2,611	61	8.ひあ にしおぐら	1,240	459	9.toridori(とりどり)	5,035	409	10.ぼけっと	1,711	217
名称	運営方法	子育てひろば 延べ利用者数(人)	相談件数 (件)																																				
1.西部地域子育て支援センター	直営	3,074	147																																				
2.げんきひろば	委託	10,185	440																																				
3.南部地域子育て支援センター		1,223	80																																				
4.東部地域子育て支援センター		3,510	126																																				
5.北部地域子育て支援センター		3,940	100																																				
6.りぼん		5,833	639																																				
7.ぶんきょうにこにこルーム		2,611	61																																				
8.ひあ にしおぐら		1,240	459																																				
9.toridori(とりどり)		5,035	409																																				
10.ぼけっと	1,711	217																																					
事業評価	<p>各地域子育て支援拠点にて新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で継続して拠点開設し、子育ての不安等の緩和を図り、子どもの健やかな育ちの促進に努めた。今後も感染症対策を十分に行った上で、引き続き拠点機能の充実、子育て支援施策の推進に努める。</p>																																						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	01 安心して子育てのできる環境づくりの推進	

事務事業名	奨学金返還支援事業費	所管課	こども福祉課
		決算額	8,014千円
事業内容	<p>未来の地域基盤を支える若年層の宇治市への定住促進、「子育てしやすいまちづくり」を目的に、日本学生支援機構等の奨学金の返還に対する支援金を最長5年間交付する。</p> <p>子育て世帯を優先とし、対象年度に結婚や出産のライフイベントがあった年度は支援額を増額する。</p>		
成果・実績	<p>対象者（申請年度の4月1日時点で満30歳未満で今後5年以上宇治市に在住予定、正社員などであること、本市に納付すべき市税等を滞納していないことなどの要件をすべて満たす者）に支援金を交付した。</p> <p>返還支援額 前年度10月から1年間の奨学金返還額の1/2（85,000円上限） ライフイベント時は返還額の3/4（130,000円上限）</p> <p>支援者数 92人 うち令和3年度新規登録者数 43人 （うち子育て世帯11人・ライフイベント該当者8人）</p>		
事業評価	<p>奨学金の返還支援事業により、若年層の本市への定住促進を図るとともに、子育て世帯を優先とし、結婚や出産のライフイベントがあった年度は増額することで「子育てしやすいまちづくり」の実現に努めた。今後も引き続き、効果的な取組となるよう検討を行う必要がある。</p>		

事務事業名	子育ておうえん環境整備事業費	所管課	こども福祉課																								
		決算額	4,929千円																								
事業内容	<p>子育て世代の外出支援として、乳幼児がいる家庭でも安心して外出し、周遊できるよう、モデルエリア内である中宇治地区（宇治中学校区）の店舗や団体が実施する環境整備等に対する支援を行う。</p>																										
成果・実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設整備</th> <th>備品設置</th> <th>子育て支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象経費</td> <td>授乳室、子ども用トイレ、プレイルーム等の設置</td> <td>幼児用チェア、おむつ交換台等の購入</td> <td>キッズメニュー開発、子育て世代対象イベント等</td> </tr> <tr> <td>補助上限</td> <td>200万円</td> <td>20万円</td> <td>3万円</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>2/3</td> <td>2/3</td> <td>10/10</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>2件</td> <td>5件</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>3,933,248円</td> <td>581,738円</td> <td>413,780円</td> </tr> </tbody> </table>				施設整備	備品設置	子育て支援	対象経費	授乳室、子ども用トイレ、プレイルーム等の設置	幼児用チェア、おむつ交換台等の購入	キッズメニュー開発、子育て世代対象イベント等	補助上限	200万円	20万円	3万円	補助率	2/3	2/3	10/10	件数	2件	5件	14件	補助額	3,933,248円	581,738円	413,780円
	施設整備	備品設置	子育て支援																								
対象経費	授乳室、子ども用トイレ、プレイルーム等の設置	幼児用チェア、おむつ交換台等の購入	キッズメニュー開発、子育て世代対象イベント等																								
補助上限	200万円	20万円	3万円																								
補助率	2/3	2/3	10/10																								
件数	2件	5件	14件																								
補助額	3,933,248円	581,738円	413,780円																								
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症に伴う影響があったものの、各種環境整備等への支援を行った。今後も引き続き、子育て世代が安心して外出できる環境の整備に努める。</p>																										

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	01 安心して子育てのできる環境づくりの推進	

事務事業名	虐待児童等見守り強化事業費	所管課	こども福祉課						
		決算額	9,733千円						
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響による児童虐待のリスクを軽減するため、地域の中で支援を必要とする子どものいる家庭を訪問し、食事の提供等を通じて、子どもの状況の把握や他の支援につなぐなどの見守り強化を行う。								
成果・実績	<p>訪問による声かけ、食事の提供等により児童の現認、家庭との関係構築を行い児童虐待防止に努めた。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">訪問家庭数</td> <td style="text-align: right;">68家庭</td> </tr> <tr> <td>対象児童数</td> <td style="text-align: right;">129人</td> </tr> <tr> <td>訪問回数</td> <td style="text-align: right;">703回（延べ対象児童数1,385人）</td> </tr> </table>			訪問家庭数	68家庭	対象児童数	129人	訪問回数	703回（延べ対象児童数1,385人）
訪問家庭数	68家庭								
対象児童数	129人								
訪問回数	703回（延べ対象児童数1,385人）								
事業評価	見守りが必要な家庭や今まで接触しづらかった家庭等について、本事業を実施することで児童の現認、必要な支援へのつなぎを行うことができた。今後も感染状況等を踏まえ、見守り強化に取り組む。								

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策費	所管課	こども福祉課														
		決算額	10,452千円														
事業内容	地域子ども・子育て支援事業において、感染症に対する体制強化を図り、事業を継続的に実施するための感染症対策を行う。委託事業については、委託事業者に対して必要な経費を補助する。																
成果・実績	<p>下記事業（施設）において、感染症対策を実施した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">実施事業</th> <th style="text-align: center;">事業費（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域子育て支援拠点</td> <td style="text-align: right;">2,958</td> </tr> <tr> <td>ファミリー・サポート・センター</td> <td style="text-align: right;">300</td> </tr> <tr> <td>病児保育</td> <td style="text-align: right;">300</td> </tr> <tr> <td>来庁者子育て支援コーナー</td> <td style="text-align: right;">27</td> </tr> <tr> <td>育成学級</td> <td style="text-align: right;">6,867</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">10,452</td> </tr> </tbody> </table>			実施事業	事業費（千円）	地域子育て支援拠点	2,958	ファミリー・サポート・センター	300	病児保育	300	来庁者子育て支援コーナー	27	育成学級	6,867	計	10,452
実施事業	事業費（千円）																
地域子育て支援拠点	2,958																
ファミリー・サポート・センター	300																
病児保育	300																
来庁者子育て支援コーナー	27																
育成学級	6,867																
計	10,452																
事業評価	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りつつ事業を継続するため、消毒液や非接触型体温計の購入等、各施設の状況に応じて必要な対策を実施した。今後も感染状況等を踏まえ、適切な支援に努める。																

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	子育て支援総合コーディネート事業費	所管課	こども福祉課
		決算額	6,765千円
事業内容	子育て家庭への支援の充実を図るため、「来庁者子育て支援コーナー」に子育て支援総合コーディネーター（専門相談員）と保育士を配置し、来庁者の子どもの一時預かり及び子育て支援全般に関する相談を実施する。		
成果・実績	<p>市役所1階市民交流ロビーにおいて、「来庁者子育て支援コーナー」を開設し、通年運営した。</p> <p>職員配置 保育士2人 子育て支援総合コーディネーター（専門相談員）1人（週2日） こども家庭相談（児童虐待担当）にも週1日配置</p> <p>利用人数 預かり 943人 相談 917人</p>		
事業評価	来庁者の子どもの一時預かり及び子ども・子育て支援新制度に基づいた利用者支援事業として子育て全般に関する相談を実施し、子育て家庭への支援の充実を図った。今後も利用状況の分析に努めながら、気軽に相談しやすい環境づくりを行う。		



事務事業名	子ども・子育て会議運営費	所管課	こども福祉課
		決算額	409千円
事業内容	「子ども・子育て支援法」に定める事務のほか、本市の子ども・子育て支援に関して必要な事項を調査・審議するため、宇治市子ども・子育て会議を設置し、運営する。		
成果・実績	<p>「子ども・子育て支援法」に基づく「宇治市子ども・子育て支援事業計画」の進捗状況の管理・評価等を行うため、会議を開催した。</p> <p>子ども・子育て会議 委員数 24人 第1回：緊急事態宣言発出期間のため、令和3年8月に書面開催にて実施 第2回：令和4年3月7日</p>		
事業評価	「子ども・子育て支援法」に基づき、「宇治市子ども・子育て会議」を開催し、令和3年度の取組状況の報告、令和2年度の取組の進捗状況の報告等を行った。今後も本市の子育て支援全般に対する意見を各種施策に反映できるよう、引き続き実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	ひとり親家庭自立支援給付事業費	所管課	こども福祉課																
		決算額	18,063千円																
事業内容	ひとり親家庭の親の自主的な能力開発と資格取得を支援し、自立の促進を図るため、養成機関等において資格の取得を目的とした講座を受講した場合に給付金を支給し、就職に有利で生活の安定に資する資格の取得を促進する。																		
成果・実績	ひとり親家庭の親が養成機関等において資格の取得のため、講座を受講した場合に給付金を支給した。																		
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">高等職業訓練促進給付金支給件数</td> <td style="width: 20%;">訓練促進給付金</td> <td style="width: 20%;">14件</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>修了支援給付金</td> <td>6件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自立支援教育訓練給付金支給件数</td> <td></td> <td>8件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高等学校卒業程度認定試験合格支援事業支給件数</td> <td></td> <td>1件</td> <td></td> </tr> </table>	高等職業訓練促進給付金支給件数	訓練促進給付金	14件			修了支援給付金	6件		自立支援教育訓練給付金支給件数		8件		高等学校卒業程度認定試験合格支援事業支給件数		1件			
高等職業訓練促進給付金支給件数	訓練促進給付金	14件																	
	修了支援給付金	6件																	
自立支援教育訓練給付金支給件数		8件																	
高等学校卒業程度認定試験合格支援事業支給件数		1件																	
事業評価	高等職業訓練促進給付金等の支給により資格取得を支援し、ひとり親家庭の就業の促進と自立支援を図った。国の制度改革に対応して引き続き実施しながら、利用者拡大に向けて一層の周知と相談体制の充実を検討する必要がある。																		

事務事業名	児童扶養手当費	所管課	こども福祉課																
		決算額	708,463千円																
事業内容	離婚等の理由により父または母のいない（父または母が重度障害の状態である場合を含む）児童を養育する母または父などに対して手当を支給することにより、児童の福祉の増進を図る。																		
成果・実績	児童等の健やかな成長に資するため、児童扶養手当を支給した。																		
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">受給資格世帯</td> <td style="width: 20%;">1,560世帯</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>（うち 受給世帯 1,312世帯）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支給対象児童数</td> <td>2,009人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当扶助費</td> <td>708,093千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	受給資格世帯	1,560世帯				（うち 受給世帯 1,312世帯）			支給対象児童数	2,009人			児童扶養手当扶助費	708,093千円				
受給資格世帯	1,560世帯																		
	（うち 受給世帯 1,312世帯）																		
支給対象児童数	2,009人																		
児童扶養手当扶助費	708,093千円																		
事業評価	国制度に基づき、手当受給申請に対して適正に審査・支給を行い、ひとり親家庭の生活の安定と自立を促進し、児童福祉の増進を図った。国の制度改革に対応しつつ、今後も市民への制度の周知及び適切な支給事務の遂行に努める。																		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	児童手当費	所管課	こども福祉課						
		決算額	2,571,169千円						
事業内容	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に児童手当を支給する。								
成果・実績	<p>中学校修了前の児童を養育している人に児童1人につき月額10,000円もしくは15,000円（児童数、児童の年齢によって異なる）を支給した。ただし、所得制限限度額を超過している世帯には、特例給付として児童1人につき月額5,000円（一律）を支給した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">受給世帯</td> <td style="text-align: right;">12,301世帯</td> </tr> <tr> <td>支給対象児童数</td> <td style="text-align: right;">20,392人</td> </tr> <tr> <td>児童手当扶助費</td> <td style="text-align: right;">2,569,385千円</td> </tr> </table>			受給世帯	12,301世帯	支給対象児童数	20,392人	児童手当扶助費	2,569,385千円
受給世帯	12,301世帯								
支給対象児童数	20,392人								
児童手当扶助費	2,569,385千円								
事業評価	国制度に基づき適正に支給を行い、子育て家庭における生活支援に努めた。今後も市民への制度の周知及び適切な支給事務の遂行に努める。								

事務事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費（ひとり親世帯分）	所管課	こども福祉課								
		決算額	123,373千円								
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、失業や収入減少の中で子育ての負担も担わなければならない低所得のひとり親世帯は、心身等に特に大きな困難が生じていることを踏まえ、特別給付金を支給する。										
成果・実績	<p>児童扶養手当受給者、児童扶養手当の支給を受けていない公的年金給付等受給者で児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る者及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けて児童扶養手当を受給できる水準になったひとり親世帯を対象に給付金を支給した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">支給金額</td> <td style="text-align: right;">児童一人当たり一律5万円</td> </tr> <tr> <td>支給件数</td> <td style="text-align: right;">支給世帯数： 1,574世帯</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">第2子以降： 874人</td> </tr> <tr> <td>支給総額</td> <td style="text-align: right;">122,400千円</td> </tr> </table>			支給金額	児童一人当たり一律5万円	支給件数	支給世帯数： 1,574世帯		第2子以降： 874人	支給総額	122,400千円
支給金額	児童一人当たり一律5万円										
支給件数	支給世帯数： 1,574世帯										
	第2子以降： 874人										
支給総額	122,400千円										
事業評価	国制度に基づき、対象者に対して適正に審査・支給を行い、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたひとり親世帯への支援を図った。今後も感染状況等を踏まえ、適切な支援に努める。										

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	子育て世帯臨時特別給付金給付事業費	所管課	こども福祉課
		決算額	2,636,280千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育て世帯の生活を支援するための臨時特別支援事業を実施する。		
成果・実績	<p>18歳未満の児童を養育する者の所得が児童手当（本則給付）の制限内である子育て世帯を対象に給付金を支給した。</p> <p>支給金額 児童一人当たり一律10万円（先行給付5万円、追加給付5万円） 支給児童数 26,283人 支給総額 2,628,250千円</p>		
事業評価	国制度に基づき、対象者に対して適正に審査・支給を行い、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたひとり親家庭への支援を図った。今後も感染状況等を踏まえ、適切な支援に努める。		

事務事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費（その他世帯分）	所管課	こども福祉課
		決算額	126,980千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、失業や収入減少の中で子育ての負担も担わなければならない低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く）は、心身等に特に大きな困難が生じていることを踏まえ、特別給付金を支給する。		
成果・実績	<p>18歳未満の児童（障害児の場合、20歳未満）を養育する非課税の子育て世帯及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けて住民税非課税相当の収入となった子育て世帯を対象に給付金を支給した。</p> <p>支給金額 児童一人当たり一律5万円 支給件数 支給世帯数：1,288世帯 第2子以降：1,059人 支給総額 117,350千円</p>		
事業評価	国制度に基づき、対象者に対して適正に審査・支給を行い、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯への支援を図った。今後も感染状況等を踏まえ、適切な支援に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	03 保育サービスの充実	

事務事業名	乳幼児健康支援一時預かり事業費	所管課	こども福祉課
		決算額	14,589千円
事業内容	病気回復期等で集団保育が困難であり、保護者の勤務の都合等により家庭での保育が困難な児童に対して保育と看護を行う。平成14年11月から浅妻医院、平成27年7月から宇治徳洲会病院の2か所で実施している。		
成果・実績	児童の病気回復期等における保護者の就労を支援するため、市内の医療機関で病児保育を実施した。		
	実施施設		延べ利用者数 (人)
	浅妻医院パピールーム(浅妻医院)		131
	宇治徳洲会病院ひまわりルーム(宇治徳洲会病院)		342
	合計		473
事業評価	医療機関での病児保育を実施し、児童の病気回復期等における保護者の就労を支援した。緊急時に対応する子育て支援施策として、今後も国の制度改正に対応しつつ適正に実施する。新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は大きく減少傾向にあるが、引き続き、ニーズを踏まえながら、必要な支援ができるように努める。		

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	04 放課後児童育成の充実	

事務事業名	育成学級運営費	所管課	こども福祉課
		決算額	359,683千円
事業内容	宇治市立小学校に就学する児童であって、下校しても保護者の就労及び疾病などの理由により保護に欠ける児童を組織的に指導し、危険防止と心身の健全な育成を図る。		
成果・実績	放課後留守家庭児童の健全育成のため育成学級を運営した。		
	開設学校数	20校	
	学級数	20学級(43クラス) 令和3年5月1日現在	
	入級児童数	1,981人 令和3年5月1日現在	
事業評価	育成学級の運営により、放課後に保護者が不在である児童の健全な育成を図ることができた。子ども・子育て支援新制度を踏まえ、教育部と連携した総合的な放課後児童対策を引き続き検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	04 少子化社会への対応
小分類	04 放課後児童育成の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	育成学級緊急安全対策事業費	所管課	こども福祉課
		決算額	4,002千円
事業内容	安全・安心な育成学級運営のため、学校休業日である土曜日及び夏季休業日などに各学級に安全対策支援員等を配置し、児童の安全確保を図る。		
成果・実績	安全対策支援員等（1日4時間程度）を学校休業日に配置し、校内への不審者侵入を防ぐため、巡視及び来校者の確認などを行った。		
事業評価	安全対策支援員等の配置により、学校休業日における児童の安全確保を図り、安全・安心な学級運営に努めた。引き続き安全確保を図りつつ、今後の実施手法について検討する必要がある。		

事務事業名	放課後児童健全育成事業補助金	所管課	こども福祉課
		決算額	15,750千円
事業内容	育成学級の定員を超える児童を受け入れる民間事業者に補助を行い、総合的な放課後児童対策の充実を図る。		
成果・実績	<p>1人あたりの面積などの条例基準を満たし、放課後児童健全育成事業の届出をしている民間事業者に対し、補助を行った。</p> <p>補助対象民間事業者数 3法人 補助対象児童数 延べ3,150人</p>		
事業評価	民間事業者の放課後児童健全育成事業への補助を行い、待機児童の解消と放課後の児童の健全育成を図った。利用ニーズの把握に努め、今後の事業実施を検討する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	04 放課後児童育成の充実	

事務事業名	育成学級施設整備費	所管課	こども福祉課						
		決算額	14,804千円						
事業内容	入級児童数の増加に対応し、待機児童の解消と放課後児童の安全と健全育成に資するため、育成学級施設の整備を実施する。								
成果・実績	<p>菟道第二育成学級の入級児童数の増加に対応するため、令和2年度、新たに専用プレハブ施設の新設工事を実施した。 令和3年度については、旧プレハブ施設の解体・撤去工事を実施した。</p> <p>菟道第二育成学級：定員 120名 180名</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 40%;">菟道第二育成学級 解体・撤去設計業務委託</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 40%; text-align: right;">1,463千円</td> </tr> <tr> <td>菟道第二育成学級 解体・撤去工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">13,341千円</td> </tr> </table>			菟道第二育成学級 解体・撤去設計業務委託		1,463千円	菟道第二育成学級 解体・撤去工事		13,341千円
菟道第二育成学級 解体・撤去設計業務委託		1,463千円							
菟道第二育成学級 解体・撤去工事		13,341千円							
事業評価	入級児童数の増加に対応した育成学級施設の整備を行うことにより、待機児童の解消と放課後の児童の安全と健全育成を図ることができた。今後も引き続き利用ニーズを見極めながら、市教育委員会と連携して、計画的な施設整備に努める。								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	03 保育サービスの充実	

事務事業名	公立保育所運営経費	所管課	保育支援課	
		決算額	1,418,429千円	
事業内容	子育て支援を進め、児童の健全な心身の発達を図るため、公立保育所7園における児童の安全と良好な保育環境を確保する。			
成果・実績	公立保育所数	7園		
	・定員	940人	延べ入所数	10,880人
	保育所運営費		48,470千円	
	保育所維持修繕費		6,225千円	
	会計年度任用職員費		197,849千円	
	保育所児童健康管理費		6,410千円	
	保育所給食費		73,200千円	
	パート保育士設置費		118,231千円	
障害児特別保育費（報酬・旅費）		59,253千円		
保育士等職員給		908,791千円		
事業評価	公立保育所7園の運営に関する経費を適正に執行し、児童の安全と良好な保育環境などを確保したことにより、子育て支援を進め、児童の健全な心身の発達を図ることができた。今後も引き続き、保育ニーズに対応した適正な運営に努める。			

事務事業名	保育所等緊急安全対策事業費	所管課	保育支援課
		決算額	33,085千円
事業内容	安全・安心な保育所等の運営のため、各公立保育所に保育所等安全運営支援員を配置するとともに、民間保育所（園）・民間認定こども園においても保育所等安全運営支援員の配置等に対して補助を行う。		
成果・実績	公立保育所		8,645千円
	保育所等安全運営支援員（有償ボランティア）の配置等を行った。		
	民間保育所（園）・民間認定こども園		24,440千円
	保育所等安全運営支援員の配置		
事業評価	保育所等安全運営支援員の配置等により、安全・安心な保育所等の運営を図ることができた。今後も引き続き安全確保に努めるとともに、効果的な安全対策の実施方法について検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	03 保育サービスの充実	

事務事業名	民間保育所等運営経費	所管課	保育支援課														
		決算額	3,696,215千円														
事業内容	子育て支援を進め、児童の健全な心身の発達を図るため、民間保育所（園）5園・民間認定こども園14園における児童の安全と良好な保育環境を確保する。																
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">民間保育所（園）・民間認定こども園数</td> <td style="text-align: right;">19園</td> </tr> <tr> <td>・定員</td> <td style="text-align: right;">3,030人</td> </tr> <tr> <td>延べ入所数</td> <td style="text-align: right;">35,655人</td> </tr> <tr> <td>民間保育所等運営費</td> <td style="text-align: right;">3,166,395千円</td> </tr> <tr> <td>延長保育促進基盤整備事業費</td> <td style="text-align: right;">30,115千円</td> </tr> <tr> <td>障害児特別保育費（負担金、補助及び交付金）</td> <td style="text-align: right;">66,470千円</td> </tr> <tr> <td>民間保育所等運営補助金</td> <td style="text-align: right;">433,235千円</td> </tr> </table>			民間保育所（園）・民間認定こども園数	19園	・定員	3,030人	延べ入所数	35,655人	民間保育所等運営費	3,166,395千円	延長保育促進基盤整備事業費	30,115千円	障害児特別保育費（負担金、補助及び交付金）	66,470千円	民間保育所等運営補助金	433,235千円
民間保育所（園）・民間認定こども園数	19園																
・定員	3,030人																
延べ入所数	35,655人																
民間保育所等運営費	3,166,395千円																
延長保育促進基盤整備事業費	30,115千円																
障害児特別保育費（負担金、補助及び交付金）	66,470千円																
民間保育所等運営補助金	433,235千円																
事業評価	民間保育所（園）・民間認定こども園19園の運営及び各種保育事業に対する補助を実施することにより、児童の安全と良好な保育環境の確保に努め、子育て支援を進め児童の健全な心身の発達を図った。今後も国の制度変更を見極めながら、各種保育ニーズに対応する必要がある。																

事務事業名	病児・病後児保育費	所管課	保育支援課																						
		決算額	41,522千円																						
事業内容	保育中に微熱を出すなど体調不良となった児童に対し、保護者が迎えに来るまでの間、保育所（園）・認定こども園の専用スペースにおいて看護師等が緊急的な対応を行う。																								
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">実施施設（民間認定こども園10園）</td> </tr> <tr> <td>・登りこども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・第2登りこども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・みんなのき三室戸こども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・みんなのき黄檗こども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ひいらぎこども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・同胞こども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・こひつじこども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・伊勢田こども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・明星っ子こども園</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・榎島ひいらぎこども園</td> <td></td> </tr> </table>			実施施設（民間認定こども園10園）		・登りこども園		・第2登りこども園		・みんなのき三室戸こども園		・みんなのき黄檗こども園		・ひいらぎこども園		・同胞こども園		・こひつじこども園		・伊勢田こども園		・明星っ子こども園		・榎島ひいらぎこども園	
実施施設（民間認定こども園10園）																									
・登りこども園																									
・第2登りこども園																									
・みんなのき三室戸こども園																									
・みんなのき黄檗こども園																									
・ひいらぎこども園																									
・同胞こども園																									
・こひつじこども園																									
・伊勢田こども園																									
・明星っ子こども園																									
・榎島ひいらぎこども園																									
事業評価	国制度に沿って病児・病後児保育事業を実施する民間認定こども園に補助を実施し、子育て支援と保護者負担の軽減を図った。利用状況を把握し、今後も国制度を活用しながら事業を実施する。																								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	03 保育サービスの充実	

事務事業名	家庭的保育事業費	所管課	保育支援課
		決算額	87,037千円
事業内容	喫緊の課題である待機児童対策として、3歳未満の児童を対象に、「児童福祉法」に位置付けられた家庭的保育事業を実施する。また、開設にあたり、保育環境整備のための改修等に対して補助を行う。		
成果・実績	<p>開設場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木幡花揃 (福) あけぼの会 (登りこども園) 定員5人 ・ 神明石塚 (福) 心華会 (ひいらぎこども園) 定員5人 ・ 木幡赤塚 (福) あけぼの会 (登りこども園) 定員5人 ・ 開町 (福) 心華会 (ひいらぎこども園) 定員5人 ・ 木幡陣ノ内 (福) あけぼの会 (登りこども園) 定員5人 ・ 伊勢田町ウトロ (福) かおり福祉会 (伊勢田こども園) 定員5人 		
事業評価	児童福祉法に位置付けられた家庭的保育事業を実施することにより、待機児童対策を図ることができた。子ども・子育て支援新制度の枠組みの中で、有効性について小規模保育事業との比較検討の必要がある。待機児童の状況を見ながら、今後も引き続き実施する。		

事務事業名	小規模保育事業費	所管課	保育支援課
		決算額	96,887千円
事業内容	喫緊の課題である待機児童対策として、3歳未満の児童を対象に、「児童福祉法」に位置付けられた小規模保育事業を実施する。また、開設にあたり、保育環境整備のための改修等に対して補助を行う。		
成果・実績	<p>開設場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 六地蔵奈良町 (福) あけぼの会 (登りこども園、第2登りこども園) 定員15人 ・ 広野町西裏 (福) 同胞会 (同胞こども園) 定員18人 ・ 五ヶ庄梅林官有地 (福) 白菊福祉会 (いずみこども園) 定員15人 ・ 伊勢田町若林 (福) かおり福祉会 (伊勢田こども園) 定員15人 ・ 榎島町南落合 (福) 同胞会 (こひつじこども園) 定員15人 ・ 広野町西裏 (福) 同胞会 (同胞こども園) 定員9人 		
事業評価	児童福祉法に位置付けられた小規模保育事業を実施することにより、待機児童対策を図ることができた。子ども・子育て支援新制度の枠組みの中で、有効性について家庭的保育事業との比較検討の必要がある。待機児童の状況を見ながら、今後も引き続き実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	03 保育サービスの充実	

事務事業名	子育て支援施設等利用給付費補助金	所管課	保育支援課												
		決算額	24,317千円												
事業内容	令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化により、保育要件のある世帯に対し、幼保連携型認定こども園の預かり保育、また、認可外保育施設や一時預かり事業（一般型）、ファミリーサポート事業を利用した際に、各種基準額を上限として、給付を行う。														
成果・実績	子育て支援施設等利用給付費補助金 延べ申請件数 654件 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">幼保連携型認定こども園 預かり保育事業</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">459件</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">7,130千円</td> </tr> <tr> <td>認可外保育事業</td> <td style="text-align: right;">171件</td> <td style="text-align: right;">16,750千円</td> </tr> <tr> <td>一時預かり保育事業（一般型）</td> <td style="text-align: right;">19件</td> <td style="text-align: right;">404千円</td> </tr> <tr> <td>ファミリーサポート事業</td> <td style="text-align: right;">5件</td> <td style="text-align: right;">33千円</td> </tr> </table>			幼保連携型認定こども園 預かり保育事業	459件	7,130千円	認可外保育事業	171件	16,750千円	一時預かり保育事業（一般型）	19件	404千円	ファミリーサポート事業	5件	33千円
幼保連携型認定こども園 預かり保育事業	459件	7,130千円													
認可外保育事業	171件	16,750千円													
一時預かり保育事業（一般型）	19件	404千円													
ファミリーサポート事業	5件	33千円													
事業評価	幼児教育・保育の無償化の対象施設を利用した際に、補助を実施し、各施設に通う保護者負担の軽減を図った。今後も国制度を活用し、様々な保育ニーズに対応しながら実施する。														

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策費	所管課	保育支援課												
		決算額	21,837千円												
事業内容	各施設において安全・安心な保育・教育の提供を行うため、新型コロナウイルス感染症対策として必要な備品・消耗品の購入などに対して、補助を行う。														
成果・実績	感染症対策事業補助金 実績件数 43施設 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">公立保育所</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">7施設</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>民間保育園・認定こども園</td> <td style="text-align: right;">20施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域型保育事業</td> <td style="text-align: right;">10施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>認可外保育施設</td> <td style="text-align: right;">6施設</td> <td></td> </tr> </table>			公立保育所	7施設		民間保育園・認定こども園	20施設		地域型保育事業	10施設		認可外保育施設	6施設	
公立保育所	7施設														
民間保育園・認定こども園	20施設														
地域型保育事業	10施設														
認可外保育施設	6施設														
事業評価	今後も必要に応じて、各保育施設での備品等の購入に対して補助を行うことにより、安全・安心な保育・教育の提供に努める。														

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	04 少子化社会への対応
小分類	03 保育サービスの充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	宇治茶ふれあい事業	所管課	保育支援課						
		決算額	150千円						
事業内容	宇治茶を通じて宇治への愛着を醸成するため、保育所等に通う児童を対象に宇治茶に触れる機会を創出する。								
成果・実績	<p>保育所等に通う5歳児を対象に宇治茶の作り方や淹れ方について触れる機会を創出し、事業実施に要した講師費用（謝礼）や、お茶代等についての補助を行った。</p> <p style="text-align: center;">令和3年度は中宇治地区をモデルエリアとして実施</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td colspan="2">実績件数 5施設</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">公立保育所</td> <td style="text-align: right;">2施設</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">民間保育園・認定こども園</td> <td style="text-align: right;">3施設</td> </tr> </table>			実績件数 5施設		公立保育所	2施設	民間保育園・認定こども園	3施設
実績件数 5施設									
公立保育所	2施設								
民間保育園・認定こども園	3施設								
事業評価	茶摘み体験をはじめ、茶匠を講師として招いての授業、宇治茶の試飲などを通じて、宇治茶と触れ合い、住んでいるまちの伝統産業を身近に感じる体験を創出することができた。今後も引き続き、宇治茶を通じた宇治への愛着醸成に向けて、他のエリアでも取組を進める必要がある。								

事務事業名	保育所等ICT化推進事業費	所管課	保育支援課				
		決算額	13,110千円				
事業内容	保育士等の業務負担軽減を図るため、保育の周辺業務や補助業務（保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務）に係るICT等を活用した業務システムの導入費用の一部を補助するもの。						
成果・実績	<p>保育所等ICT化推進事業費</p> <p>実績件数 25施設</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">公立保育所</td> <td style="text-align: right;">7施設</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">民間保育園・認定こども園</td> <td style="text-align: right;">18施設</td> </tr> </table>			公立保育所	7施設	民間保育園・認定こども園	18施設
公立保育所	7施設						
民間保育園・認定こども園	18施設						
事業評価	各保育施設において、ICT化を推進し、保育・教育の質の向上ならびに、保育士等の業務負担の軽減を図った。今後、導入したICT等を十分に活用し、保育環境の向上に努める。						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	03 保育サービスの充実	

事務事業名	保育士等処遇改善臨時特例事業費	所管課	保育支援課
		決算額	15,097千円
事業内容	保育所、認定こども園及び地域型保育事業所等における保育士・保育教諭等の処遇改善のため、令和4年2月から収入を3%程度引き上げを図る。 （実施期間：令和4年2月～令和4年9月）		
成果・実績	保育士等処遇改善臨時特例事業費 実績件数 34施設 民間保育園・認定こども園 22施設（分園含む） 地域型保育事業 12施設		
事業評価	通常の教育・保育に加え、新型コロナウイルス感染症への対応など多岐に渡り、保育現場の最前線で働く、保育士・保育教諭等の処遇改善のため、各施設に補助を交付し、職員の処遇改善に寄与することができた。令和4年度も引き続き、国の定める実施期間において取組を行う。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	02 健康づくりの推進
小分類	02 保健・医療の推進

所管部局
福祉子ども部 健康長寿部

事務事業名	各種予防接種事業費	所管課	保健推進課・健康づくり推進課																																															
		決算額	460,405千円																																															
事業内容	「予防接種法」に基づき、予防接種を実施することにより、発病及び感染を予防する。																																																	
成果・実績	「予防接種法」に基づく予防接種は、健やかセンターと協力医療機関等で実施し、法改正に対応して適切な疾病予防に努めた。また、各種健診時、市政だより、ホームページなどで幅広く広報することにより、接種率の向上を図った。																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">予防接種名</th> <th style="width: 20%;">接種者数</th> <th style="width: 50%;">実施場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BCG</td> <td style="text-align: center;">1,043</td> <td>健やかセンター（うじ安心館内）</td> </tr> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td rowspan="18" style="text-align: center; vertical-align: middle;">協力医療機関等</td> </tr> <tr> <td>4種混合</td> <td style="text-align: center;">4,449</td> </tr> <tr> <td>3種混合</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>2種混合</td> <td style="text-align: center;">1,070</td> </tr> <tr> <td>麻しん風しん混合</td> <td style="text-align: center;">2,403</td> </tr> <tr> <td>麻しん</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>風しん</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎</td> <td style="text-align: center;">3,232</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td style="text-align: center;">1,621</td> </tr> <tr> <td>ヒブ</td> <td style="text-align: center;">4,343</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌</td> <td style="text-align: center;">4,332</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td style="text-align: center;">2,150</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td style="text-align: center;">3,217</td> </tr> <tr> <td>ロタ</td> <td style="text-align: center;">2,680</td> </tr> <tr> <td>BCG</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>高齢者インフルエンザ</td> <td style="text-align: center;">29,437</td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎球菌</td> <td style="text-align: center;">1,802</td> </tr> <tr> <td>風しん（成人）</td> <td style="text-align: center;">1,624</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">抗体検査</td> <td style="text-align: center;">1,624</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">予防接種</td> <td style="text-align: center;">317</td> </tr> </tbody> </table>			予防接種名	接種者数	実施場所	BCG	1,043	健やかセンター（うじ安心館内）	不活化ポリオ	0	協力医療機関等	4種混合	4,449	3種混合	1	2種混合	1,070	麻しん風しん混合	2,403	麻しん	0	風しん	1	日本脳炎	3,232	子宮頸がん	1,621	ヒブ	4,343	小児用肺炎球菌	4,332	水痘	2,150	B型肝炎	3,217	ロタ	2,680	BCG	17	高齢者インフルエンザ	29,437	高齢者肺炎球菌	1,802	風しん（成人）	1,624	抗体検査	1,624	予防接種	317
	予防接種名	接種者数	実施場所																																															
	BCG	1,043	健やかセンター（うじ安心館内）																																															
	不活化ポリオ	0	協力医療機関等																																															
	4種混合	4,449																																																
	3種混合	1																																																
	2種混合	1,070																																																
	麻しん風しん混合	2,403																																																
	麻しん	0																																																
	風しん	1																																																
	日本脳炎	3,232																																																
	子宮頸がん	1,621																																																
	ヒブ	4,343																																																
	小児用肺炎球菌	4,332																																																
	水痘	2,150																																																
	B型肝炎	3,217																																																
	ロタ	2,680																																																
	BCG	17																																																
	高齢者インフルエンザ	29,437																																																
高齢者肺炎球菌	1,802																																																	
風しん（成人）	1,624																																																	
抗体検査	1,624																																																	
予防接種	317																																																	
<p>ヒブ及び小児用肺炎球菌は平成25年4月、水痘は平成26年10月、B型肝炎は平成28年10月、ロタは令和2年10月から定期接種化 子宮頸がんは、令和2年10月の国通知により、定期接種対象者（小学校6年生を除く）に個別通知にて情報提供を実施 風しん（成人）は接種機会がなかった世代（昭和37～53年度生まれの男性）を対象に平成31年4月～令和4年3月31日までの3か年で実施</p>																																																		
事業評価	「予防接種法」に基づき適正に感染症予防対策を実施し、市民の健康保持を図った。今後も、国の措置に対応し、適切な疾病予防の実施と市民への周知・啓発に努める。																																																	

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	妊婦健康診査費	所管課	保健推進課
		決算額	90,801千円
事業内容	健やかな母体と胎児の保健管理の向上を図るため、受診券を交付し、妊婦の経済的負担の軽減及び妊娠・出産に支障を及ぼす疾病の早期発見・早期治療を推進する。		
成果・実績	<p>妊娠・出産に支障を及ぼす疾病の早期発見・早期治療を推進するため、健診費用の助成を行った。また、多胎妊婦健康診査支援では、基準回数を超える健康診査に助成を行った。</p> <p>母子健康手帳交付件数 1,071件 多胎妊婦健診受診券交付件数 16件</p>		
事業評価	妊娠早期に母子健康手帳の発行と合わせ、健診費用の助成を行うことにより、妊婦の健康管理の促進と経済的負担の軽減を図った。今後も引き続き実施し、健やかな母体と胎児の保健管理に努める。		

事務事業名	不妊治療助成事業費	所管課	保健推進課
		決算額	7,267千円
事業内容	不妊治療を受けている夫婦に対し、その治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。		
成果・実績	<p>不妊治療の保険診療分及び人工授精について、年間6万円（人工授精を含む場合は10万円）を限度に、治療に要した医療費の自己負担の2分の1を助成した。 不育治療は1回の妊娠につき10万円までを限度に治療等に要した医療費の自己負担額の2分の1を助成した。</p> <p>助成件数 349件</p>		
事業評価	不妊治療等経費を助成することにより、対象者の経済的負担の軽減と少子化対策の推進に努めた。今後も京都府との連携により、引き続き助成を実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	乳幼児健康診査費	所管課	保健推進課																					
		決算額	23,758千円																					
事業内容	内科（小児科）健診、身体計測、保健・栄養指導などを実施し、必要に応じて個別の栄養相談を行う。総合的な判断と指導により、乳幼児期の疾病及び問題の早期発見をし、健やかな成長・発達を図る。また、育児不安の解消、子育て支援をする。																							
成果・実績	乳幼児期の健康の保持・増進を図った。																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">健診名</th> <th style="width: 25%;">受診数（人）</th> <th style="width: 25%;">受診率（％）</th> <th style="width: 25%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3か月児健診</td> <td>1,086</td> <td>98.1</td> <td rowspan="3">健やかセンター 月3～4回</td> </tr> <tr> <td>1歳8か月児健診</td> <td>1,217</td> <td>97.5</td> </tr> <tr> <td>3歳児健診</td> <td>1,452</td> <td>98.4</td> </tr> <tr> <td>10か月児健診</td> <td>1,095</td> <td>96.0</td> <td rowspan="2">（一社）宇治久世医師会委託 健やかセンター月1回</td> </tr> <tr> <td>10か月児経過健診</td> <td>88</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			健診名	受診数（人）	受診率（％）		3か月児健診	1,086	98.1	健やかセンター 月3～4回	1歳8か月児健診	1,217	97.5	3歳児健診	1,452	98.4	10か月児健診	1,095	96.0	（一社）宇治久世医師会委託 健やかセンター月1回	10か月児経過健診	88	
健診名	受診数（人）	受診率（％）																						
3か月児健診	1,086	98.1	健やかセンター 月3～4回																					
1歳8か月児健診	1,217	97.5																						
3歳児健診	1,452	98.4																						
10か月児健診	1,095	96.0	（一社）宇治久世医師会委託 健やかセンター月1回																					
10か月児経過健診	88																							
事業評価	子どもの発達段階に合わせた健診を実施し、子どもの健康保持・増進、疾患の早期発見、親の育児支援などにつなぐことができた。また、3歳児健診において、「フォトスクリーナー（スポットビジョンスクリーナー）」を活用した精度の高い視覚検査を実施し、幼児の視覚異常の早期発見・早期治療に努めた。																							

事務事業名	離乳食教室開催費	所管課	保健推進課
		決算額	406千円
事業内容	親が初めての離乳食を調理体験することにより、安心して適切な離乳食作りを家庭で実践するとともに、母子・親子関係の形成を促し、育児不安を緩和する。また、子どもの健康を維持し、成長・発達を促すとともに、生活リズムを身に付け、食べる楽しさを体験させることで「食べる力」を育む。		
成果・実績	親が子どもの食生活についての知識を深め、自宅で安全に離乳食を実践できるよう促した。		
	<p>開催回数 18回</p> <p>参加者数 88人</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第一子の保護者を優先とし、各回午前の部定員8名、午後の部定員12名で教室内容を一部変更して実施</p>		
事業評価	教室の開催やYouTubeによる動画配信により、子どもの健康づくりの促進を図った。今後も引き続き、発達年齢に応じた支援を行う必要があるため、子どもの食生活に関する知識の普及について、効率的な手法を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	絵本ふれあい事業費	所管課	保健推進課
		決算額	756千円
事業内容	子育て支援を図ることを目的に、3か月児健康診査受診児保護者と1歳8か月児健康診査受診児保護者を対象に、親子がふれあうことで子育てが楽しくなるきっかけ作りとし、メッセージを添えて絵本を配付するなど絵本とのふれあい体験の機会を提供する。		
成果・実績	3か月児健診時に、1冊手渡しで配付した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、絵本の読み聞かせ等は中止した。		
	3か月児健診配付者数	1,086人	
	1歳8か月児健診受診児数	1,217人	
事業評価	絵本の配付を通して、健やかな親子の関係を育むための支援を行った。今後も引き続き図書館等と連携した事業内容のあり方について検討する必要がある。		

事務事業名	心身障害児通園事業費	所管課	保健推進課
		決算額	24,111千円
事業内容	市内に居住する心身障害児等の育成を助長するため、通園施設において子ども及び保護者に対し、指導・訓練を行う。(福)宇治福祉園、(福)かおり福祉会、NPO法人アジュール舎及び(福)不動園に、介護給付費のほかに市単費補助金を交付する。		
成果・実績	障害児通園(児童発達支援)事業について補助金を交付した。また、通園事業での療育を希望しながら入園にいたらなかった子どもに対し、親子サポート事業(教室)を実施している。令和3年度は1クラス実施した。		
	(人)		
	児童発達支援事業所等	療育入所 通所児数	療育延べ 通所児数
	児童デイころぼっくる(アジュール舎)	46	544
	みんなのきしゅしゅ(宇治福祉園)	55	660
	かおり之園(かおり福祉会)	46	513
	子ども発達さぽーとセンターあゆみ園(不動園)	61	731
事業評価	心身障害児支援のため、通園施設が行う親への支援に対して適正に補助を執行し、心身障害児等の育成に努めた。発達支援が必要な子どもの割合は増加傾向にあり、利用状況の把握、分析に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉子ども部 健康長寿部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	未熟児養育医療費給付費	所管課	保健推進課・年金医療課
		決算額	12,833千円
事業内容	未熟児の養育に必要な医療の給付を行う。		
成果・実績	<p>入院養育にかかる「医療費（医療保険各法の適用範囲内）の患者負担額」及び「食事療養費の患者負担額」について、その自己負担額（食事療養費については標準負担額）の一部を助成した。</p> <p>給付決定児数 40人 給付延べ件数 114件 給付延べ日数 2,190日</p>		
事業評価	国制度に基づき、適正に医療給付を行った。今後も国の制度改正等に対応し、適切な支給事務の遂行に努める。		

事務事業名	妊婦歯科健診費	所管課	保健推進課
		決算額	1,285千円
事業内容	妊娠中の口腔の健康状態を確保し、妊婦の健康及び安全な分娩と健康な子の出産を支援するため、歯科健診にかかる費用を助成することで、健診の受診を推進する。		
成果・実績	<p>妊婦と胎児の健康を保ち、早産や低体重児出産のリスクを抑えるため、歯科健診にかかる費用の助成を行った。</p> <p>助成件数 335件</p>		
事業評価	妊婦の歯科健診にかかる費用助成により、受診を促進し、妊婦及び胎児の健康保持を支援した。助成件数は伸びているが、引き続き受診率の向上を図るため制度の周知に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	04 少子化社会への対応
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実

所管部局
福祉こども部

事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業費	所管課	保健推進課
		決算額	4,444千円
事業内容	<p>生後4か月になるまでの子どもがいる家庭を対象に訪問し、子育てに関する悩み及び不安を聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、子ども及びその保護者の心身の状況並びに養育環境等の把握を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービスにつなげる。</p>		
成果・実績	<p>親の育児不安の軽減と、子育て支援に関する必要な情報提供を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービスにつなげる。</p> <p style="text-align: center;">訪問件数 258件</p>		
事業評価	<p>生後4か月未満の子どもがいる家庭を訪問することで、子育ての孤立化を防ぐとともに、子育て支援に関する情報提供を行い、適切な支援の提供を図った。今後も、関係機関等との連携に努めつつ、訪問事業全体の効率的な実施手法について検討する必要がある。</p>		

事務事業名	妊婦面談事業費	所管課	保健推進課
		決算額	1,968千円
事業内容	<p>子育て世代包括支援センターの設置に伴い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のないサポートを行うにあたり、行政とのファーストタッチとして保健推進課の地区担当保健師を知り、安心して相談できる場を提供する。</p>		
成果・実績	<p>母子健康手帳の交付時に、保健師による面談を行い、必要に応じて子育て支援サービスが利用しやすいように、支援プランを作成し、利用の手助けを行う。また、子育て用品を配付することで、子どもとのふれあいの大切さを理解してもらうとともに、行政との今後の関わりへのきっかけづくりとする。</p> <p style="text-align: center;">面談等件数 1,141件 (うち電話対応27件)</p> <p style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送で届出のあった妊婦には電話による体調確認と情報提供等を実施</p>		
事業評価	<p>母子健康手帳交付時に、保健師による面談を行うことで安心して相談でき、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のないサポートができるよう、関係性の構築を図った。令和元年度から開始した産後ケア事業により、妊婦面談後の関わりも増えているが、引き続き、切れ目のない子育て支援を展開できるよう努める。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	妊娠・産後支援事業費	所管課	保健推進課																																																									
		決算額	2,603千円																																																									
事業内容	<p>子育て世代包括支援センターの設置に伴い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のないサポートを行うにあたり、妊娠・出産・子育てに関する悩み等の相談支援を行い、不安及び困りごと等の軽減並びに孤立感の解消を図る。</p>																																																											
成果・実績	<p>妊娠、出産及び子育てに関する悩みを専門職が傾聴し、妊娠期から母親に寄り添った相談支援を行えるよう、これまでの乳幼児相談事業及びパパママスタート事業を再編し、「講座・指導」形式から、一部事業に「交流」形式を取り入れ、母親の孤立感の軽減・解消を図った。</p> <p style="text-align: center;">プレママひろば～ストレッチでボディケア～</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">9 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">36 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・8月・9月中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">産後のママのための育児相談会 9 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">60 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・8月・9月中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">お世話体験 5 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">126 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・9月中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">プレママの食事 6 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">26 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(1回は予約なしのため中止)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月～9月中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">沐浴 8 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">175 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・6月・8月・9月中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">妊婦訪問</td> <td style="text-align: right;">訪問人数</td> <td style="text-align: right;">55 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">乳幼児相談 29 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">618 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、うじ安心館は4回中止、地域会場は6回中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">ママのためのおはなし会 9 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">232 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回中止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">あんしんかんDEお話タイム 9 回開催</td> <td style="text-align: right;">参加人数</td> <td style="text-align: right;">278 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6回中止</td> </tr> <tr> <td colspan="3">参加人数には、妊産婦以外の配偶者やその他家族等を含む</td> </tr> </table>			9 回開催	参加人数	36 人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・8月・9月中止			産後のママのための育児相談会 9 回開催	参加人数	60 人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・8月・9月中止			お世話体験 5 回開催	参加人数	126 人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・9月中止			プレママの食事 6 回開催	参加人数	26 人	(1回は予約なしのため中止)			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月～9月中止			沐浴 8 回開催	参加人数	175 人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・6月・8月・9月中止			妊婦訪問	訪問人数	55 人	乳幼児相談 29 回開催	参加人数	618 人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、うじ安心館は4回中止、地域会場は6回中止			ママのためのおはなし会 9 回開催	参加人数	232 人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回中止			あんしんかんDEお話タイム 9 回開催	参加人数	278 人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6回中止			参加人数には、妊産婦以外の配偶者やその他家族等を含む		
9 回開催	参加人数	36 人																																																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・8月・9月中止																																																												
産後のママのための育児相談会 9 回開催	参加人数	60 人																																																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・8月・9月中止																																																												
お世話体験 5 回開催	参加人数	126 人																																																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・9月中止																																																												
プレママの食事 6 回開催	参加人数	26 人																																																										
(1回は予約なしのため中止)																																																												
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月～9月中止																																																												
沐浴 8 回開催	参加人数	175 人																																																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年5月・6月・8月・9月中止																																																												
妊婦訪問	訪問人数	55 人																																																										
乳幼児相談 29 回開催	参加人数	618 人																																																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、うじ安心館は4回中止、地域会場は6回中止																																																												
ママのためのおはなし会 9 回開催	参加人数	232 人																																																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2回中止																																																												
あんしんかんDEお話タイム 9 回開催	参加人数	278 人																																																										
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6回中止																																																												
参加人数には、妊産婦以外の配偶者やその他家族等を含む																																																												
事業評価	<p>これまで実施してきた事業を再編し、講座・指導による形式から交流形式を取り入れることで、今まで以上に育児不安等の解消に向けた取組を推進した。今後もより効果的な事業実施となるよう、利用状況等の把握に努め、適切な事業実施に努める。</p>																																																											

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	産後ケア事業費	所管課	保健推進課																				
		決算額	3,484千円																				
事業内容	産後において家族等の援助が受けられず支援を必要とする母子に対して、心身のケア、育児の支援その他母子の健康・増進に必要な支援を実施し、母親の身体的回復及び心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母親及びその家族が健やかな育児ができるように支援する。																						
成果・実績	<p>妊娠期から申請ができるため、妊婦は産後の支援体制を具体的に考えることができ、妊娠期から不安の軽減を図った。また、事業の利用により、産婦の心身の安定を図った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">利用実人数</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">86人</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>(再掲)利用実人数</td> <td>宿泊型</td> <td style="text-align: right;">20人</td> <td>(延べ 54日)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>訪問型(助産師)</td> <td style="text-align: right;">31人</td> <td>(延べ 43日)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>訪問型(介護福祉士)</td> <td style="text-align: right;">33人</td> <td>(延べ125日)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>日帰り型</td> <td style="text-align: right;">37人</td> <td>(延べ 53日)</td> </tr> </table>			利用実人数	86人			(再掲)利用実人数	宿泊型	20人	(延べ 54日)		訪問型(助産師)	31人	(延べ 43日)		訪問型(介護福祉士)	33人	(延べ125日)		日帰り型	37人	(延べ 53日)
利用実人数	86人																						
(再掲)利用実人数	宿泊型	20人	(延べ 54日)																				
	訪問型(助産師)	31人	(延べ 43日)																				
	訪問型(介護福祉士)	33人	(延べ125日)																				
	日帰り型	37人	(延べ 53日)																				
事業評価	妊婦面談及び訪問などを通して妊産婦の状態を把握することにより、必要な方への適切な支援に努めた。今後も関係機関等と連携し、健やかな育児につながるよう支援する。																						

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策費	所管課	保健推進課												
		決算額	600千円												
事業内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための衛生用品及び備品などを購入するほか、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業を行う事業者の感染拡大防止に資する備品等の購入に対して補助を行う。														
成果・実績	<p>安全・安心に事業を継続するため、新型コロナウイルス感染症対策を実施した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">補助事業者数</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">2事業者</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定非営利活動法人働きたいおんなたちのネットワーク</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般社団法人宇治市福祉サービス公社</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			補助事業者数	2事業者				特定非営利活動法人働きたいおんなたちのネットワーク				一般社団法人宇治市福祉サービス公社		
補助事業者数	2事業者														
	特定非営利活動法人働きたいおんなたちのネットワーク														
	一般社団法人宇治市福祉サービス公社														
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な衛生用品及び備品などを購入、または事業者への補助を行うことで安全安心な環境で事業を継続することができた。今後も引き続き、国等の動向に応じて、必要な感染拡大防止の対策を講じ、市民が安心して利用できるよう努める。														

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	福祉こども部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	産婦健康診査費	所管課	保健推進課
		決算額	7,959千円
事業内容	産後うつ予防や新生児への虐待予防を図る観点から、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査の費用を助成する。		
成果・実績	産後8週間未満の産婦を対象に1回あたり5,000円を上限に助成を実施した。 助成件数 1,602件		
事業評価	出産後間もない母親の心身の健康保持や産後うつ病の予防を図った。健診により支援が必要と判断された場合には、医療機関から市へ速やかに情報提供があり、産後初期段階において母子に対する支援につなげることができた。今後も引き続き、健診において支援が必要と判断された母子について早期に情報提供されるよう、医療機関との連携に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	01 生きがいづくりの充実	

事務事業名	老人園芸ひろば管理費	所管課	長寿生きがい課																
		決算額	2,207千円																
事業内容	高齢者の生きがいづくりを目的に、高齢者の社会交流、心身の健康保持のために、趣味を活かして園芸を楽しみ、自然の恵沢と長寿の喜びを味わってもらうことにより、高齢者福祉の増進を図る。 また、全利用者を対象に園芸教室を開催する。																		
成果・実績	7か所550区画を管理し、希望する60歳以上の者に1世帯約10㎡を1区画として貸与した。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">園芸ひろば名称</th> <th style="width: 40%;">区画数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>芝ノ東</td><td>95</td></tr> <tr><td>大久保</td><td>88</td></tr> <tr><td>伊勢田第2</td><td>55</td></tr> <tr><td>羽戸山</td><td>55</td></tr> <tr><td>槇島</td><td>117</td></tr> <tr><td>木幡</td><td>80</td></tr> <tr><td>小倉寺内</td><td>60</td></tr> </tbody> </table>			園芸ひろば名称	区画数	芝ノ東	95	大久保	88	伊勢田第2	55	羽戸山	55	槇島	117	木幡	80	小倉寺内	60
園芸ひろば名称	区画数																		
芝ノ東	95																		
大久保	88																		
伊勢田第2	55																		
羽戸山	55																		
槇島	117																		
木幡	80																		
小倉寺内	60																		
事業評価	高齢者の社会交流、心身の健康の増進を図った。園芸教室の内容充実など、より一層の高齢者の生きがいづくりにつながる取組の充実に努める。																		

事務事業名	高齢者アカデミー運営費	所管課	長寿生きがい課																														
		決算額	3,336千円																														
事業内容	高齢者の社会参加、生きがいづくりに寄与するとともに、地域社会に貢献する人材を養成するため、京都文教大学・京都文教短期大学にて、65歳以上の市民を対象に、「高齢者アカデミー」を開校する。																																
成果・実績	プログラムは2年制（1年＝秋期・春期）で、受講生は週1回の科目履修と月1回のアカデミーアワーを受講する。 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="10">入学者数</th> </tr> <tr> <th>1期生</th><th>2期生</th><th>3期生</th><th>4期生</th><th>5期生</th><th>6期生</th><th>7期生</th><th>8期生</th><th>9期生</th><th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22人</td><td>21人</td><td>14人</td><td>23人</td><td>37人</td><td>13人</td><td>15人</td><td>12人</td><td>10人</td><td>167人</td> </tr> </tbody> </table>			入学者数										1期生	2期生	3期生	4期生	5期生	6期生	7期生	8期生	9期生	合計	22人	21人	14人	23人	37人	13人	15人	12人	10人	167人
入学者数																																	
1期生	2期生	3期生	4期生	5期生	6期生	7期生	8期生	9期生	合計																								
22人	21人	14人	23人	37人	13人	15人	12人	10人	167人																								
事業評価	高齢者の交流機会の創出と生きがいづくりの促進を図った。今後も京都文教大学・京都文教短期大学と連携し、卒業生が卒業後に地域のなかで活躍、貢献できるような、プラットフォームづくりを検討する必要がある。																																

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	01 生きがいづくりの充実	

事務事業名	地域福祉センター運営費	所管課	長寿生きがい課														
		決算額	89,033千円														
事業内容	<p>地域住民の福祉ニーズに応じた事業を総合的に行うとともに、地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図り、地域の実情に応じた各種事業を実施する。また、高齢者が健康づくり及び生きがいづくりなど様々な活動に気軽に利用でき、集会所機能も持たせた多目的活用によって、世代間交流及び地域交流を促進する複合施設である地域福祉センターの管理・運営を行う。</p>																
成果・実績	<p>市内6か所の地域福祉センターを管理・運営した。木幡・開については直営で管理し、その他4か所は管理者を指定し、管理・運営した。 また、地域福祉センターの老朽化への対応や、介護予防教室を実施するために必要な改修を計画的に実施した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">木幡地域福祉センター管理運営費 ・直営</td> <td style="text-align: right;">6,110千円</td> </tr> <tr> <td>開地域福祉センター管理運営費 ・直営</td> <td style="text-align: right;">6,581千円</td> </tr> <tr> <td>西小倉地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社</td> <td style="text-align: right;">16,380千円</td> </tr> <tr> <td>東宇治地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社</td> <td style="text-align: right;">6,611千円</td> </tr> <tr> <td>広野地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社</td> <td style="text-align: right;">6,614千円</td> </tr> <tr> <td>槇島地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（福）山城福祉会</td> <td style="text-align: right;">8,351千円</td> </tr> <tr> <td>地域福祉センター再整備事業費 ・東宇治地域福祉センター 空調改修等</td> <td style="text-align: right;">38,386千円</td> </tr> </table>			木幡地域福祉センター管理運営費 ・直営	6,110千円	開地域福祉センター管理運営費 ・直営	6,581千円	西小倉地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社	16,380千円	東宇治地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社	6,611千円	広野地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社	6,614千円	槇島地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（福）山城福祉会	8,351千円	地域福祉センター再整備事業費 ・東宇治地域福祉センター 空調改修等	38,386千円
木幡地域福祉センター管理運営費 ・直営	6,110千円																
開地域福祉センター管理運営費 ・直営	6,581千円																
西小倉地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社	16,380千円																
東宇治地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社	6,611千円																
広野地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（一財）宇治市福祉サービス公社	6,614千円																
槇島地域福祉センター管理運営費 ・指定管理者：（福）山城福祉会	8,351千円																
地域福祉センター再整備事業費 ・東宇治地域福祉センター 空調改修等	38,386千円																
事業評価	<p>各センターの管理・運営を適正に実施し、地域住民の福祉ニーズに応じた事業を行うなど、高齢者福祉の向上を図った。地域福祉の拠点としての役割等を踏まえ、今後の施設の運用方法等について検討する必要がある。</p>																

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	老人保護措置費等	所管課	長寿生きがい課
		決算額	96,401千円
事業内容	環境上及び経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難と認める65歳以上の高齢者等について、養護老人ホームへの入所措置を行う。		
成果・実績	<p>対象者について養護老人ホームに入所措置を行った。</p> <p>措置延べ人数 529人</p> <p>措置人数 43人 (令和3年度末現在)</p>		
事業評価	老人福祉法に基づき養護老人ホームへの入所措置を適正に実施した。今後も引き続き高齢者福祉の推進に向け、適正な事務運営に努める。		

事務事業名	老人クラブ助成金	所管課	長寿生きがい課
		決算額	4,823千円
事業内容	高齢者の心身の健康保持、社会参加を促進するため、老人クラブが自主的に行う教養講座、レクリエーション、社会奉仕、スポーツなどを年間を通じて恒常的かつ計画的な活動を支援する。		
成果・実績	<p>老人クラブの活動に対して助成し、元気な高齢者の生きがいつくりに努めた。</p> <p>会員数 2,381人 (令和3年4月現在)</p> <p>クラブ数 56団体</p>		
事業評価	宇治市連合喜老会への活動助成等を適正に執行し、高齢者の生きがい活動を促進した。新型コロナウイルス感染症等を受け、会員数やクラブ数が減少傾向にある中、感染対策に留意した活動の在り方について、検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	在宅要援護老人対策費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	2,723千円
事業内容	<p>寝たきり・一人暮らし高齢者、高齢者世帯の要援護者等が、地域社会で日常生活を送れるよう、日常生活で手助けが必要な部分について、類型に応じたサービスを提供する。</p>		
成果・実績	<p>在宅で援護が必要である高齢者等に対して、各種事業を行った。</p> <p>一人暮らし高齢者等訪問活動事業 1,688千円 おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に自宅への訪問等を月1回以上行い、一人暮らし高齢者の安否確認及び不安解消を行った。 ・対象者数 1,688人</p> <p>福祉電話の設置費・基本通話料の助成 1,032千円 所得税非課税の65歳以上の一人暮らし及び高齢者世帯で電話のない高齢者に貸与、設置した福祉電話の設置費及び基本料金等を助成した。 ・年度末助成対象者数 39人</p> <p>家具等転倒防止金具等購入の助成 3千円 家具等転倒防止金具等を設置する高齢者(65歳以上の市民税非課税世帯)に、購入費用を助成した。 ・助成件数 1件</p>		
事業評価	<p>社会的支援が必要な高齢者の見守りを行うなど在宅生活を支援した。今後も市民ニーズや社会情勢の把握・分析に努め、地域・他団体と連携しながら、支援内容の改善を図る必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	一人暮らし高齢者等給配食サービス補助金	所管課	長寿生きがい課
		決算額	1,919千円
事業内容	一人暮らし高齢者等の不安と孤独感の解消及び社会参加の促進のために、地区社会福祉協議会と学区福祉委員会が実施している一人暮らし高齢者等給配食サービスを支援する。		
成果・実績	給配食サービスへの助成を行い、一人暮らし高齢者等の福祉の向上を図った。 延べ給配食数 5,483食		
事業評価	社会的支援が必要な一人暮らし高齢者等への給配食サービスを実施し、在宅福祉の向上を図った。今後も引き続き地域・他団体との連携等を強化し、効果分析や改善に努める。		

事務事業名	デイホーム管理運営費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	7,759千円
事業内容	高齢者施策の充実と世代間・地域交流を促進するために、小倉小学校・平盛小学校の空き教室を改築して開設したデイホームの管理・運営を行う。		
成果・実績	市内2か所のデイホームについて、管理者を指定し、管理・運営を行った。 小倉デイホーム管理運営費 3,960千円 ・指定管理者：(福)宇治明星園 平盛デイホーム管理運営費 3,799千円 ・指定管理者：(福)不動園		
事業評価	小学校との複合施設である各デイホームの管理・運営を適正に実施した。地域住民の福祉ニーズに応じ、高齢者福祉の向上だけでなく、世代間・地域交流の促進を図った。地域福祉の拠点としての役割等を踏まえ、今後の施設の運用方法等について検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	介護予防安心住まい推進事業費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	1,491千円
事業内容	生活機能について回答する「安心住まいチェックリスト」による運動器の機能低下が見られ、かつ市民税非課税の世帯が、居住する住宅に介護保険給付対象工事をしたときに要した経費の一部を助成（認定工事の合計額3分の2（1世帯につき16万円限度））する。		
成果・実績	要介護状態等になるおそれの高い状態にあると認められる高齢者の居住する住宅等について改造費の助成を行った。 助成件数 13件		
事業評価	介護保険給付対象工事となる住宅改造費を助成し、転倒事故の防止対策を図ることにより、介護予防の促進に努めた。今後も転倒等の事故を未然に防ぎ、運動機能が低下しても安心して在宅での生活を送り続けられるよう支援する。		

事務事業名	地域密着型サービス等整備費補助金	所管課	長寿生きがい課
		決算額	16,693千円
事業内容	宇治市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、地域において適切に介護サービスを提供できるよう、施設整備を計画的に進める。		
成果・実績	<p>【施設開設準備経費等支援事業】</p> <p>認知症対応型共同生活介護 6,712 千円</p> <p style="margin-left: 40px;">整備法人 株式会社 オールウェーズ</p> <p style="margin-left: 40px;">整備施設名称 グループホーム おりーぶ</p> <p style="margin-left: 40px;">施設場所 宇治市神明宮北22-38</p> <p>認知症対応型共同生活介護 9,981 千円</p> <p style="margin-left: 40px;">整備法人 株式会社 ユニマットリタイアメント・コミュニティ</p> <p style="margin-left: 40px;">整備施設名称 宇治グループホーム そよ風</p> <p style="margin-left: 40px;">施設場所 宇治市広野町西浦42-5</p>		
事業評価	「宇治市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」に基づく施設整備に対する補助を実施し、介護サービスの提供体制の整備を計画的に促進した。今後も介護サービスのニーズを的確に把握し、効果的かつ計画的な施設整備に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	認知症の人にやさしいまち・うじ推進事業費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	895千円
事業内容	平成27年3月に宣言した「認知症の人にやさしいまち・うじ」の実現のために、認知症を「自分のこと」と捉え、市民一人ひとりが認知症を正しく理解し、やさしいまちづくりを目指して自分のできる行動を起こしていく「宇治市認知症アクションアライアンス」通称“れもねいど”活動を広める。		
成果・実績	<p>れもねいど新規加盟企業 10団体（累計82団体）</p> <p>れもねいだー（ボランティア）新規登録者数 11人（累計139人）</p> <p>認知症等により行方不明になる恐れのある高齢者等の情報を事前に登録し、事前登録者に対して「身元確認シール」を交付する 新規登録者数 58人(更新登録者6人含む)</p>		
事業評価	「認知症の人にやさしいまち・うじ」の実現に向け、全国に先駆けて一般企業や団体との連携を通じた施策を実施したことにより、認知症の正しい理解の普及・啓発に努めることができた。今後も一般企業や市民との連携に努め、より一層の施策推進を図る必要がある。		

事務事業名	認知症総合センター機能強化事業費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	6,000千円
事業内容	包括的な医療・介護サービスを提供する「京都認知症総合センター」の運営を通じ、地域資源との連携体制を強化し、認知症に係る初期から看取り期までの課題に対応できる機能を持つモデルを完成させるとともに、京都認知症総合センターの初期支援プログラム等の他地域への普及を推進する。		
成果・実績	<p>就労・社会参加支援のための体制構築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携の充実・強化（推進協議会） 4回 ・介護施設等への専門医療支援体制の構築 7回 ・一般市民等への認知症の正しい理解の普及啓発 2回 ・支援団体への研修・交流会 2回 <p>若年性認知症の就労・社会参加支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初期支援プログラムの開発 8種類 合計37回 <p>若年性認知症等の普及啓発（本人発信）・ピアサポート活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症本人・家族・支援者教室 26回 ・ピアサポートの実施 24回 ・認知症当事者実践活動 14回 <p>認知症カフェ運営者・スタッフの人材育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ運営者・スタッフ研修 5回 		
事業評価	「京都認知症総合センター」の運営を通じ、認知症に係る医療・介護連携の枠組みの構築をはじめとする各種施策を推進した。より発展的な施策展開となるよう事業内容を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	訪問型サービスC	所管課	長寿生きがい課
		決算額	2,861千円
事業内容	要支援又は介護予防・日常生活支援総合事業対象者のうち、地域包括支援センター等がケアマネジメントにより作成したケアプランにおいて、訪問型サービスCの利用がふさわしいと判断された者を対象に、理学療法士又は作業療法士、歯科衛生士、栄養士、保健師などのいずれかが、居宅を訪問して指導を行う。		
成果・実績	<p>月1回、3～6か月間、居宅を訪問し、必要な相談・指導等を行った。</p> <p>実人数 44人 延べ人数 154人 緊急事態宣言中の通所振替及び通所利用前後の訪問実績含む</p>		
事業評価	国制度に基づく事業として、訪問指導を通じ、利用者の生活課題に対し適切に相談・指導を行い、在宅で自立した生活を継続できるよう適正に支援した。今後も専門的な支援の充実等、より効果的な事業実施を検討する必要がある。		

事務事業名	通所型サービスC	所管課	長寿生きがい課
		決算額	3,729千円
事業内容	要支援又は介護予防・日常生活支援総合事業対象者のうち、地域包括支援センター等がケアマネジメントにより作成したケアプランにおいて、通所型サービスCの利用がふさわしいと判断された者を対象に、個々の心身の状態等に応じて通所によるサービスを実施する。		
成果・実績	<p>週1回全20回の複合型（口腔指導・栄養指導・運動指導・健康管理）サービス</p> <p>通所型短期集中予防サービス 実人数 32人 延べ人数 186人</p>		
事業評価	国制度に基づく事業として、通所による指導を通じ、利用者の生活課題に対し適切に相談・指導を行い、在宅で自立した生活を継続できるよう適正に支援した。今後も専門的な支援の充実等、より効果的な事業実施を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	地域支援型介護予防教室開催費	所管課	長寿生きがい課						
		決算額	23,063千円						
事業内容	65歳以上の市民に対し、介護予防の三本柱である運動、栄養、口腔及び認知症予防について複合的に学ぶことで生活機能全般の改善を図る。また、教室終了後も運動の継続や仲間づくりを目的に教室を実施する。								
成果・実績	<p>通所により介護予防を目的とした地域支援型介護予防教室を市内12会場で行った。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 60%;">実人数</td> <td style="text-align: right;">395人</td> </tr> <tr> <td>延べ人数</td> <td style="text-align: right;">4,770人</td> </tr> <tr> <td>自主グループの立ち上げ</td> <td style="text-align: right;">6団体</td> </tr> </table>			実人数	395人	延べ人数	4,770人	自主グループの立ち上げ	6団体
実人数	395人								
延べ人数	4,770人								
自主グループの立ち上げ	6団体								
事業評価	複合型プログラムを実施し、対象者の生活機能の改善を図った。教室終了後も地域において自主的な介護予防活動ができるよう取組を続ける。								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	機能訓練事業費	所管課	長寿生きがい課																									
		決算額	44,203千円																									
事業内容	<p>一般介護予防事業による機能訓練事業</p> <p>パワリハトレーニング教室：心身の機能の維持・向上のため、マシンを利用した軽度な負荷での運動及びストレッチ体操などを行う。</p> <p>スロートレーニング教室：生活機能の維持・改善のため、自重運動及び体操を中心としたトレーニングを行う。</p> <p>スロートレーニング教室（ミックス）：介護予防の三本柱である運動、栄養、口腔及び認知症予防について複合的に学ぶことで生活機能全般の改善を図る。</p> <p>セルフパワリハ：医療制限を受けていない自力でトレーニング可能な人を対象に、心身の機能の維持・向上のため、マシンを利用した軽度な負荷での運動等を行う。</p> <p>B型リハビリ教室：疾病等により閉じこもり傾向にある高齢者などを対象に、閉じこもりを防止し、地域参加を促すとともに、心身機能の維持・改善を図るため、地域の人と交流をしながら、ゲーム及び体操を行う。</p>																											
成果・実績	<p>65歳以上の市民が、通所により介護予防を目的とした運動器の機能向上プログラムを実施した。スロートレーニング教室（ミックス）については、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能改善、認知症予防を中心としたプログラムを実施した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">パワリハトレーニング教室参加者数</td> <td style="width: 10%;">(実人数)</td> <td style="width: 10%;">148人</td> <td style="width: 10%;">(延べ人数)</td> <td style="width: 10%;">1,956人</td> </tr> <tr> <td>スロートレーニング教室参加者数</td> <td>(実人数)</td> <td>141人</td> <td>(延べ人数)</td> <td>1,769人</td> </tr> <tr> <td>スロートレーニング教室（ミックス）参加者数</td> <td>(実人数)</td> <td>66人</td> <td>(延べ人数)</td> <td>690人</td> </tr> <tr> <td>セルフパワリハ参加者数</td> <td>(実人数)</td> <td>197人</td> <td>(延べ人数)</td> <td>5,648人</td> </tr> <tr> <td>B型リハビリ教室参加者数</td> <td>(実人数)</td> <td>158人</td> <td>(延べ人数)</td> <td>2,957人</td> </tr> </table>			パワリハトレーニング教室参加者数	(実人数)	148人	(延べ人数)	1,956人	スロートレーニング教室参加者数	(実人数)	141人	(延べ人数)	1,769人	スロートレーニング教室（ミックス）参加者数	(実人数)	66人	(延べ人数)	690人	セルフパワリハ参加者数	(実人数)	197人	(延べ人数)	5,648人	B型リハビリ教室参加者数	(実人数)	158人	(延べ人数)	2,957人
パワリハトレーニング教室参加者数	(実人数)	148人	(延べ人数)	1,956人																								
スロートレーニング教室参加者数	(実人数)	141人	(延べ人数)	1,769人																								
スロートレーニング教室（ミックス）参加者数	(実人数)	66人	(延べ人数)	690人																								
セルフパワリハ参加者数	(実人数)	197人	(延べ人数)	5,648人																								
B型リハビリ教室参加者数	(実人数)	158人	(延べ人数)	2,957人																								
事業評価	<p>それぞれの段階に応じた心身の機能維持・回復を図るために必要な訓練を実施し、日常生活の自立の促進を図った。今後もプログラム構成の改善及び他事業との連携など、より効果的な事業実施とするための手法の検討に努める必要がある。</p>																											

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	認知症地域支援事業費	所管課	長寿生きがい課								
		決算額	11,420千円								
事業内容	<p>高齢者が地域で心身ともにいきいきと暮らすことができるように、予防可能な段階である初期認知症高齢者を早期に発見し、認知症の改善と進行、悪化の防止のための教室を行う。</p>										
成果・実績	<p>認知症予防を目的とした教室及び認知症の正しい理解の普及・啓発（認知症あんしんサポーター養成講座）を行った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">認知症予防教室参加者数（実人数）</td> <td style="text-align: right;">132人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">脳活性化教室参加者数（延べ人数）</td> <td style="text-align: right;">2,008人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">認知症あんしんサポーター養成講座（延べ人数）</td> <td style="text-align: right;">1,004人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">キャラバン・メイト養成フォローアップ講座（延べ人数）</td> <td style="text-align: right;">21人</td> </tr> </table>			認知症予防教室参加者数（実人数）	132人	脳活性化教室参加者数（延べ人数）	2,008人	認知症あんしんサポーター養成講座（延べ人数）	1,004人	キャラバン・メイト養成フォローアップ講座（延べ人数）	21人
認知症予防教室参加者数（実人数）	132人										
脳活性化教室参加者数（延べ人数）	2,008人										
認知症あんしんサポーター養成講座（延べ人数）	1,004人										
キャラバン・メイト養成フォローアップ講座（延べ人数）	21人										
事業評価	<p>認知症の改善や進行の防止を図るための教室及び認知症の正しい理解の普及・啓発を行うための講座を開催し、認知症関連施策の推進を図った。他事業との連携を深め、より効果的な事業実施となるよう、引き続き手法を検討する必要がある。</p>										

事務事業名	地域包括支援センター運営事業費	所管課	長寿生きがい課				
		決算額	135,910千円				
事業内容	<p>介護、福祉、医療、保健などのサービスを包括的・継続的に提供するために、地域包括支援センターを市内8か所の日常生活圏域に設置。高齢者が可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるように、総合相談、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、第一号介護予防支援を実施する。また、地域包括支援センター運営協議会を設置する。</p>						
成果・実績	<p>3職種（保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員）の専門職を配置し、圏域内の高齢者の心身の状況に応じた介護予防ケアプランの作成、高齢者及びその家族に対する相談支援、高齢者の権利擁護、包括的・継続的なケア体制の構築などを行った。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">新規相談者数（実人数）</td> <td style="text-align: right;">3,453人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">地域包括支援センター運営協議会</td> <td style="text-align: right;">年2回開催</td> </tr> </table>			新規相談者数（実人数）	3,453人	地域包括支援センター運営協議会	年2回開催
新規相談者数（実人数）	3,453人						
地域包括支援センター運営協議会	年2回開催						
事業評価	<p>国の指針に基づき日常生活圏域ごとに専門職を配置し、地域の中で高齢者の生活を支援した。高齢者数が増加している状況において、包括的支援の充実に向け、引き続き地域包括ケアの推進に努める。</p>						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	地域包括ケア体制推進事業費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	659千円
事業内容	地域の高齢者が安心していきいきと暮らせるまちづくりを行うことを目的として「地域包括ケア会議」、「小地域包括ケア会議」及び「自立支援型ケア会議」を開催し、地域ネットワークの構築を図る。講義、事例検討を通して地域包括支援センター及びケアマネジャーの資質向上を図る。		
成果・実績	地域ネットワークの構築を図るとともに、地域包括支援センター及びケアマネジャーへ資質向上のための研修を実施した。 延べ人数 <ul style="list-style-type: none"> ・宇治市地域包括ケア会議 52人 ・小地域包括ケア会議 185人 ・自立支援型ケア会議 108人 ・資質向上研修 115人 		
事業評価	地域包括ケア会議を開催して地域ネットワークの構築を図るとともに、ケアマネジャー等の資質向上研修を実施し地域包括ケアの推進を図った。今後も効果的な会議のあり方を検討し、関係団体等との連携強化に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	家族介護者支援事業費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	5,387千円
事業内容	要介護の高齢者等を介護する家族を支援するため、各種事業を実施する。		
成果・実績	<p>紙おむつ等給付事業 2,182千円 要介護4・5の在宅高齢者の家族等に紙おむつ等を給付する。(月額購入費の2分の1相当の額の紙おむつ等を5千円を上限に給付する。本人及び本人を扶養する親族が市民税非課税)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付件数 721件 <p>介護者リフレッシュ事業 1,865千円 要支援・要介護認定を受けた高齢者を在宅にて介護する家族等の交流事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者数 50人 <p>介護知識・技術習得教室 616千円 要支援・要介護認定を受けた高齢者を在宅にて介護する家族等を対象に、適切な介護知識・技術の習得や、外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者数 76人 <p>家族介護慰労事業 0千円(対象者なし) 要介護4・5の市民税非課税世帯の高齢者で1年間介護サービスを受けずに介護した家族に慰労金を支給する。</p> <p>認知症等高齢者家族安心事業 723千円 認知症等により行方不明となるおそれがある高齢者及びその家族に、GPS機能を備えた機器の貸与費用等を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年度未利用者数 61人 		
事業評価	<p>介護者同士の交流やGPS機器の貸与など、ソフト・ハード両面の支援により、高齢者の介護を行う家族の精神的・経済的負担の軽減を図った。要介護・要支援者数が増えている状況において、在宅生活を支える家族への支援も重要となっており、今後もニーズの把握及び取組の啓発に努める必要がある。</p>		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	高齢者成年後見制度助成費	所管課	長寿生きがい課				
		決算額	13,238千円				
事業内容	判断能力が不十分な認知症等高齢者のうち、身寄りがないなど当事者による成年後見人の申立が期待できない状況にあるものについて、成年後見制度の利用による本人の権利を擁護するため、審判の請求手続きの代行を行う。また、成年後見制度の利用に要する費用について助成を受けなければ利用が困難であるものに対して、後見人等の報酬等を市が助成する。						
成果・実績	判断能力がないまたは乏しいことにより契約等の行為が行えない認知症等高齢者に対して、成年後見人等を選任するための申立の代行、報酬助成などを行った。 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">申立件数</td> <td style="text-align: right;">9件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">報酬助成件数</td> <td style="text-align: right;">52件</td> </tr> </table>			申立件数	9件	報酬助成件数	52件
申立件数	9件						
報酬助成件数	52件						
事業評価	成年後見制度をより利用しやすくするため、助成対象者の収入要件を緩和したことにより、報酬助成については年々利用者が増加している。今後も引き続き、成年後見制度の利用促進に努める。						

事務事業名	認知症家族介護者支援事業費	所管課	長寿生きがい課						
		決算額	409千円						
事業内容	認知症家族支援プログラム及びOB会を通して認知症の人を介護する家族を支援する。								
成果・実績	介護者家族に対し、認知症の理解を促進し、介護者同士の交流を図った。 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">延べ人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・ 認知症家族支援プログラム</td> <td style="text-align: right;">24人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・ OB会支援</td> <td style="text-align: right;">43人</td> </tr> </table>			延べ人数		・ 認知症家族支援プログラム	24人	・ OB会支援	43人
延べ人数									
・ 認知症家族支援プログラム	24人								
・ OB会支援	43人								
事業評価	認知症介護者等によるピアサポートを通じ、認知症の人を介護する家族を支援した。プログラムの構成や他事業との連携など、より効果的な事業実施となるよう内容の改善に努める必要がある。								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	緊急通報装置（シルバーホン）設置事業	所管課	長寿生きがい課						
		決算額	15,874千円						
事業内容	高齢者の自立した生活の継続を支援するため、消防本部等との緊急時の連絡手段として緊急通報装置（シルバーホン）を貸与、設置し、家庭内の事故等に随時対応できる体制を整備する。								
成果・実績	本市に在住するおおむね65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に緊急時の連絡手段としてシルバーホンを設置した。 令和2年度からモバイル型シルバーホンを導入 <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">・新規設置数</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">130台</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>・年度末設置数</td> <td style="text-align: right;">988台</td> <td></td> </tr> </table>			・新規設置数	130台		・年度末設置数	988台	
・新規設置数	130台								
・年度末設置数	988台								
事業評価	一人暮らし高齢者の住居にシルバーホンを設置し、高齢者が自立して生活を続けられるよう支援した。引き続き、安心して自立した生活を続けられるよう、見守り等の体制を充実させる必要がある。								

事務事業名	初期認知症総合相談支援事業費	所管課	長寿生きがい課									
		決算額	20,008千円									
事業内容	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するために、認知症コーディネーターを配置し、認知症の人とその家族への効果的な支援を行う。また、医療機関、介護サービス及び地域の支援機関の連携強化などによる支援体制の構築を図る。											
成果・実績	認知症の人とその家族に訪問を実施し、早期発見、早期支援を行った。また、認知症対応型カフェを市内8圏域で37回開催し、認知症の人に社会参加ができる場、居場所、生きがいづくり、ピアサポートの場を提供し、加えて、認知症の人とその家族、地域住民に、認知症に関する正しい知識の普及啓発を行った。 <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">認知症対応型カフェ参加者数（延べ人数）</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">499人</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>認知症初期集中支援チーム対象事例数</td> <td style="text-align: right;">40例</td> <td></td> </tr> <tr> <td>認知症フォーラム参加者数</td> <td style="text-align: right;">160人</td> <td></td> </tr> </table> 令和4年3月21日 宇治市生涯学習センターにて開催			認知症対応型カフェ参加者数（延べ人数）	499人		認知症初期集中支援チーム対象事例数	40例		認知症フォーラム参加者数	160人	
認知症対応型カフェ参加者数（延べ人数）	499人											
認知症初期集中支援チーム対象事例数	40例											
認知症フォーラム参加者数	160人											
事業評価	初期認知症の人とその家族に早期の支援を行い、認知症になっても住み慣れた地域で住み続けられるような体制の構築を図った。地域住民に対する正しい知識の普及啓発にも積極的に取り組み、地域全体で支援できるよう引き続き連携強化等に努める必要がある。											

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	地域介護予防活動支援事業費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	301千円
事業内容	住民が運営する通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、要介護状態となることの予防や生きがい・役割をもって生活できる地域を構築することを目的として、「介護予防に資する通いの場活動支援事業」を実施する団体に対して、その活動を支援するための補助金を交付する。		
成果・実績	「介護予防に資する通いの場活動支援事業」を実施した団体に対して、会場使用料などの活動を支援するための補助金を交付した。 補助金交付団体数 6団体		
事業評価	地域における介護予防活動を推進するため、活動団体への支援を図った。今後も引き続き、関連事業との連携を図りながら、効果的な事業実施に向けて検討する必要がある。		

事務事業名	地域リハビリテーション活動支援事業	所管課	長寿生きがい課
		決算額	477千円
事業内容	介護予防に資する通いの場を運営する地域団体（サロンや自主活動グループ等）から専門職派遣の要請を受け、1団体につき年間2回まで専門職（作業療法士、理学療法士、保健師、看護師、栄養士、歯科衛生士等）を派遣する。		
成果・実績	介護予防に資する通いの場を運営する地域団体からの派遣要請に対し、作業療法士、理学療法士等の専門職の派遣を実施した。 派遣延べ回数 54回		
事業評価	地域における介護予防活動を推進するため、活動団体への支援を図った。人と人とのつながりを通じて、通いの場が継続的に拡大していく取組を推進するため、今後も引き続き、効果的な事業実施について検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	生活支援体制整備事業	所管課	長寿生きがい課
		決算額	13,508千円
事業内容	<p>生活支援コーディネーターを配置し、身近な地域で、多様な生活支援のニーズに対応できる支援体制の整備や、地域における支え合い・助け合いの支援体制の充実を図る。</p>		
成果・実績	<p>地域の支え合い仕組みづくり会議を開催し、構成メンバーである関係団体と、事業の進捗状況や各地の地域活動などの情報共有を行った。</p> <p>開催数 2回</p> <p>地域住民を中心とした、地域の支え合い仕組みづくり会議（地域版）を立ち上げ、地域課題の解決に向けて勉強会や意見交換を行った。</p> <p>立ち上げ 5団体（累計 9団体）</p> <p>健康長寿サポーターを担い手とした住民主体型通いの場の立ち上げ支援及び継続的な運営支援に取り組むとともに、住民主体型生活支援団体の立ち上げに向けてモデル実施を行った。</p> <p>通いの場立ち上げ支援 4団体 通いの場継続運営支援 6団体 生活支援団体立ち上げ支援 2団体</p> <p>住民主体型サービスや地域活動の担い手となる人材を養成するため、健康長寿サポーター養成講座（宇治源輝人講座）を開催した。</p> <p>養成講座開催数 2回 健康長寿サポーター新規登録者数 26人（累計 194人）</p> <p>サロンや自治会などに出向き、地域の支え合いやつながりの大切さについて意識醸成を図った。</p> <p>気にかける地域づくり勉強会（出前講座） 15回 参加人数 延べ 234人</p>		
事業評価	<p>生活支援コーディネーターを中心に、各地域包括支援センターと情報共有・連携しながら、地域住民を中心とした話し合いの場や勉強会を設けることができた。各地域からの相談も増加しており、地域課題を自分事とする意識や主体性などは徐々に向上しつつあり、引き続き支援に努める。</p> <p>一方で、新型コロナウイルス感染症の影響等により地域への展開が計画通りいかず、サポーター養成講座の参加者、登録者も伸び悩んでおり、今後の地域展開や講座の内容などについて検討する必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	高齢者保健・介護予防一体的実施事業費	所管課	長寿生きがい課
		決算額	3,754千円
事業内容	健康寿命の延伸や日常生活の質の向上などを図るため、高齢者を対象に介護予防と連携した一体的な保健事業を行う。		
成果・実績	<p>高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）</p> <p>75歳以上高齢者における健康状態不明者に対し、看護師・歯科衛生士が個別訪問。質問票により健康状態の確認をし、必要に応じて医療機関の受診勧奨、介護予防サービスへの連携を図った。</p> <p style="text-align: center;">実人数 819人（延べ1,160人）</p> <p>通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）</p> <p>通いの場等へ保健師・歯科衛生士が訪問し、健康教室を通じてフレイル予防を啓発した。</p> <p style="text-align: center;">延べ回数 38回</p>		
事業評価	高齢者の健康状態を把握し他機関連携やフレイル予防啓発を行うことで、健康状態・生活機能の維持改善を図った。さらに、高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するために、事業の展開を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	02 健康づくりの推進
小分類	01 健康づくりの推進

所管部局
健康長寿部

事務事業名	健康づくり・食育推進事業費	所管課	健康づくり推進課
		決算額	444千円
事業内容	「健康づくり推進プラン」と「食育推進計画」を一体化した「宇治市健康づくり・食育推進計画」に基づき、「健康長寿日本一」の実現に向けて健康づくりと食育を一体的に推進する。		
成果・実績	「宇治市健康づくり・食育推進計画」に基づき、「健康長寿日本一」の実現に向けて、各種団体で構成する協議会において市民の健康づくりと食育の推進に関して宇治市を含めた各団体の取組の共有、協議・検討を行った。 協議会開催回数 2回（書面開催を含む）		
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら「宇治市健康づくり・食育推進計画」に基づき、「健康長寿日本一」の実現に向け、健康づくりと食育を一体的に推進した。協議結果を各種施策に反映できるよう、引き続き取り組む必要がある。		

事務事業名	食生活改善推進員地区組織活動費	所管課	健康づくり推進課
		決算額	367千円
事業内容	市民の健康づくり及び生活習慣病予防のために食生活改善を進める宇治市食生活改善推進員協議会「若葉の会」の活動を支援する。		
成果・実績	食生活改善推進員の地域での活動に対して支援を行い、行政研修会を実施した。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(65歳未満) 決算額：172千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「若葉の会」活動状況 <li style="padding-left: 20px;">支援活動回数 21回 <li style="padding-left: 20px;">参加者数 173人 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「若葉の会」に対する行政研修会の実施 <li style="padding-left: 20px;">実施回数 2回 <li style="padding-left: 20px;">参加会員数 50人 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(65歳以上) 決算額：195千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「若葉の会」活動状況 <li style="padding-left: 20px;">支援活動回数 20回 <li style="padding-left: 20px;">参加者数 130人 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「若葉の会」に対する行政研修会の実施 <li style="padding-left: 20px;">実施回数 2回 <li style="padding-left: 20px;">参加会員数 50人 </div> </div>		
事業評価	ボランティアの活動を支援し、地域での健康増進活動を推進した。会員の高齢化及び会員数の減少などの課題を踏まえ、支援内容を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	02 健康づくりの推進	
小分類	01 健康づくりの推進	

事務事業名	健康教育費	所管課	健康づくり推進課
		決算額	678千円
事業内容	生活習慣病の予防及び健康増進、介護予防など健康に関する正しい知識の普及により、健康の保持増進を図る。市内各会場において、知識・経験を有する各専門職を講師とし、広く市民に対し各種健康教室等を行う。		
成果・実績	<p>各種健康教室等を各教室の目的に応じて専門職が実施した。生活習慣病の予防及び健康増進、介護予防など健康に関する正しい知識を普及するほか、家庭で継続しやすい内容の紹介に努めた。また、地域からの依頼及びイベントなどの機会を利用して広く市民へ普及することに努めた。</p> <p>(65歳未満) 決算額：329千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 63回 ・実施人数 608人 <p>(65歳以上) 決算額：349千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 50回 ・実施人数 542人 		
事業評価	各種健康教室を開催し、健康に関する正しい知識の普及を行い、健康の保持増進を図った。今後も、市民ニーズの把握に努め、生活習慣病の予防や介護予防など健康に関する正しい知識を普及するための手法を検討する必要がある。		

事務事業名	健康相談費	所管課	健康づくり推進課
		決算額	148千円
事業内容	市民の心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資することを目的とする。うじ安心館を拠点に、気軽に幅広く相談できるように実施する。		
成果・実績	<p>市民に対し、個別に健康相談を実施した。</p> <p>(65歳未満) 決算額：48千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 25回 ・実施人数 17人 <p>(65歳以上) 決算額：100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 47回 ・実施人数 46人 		
事業評価	心身の健康に関する相談に個別対応し、健康の促進を図った。今後も多くの市民の健康増進に向け、広報の見直し及び実施手法の改善に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	02 健康づくりの推進	
小分類	01 健康づくりの推進	

事務事業名	各種がん検診等事業費	所管課	健康づくり推進課	
		決算額	101,325 千円	
事業内容	各種がん検診等を実施することにより、がんによる死亡率等を減少させることを目的とし、検診等を実施する。			
成果・実績	対象者に個別検診及び集団検診を実施した。			
	(単位：人、千円)			
	検診名	受診者数	要精検者数	決算額
	健康診査	180	-	9,356
	胃がん検診	1,134	47	8,713
	子宮頸がん検診	3,269	38	22,921
	乳がん検診	3,335	209	22,872
	肺がん検診	2,361	84	3,582
	大腸がん検診	8,417	648	21,489
	成人歯科健診	179	150	685
肝炎ウイルス検診	946	4	3,924	
結核検診	1,821	1	4,315	
前立腺がん検診	1,581	175	3,469	
事業評価	検診等を実施し、疾病等の早期発見・治療につなげるとともに、健康意識の醸成を図った。今後も市民ニーズの把握に努め、市民の意識啓発・周知活動等の効果的な事業実施手法を検討する必要がある。			

事務事業名	骨粗しょう症予防対策費	所管課	健康づくり推進課
		決算額	183千円
事業内容	骨粗しょう症予防を目的に、骨密度測定及び骨の健康に関する学習をすることにより、現在の骨及び体の状態を把握するとともに、市民自らが生活習慣病予防及び健康づくりを実践する動機付けとなるように実施する。		
成果・実績	骨密度の測定後、生活・栄養の講習と運動実技の体験を行った。		
	(65歳未満) 決算額：183千円 ・実施回数 3回 ・実施人数 30人		
事業評価	教室の実施により、市民の食や運動を始めとした生活習慣の改善等を図るための動機付けを行った。市民全体に向けた普及・動機付けが課題であり、引き続き効果的な実施手法について検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	02 健康づくりの推進
小分類	01 健康づくりの推進

所管部局
健康長寿部

事務事業名	病院群輪番制病院運営事業費補助金	所管課	健康づくり推進課
		決算額	11,580千円
事業内容	山城北医療圏内において、第二次救急医療体制の整備に要する経費を補助し、休日（昼・夜）における初期医療を受けた救急患者（入院等を要する重傷患者）搬送の円滑化及び医療の確保を目的とする。		
成果・実績	4市3町で構成する山城北医療圏において専用病床を2床確保し、休日における二次救急医療体制を確立している。本市が事務局となり、10病院等へ補助を行った。		
事業評価	他自治体と広域的に連携し、休日における二次救急医療体制の確立に努めた。今後も医療機関と協力・連携しながら引き続き医療の確保に努める。		

事務事業名	障害者歯科治療事業費	所管課	健康づくり推進課
		決算額	7,190千円
事業内容	市内に居住する身体障害者手帳、療育手帳及び特別児童扶養手当証書の交付を受けた者に、毎週水曜日（年末年始除く）に、歯科サービスセンター（うじ安心館内）で口腔衛生指導、処置、歯科治療並びに歯科相談を行う。		
成果・実績	歯科サービスセンターにおいて、京都府宇治久世歯科医師会及び（公社）京都府歯科衛生士会の協力を得て、歯科治療等を行った。 診療日数 51日 受診者数 330人		
事業評価	歯科サービスセンターにおける歯科治療等により、障害者の健康維持・増進を図った。利用者ニーズを把握し、より効果的な事業実施手法を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	02 健康づくりの推進	
小分類	01 健康づくりの推進	

事務事業名	健康アライアンス事業	所管課	健康づくり推進課
		決算額	3,993千円
事業内容	地域での健康づくり・食育活動を活性化させ、健康づくり・食育の普及を図るため、地域で個々に健康づくり・食育活動に取り組む団体同士を結びつけ、団体同士の交流を深める新たなネットワーク「宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA」を構築する。		
成果・実績	総会の開催（5月） 新型コロナウイルス感染症の影響によりZOOMでのオンライン併用開催 ホームページやFacebookなどでの広報 市民会議（加入団体交流会）の開催（計7回） 役員会議の開催（計6回） ZOOMでのオンライン開催 コラボ事業（小学生の親子向け講座 うーちゃ学校）の開催（計5回） 他1回新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令により中止 コラボ事業（YouTubeチャンネル うーちゃんねる）による広報（計8本） 食育ラジオリレーへの出演（計7回） うーちゃ弁当の販売（計2回 全773食） 市役所食堂での適塩ランチ・お弁当の提供（毎月19日） 市役所食堂での適塩サマーランチの提供（7月）（京都文教短期大学協力） 市役所食堂での適塩クリスマスランチの提供（12月）（京都文教短期大学協力） アライアンスへの加入促進 加入団体数 健康づくり34団体 食育39団体 合計73団体（R4.3.31時点）		
事業評価	健康長寿日本一の実現に向けて「宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA」の活動を通じて、市民の健康意識の醸成をはじめ、健康行動の変容促進を図るとともに、加入団体相互の有機的な連携を目的とした交流支援を行った。今後も引き続き、効果的な支援を図れるよう、事業実施の手法について検討する必要がある。		

事務事業名	食生活改善推進員養成費	所管課	健康づくり推進課
		決算額	292千円
事業内容	市民の健康づくり及び生活習慣病予防のため、食生活改善を進める食生活改善推進員を養成する。		
成果・実績	食生活改善推進員として活動するために必要な講義及び実習をカリキュラムに沿って実施した。 講座実施状況 実施回数 26回 延べ受講者数 117人		
事業評価	食生活改善を進める新たな食生活改善推進員を養成したことにより、市民の健康づくり及び生活習慣病予防を図ることができた。今後も多くの世代に渡り、食生活改善推進員を育成していくことに努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	02 健康づくりの推進
小分類	02 保健・医療の推進

所管部局
健康長寿部

事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種関連事業費	所管課	健康づくり推進課															
		決算額	1,740,102千円															
事業内容	新型コロナウイルスワクチン接種券等の印刷・発送、コールセンターの開設・運営、集団接種会場の運営、協力医療機関での個別接種の実施など接種体制を確保して、円滑なワクチン接種の実施を図る。																	
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">接種体制</td> <td colspan="3">市が運営する集団接種と協力医療機関での個別接種の併用により実施</td> </tr> <tr> <td>集団接種会場</td> <td colspan="3">・ 宇治市役所 ・ 宇治武田病院 ・ 宇治徳洲会病院 ・ 宇治市文化センター</td> </tr> <tr> <td>個別接種会場</td> <td colspan="3">市内70以上の協力医療機関及び城陽市、久御山町の協力医療機関</td> </tr> <tr> <td>主な事業費</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団接種会場運営委託 ・ コールセンター運営委託 ・ ワクチン配送委託 ・ 集団接種従事者報償費 ・ 医療機関への個別接種委託料 </td> <td style="width: 10%; text-align: right; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 282,999千円 357,236千円 65,039千円 186,473千円 670,498千円 </td> </tr> </table>			接種体制	市が運営する集団接種と協力医療機関での個別接種の併用により実施			集団接種会場	・ 宇治市役所 ・ 宇治武田病院 ・ 宇治徳洲会病院 ・ 宇治市文化センター			個別接種会場	市内70以上の協力医療機関及び城陽市、久御山町の協力医療機関			主な事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団接種会場運営委託 ・ コールセンター運営委託 ・ ワクチン配送委託 ・ 集団接種従事者報償費 ・ 医療機関への個別接種委託料 	<ul style="list-style-type: none"> 282,999千円 357,236千円 65,039千円 186,473千円 670,498千円
接種体制	市が運営する集団接種と協力医療機関での個別接種の併用により実施																	
集団接種会場	・ 宇治市役所 ・ 宇治武田病院 ・ 宇治徳洲会病院 ・ 宇治市文化センター																	
個別接種会場	市内70以上の協力医療機関及び城陽市、久御山町の協力医療機関																	
主な事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団接種会場運営委託 ・ コールセンター運営委託 ・ ワクチン配送委託 ・ 集団接種従事者報償費 ・ 医療機関への個別接種委託料 	<ul style="list-style-type: none"> 282,999千円 357,236千円 65,039千円 186,473千円 670,498千円 																
事業評価	宇治久世医師会等と連携・協力し、集団接種や個別医療機関での接種体制を構築して市民への新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施できた。引き続き、追加接種（3回目・4回目）を円滑に実施できるよう取り組む。																	

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	02 健康づくりの推進
小分類	02 保健・医療の推進

所管部局
健康長寿部

事務事業名	休日急病診療所運営費	所管課	健康づくり推進課									
		決算額	37,062千円									
事業内容	日曜、祝日、国民の休日及び年末年始において、急病で医療を望む市民に対し応急的な診療を、内科・小児科・歯科について行う。保健・消防センター（うじ安心館内）に開設している。											
成果・実績	<p>（一社）宇治久世医師会・京都府宇治久世歯科医師会・宇治久世薬剤師会並びに（公社）京都府歯科衛生士会の協力を得て、休日に内科・小児科・歯科の応急診療を行った。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">受診者数(人)</th> <th style="text-align: center;">診療日数(日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">内科・小児科</td> <td style="text-align: center;">1,249</td> <td style="text-align: center;">70</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">歯科</td> <td style="text-align: center;">426</td> <td style="text-align: center;">72</td> </tr> </tbody> </table>				受診者数(人)	診療日数(日)	内科・小児科	1,249	70	歯科	426	72
	受診者数(人)	診療日数(日)										
内科・小児科	1,249	70										
歯科	426	72										
事業評価	休日急病診療所において休日、年末年始における応急診療を行い、市民の健康保持に努めた。第一次救急医療機関として感染症の流行等、緊急的な事態にも対応できる体制の維持に努める。											

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	07 年金・保険制度の運営
小分類	02 国民健康保険の運営

所管部局
健康長寿部

事務事業名	特定健康診査等事業費	所管課	健康づくり推進課																				
		決算額	115,677千円																				
事業内容	生活習慣病の予防による医療費の適正化を目的として、40歳以上75歳未満の被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導を実施し、メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少を図る。																						
成果・実績	<p>特定健康診査は、6月1日～10月30日に（一社）宇治久世医師会に委託して実施した。</p> <p>特定健康診査委託の支払件数と支払額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 15%;">H29</th> <th style="width: 15%;">H30</th> <th style="width: 15%;">H31 (R1)</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>9,680</td> <td>9,560</td> <td>10,568</td> <td>9,970</td> <td>10,164</td> </tr> <tr> <td>支払額(千円)</td> <td>95,766</td> <td>95,067</td> <td>106,282</td> <td>102,173</td> <td>104,007</td> </tr> </tbody> </table>					年度	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	件数	9,680	9,560	10,568	9,970	10,164	支払額(千円)	95,766	95,067	106,282	102,173	104,007
年度	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3																		
件数	9,680	9,560	10,568	9,970	10,164																		
支払額(千円)	95,766	95,067	106,282	102,173	104,007																		
事業評価	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、メタボリックシンドロームに着目した項目での健診を実施し、該当者・予備軍の減少に努めた。また、はがきによる受診勧奨通知の送付と電話による受診勧奨を実施した。今後も引き続き受診率の向上に取り組む。																						

事務事業名	人間ドック受診補助金	所管課	健康づくり推進課																										
		決算額	59,860千円																										
事業内容	35歳以上75歳未満の被保険者を対象に、疾病の早期発見・治療により、健康管理に対する自覚を深めて医療費の適正化を図ることを目的として、半日人間ドック・脳ドックの健診料の7割を国民健康保険事業特別会計から補助する。																												
成果・実績	<p>半日人間ドック・脳ドックに対する受診補助事業を行った。</p> <p>ドック受診者数と決算額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 15%;">H29</th> <th style="width: 15%;">H30</th> <th style="width: 15%;">H31 (R1)</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間ドック(人)</td> <td>1,603</td> <td>1,575</td> <td>1,582</td> <td>1,306</td> <td>1,490</td> </tr> <tr> <td>脳ドック(人)</td> <td>755</td> <td>740</td> <td>747</td> <td>684</td> <td>737</td> </tr> <tr> <td>決算額(千円)</td> <td>63,112</td> <td>61,583</td> <td>62,514</td> <td>53,071</td> <td>59,860</td> </tr> </tbody> </table>					年度	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	人間ドック(人)	1,603	1,575	1,582	1,306	1,490	脳ドック(人)	755	740	747	684	737	決算額(千円)	63,112	61,583	62,514	53,071	59,860
年度	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3																								
人間ドック(人)	1,603	1,575	1,582	1,306	1,490																								
脳ドック(人)	755	740	747	684	737																								
決算額(千円)	63,112	61,583	62,514	53,071	59,860																								
事業評価	半日人間ドック・脳ドックに対する受診補助を実施し、受診者の健康保持と経済的負担の軽減を図った。今後も受診ニーズの把握に努め、引き続き実施する。																												

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	保険給付費	所管課	介護保険課
		決算額	14,457,126千円
事業内容	要介護・要支援認定者が介護サービス・介護予防サービス等を受けた時、その費用の一部を負担する。		
成果・実績	(千円)		
		令和3年度	令和2年度
	介護サービス等諸費	14,102,451	13,742,163
	居宅介護サービス	5,694,668	5,534,927
	地域密着型介護サービス	2,171,508	2,084,428
	施設介護サービス	4,587,038	4,437,063
	特定入所者介護サービス	317,733	393,161
	その他	1,331,504	1,292,584
	介護予防サービス等諸費	338,158	317,380
	介護予防サービス	236,824	218,944
	地域密着型介護予防サービス	426	1,146
	特定入所者介護予防サービス	492	532
	その他	100,416	96,758
	その他諸費	16,517	15,847
審査支払手数料	16,517	15,847	
事業評価	国制度に基づき適正に給付した。今後も高齢者数の増加に伴い、認定者数及びサービス利用者数が増加する見込みであることから、持続可能な事業運営のため、適正な執行に努めるとともに、ニーズを的確に把握し、事業計画に反映する必要がある。		

事務事業名	介護相談員派遣事業費	所管課	介護保険課
		決算額	1,328千円
事業内容	申し出のあったサービス事業者に相談員の派遣を行うことにより、利用者の疑問及び不満、不安の解消を図るとともに、相談等を通してサービスの現状を把握し、派遣先事業者の介護サービスの質の向上を図る。また、苦情に至る事態を未然に防止すること及び利用者・家族の日常的な不満・疑問に対応して改善を図る事前的な対応を行う。		
成果・実績	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護相談員の事業所への訪問は中止し、文書及びオンラインでの活動を行った。		
		派遣事業所数 (カ所)	派遣人数 (人)
	特別養護老人ホーム	8	19
	介護老人保健施設	3	7
	グループホーム	18	18
	地域密着型特別養護老人ホーム	1	2
文書での活動は全30事業所、オンラインでの活動は6事業所で実施			
事業評価	施設利用者の疑問及び不安を解消するとともに、サービスの質の向上を図った。相談員は利用者との施設をつなぐ役割を担っているため、今後も相談員の資質の向上に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち
中分類	03 長寿社会への対応
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実

所管部局
健康長寿部

事務事業名	福祉人材研修事業費	所管課	介護保険課
		決算額	815千円
事業内容	介護保険制度創設後、要介護・要支援認定者数及び介護サービス利用者数は年々増加しており、介護サービスの質の向上・確保が課題となっている。ケアマネジャー及び介護サービス事業所職員を対象にサービスの質の向上・確保を目的とした研修を行い、介護サービス事業者が利用者の自立支援につながる質の高いサービスを提供できる環境を整備する。		
成果・実績	(一財)宇治市福祉サービス公社に委託し、ケアマネジャー及び介護サービス事業所職員を対象に研修を行った。		
	研修名	参加者数(人)	対象者
	宇治市の行政施策とインフォーマルサービス	34	ケアマネジャー
	摂食・嚥下を学ぼう ～介護現場で活用できる嚥下のメカニズムと食事介助のポイントを学ぼう～	26	介護サービス事業所職員
	事業所におけるリスクマネジメント～BCPについて学ぼう～	41	介護サービス事業所職員
	今さら聞けない?!「自立支援に資する課題分析の視点」	20	ケアマネジャー
	介護支援専門員の基礎知識「倫理綱領」「介護予防プラン」をさらに詳しく学ぼう!	24	ケアマネジャー
	精神疾患のある方等へのケアマネジメントについて	35	ケアマネジャー
	事例から学ぶー地域包括・認知症施策・コロナ対策ー	35	介護サービス事業所職員
	『高齢者の命と生活を災害から守るために』	28	介護サービス事業所職員
「摂食・嚥下」～嚥下とは?・食事の姿勢・食事の形態・誤嚥を疑う所見(サイン)～	16	介護サービス事業所職員	
「介護職のためのストレスマネジメント」	8	介護サービス事業所職員	
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部をオンラインにて実施			
事業評価	ケアマネジャー及び介護サービス事業所職員に対して研修を実施し、介護サービス事業者が提供するサービスの質の向上・確保を図った。今後も介護サービス事業所の質をより高めるための支援・指導の手法について、引き続き検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	在宅医療・介護連携推進事業費	所管課	介護保険課
		決算額	3,701千円
事業内容	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供するため、地域における医療・介護の関係機関の連携体制を構築する。		
成果・実績	<ul style="list-style-type: none"> (ア) 地域の医療・介護サービス資源の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・ココカラまるごとねっとの情報把握 (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討会議 (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進 } (13回) <ul style="list-style-type: none"> ・医療介護連携センター運営委員会 (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ココカラまるごとねっとの情報発信 (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 (23回) <ul style="list-style-type: none"> ・在宅サポート医制度勉強会 ・地域包括支援センターからの各種困難支援事例の相談対応 ・在宅医の意見交換会 (カ) 医療・介護関係者の研修 (5回) <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション合同勉強会 ・多職種事例検討会 ・訪問診療医との同行訪問 (キ) 地域住民への普及啓発 (4回) <ul style="list-style-type: none"> ・「FM宇治 宇治市探検」での周知活動 ・アドバンス・ケア・プランニング (ACP) について住民向け啓発の実施 (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市町との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・城陽市、久御山町との連携 		
事業評価	医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関との連携体制の構築に努めた。今後も関係機関との連携を図り、地域における支援の手法について引き続き検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	介護保険料（歳入）	所管課	介護保険課	
		決算額	3,421,784千円	
事業内容	令和3年度から令和5年度までの第1号被保険者の保険料は、第8期介護保険事業計画期間の介護保険サービス見込み量等をもとに算出し、15段階の設定としている。			
成果・実績	第1号被保険者数	54,538人	（令和3年度末現在）	
	保険料収納率	現年度分	99.56%	
		滞納繰越分	11.76%	
		合計	98.33%	
	【令和3年度の保険料段階別年間保険料額】			
		保険料段階	年間保険料額(円)	
		第1段階	17,010	
		第2段階	23,820	
		第3段階	44,220	
		第4段階	54,430	
		第5段階	68,030	（基準額）
		第6段階	74,840	
		第7段階	88,440	
		第8段階	112,250	
		第9段階	132,660	
	第10段階	142,870		
	第11段階	153,070		
	第12段階	163,280		
	第13段階	173,480		
	第14段階	183,690		
	第15段階	200,690		
	保険料段階が第2段階または第3段階の者のうち、特に低所得である者については申請により保険料の減額を行っている			
事業評価	第8期介護保険事業計画期間における保険給付費等を見通し、保険料収入など必要な財源を確保する中で、適切な事業運営を行った。今後もケースに応じた納付指導等により収納率の向上を図り、安定的な事業運営に努める。			

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策費	所管課	介護保険課
		決算額	3,939千円
事業内容	介護保険施設等を運営する法人に対し、施設・法人の規模に応じた上限額の範囲内で、新型コロナウイルス感染症の感染防止のための費用（消耗品・備品購入費その他の関連経費）を補助する。		
成果・実績	申請のあった法人に対し、感染防止経費に係る補助金を交付した。 補助対象法人 41法人		
事業評価	各事業者に対して補助金を交付し、施設等における感染防止対策を支援することができた。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向を注視し、必要な支援に努める。		

事務事業名	入所施設等感染防止対策支援事業費	所管課	介護保険課
		決算額	2,008千円
事業内容	介護保険施設等における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を未然に防ぐため、施設新規入所者に実施するPCR検査の費用を入所する施設が負担した場合、その費用を当該施設に補助する。		
成果・実績	新規入所者が実施したPCR検査の費用について、施設の運営法人に対し補助金を交付した。 補助対象法人 8法人		
事業評価	施設の運営法人に対する補助金の交付により、施設における感染防止対策を支援することができた。今後も引き続き、感染の状況等を踏まえて、必要な支援に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	感染症対策専門家派遣事業費	所管課	介護保険課
		決算額	80千円
事業内容	介護サービス事業所の職員等に対し、専門家を講師として派遣し、介護サービス運営における感染予防対策の徹底及び感染発生時の処置に関する実地研修を実施する。		
成果・実績	<p>衛生管理について専門性を有する看護師を講師として事業所に派遣し、感染予防の具体的な取組について実地研修を実施した。</p> <p>研修実施施設 8施設</p>		
事業評価	介護サービス運営における衛生管理の徹底等に関して、介護サービス事業所の職員が多くの情報を得ることができ、以降の感染予防の強化につなげることができた。今後も有効な研修手法について検討し、支援に努める。		

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策強化費	所管課	介護保険課
		決算額	4,000千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生した介護保険施設等を運営する法人に対し、発生以降の感染拡大防止及び再発生の予防のため、50万円を上限に、対策強化に係る費用を補助する。		
成果・実績	<p>集団感染が発生した施設の運営法人に対し、補助金を交付した。</p> <p>補助対象法人 8法人</p>		
事業評価	集団感染の発生に伴って多額の対応費用が発生した施設に対し、支援を行うことで安全・安心な施設の運営を図ることができた。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向に注視し、必要な支援に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	03 長寿社会への対応	
小分類	02 高齢者福祉サービスの充実	

事務事業名	介護保険施設オンライン面会等導入支援事業費	所管課	介護保険課
		決算額	38千円
事業内容	介護保険施設等において、入所者とその家族等との間でオンライン面会を導入する場合に、使用するタブレット端末・Wi-Fiルーターの購入費用を補助する。		
成果・実績	<p>入所者と家族間でのオンライン面会を導入する施設の運営法人に対し、使用機器の購入補助を行った。</p> <p>補助対象法人 1法人</p>		
事業評価	施設の運営法人に対する補助金の交付により、施設における感染防止対策を支援することができた。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、今後も他の施策も含めて検討し、支援を行っていく必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	04 少子化社会への対応	
小分類	02 健やかな成長・発達への支援の充実	

事務事業名	子育て支援医療費支給費	所管課	年金医療課																											
		決算額	556,531千円																											
事業内容	乳幼児の健康保持増進と子育て支援を図ることを目的に、平成5年10月1日から乳幼児医療助成事業を実施している。子育て家庭の経済的負担を軽減するため、保険診療における自己負担分から一部負担金を控除した額を助成しており、申請に基づいて乳幼児、小学生及び中学生の保護者に京都子育て支援医療費受給者証を交付し、現物給付方式又は償還給付方式で助成を行う。																													
成果・実績	<p>子育て支援の観点から子育て家庭の経済的負担を軽減するため、保険診療における自己負担分のうち一部負担金を除いて助成を行った。</p> <p>受給者数 21,006人 扶助費 540,515千円 一部負担金（1医療機関 月200円負担）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳</th> <th>5歳</th> <th>小学校卒業まで</th> <th>中学校卒業まで</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td colspan="8" style="text-align: center;">市独自</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td colspan="8" style="text-align: center;">市独自</td> </tr> </tbody> </table>				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学校卒業まで	中学校卒業まで	入院	市独自								外来	市独自							
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学校卒業まで	中学校卒業まで																						
入院	市独自																													
外来	市独自																													
事業評価	京都府制度と市独自制度を適正に執行し、対象者の健康の保持と子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。子育てに要する経済的負担の軽減については、引き続き国等に要望する。																													

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	07 年金・保険制度の運営	
小分類	01 年金・各種医療制度の運営	

事務事業名	老人医療費支給費	所管課	年金医療課
		決算額	70,256千円
事業内容	安心して医療を受けられるように、65歳から69歳までの医療保険加入者で一定の条件に該当する者に対して、保険診療の自己負担分のうち、高齢者の医療の確保に関する法律に規定する一部負担金相当額（自己負担限度額の区分が、一般と市民税非課税世帯は2割負担、現役並み所得者は3割負担）を除いた額を助成する。		
成果・実績	<p>対象となる医療費について助成を行った。</p> <p>受給者数 1,582人 扶助費 67,807千円</p>		
事業評価	京都府制度に基づき適正に執行し、対象となる高齢者の経済的負担の軽減を図った。今後も国・京都府の動向を注視し、引き続き適正な支給事務の遂行に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	07 年金・保険制度の運営	
小分類	01 年金・各種医療制度の運営	

事務事業名	後期高齢者医療保険料（歳入）	所管課	年金医療課					
		決算額	2,438,628千円					
事業内容	平成20年度から施行された後期高齢者医療制度の保険料を徴収する。2年ごとに保険料の見直しが行われ、令和2・3年度保険料については、均等割額が53,110円に、所得割率が9.98%に改定された。							
成果・実績	被保険者数	27,658人						
	保険料収納率	現年度分	99.75%					
		滞納繰越分	24.19%					
		合計	99.02%					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;"> 保険料 (限度額64万円) </td> <td style="width: 5%; text-align: center;">=</td> <td style="width: 33%; text-align: center;"> 均等割額 (被保険者一人当たり) 53,110円 </td> <td style="width: 5%; text-align: center;">+</td> <td style="width: 24%; text-align: center;"> 所得割額 (総所得金額等 - 基礎控除額) × 9.98% </td> </tr> </table>			保険料 (限度額64万円)	=	均等割額 (被保険者一人当たり) 53,110円	+	所得割額 (総所得金額等 - 基礎控除額) × 9.98%
保険料 (限度額64万円)	=	均等割額 (被保険者一人当たり) 53,110円	+	所得割額 (総所得金額等 - 基礎控除額) × 9.98%				
	<p>保険料軽減</p> <p>世帯（被保険者全員と世帯主）の所得に応じて、保険料の均等割額が軽減される。 また、制度加入の前日まで会社の健康保険や協会けんぽ、共済組合の被扶養者である場合も、資格取得から2年間に限り保険料の均等割額が軽減される。</p>							
事業評価	京都府後期高齢者医療広域連合と協力して後期高齢者医療制度の適切な運営に努めた。今後も安定した事業運営のため、制度周知や収納事務の適正化に努める必要がある。							

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	健康長寿部
中分類	07 年金・保険制度の運営	
小分類	01 年金・各種医療制度の運営	

事務事業名	福祉医療費支給費	所管課	年金医療課										
		決算額	450,674千円										
事業内容	一定の障害のある重度心身障害者並びにひとり親家庭児及びその親等に対し、健康の保持と福祉の向上を図るため、疾病に係る医療保険各法による医療費のうち自己負担分を支給し、経済的負担の軽減を図る。												
成果・実績	<p>対象者へ助成を行い、経済的負担の軽減を図った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">ひとり親家庭・重度障害者</td> <td style="width: 50%;">療育手帳Bのみ</td> </tr> <tr> <td>・重度障害者 1,758人</td> <td>・療育手帳Bのみ 233人</td> </tr> <tr> <td>・ひとり親家庭児 2,247人</td> <td>・扶助費 16,165千円</td> </tr> <tr> <td>・ひとり親家庭児の親 1,475人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・扶助費 428,199千円</td> <td></td> </tr> </table>			ひとり親家庭・重度障害者	療育手帳Bのみ	・重度障害者 1,758人	・療育手帳Bのみ 233人	・ひとり親家庭児 2,247人	・扶助費 16,165千円	・ひとり親家庭児の親 1,475人		・扶助費 428,199千円	
ひとり親家庭・重度障害者	療育手帳Bのみ												
・重度障害者 1,758人	・療育手帳Bのみ 233人												
・ひとり親家庭児 2,247人	・扶助費 16,165千円												
・ひとり親家庭児の親 1,475人													
・扶助費 428,199千円													
事業評価	京都府制度と市独自制度を適正に執行し、対象者の健康の保持と経済的負担の軽減を図った。今後も引き続き適正な支給事務の遂行に努めるとともに、京都府の動向を注視しながら制度対象の拡大等について要望等を行う必要がある。												

事務事業名	重度心身障害老人健康管理費	所管課	年金医療課						
		決算額	146,511千円						
事業内容	後期高齢者医療制度の被保険者である重度心身障害老人等に対し、一部負担金に相当する額を健康管理費として給付する。								
成果・実績	<p>対象者に健康管理に要する費用を給付し、健康の保持と障害者福祉の向上を図った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">重度障害者</td> <td style="width: 50%;">療育手帳Bのみ</td> </tr> <tr> <td>・受給者数 1,568人</td> <td>・受給者数 2人</td> </tr> <tr> <td>・扶助費 145,043千円</td> <td>・扶助費 41千円</td> </tr> </table>			重度障害者	療育手帳Bのみ	・受給者数 1,568人	・受給者数 2人	・扶助費 145,043千円	・扶助費 41千円
重度障害者	療育手帳Bのみ								
・受給者数 1,568人	・受給者数 2人								
・扶助費 145,043千円	・扶助費 41千円								
事業評価	京都府制度と市独自制度を適正に執行し、対象者の健康の保持と経済的負担の軽減を図った。今後も引き続き適正な支給事務の遂行に努めるとともに、京都府の動向を注視しながら制度対象の拡大等について要望等を行う必要がある。								

令和3年度決算成果説明書



総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備
小分類	02 道路の整備

所管部局
建設部

事務事業名	地籍調査事業費	所管課	建設総務課
		決算額	9,745千円
事業内容	土地の地目・面積・所有者など、土地の実態を正確に把握することを目的とし、地権者立会いのもと、官民境界および民境界を決める「一筆地調査」を行う。これにより災害復旧の迅速化・土地の有効活用の促進・課税の適正化などの効果が期待できる。		
成果・実績	平尾台において、地籍調査を実施した。 調査実施箇所 平尾台一丁目の一部(0.03平方km) 地籍調査にかかる委託料 6,039千円		
事業評価	一筆地調査の実施により、土地の実態を正確に把握し、地籍図、地籍簿を作成することができた。今後も、災害復旧の迅速化・土地の有効活用の促進等に資するため、調査を継続していく必要がある。		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部	
中分類	02 歴史と景観が調和したまちづくり		
小分類	01 歴史と調和したまちづくりと景観の形成		

事務事業名	宇治橋周辺地区道路整備事業費	所管課	道路建設課
		決算額	88,167千円
事業内容	宇治来訪者が歴史に触れながら安心して散策でき、回遊性の向上につながるよう、宇治市歴史的風致維持向上計画に基づき、快適な歩行空間の確保を行う。		
成果・実績	電気、通信等の占有者と調整を図りながら取り組んできた宇治228号線の無電柱化工事が完成した。		
	宇治228号線		
	 <p style="text-align: center;">着工前</p>	 <p style="text-align: center;">完成後</p>	
事業評価	歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的なまち並みが広がるエリアにおいて、景観へ配慮した無電柱化の取組を進めることができた。		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	02 道路の整備	

事務事業名	JR六地蔵駅前広場整備事業費	所管課	道路建設課
		決算額	20,503千円
事業内容	JR奈良線の高速化・複線化第二期事業に合わせて行うJR六地蔵駅の改良に伴い、駅前広場の再整備を行う。		
成果・実績	駅前広場の再整備に向け、詳細設計及び関係機関協議に取り組んだ。		
	<p style="text-align: center;">JR六地蔵駅前現況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
事業評価	JR六地蔵駅の改良事業と調整を行いながら、駅前広場の詳細設計を行った。引き続き関係機関や地域等との調整を図りながら、駅前広場の再整備に向けた取組を進める。		

令和3年度決算成果説明書



総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	02 道路の整備	

事務事業名	交通安全施設整備事業費	所管課	道路建設課
		決算額	26,796千円
事業内容	歩行者等の交通安全対策として、ガードレール、カーブミラー、防護柵、歩道の設置、段差解消などを実施する。		
成果・実績	<p>交通安全施設の設置を行い、歩行者等の安全を確保した。 宇治式番地内の安全対策事業及び市内全域を対象として安全施設を設置した。また、測量・調査業務等を実施した。</p> <p>安全施設設置 20,865 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路反射鏡設置 27 基 ・防護柵設置 7.3 m ・薄層カラー舗装 150 m² ・区画線設置 1,446 m <p>安全対策事業 4,965 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治146号線ほか1路線 <p>測量・設計委託等 966 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五ヶ庄63号線ほか2路線 		
	<p>安全施設設置（歩道拡幅） 宇治146号線</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>着工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>完成後</p> </div> </div>		
事業評価	道路の安全対策に係る施設整備を実施したことにより、歩行者等の安全確保を図ることができた。今後も各地域の歩行者等の交通安全対策を実施するとともに、宇治市通学路交通安全プログラムの取組を継続して進める。		

令和3年度決算成果説明書



総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	02 道路の整備	


事務事業名	一般道路改良事業費	所管課	道路建設課
		決算額	31,420千円
事業内容	市内生活道路等の整備を図り、安全で安心な道路網を確保する。		
成果・実績	地元町内会等からの要望を受け、東笠取14号線ほか4路線の道路改良工事及び9路線の測量等業務委託を実施した。		
	<p style="text-align: center;">東笠取14号線</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">着工前 完成後</p>		
事業評価	市民の要望等を受け、道路改良工事を実施したことにより、安全で安心な道路網を確保できた。要望等が多くあることから、今後も事業箇所を精査し、道路整備を実施する。		

事務事業名	辺地整備事業費	所管課	道路建設課
		決算額	34,937千円
事業内容	「辺地に係る公共的施設の総合整備計画」に基づき、笠取地区、炭山地区、二尾・池尾地区における道路で、幅員狭隘で通行が危険な箇所の道路改良を実施し、山間地における市民の生活環境の改善を図る。		
成果・実績	平出中畑線の一部区間で、道路拡幅に向けた東笠取川の護岸工事を実施した。		
	<p style="text-align: center;">平出中畑線</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">着工前 現況（令和4年3月現在）</p>		
事業評価	道路改良工事によって、幅員狭隘で危険な箇所の改善に効果を上げることができるよう、引き続き「辺地に係る公共的施設の総合整備計画」に基づき事業を進め、山間部の生活環境の改善を図る取組を進める。		

令和3年度決算成果説明書



総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	02 道路の整備	

事務事業名	菟道志津川線道路改良事業費	所管課	道路建設課
		決算額	65,284千円
事業内容	JR奈良線の高速化・複線化第二期事業に併せて、大鳳寺踏切の拡幅改良を行うとともに歩道拡幅整備を行い、歩行者の安全を確保する。また、門前工区では、狭隘箇所の交通安全対策として道路拡幅整備及び交差点改良を実施する。		
成果・実績	谷下り工区では、令和2年度より着手した踏切拡幅工事を進めるとともに、踏切西側の拡幅工事を行った。		
	 <p style="text-align: center;">菟道志津川線（谷下り工区）現況</p>	 <p style="text-align: center;">菟道志津川線（門前工区）現況</p>	
事業評価	鉄道事業者や関係者との調整を図り、道路拡幅に向けた取組を進めることができた。今後もJR奈良線の高速化・複線化第二期事業と連携を図るなど、歩行者の安全確保に向けた取組を進める。		

事務事業名	JR奈良線複線化関連道路整備事業費	所管課	道路建設課
		決算額	12,585千円
事業内容	JR奈良線の複線化第二期事業に併せ、生活踏切の歩行者迂回路として歩道整備を行い、歩行者等の安全を確保する。		
成果・実績	歩道整備を行い、歩行者等の安全を確保した。		
	 <p style="text-align: center;">着工前</p>	 <p style="text-align: center;">完成後</p>	
事業評価	鉄道事業者や関係者との調整を図り、歩道整備に向けた取組を進めることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	建設部
中分類	01 環境保全対策の推進	
小分類	01 地球環境対策・省エネルギーの推進	

事務事業名	街灯LED化事業費	所管課	維持課
		決算額	7,743千円
事業内容	宇治市内に存する防犯灯をLED灯に器具交換することで、省電力化並びに温室効果ガス及び維持管理費・電気料金等の軽減を図る。		
成果・実績	<p>本市内に存する防犯灯（蛍光灯）について、平成27年度から事業を開始し、令和元年度で特殊な器具を除いてLED灯への交換が完了した。新たに令和元年度からは、道路照明の水銀灯などについても、LED灯への器具交換を開始し、令和3年度については50灯の交換が完了した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>施工後</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>施工後（点灯状況）</p> </div> </div>		
事業評価	市内防犯灯及び道路照明灯のLED化を実施したことにより、維持管理費の低減、節電及び温室効果ガス排出量を削減することができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	02 道路の整備	

事務事業名	道路等維持修繕関連事業費	所管課	維持課
		決算額	640,299千円

事業内容	<p>道路を常に安全な状態に維持するため、市民要望等に基づき道路の修繕並びに清掃、側溝改修、舗装補修、橋梁及び街灯の維持管理などを行い、安全安心なまちづくりを推進するほか、草刈り、街路樹の剪定・補植などを実施する。また、市民要望に即応するため、緊急を要する維持修繕については直営により機動修理班が対応する。</p>
------	---

成果・実績	<p>地元要望による側溝改修（1,928m）及び舗装補修（6,818㎡）工事を実施するとともに、道路区画線の敷設及び道路側溝などの清掃のほか、街灯の新設、街路樹の剪定・補植などの道路全般に係る維持管理を実施した。</p> <p>緊急を要する維持修繕については、2班体制の機動修理班によって対処した。</p> <p>本年度の機動修理班による対処件数は、道路側溝修繕302件、道路保全512件、交通安全施設の補修等138件、防災関係113件、溶接関係60件で、全体では1,771件であった。このうち特に緊急対応が必要な出動回数は11件であり、いずれも応急処置等を行い、事故・災害の未然防止を行った。</p>
-------	---

道路維持修繕事業費 592,234 千円
街灯設置保全事業費 48,065 千円



大久保町6号線（歩道改修工事）



機動修理班による作業状況

事業評価	<p>道路の修繕並びに清掃、側溝改修、舗装補修、橋梁及び街灯の維持管理などを実施するとともに、即時、緊急対応を行ったことにより、着実に道路等の環境整備及び事故の未然防止、安全な通行の確保を図ることができた。一方、町内会等からの側溝改修等の要望は年々増加しており、安全で快適な道路管理を今後も引き続き実施する。</p>
------	--



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	建設部
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応	
小分類	01 安全・安心なまちづくり	

事務事業名	河川災害等復旧事業費（雨水対策課）	所管課	治水対策課
		決算額	2,178千円
事業内容	令和3年8月12日から20日までの豪雨及び秋雨前線豪雨において被災した、準用河川名木川の災害復旧における災害査定に必要な測量設計に取り組む。		
成果・実績	被災箇所の復旧に向け、災害査定に必要な測量設計を実施した。 準用河川名木川河川災害復旧測量設計業務委託 2,178千円		
事業評価	測量設計を実施したことにより、災害査定を支障なく終えることができ、災害査定において承認を得ることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	03 河川・排水路の整備	

事務事業名	排水路改良事業費	所管課	治水対策課	
		決算額	47,773千円	
事業内容	都市化の進行に伴う保水機能の低下及び近年多発している局地的豪雨による著しい雨水流出量の増加に対応し、水害防除と安全快適な都市基盤の整備を図るため、排水路の改良工事を実施する。			
成果・実績	排水路の流下能力の向上を図るため、老朽化施設（排水路）の改良工事や調査、測量設計業務を行った。			
	承水溝3号(榎島0号排水路)改良工事	6,573千円		
	・工事延長 L= 44.0m	布製型枠工		
	木幡347号線排水路改良工事	10,324千円		
	・工事延長 L= 50.7m	排水構造物工（PU型側溝）		
	六地藏4号排水路改良工事	7,297千円		
	・工事延長 L= 34.0m	水路蓋設置工		
				
	着工前	完成後		
	伊勢田10号排水路修繕工事	10,294千円		
・工事延長 L= 262.6m	底張コンクリート工			
榎島16号系統ほか排水路詳細設計業務委託	7,728千円			
事業評価	排水路の流下能力の向上及び老朽箇所の補強改良工事を実施したことにより、各所で発生している浸水被害の軽減に向けた安全快適な都市基盤の整備を図ることができた。引き続き、治水能力の向上に向け、計画的に実施する。			

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	03 河川・排水路の整備	

事務事業名	河川改修事業費	所管課	治水対策課								
		決算額	33,433千円								
事業内容	都市化の進行に伴う雨水流出量の増加と護岸等の老朽化に対応した水害防除と安全快適な都市基盤の整備を図るため、河川の機能増強等の改修整備を実施する。特に市街地において緊急な対策を要する河川については重点整備を行う。										
成果・実績	<p>河川の機能増強を図り、浸水被害を軽減するため、河川の改修工事を実施した。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">志津川改修工事 ・工事延長 L= 76.0m</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">24,510千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  着工前 </div> <div style="text-align: center;">  完成後 </div> </div> </td> <td></td> </tr> <tr> <td>新田川改修工事 ・工事延長 L= 20.0m</td> <td style="text-align: right;">3,260千円</td> </tr> <tr> <td>山王ヶ谷川詳細設計業務委託</td> <td style="text-align: right;">5,663千円</td> </tr> </table>			志津川改修工事 ・工事延長 L= 76.0m	24,510千円	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  着工前 </div> <div style="text-align: center;">  完成後 </div> </div>		新田川改修工事 ・工事延長 L= 20.0m	3,260千円	山王ヶ谷川詳細設計業務委託	5,663千円
志津川改修工事 ・工事延長 L= 76.0m	24,510千円										
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  着工前 </div> <div style="text-align: center;">  完成後 </div> </div>											
新田川改修工事 ・工事延長 L= 20.0m	3,260千円										
山王ヶ谷川詳細設計業務委託	5,663千円										
事業評価	河川の機能増強等を実施したことにより、雨水流出量の増加と護岸等の老朽化に対応した水害防除と安全快適な都市基盤の整備を図ることができた。										

令 3 年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	03 河川・排水路の整備	

事務事業名	河川維持管理費	所管課	治水対策課
		決算額	7,640千円
事業内容	河川施設等の機能の維持・向上に努め、流域の水害防除と沿川の環境整備を図る。		
成果・実績	河川（排水路）の底版や頂版の修繕工事等を行った。		
	六地藏5号排水路修繕工事 ・工事延長 L= 11.0m 排水構造物工（街渠工）		4,191千円
			
	着工前	完成後	
	紅斉川緊急復旧工事 ・工事箇所 N= 1か所 土留め復旧工		469千円
事業評価	河川施設等の適正な維持管理を実施したことにより、排水機能の向上を図ることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	01 安全・安心なまちづくり

所管部局
建設部

事務事業名	空き家等対策関連事業	所管課	住宅課
		決算額	5,167千円
事業内容	<p>「宇治市空き家等対策計画」に基づき、管理が行われていない空き家等の発生を抑止し、地域住民の生活環境の保全を図るとともに、併せて空き家等の利活用に取り組み、空き家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。</p>		
成果・実績	<p>管理不全な空き家等への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理不全な空き家等の解決件数 49件 <p>管理不全な空き家等の発生抑止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家等アドバイザーの派遣 6件 ・空き家情報誌（ハンドブック）の作成 1,000部 ・固定資産税納税通知への啓発チラシの同封 約70,000通 <p>流通・利活用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治市三世代近居住宅支援事業補助金（空き家型） ・空き家等利活用推進補助金（就業場所の確保） ・空き家活用促進まちづくり支援補助金 ・宇治市居住支援協議会の開催 		
事業評価	<p>令和3年度は、空き家等を対象にした補助金を創設し、流通・利活用に対する市民理解と啓発につながった。また、管理不全空き家等への対応として、関係各課と連携をとり効果的に取り組むことで、過去案件の解決件数増加につながった。 引き続き、より効果的な事業実施について検証を進める必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	01 良好な市街地の形成	

事務事業名	ウトロ地区住環境改善事業費	所管課	住宅課他
		決算額	176,462千円
事業内容	ウトロ地区の住環境を改善するため、平成26年度に策定したウトロ地区小規模住宅地区改良事業計画に基づき、国・府・市の三者の連携のもとウトロ地区小規模住宅地区改良事業を推進する。		
成果・実績	ウトロ地区小規模住宅地区改良事業計画に基づき、各事業を実施した。		
	事業名	担当課	事業費（千円）
	地区周辺道路 用地測量業務等	道路建設課	9,054
	地区周辺道路 用地補償		29,036
	地区内道路 整備工事		47,575
	地区周辺道路 整備工事	住宅課	22,683
	地区内 配水管整備		10,893
	公園整備・公的住宅用地宅地造成		16,140
	公的住宅 第2期棟上水道納付金・手数料等		3,092
公的住宅 第2期棟建設工事	37,480		
事業評価	「ウトロ地区小規模住宅地区改良事業計画」に基づき事業を実施することにより、ウトロ地区における住環境を改善する取組を行うことができた。今後も引き続き実施する。		


総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	建設部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	04 良好な住環境の整備	

事務事業名	高齢者優良賃貸住宅供給事業費補助金	所管課	住宅課
		決算額	10,175千円
事業内容	高齢者の居住の安定確保を図るため、高齢者の身体機能に対応したバリアフリー化及び入居者の緊急時に対応するシステムを備えた高齢者向け優良賃貸住宅を民間事業者等が整備・運営するにあたり、建設費、家賃などの一部補助を行う。		
成果・実績	高齢者向け優良賃貸住宅を運営する事業者に対し、家賃減額補助金の交付を行った。		
	交付件数	1件	
	補助金額	10,175千円	
事業評価	高齢者向け優良賃貸住宅を運営する事業者に、入居者の家賃減額分に対する補助を交付することにより、高齢者の居住の安定に努めることができた。今後も国及び京都府の制度の動向を注視しつつ、引き続き実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	01 みどりとうるおいのある環境整備	
小分類	01 みどりの保全・緑化の推進	


事務事業名	名木百選保全費	所管課	公園緑地課				
		決算額	81千円				
事業内容	「宇治市名木百選保全要綱」に基づき調査・診断を実施し、保全のために処置が必要な場合には補助金を交付する。						
成果・実績	<p>貴重な名木を保全するため、東部・西部、山間部の3つのエリアに分け、毎年1エリアずつ順番に調査している。令和3年度は東部エリアの調査をした。</p> <p>毎年申請に基づき処置が必要な名木に対し、適切な保全事業補助金を交付している。平成31年度、令和2年度ともに1件250千円の保全事業補助金を交付しているが、令和3年度においては同補助金の申請は0件であった。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 60%;">名木調査委託料</td> <td style="text-align: right;">20千円</td> </tr> <tr> <td>選定名木数</td> <td style="text-align: right;">84件</td> </tr> </table>			名木調査委託料	20千円	選定名木数	84件
名木調査委託料	20千円						
選定名木数	84件						
事業評価	所有者からの相談等に応じて保全のために必要な助言を行い、名木の保全を図ることができた。引き続き、現在選定している名木を維持していく必要がある。						


事務事業名	まちかどふれあい花だん推進事業費	所管課	公園緑地課
		決算額	2,323千円
事業内容	市民が日常生活の関わりの中で、自らの意思と手法により身近な地域の環境美化に努め、ゆとりとうるおいのある生活空間を創造するため、公園や歩道などの一部をボランティア団体等の活動により、花及び木を植えて花壇化する。		
成果・実績	<p>町内会、喜老会及びまちの美化・緑化活動をしているボランティア団体を対象に、花壇管理に必要な花苗・肥料等の支給を行った。</p> <p>花壇箇所数 63か所</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>		
事業評価	公共施設の敷地の一部を花壇として維持管理してもらうことで、市内の緑化推進を図るとともに、地域活動の支援を図ることができた。継続して事業に取り組むため、より多くの団体等が参画できる仕組みづくりに努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	01 みどりとうるおいのある環境整備
小分類	01 みどりの保全・緑化の推進

所管部局
都市整備部

事務事業名	緑化啓発費	所管課	公園緑地課
		決算額	101千円
事業内容	市民の「みどり」を守り育てる意識の高揚を図るため、春の「みどりの月間」の「緑のウォークラリー」を中心とした啓発事業を展開する。		
成果・実績	<p>「緑のウォークラリー」は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、宇治市緑化ボランティア「みどりの会」が植物公園において展示を行い、緑化啓発活動を行った。</p> <p>みどりの会春展 開催時期：令和3年4月15日～5月9日 開催場所：宇治市植物公園 緑の館前テラス</p> <p>みどりの会秋展 開催時期：令和3年10月1日～10月31日 開催場所：宇治市植物公園 緑の館前テラス</p>		
			
	展示の様子		
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントの開催を中止したが、感染症対策を講じた上での展示会実施により、都市における緑化の必要性を市民に認識してもらうことができた。今後も事業効果を検証しながら、イベント内容等の工夫に努める必要がある。		

事務事業名	みどりのボランティア推進事業費	所管課	公園緑地課
		決算額	2,303千円
事業内容	本市の緑の拠点である植物公園で市民が園芸の知識及び技術などを学びながら、魅力あふれる植物公園づくりを協働で行うとともに、そこで得た知識・技術を活かして地域の公共施設・公共空地の緑化・美化を進め、みどりのボランティアリーダーの育成を図る。		
成果・実績	<p>「緑のボランティア養成講座」修了生が学んだ知識及び技術を活かして、植物公園をはじめ、西宇治公園、黄檗公園、市役所北玄関で花壇管理を行ったほか、植物公園で苗作り、花壇管理、バラ園管理、ハーブ園管理、イベント協力などの活動を行った。</p> <p>ボランティア登録数 65人(令和3年度末時点)</p>		
			
	活動の様子		
事業評価	都市の緑化及び美化を進めるための緑化リーダーとなるボランティアの養成とその活動を支援することにより、緑化・美化の推進を図ることができた。今後もボランティア活動の幅を広げる手法等を検討する必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	01 みどりとうるおいのある環境整備	
小分類	02 公園・緑地の有効活用	

事務事業名	公園施設管理委託費	所管課	公園緑地課
		決算額	307,014千円
事業内容	有料都市公園施設の管理運営及び施設の小修繕などを指定管理者である（公財）宇治市公園公社が行い、利用者の利便性向上を図る。		
成果・実績	各施設の運営にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を十分行う中、維持管理及び施設貸出業務を適切に行うとともに、利用者へのサービス向上と利用促進、増加、併せて業務の見直し、経費の削減に努めた。		
	指定管理料	174,673千円	
	人件費補助	117,641千円	
	体育館トレーニング室運営事業費	14,700千円	
事業評価	指定管理者によって適切に管理運営ができた。利用者の利便性向上のため、今後も引き続き効果的・効率的な管理運営に努めるとともに、検討委員会よりあり方の提言を受けた植物公園については、さらなる魅力向上に向けた園づくりに努める必要がある。なお、令和4年度から8年度の指定管理者については、公募による選定を行ったことにより、さらなる市民サービスの向上が期待できる。		

事務事業名	源氏ゆめほたる事業費	所管課	公園緑地課
		決算額	2,395千円
事業内容	植物公園内において、蛍が永続的に棲息・繁殖可能な環境整備を行うことにより、毎年、植物公園入園者に蛍観賞の場を提供し、あわせて関連イベントを実施する。都市生活の中で身近に蛍に触れ合えることにより、市民生活に憩いと安らぎを与え、植物公園の集客力向上につなげる。		
成果・実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度については中止としたが、準備段階においてイベント開催に必要な以下の環境整備等を行った。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・紅葉池循環配管改修 ・紅葉池循環ポンプ取替 ・蛍区間園路整備 		
事業評価	植物に触れながら蛍鑑賞の場を市民等に提供することにより、緑化推進や自然環境の重要性を伝えるためのイベントであり、開催は中止したものの、ウィズコロナにおける開催手法について検討し、引き続き集客力の向上や緑化啓発に努める必要がある。令和4年度から本事業は植物公園指定管理業務の中で実施される。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	01 みどりとうるおいのある環境整備
小分類	02 公園・緑地の有効活用

所管部局
都市整備部

事務事業名	黄檗公園再整備事業費	所管課	公園緑地課
		決算額	58,740千円
事業内容	黄檗公園は、宇治市地域防災計画において防災拠点として位置付けられており、災害時における現地対策本部及び避難場所などの機能を兼ね備えた都市公園として施設の再整備を行う。		
成果・実績	災害発生時の補給物資の荷捌き場として活用できるよう、駐車場の改修工事及び園路改修工事を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場改修工事 ・ 園路改修工事 		
事業評価	防災拠点としての機能強化を図ることができた。今後も市の財政状況等を考慮しながら、防災機能の向上に向けて適正な整備を行う必要がある。		

事務事業名	植物公園魅力増進事業費	所管課	公園緑地課
		決算額	3,000千円
事業内容	植物公園あり方検討委員会の提言を受け、植物公園の魅力度の増進に資する取組を実施する。		
成果・実績	リラクゼーションスペース整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 壁泉前スペースのベンチ設置、花の広場などへの丸太ベンチ設置 園内花壇再整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ ハーブ園再整備 ・ 花壇スペース再整備 カナール林床整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ スノードロップ等の地被植物植栽 		
事業評価	リラクゼーションスペースの整備として、壁泉前スペースのベンチ及び花の広場などへの丸太ベンチ設置を行い園の魅力増進を図った。また、集客力向上を目的として園内花壇の再整備やカナール林床にスノードロップ等の地被植物の植栽を行い、コンテンツの維持、改良に努めた。今後も集客力の向上に向けた取組を検討し、効果的に発信することで園の魅力増進に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書


総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	01 みどりとうるおいのある環境整備
小分類	02 公園・緑地の有効活用

所管部局
都市整備部

事務事業名	植物公園Wi-Fi環境整備事業費	所管課	公園緑地課
		決算額	4,747千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応しつつ利用者の利便性の向上を図るため植物公園にWi-Fi環境を整備する。		
成果・実績	Wi-Fiアクセスポイント整備 植物公園内において、利用者が植物公園の画像等をSNS等へ投稿することを促すために、Wi-Fiアクセスポイント4台及びブロードバンドルーター2台を整備した。		
事業評価	植物公園にWi-Fi環境を整備することによって、利用者の利便性向上を図るとともに、利用者がSNS等に植物公園の魅力を発信し、集客力向上につなげることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	01 良好な市街地の形成	

事務事業名	まちづくり活動支援事業費	所管課	都市計画課
		決算額	271千円
事業内容	宇治市まちづくり・景観条例に基づく市民主体のまちづくりを推進するため、まちづくり活動へのさまざまな支援を行い、地区まちづくり協議会の設立及び地区まちづくり計画の作成を進め、まちづくりの実現を目指す。		
成果・実績	<p>地区まちづくり協議会パネル展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間 10月18日～10月22日 ・目的 協議会の活動内容について紹介  <p>「地区まちづくり協議会パネル展」</p> <p>うじ井戸端会議 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催見送り</p> <p>宇治市まちづくり審議会 1回開催 委員15人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治市まちづくり審議会景観部会 1回開催 委員4人 		
事業評価	うじ井戸端会議等まちづくりの情報の共有、意見交換により、地域のまちづくり活動のサポートをしてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議開催を控えている。感染状況を見つつ、当面はまちづくり活動が継続できるよう個別支援に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備	
小分類	01 良好な市街地形成	

事務事業名	近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想策定費	所管課	都市計画課
		決算額	12,638千円
事業内容	近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想策定に向け、「近鉄小倉駅周辺地区まちづくり検討委員会」を実施し、まちづくりの方向性及びまちの将来像について検討を行う。		
成果・実績	<p>近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想の策定に向け、委員会意見及び地域意見などを踏まえたあるべきまちの将来像などについて検討した。</p> <p>近鉄小倉駅周辺地区まちづくり検討委員会 4回開催 委員16人</p> <p>近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想の策定 地域説明会 令和3年11月29日,12月2日 パブリックコメント 令和3年11月24日～令和3年12月24日 近鉄小倉駅周辺地区基本構想策定 令和4年3月28日 近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想策定業務委託</p>		
事業評価	近鉄小倉駅周辺地区まちづくり検討委員会の意見及び地域意見を踏まえ「近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想」を策定したことにより、近鉄小倉駅周辺地区のまちづくりの方向性を示すことができた。今後は、近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想に基づくまちづくりを推進する必要がある。		

事務事業名	都市計画マスタープラン策定費	所管課	都市計画課
		決算額	5,813千円
事業内容	「宇治市第6次総合計画」の策定に合わせ、連携して今後の20年を展望する「次期宇治市都市計画マスタープラン」の策定を行う。 都市計画マスタープランの策定は令和4年春の予定。		
成果・実績	<p>「次期宇治市都市計画マスタープラン」を策定するため、幅広い市民意見を聴取し、都市計画マスタープラン（案）を作成した。</p> <p>都市計画マスタープラン検討部会 4回開催 都市計画審議会の中に7人の学識経験者からなる検討部会を設置し審議を重ねた。</p> <p>都市計画まちづくりオープンハウス・意見交換会 令和3年10月12日～令和3年11月11日 市内10か所で開催 会場参加者数：延べ288人</p> <p>宇治市都市計画マスタープラン策定支援業務委託 「都市計画マスタープラン検討部会」 「次期宇治市都市計画マスタープラン」を策定するため、上位・関連計画の整理、今後の都市づくりの方向性の整理、将来交通量予測、市の都市構造の特性及び課題の検証を行った。</p>		
事業評価	幅広い意見を聴取するため、2回のパブリックコメントや都市計画まちづくりオープンハウス・意見交換会を実施することで市民意見の反映に努めた。また、「都市計画マスタープラン検討部会」を設置し、専門的な議論を重ねることで、都市計画審議会より答申を頂き、都市計画マスタープラン（案）をまとめることができた。 今後、令和4年春の都市計画マスタープランの策定に向け取組を進める。		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	02 歴史と景観が調和したまちづくり
小分類	01 歴史と調和したまちづくりと景観の形成


所管部局
都市整備部

事務事業名	文化的景観保護推進事業費	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	30千円
事業内容	平成21年2月に「宇治の文化的景観」が都市部の景観としては全国初の重要文化的景観に選定されたことから、その保全と活用を図るため、整備計画を策定するとともに、重要構成要素の修理・修景事業を推進し、白川地区・黄檗地区への重要文化的景観区域の拡大を目指す。		
成果・実績	重要文化的景観の追加選定を目指して取り組むとともに、景観の保全を図るため、重要構成要素となっている建物の改修について所有者等と調整を行った。また、文化的景観地区連絡協議会の大会や文化庁の研修に参加するなどして情報共有を図った。		
事業評価	重要構成要素の修理等の工事の実施について協議を進め、関係者の文化的景観への理解度を高めることができた。引き続き協力を得る中で、歴史的な資産と一体となった魅力あふれる宇治のまちづくりを進める必要がある。		

事務事業名	歴史的風致維持向上計画策定費	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	183千円
事業内容	平成21年7月に策定した「宇治茶と歴史・文化の香るまちづくり構想」の実現とともに平成24年3月に策定した宇治市歴史的風致維持向上計画により、お茶と宇治のまち歴史公園の整備等、様々な取組を総合的に実施する。 また、現行計画（第1期計画）期間が終了するため、第2期計画の策定を行う。		
成果・実績	平成24年3月に国土交通大臣、文部科学大臣、農林水産大臣の3大臣認定を受けた法定計画の進行管理として、外部委員により構成された歴史的風致維持向上協議会を開催し、「進捗評価」を実施した。計画に位置付ける27事業について、概ね計画通り進捗している。また、国と協議を行い、第2期計画の策定に取り組んだ。		
事業評価	法定協議会の開催により、計画事業の進捗管理を行った。引き続き効果検証を行う中で、さらなる歴史的風致の維持向上を図る必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	02 歴史と景観が調和したまちづくり	
小分類	01 歴史と調和したまちづくりと景観の形成	


事務事業名	違反広告物除却推進事業費	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	38千円
事業内容	市民と協働して良好な景観を形成していくために、市民参加による違反広告物の除却を行うとともに、関係機関と協働して違反広告物の一斉撤去を年1回実施する。		
成果・実績	違反広告物追放推進団体員として、1団体2人を登録し、違反広告物の除却を行うとともに、関係機関による違反広告物の一斉撤去を行った。 違反広告物撤去枚数 78枚		
事業評価	市民や関係機関と協働して違反広告物の除却を推進したことにより、良好なまちなみ形成と景観への意思向上を図ることができた。今後も、登録団体数の増加を図るとともに、関係機関と連携し地域の目による抑止力の向上及び景観意識の向上に努める必要がある。		

事務事業名	都市景観形成対策費	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	7,154千円
事業内容	良好な景観の形成に著しく寄与する行為や阻害要因の除去に対して景観形成助成を行った。また、京都府、近隣市町村との意見交換や景観アドバイザーの助言などを受け、良好な景観の形成を推進していく。		
成果・実績	景観形成助成事業として、建築物及び広告物（1件）に対して、景観形成助成を行った。 本市の景観に寄与するだけでなく、地域の住民の景観に対する意識も高まった。 また、景観アドバイザー会議を2回開催し、専門家の助言を受け良好な景観形成の推進を行った。		
			
	改修前	改修後	
事業評価	景観重要建造物の修繕工事への景観形成助成を行うことで、建造物の保全への支援と、良好な景観の形成を図ることができた。引き続き、建築物や工作物・屋外広告物の新築や改修工事への景観形成助成を行うことで、地域住民の景観に対する意識を高め、良好な景観の形成を図っていく必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	02 歴史と景観が調和したまちづくり	
小分類	01 歴史と調和したまちづくりと景観の形成	


事務事業名	風致地区内建築行為等許可事務費	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	5千円
事業内容	平成27年4月より京都府から権限移譲を受け、風致地区内の建築行為等の許可事務を行うことで、風致地区内の風致の維持を行う。		
成果・実績	風致地区内の建築行為等の許可事務を行うにあたり、「許可基準の解説及び運用」を作成し、公表することで、円滑な許可事務を行った。 許可事務取扱件数 122件		
事業評価	許可基準の運用書を作成・公表することにより、円滑な許可事務を行い、風致の維持を図ることができた。引き続き、許可基準及び宇治市景観計画に基づき、風致の維持と良好な景観の形成を図っていく必要がある。		


事務事業名	お茶と宇治のまち歴史公園史跡ゾーン整備事業費	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	7,068千円
事業内容	平成21年7月に国史跡指定を受けた宇治川太閤堤跡の良好な保存、未来への継承を行うため、歴史公園の整備を行う。		
成果・実績	史跡範囲を明示する植栽を行ったほか、令和4年度に設置予定の解説板の検討を行った。また、令和4年度刊行予定の整備報告書の作成に必要な資料等の整理を行った。		
			
	植栽整備実施状況		
事業評価	歴史公園の供用を開始した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響もある中で、地元住民を中心に多くの来園者があった。引き続き宇治川太閤堤跡の良好な保存及び活用のため、史跡整備の進捗を図り、計画的に取組を実施する。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	02 歴史と景観が調和したまちづくり
小分類	02 文化財保護と伝統文化の継承

所管部局
都市整備部

事務事業名	文化財指定推進費	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	4,284千円
事業内容	市内各所に所在する文化財調査を行い、本市にとって歴史上、芸術上価値の高いものを市指定文化財に指定し、伝えられてきた貴重な文化財の保護と活用を図る。併せて国・京都府指定及び未指定文化財の修理等に補助を行い、文化財保護を推進する。		
成果・実績	重要文化財松殿山荘修礼講堂及び事務所ほか1棟 保存修理強化対策事業など、16件の修理事業について、所有者に対し補助を行った。	 <p style="text-align: center;">松殿山荘修礼講堂</p>	
事業評価	文化財の修理等への補助を実施したことにより、文化財の保全に努めることができた。引き続き優先順位等を見極めて文化財保護の推進を図るとともに、未指定を含めた文化財の修理等への補助を実施する中で、保存・活用に努める必要がある。		

事務事業名	埋蔵文化財発掘調査費（受託・国庫補助）	所管課	歴史まちづくり推進課
		決算額	5,000千円
事業内容	文化財保護法に基づいて、埋蔵文化財包蔵地内での開発事業と重要な遺跡保存の調和を図るため、発掘調査を実施する。また、発掘成果を基に史跡指定等の保存処置の検討を行うほか、市民へ成果を公開する。		
成果・実績	国庫補助事業としては瓦塚古墳の発掘調査を実施し、遺構の分布状況など遺跡の状況把握に努めたほか、萬福寺境内の範囲確認調査を実施した。また、開発に伴う埋蔵文化財の保護のため、受託事業として神楽田遺跡の発掘調査を実施した。	 <p style="text-align: center;">瓦塚古墳の発掘調査</p>	
事業評価	市内に遺存する重要な遺跡について発掘調査及び調査記録の作成を行うとともに、広く発掘成果を公開することにより、文化財保護の啓発を図ることができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備
小分類	01 良好な市街地の形成

所管部局
都市整備部

事務事業名	開発指導事務費	所管課	開発指導課																			
		決算額	133千円																			
事業内容	無秩序な開発事業を防止し、安全で良好な都市環境の形成と円滑な都市機能の発現を図るため、宅地開発事業及び特定用途建築行為を行う事業者に対し、本市の行財政に重要な影響を及ぼす公共・公益施設等の整備について適正な指導を行う。																					
成果・実績	<p>本市における開発事業について、「宇治市良好な居住環境の整備及び景観の形成を図るためのまちづくりに関する条例」及び関係法令に基づき指導した。</p> <p>開発指導事務費 133千円</p> <p>宅地開発等協力寄附金 (歳入)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">件数</th> <th style="text-align: center;">金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">宅地開発事業</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: right;">32,330</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">特定用途 建築行為</td> <td style="text-align: center;">集合住宅</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: right;">33,080</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">集合住宅以外</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: right;">3,243</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: right;">68,653</td> </tr> </tbody> </table>					件数	金額(千円)	宅地開発事業		6	32,330	特定用途 建築行為	集合住宅	9	33,080	集合住宅以外	2	3,243	合計		17	68,653
		件数	金額(千円)																			
宅地開発事業		6	32,330																			
特定用途 建築行為	集合住宅	9	33,080																			
	集合住宅以外	2	3,243																			
合計		17	68,653																			
事業評価	開発事業について条例及び関係法令に基づき指導を実施したことにより、良好な居住環境の整備を図ることができた。今後も引き続き事業者に対して指導を行うとともに、本市のまちづくりへの理解と協力を求め、良好で安全な土地利用の促進に努める。																					

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	01 安全・安心なまちづくり

所管部局
都市整備部

事務事業名	耐震診断・耐震改修推進事業費	所管課	建築指導課
		決算額	21,860千円
事業内容	<p>「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第6条により、平成28年度に「宇治市建築物耐震改修促進計画」を改定し、市有建築物を含めた既設建築物の耐震化を促進する。民間の既設建築物について、耐震化を図るため、耐震診断・耐震改修の助成制度を実施している。</p>		
成果・実績	<p>旧耐震住宅の多い地域を中心に、順次、啓発チラシの配布や個別訪問を実施した。また、防災フェア、その他防災関係のイベント等でパネル展示、耐震化への啓発、リーフレット・チラシ配布等の啓発活動を行い、耐震診断・耐震改修希望者に対し、助成事業を実施した。</p> <p>木造住宅耐震診断 55棟 木造住宅耐震改修 34棟 （本格改修9棟、簡易改修25棟）</p>		
事業評価	<p>耐震診断・耐震改修の助成制度を実施したことにより、既設建築物の耐震化の促進を図ることができた。今後も補助対象の拡大等、より有効な取組となるよう検討し、建築物の耐震化を図る必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	04 良好な市街地・都市基盤施設の整備
小分類	01 良好な市街地の形成

所管部局
都市整備部

事務事業名	建築指導事務費	所管課	建築指導課																				
		決算額	652千円																				
事業内容	<p>建築主は、建築工事に着手する前に建築基準法による確認申請書を提出し、建築主事または民間指定確認検査機関にて確認を受けなければならない。本市は建築基準法を所管する特定行政庁として、安全で安心な、環境にやさしい建築物の供給、法的確な履行に取り組んでいる。</p>																						
成果・実績	<p>建築確認等申請件数（計画通知を含む・計画変更含まず）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>建築物</th> <th>昇降機等</th> <th>工作物</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本市</td> <td>25</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>民間確認検査機関</td> <td>591</td> <td>26</td> <td>12</td> <td>629</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>616</td> <td>26</td> <td>19</td> <td>661</td> </tr> </tbody> </table>				建築物	昇降機等	工作物	計	本市	25	0	7	32	民間確認検査機関	591	26	12	629	合計	616	26	19	661
		建築物	昇降機等	工作物	計																		
本市	25	0	7	32																			
民間確認検査機関	591	26	12	629																			
合計	616	26	19	661																			
<p>建築主から建築基準法に基づく申請を受け、建築確認処分を行った。 また、安全で安心な、環境にやさしい建築物が供給されるように以下の各事業に取り組んだ。</p> <p>違反建築物対策（行政指導件数 50件） 違反建築物防止のため、建築関係者への啓発及び現場パトロールなどを実施した。また、違反建築物に対する是正指導等を行った。</p> <p>長期優良住宅の認定（認定件数 153件） 長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づき認定を行った。</p> <p>建設リサイクル法に基づく業務（届出・通知件数 465件） 建築物の分別解体及び再資源化等の適正かつ円滑な実施を確保するため、届出の受理を行い、併せて制度定着のため広報及び現場パトロールを実施した。</p> <p>建築物省エネルギー法に基づく業務（届出件数 14件） 地球温暖化の防止及び省エネルギーの実効性を向上させるため、一定規模以上の建築物について義務付けられている省エネルギー措置の届出の受理を行った。</p> <p>京都府地球温暖化対策条例に基づく業務（届出件数 6件） 地球環境問題への関心が高まる中、建築分野においても地球温暖化防止等への配慮が求められているため、一定規模以上の建築物に対して義務付けられている計画書等の届出の受理を行った。</p>																							
事業評価	<p>パトロール等の啓発活動を実施したことにより、建築確認・検査制度の適正な執行及び適正な建築物の供給を担保することができた。今後も効果的な啓発内容を検討しながら、適正な建築物の供給に努める必要がある。</p>																						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	都市整備部
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応	
小分類	01 安全・安心なまちづくり	

事務事業名	近鉄大久保駅付近高架橋耐震改修事業補助金	所管課	交通政策課
		決算額	10,000千円
事業内容	南海トラフ地震等の大規模地震の発生に備え、災害時の市民の安全や公共交通機関としての移動手段確保のため、宇治市国土強靱化計画に基づき、高架橋等の鉄道施設について利用者の安全を確保する観点から、国・京都府と連携しながら鉄道事業者を支援する。		
成果・実績	近畿日本鉄道(株)が、国の「鉄道施設総合安全対策事業費補助」を活用して実施する事業に対し、補助を実施した。		
事業評価	補助を実施したことにより、計画通り耐震補強を進めることができた。引き続き、国・京都府と連携しながら補助を実施する。		

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	03 快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり	
小分類	01 交通安全とバリアフリーの推進	

事務事業名	交通安全対策事務費	所管課	交通政策課
		決算額	511千円
事業内容	交通安全対策の推進を図り、市民生活の利便性、快適性の向上を図る。		
成果・実績	<p>保育所(園)、認定こども園、幼稚園、小・中・高等学校において、警察の協力のもと、それぞれの学習段階に応じた交通安全教室を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年より開催数・受講者数ともに減らしてはいるものの、前年よりは多く開催することができ、交通ルール・マナーの普及に努めた。あわせて、宇治市交通安全対策協議会等の関係機関・団体とも連携し、交通安全運動期間における街頭啓発活動を始めとする取組により、市民の交通安全の意識向上を図った。</p> <p>また、地域からの交通安全要望を踏まえ、必要な交通規制及び安全対策を実施するため、警察及び関係機関との緊密な連携を図り、市民の交通安全確保に努めた。</p> <p>交通安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催数 73回 ・受講者数 延べ約4,600人 		
事業評価	交通安全教室を開催することにより、市民の交通安全への意識向上を図ることができた。今後も引き続き、関係機関とより一層の連携を図る中で、多様な取組手法により交通安全対策に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	03 快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり
小分類	01 交通安全とバリアフリーの推進

所管部局
都市整備部

事務事業名	自転車等駐車場管理費	所管課	交通政策課																												
		決算額	157,000千円																												
事業内容	自転車等駐車場の適切な管理運営により、交通結節点における市民の利便性の向上及び自転車等の放置防止、歩行者及び通行車両などの安全確保を図るため、市内の14駅中11駅周辺に16か所の有料自転車等駐車場を設置し、通勤・通学等で利用される自転車等を収容する。																														
成果・実績	<p>令和3年度の利用台数は、前年度からは増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年と比べると、依然として減少傾向にある。</p> <p style="text-align: center;">自転車等駐車場利用台数 (台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th colspan="2">年度</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">自転車</td> <td>一時利用</td> <td style="text-align: right;">102,821</td> <td style="text-align: right;">101,642</td> <td style="text-align: right;">73,527</td> <td style="text-align: right;">80,945</td> </tr> <tr> <td>定期利用</td> <td style="text-align: right;">11,180</td> <td style="text-align: right;">11,155</td> <td style="text-align: right;">9,850</td> <td style="text-align: right;">10,246</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">原動機付自転車等</td> <td>一時利用</td> <td style="text-align: right;">36,174</td> <td style="text-align: right;">27,688</td> <td style="text-align: right;">18,293</td> <td style="text-align: right;">21,396</td> </tr> <tr> <td>定期利用</td> <td style="text-align: right;">2,691</td> <td style="text-align: right;">2,541</td> <td style="text-align: right;">2,191</td> <td style="text-align: right;">2,083</td> </tr> </tbody> </table>			年度		H30	R1	R2	R3	自転車	一時利用	102,821	101,642	73,527	80,945	定期利用	11,180	11,155	9,850	10,246	原動機付自転車等	一時利用	36,174	27,688	18,293	21,396	定期利用	2,691	2,541	2,191	2,083
年度		H30	R1	R2	R3																										
自転車	一時利用	102,821	101,642	73,527	80,945																										
	定期利用	11,180	11,155	9,850	10,246																										
原動機付自転車等	一時利用	36,174	27,688	18,293	21,396																										
	定期利用	2,691	2,541	2,191	2,083																										
事業評価	施設の適切な管理運営により歩行者及び通行車両などの安全確保を図ることができた。施設の老朽化等の問題があるため、利用者ニーズを踏まえながら、自転車等駐車場の利便性の向上や施設規模の適正化を図る必要がある。																														

事務事業名	自転車放置防止対策費	所管課	交通政策課																				
		決算額	2,938千円																				
事業内容	駅周辺において良好な環境を保つため、駅周辺の自転車放置禁止区域内に放置されている自転車を定期的に撤去し、景観の維持を図るとともに、歩行者及び通行車両などの安全確保を図る。																						
成果・実績	<p>110台の自転車を撤去し、36台を所有者に返還した。他の自転車はリサイクル自転車として活用するため福祉施設に無償譲渡したほか、有価物として売却を行った。</p> <p style="text-align: center;">放置自転車撤去台数等 (台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>撤去台数</td> <td style="text-align: right;">299</td> <td style="text-align: right;">200</td> <td style="text-align: right;">98</td> <td style="text-align: right;">110</td> </tr> <tr> <td>返還台数</td> <td style="text-align: right;">138</td> <td style="text-align: right;">74</td> <td style="text-align: right;">30</td> <td style="text-align: right;">36</td> </tr> <tr> <td>売却処理台数</td> <td style="text-align: right;">102</td> <td style="text-align: right;">51</td> <td style="text-align: right;">49</td> <td style="text-align: right;">70</td> </tr> </tbody> </table>			年度	H30	R1	R2	R3	撤去台数	299	200	98	110	返還台数	138	74	30	36	売却処理台数	102	51	49	70
年度	H30	R1	R2	R3																			
撤去台数	299	200	98	110																			
返還台数	138	74	30	36																			
売却処理台数	102	51	49	70																			
事業評価	自転車放置対策に係る啓発及び放置自転車の撤去などを実施したことにより、歩行者及び通行車両などの安全確保を図ることができた。これまでの取組により自転車放置禁止区域での放置自転車の数は確実に減少しており、引き続き事業の効率化を図りつつ、放置防止対策に努める必要がある。																						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	03 快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり	
小分類	01 交通安全とバリアフリーの推進	

事務事業名	市営駐車場管理費	所管課	交通政策課															
		決算額	5,245千円															
事業内容	JR宇治駅前及び近鉄大久保駅前における迷惑駐車をなくし、安全で快適な駅前交通環境を維持するため、自動車駐車を設置し、管理・運営を行う。																	
成果・実績	<p>駐車場は乗降客の多い駅前に立地し、終日営業するなど利便性が高いことから、多くの市民等に利用されている。令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により、利用台数が減少したが、令和3年度については、例年並みとなっている。</p> <p>自動車駐車場利用台数 (台)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年度</th> <th style="text-align: center;">H30</th> <th style="text-align: center;">R1</th> <th style="text-align: center;">R2</th> <th style="text-align: center;">R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">JR宇治駅前</td> <td style="text-align: center;">23,979</td> <td style="text-align: center;">25,295</td> <td style="text-align: center;">21,806</td> <td style="text-align: center;">22,630</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">近鉄大久保駅前</td> <td style="text-align: center;">123,641</td> <td style="text-align: center;">137,136</td> <td style="text-align: center;">101,701</td> <td style="text-align: center;">137,042</td> </tr> </tbody> </table>			年度	H30	R1	R2	R3	JR宇治駅前	23,979	25,295	21,806	22,630	近鉄大久保駅前	123,641	137,136	101,701	137,042
年度	H30	R1	R2	R3														
JR宇治駅前	23,979	25,295	21,806	22,630														
近鉄大久保駅前	123,641	137,136	101,701	137,042														
事業評価	指定管理者によって、適切に管理運営できた。迷惑駐車をなくし、安全で快適な駅前交通環境を維持するため、今後も適切な施設管理・運営に努める必要がある。																	

事務事業名	交通バリアフリー推進事業費	所管課	交通政策課
		決算額	37千円
事業内容	平成17年に策定した「宇治市交通バリアフリー全体構想」に基づき、市内のバリアフリー化に取り組んできたが、平成18年の法改正及び平成23年に国の基本方針が見直されたことを受け、全体構想を見直すとともに、改訂した全体構想に基づき、基本構想を策定するなど、さらに市内のバリアフリー化を推進する。		
成果・実績	令和3年度については、策定した基本構想をもとに、JR黄檗駅のバリアフリー工事に向けた調整を行った。引き続き、令和7年度完成に向けて事業を推進する。		
事業評価	駅のバリアフリー化事業に取り組むことにより、高齢者・障害者等の移動の円滑化に努めることができた。引き続き、関係機関と連携しながら駅周辺のバリアフリー対策を進める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	03 快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり	
小分類	01 交通安全とバリアフリーの推進	

事務事業名	自転車等駐車場整備費	所管課	交通政策課
		決算額	14,012千円
事業内容	平成31年3月に策定した「宇治市自転車等駐車場再整備実施方針」に基づき、駅毎の稼働率や施設老朽化の状況などに応じた自転車等駐車場の再整備を実施する。		
成果・実績	JR六地蔵駅前自転車等駐車場及び近鉄小倉駅西側自転車等駐車場を再整備するにあたり、測量及び設計業務を行った。		
事業評価	「宇治市自転車等駐車場再整備実施方針」に基づき、JR六地蔵駅及び近鉄小倉駅における自転車等駐車場の利便性向上及び規模適正化を図るための設計を行うことができた。		

事務事業名	高齢者運転免許証自主返納支援事業費	所管課	交通政策課
		決算額	1,100千円
事業内容	高齢者の運転による交通事故の抑制を図るため、高齢者の運転免許証の自主返納を支援する。		
成果・実績	<p>対象者に対して、ICOCA 2,000円分（デポジット 500円含む）を支援した。なお、市民への支援事業の周知にあたっては、市政だよりやFMうじ等を利用した。</p> <p><対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年4月1日以降に有効な運転免許証を自主的に返納（全部取消）した人 ・ 自主返納及び申請時点で宇治市に住民登録がある人 ・ 自主返納した時点で65歳以上の人 ・ 返納した日から起算して1年以内に支援事業の申請をした人 <p><申請状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請者数 506人 		
事業評価	事業を実施することで、運転に不安を感じている高齢者の運転免許証の自主返納を支援することができた。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	03 快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり	
小分類	02 公共交通機関の整備促進	

事務事業名	JR奈良線複線化事業補助金	所管課	交通政策課
		決算額	879,674千円
事業内容	JR奈良線の高速化・複線化第二期事業については、京都府・本市を含む沿線市町・JR西日本で締結された「基本協定書」「実施等に関する協定書」及びこれらの変更協定書に基づき、補助金をJR西日本に支出し事業の推進を図っている。		
成果・実績	令和元年度末に変更基本協定書、実施等に関する変更協定書が締結された。変更内容として、開業予定時期には変更ないが、労務賃金の上昇、環境対策の追加等による総事業費の増加、環境アセスメントの開業後対応などにより、令和6年度まで1年間の工事期間延長を行っている。		
事業評価	令和3年度は、宇治川橋りょうの架橋を含む工事が完了した。周辺の地元住民の協力を得ながら令和5年春の開業を目標に適切な補助を実施する。		

事務事業名	山間地域移動支援事業費	所管課	交通政策課
		決算額	400千円
事業内容	地域の協力体制のもと山間地域の移動手段確保のため、持続的な交通を提案し普及させることを目的とし、炭山助け合い移動支援事業を公共交通空白地有償運送の登録を行い、その運行等について支援を行うとともに、持続的な交通の検討を行う。		
成果・実績	<p>炭山区町内会において、令和4年2月1日から公共交通空白地有償運送を運行開始。運行開始までの事前準備及び運行への支援を行うとともに、地域の持続的な交通について協議を行った。</p> <p>経過</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R3. 11. 29 宇治市地域公共交通会議開催 ・ R3. 12. 2 地域が京都運輸支局へ公共交通空白地有償運送の登録申請を提出 ・ R4. 1. 24 京都運輸支局より登録証発行 ・ R4. 2. 1 公共交通空白地有償運送運行開始 		
事業評価	定期的に炭山区町内会と協議を行い、持続可能な移動手段確保の検討を進めるとともに、地域に対し補助を行うことにより、移動手段確保に寄与した。今後も引き続き地域と協働して持続可能な移動手段確保の検討を行う。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち
中分類	03 快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり
小分類	02 公共交通機関の整備促進

所管部局
都市整備部

事務事業名	地域公共交通活性化事業費	所管課	交通政策課
		決算額	5,677千円

事業内容	バス路線の再編等により公共交通の利用が困難となった明星町・西小倉・槇島の3地域において公共交通を確保するため、地域住民と協働で「宇治市のりあい交通事業」に取り組み。また、全市的な利用促進に取り組み、公共交通の活性化を図る。
-------------	---

平成25年度に明星町・西小倉・槇島の3地域を対象とした宇治市のりあい交通事業を創設した。

年度	明星町	西小倉	槇島
H26	試験運行	地域に沿った運行形態の模索	地域に沿った運行計画の検討
H27	本格運行 開始	アンケート調査 サポート会員の募集	
H28	本格運行 継続	西小倉のりあいたクシー運営委員会設立、 交通事業者公募	
H29		試験運行	
H30		本格運行開始	
R1		運行休止	
R2			
R3			

成果・実績

利用促進の取組として、おでかけマップの配布等を行うことで、公共交通の理解を深めることができた。

年度	交通学習	おでかけマップ
H26		配布枚数 延べ 3,440枚
H27	三室戸小学校(2年) バス乗り方学習	配布枚数 延べ 5,600枚
H28	三室戸小学校(2年) バス乗り方学習	配布枚数 延べ 7,000枚
H29		配布枚数 延べ 7,500枚
H30		配布枚数 延べ 8,900枚
R1		配布枚数 延べ 11,400枚
R2		配布枚数 延べ 12,000枚
R3		配布枚数 延べ 14,000枚

事業評価	「宇治市のりあい交通事業」及び「利用促進事業」に取り組むことにより、公共交通の確保に努めることができた。今後も地域住民と協働して移動手段確保に努めるとともに、課題となっている高齢化等の進行に伴う新たな移動ニーズに対して、駅やバス停などの交通結節点までの移動手段について検討する必要がある。
-------------	--

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	05 歴史香るみどりゆたかで快適なまち	都市整備部
中分類	03 快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり	
小分類	02 公共交通機関の整備促進	

事務事業名	のりあい交通事業緊急支援補助金	所管課	交通政策課
		決算額	3,000千円
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、のりあい交通事業の利用者数が大きく落ち込むなか、宇治市のりあい交通事業に関する要領に基づき、地域の公共交通の確保に取り組む運営委員会活動を臨時的に支援する。		
成果・実績	宇治市のりあい交通事業を活用し運行を継続されている明星町自治会に対して、利用促進等の運営委員会活動にかかる補助を実施した。		
事業評価	運営委員会の活動を支援することで事業継続に繋げることができた。地域の公共交通を維持するために、地域住民、交通事業者、宇治市の三者協働のもと引き続き利用促進に努める必要がある。		

事務事業名	地域公共交通事業者支援事業費	所管課	交通政策課						
		決算額	3,956千円						
事業内容	新型コロナウイルス感染症の長期化により、事業活動に特に大きな影響を受けている市内交通事業者の事業継続及び市民が公共交通を安全・安心に利用いただくための対策を支援するため、交通事業感染症拡大防止支援補助金（以下、「補助金」という。）を交付する。								
成果・実績	<p>市内を運行する交通事業者に対して、対象となる補助金を交付した。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">交通事業者</th> <th style="width: 30%;">対象有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バス事業者</td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> <tr> <td>タクシー事業者</td> <td style="text-align: center;">4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のための設備等導入に要する経費として、抗菌・抗ウイルスシート、抗菌・抗ウイルス加工、感染防止仕切り板、消毒液等の導入等に係る費用に対する補助</p>			交通事業者	対象有無	バス事業者	1件	タクシー事業者	4件
交通事業者	対象有無								
バス事業者	1件								
タクシー事業者	4件								
事業評価	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている交通事業者に対し必要な支援を行うことにより、事業継続を図るとともに感染症拡大防止対策を推進することができた。								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	03 健康でいきいきと暮らせるまち	教育部
中分類	02 健康づくりの推進	
小分類	01 健康づくりの推進	

事務事業名	感染防止用資材等整備事業費	所管課	教育総務課・学校管理課・学校教育課
		決算額	44,496千円
事業内容	小・中学校における新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液・石鹸・マスクなどの保健衛生物品の整備のほか、サーマルカメラ、パーテーション等の購入や、校外学習等で密を避けるためのバスの増便等の対応を行った。		
成果・実績	消毒液・石鹸・マスク・非接触体温計などの保健衛生物品やサーマルカメラ、パーテーション等の整備等 <div style="text-align: right;">33,287千円</div> 校外学習等で密を避けるためのバスの増便や健診器具の滅菌等 <div style="text-align: right;">11,209千円</div>		
事業評価	国の補助金を活用し、各学校に予算配分を行う中で、学校長の意見を聞きながら物品購入等を行い、児童生徒及び教職員の感染症対策を実施した。		

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	緊急安全対策関連事業費	所管課	教育総務課・学校教育課
		決算額	45,169千円
事業内容	安全対策に向けて、幼稚園、小・中学校に、地域・保護者の協力を得て学校運営支援員（スクールサポーター）を配置し、園児、児童・生徒の安全確保を図るとともに、防犯カメラの設置等を実施。		
成果・実績	地域緊急安全対策事業費（教育総務課） 35,388千円 35校・園のモニターカメラ監視、校内巡視、門扉状況監視 安全対策強化費（教育総務課） 9,265千円 中学校に防犯カメラを増設し、校内及び周辺的安全対策を実施 幼稚園緊急安全対策事業費（学校教育課） 516千円 私立幼稚園における運営支援員の配置に対して補助を行った		
事業評価	幼稚園、小・中学校で各種安全対策を講じるとともに、私立幼稚園の安全対策に対して適切に補助を行い、園児、児童・生徒の安全の確保に努めた。今後も適切な安全対策体制の構築に向けた検討や他の地域安全活動との連携を図り、園児、児童・生徒が安心して学べる環境づくりに努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	01 学校教育の充実
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実


所管部局
教育部

事務事業名	教育振興基本計画策定費	所管課	教育総務課
		決算額	440千円
事業内容	<p>「宇治市教育振興基本計画」の基本的な考え方を継承し、「宇治市第6次総合計画」で示している教育分野におけるまちづくりの方向をはじめ、国や京都府の教育施策の動向、社会環境の変化など、時代の潮流を見据えながらこれからの時代にふさわしい本市の教育施策の指針となる「第2次宇治市教育振興基本計画」を策定する。</p>		
成果・実績	<p>計画の策定に向け、学識経験者、小中学校代表、小中学校保護者代表で構成する「宇治市教育振興基本計画策定委員会」を設置し、本市の教育施策にかかる主な課題について議論を行い、「第2次宇治市教育振興基本計画」を策定した。</p> <p>策定委員会開催数 6回</p>		
事業評価	<p>外部有識者等で構成する「宇治市教育振興基本計画策定委員会」を円滑に運営し、本市の教育の礎となる計画を策定した。今後も本計画に基づき教育行政の推進を図る。</p>		

令和3年度決算成果説明書




総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	幼稚園、小・中学校保健管理費	所管課	学校管理課												
		決算額	117,195千円												
事業内容	学校保健及び学校安全に関し、法令に定める健康診断を実施し、環境衛生の確保に努めるとともに、学校管理下における事故災害に対する必要な給付を行い、園児、児童・生徒の心身の健全な育成を図る。														
成果・実績	園児、児童・生徒の健康診断及び各種検診・検査を実施した。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種検診・検査の時期等を調整の上実施した。														
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">結核予防対策費</td> <td style="text-align: right;">15千円</td> </tr> <tr> <td>小学校保健管理費</td> <td style="text-align: right;">70,992千円</td> </tr> <tr> <td>小学校心臓検診充実費</td> <td style="text-align: right;">5,809千円</td> </tr> <tr> <td>中学校保健管理費</td> <td style="text-align: right;">33,826千円</td> </tr> <tr> <td>中学校心臓検診充実費</td> <td style="text-align: right;">2,939千円</td> </tr> <tr> <td>幼稚園保健管理費</td> <td style="text-align: right;">3,614千円</td> </tr> </table>			結核予防対策費	15千円	小学校保健管理費	70,992千円	小学校心臓検診充実費	5,809千円	中学校保健管理費	33,826千円	中学校心臓検診充実費	2,939千円	幼稚園保健管理費	3,614千円
結核予防対策費	15千円														
小学校保健管理費	70,992千円														
小学校心臓検診充実費	5,809千円														
中学校保健管理費	33,826千円														
中学校心臓検診充実費	2,939千円														
幼稚園保健管理費	3,614千円														
事業評価	法令に定める健康診断及び各種検診・検査を実施し、園児、児童・生徒の心身の健全な育成を図った。今後も引き続き実施する。														

事務事業名	へき地校通学対策費	所管課	学校管理課・学校教育課						
		決算額	18,224千円						
事業内容	へき地における特殊な教育条件を考慮し、教育水準の維持・向上を図り、児童・生徒の通学の負担を軽減するために、笠取地区内及び笠取地区と市街地を結ぶ通学用輸送車を運行する。								
成果・実績	<p>笠取地区スクールバス3台及び給食配送車の運行・維持管理を行った。（笠取小学校特認校児童等の送迎を含む）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">特認入学パンフレット印刷費</td> <td style="text-align: right;">70千円</td> </tr> <tr> <td>笠取地区通学バス等維持管理費</td> <td style="text-align: right;">454千円</td> </tr> <tr> <td>笠取地区通学バス等運行委託料</td> <td style="text-align: right;">17,700千円</td> </tr> </table>			特認入学パンフレット印刷費	70千円	笠取地区通学バス等維持管理費	454千円	笠取地区通学バス等運行委託料	17,700千円
特認入学パンフレット印刷費	70千円								
笠取地区通学バス等維持管理費	454千円								
笠取地区通学バス等運行委託料	17,700千円								
									
事業評価	スクールバス及び給食配送車を運行し、へき地における教育水準の維持・向上を図った。山間部の通学と特認校制度の運用に必要なとなっているが、車両の有効活用のため、利用状況等を把握し、その他の活用方法についても検討する必要がある。								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	フッ化物洗口事業費	所管課	学校管理課							
		決算額	523千円							
事業内容	児童の健全な発育のために、乳歯から永久歯へ生え変わる時期に小学校でフッ化物洗口を実施し、虫歯を予防する。									
成果・実績	<p>児童の健全な発育のために、全校・全学年児童の希望者を対象に、虫歯予防効果の高いフッ化物洗口を実施した。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施児童数は前年より1,728人減となった。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">事業実施児童数</td> <td style="padding-right: 20px;">3,507人</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">  </td> </tr> <tr> <td>事業実施率</td> <td>約38.6%</td> </tr> <tr> <td>平均実施回数</td> <td>17.3回</td> </tr> </table>			事業実施児童数	3,507人		事業実施率	約38.6%	平均実施回数	17.3回
事業実施児童数	3,507人									
事業実施率	約38.6%									
平均実施回数	17.3回									
事業評価	乳児から永久歯に生え変わる時期に、フッ素化合物による洗口を実施することで、児童の健全な発育を図るとともに、児童の健康に対する自己管理を推進した。京都府の動向を注視しつつ、効果的な実施手法について引き続き検討する必要がある。									

事務事業名	給食・調理環境充実費（管理運営分）	所管課	学校管理課									
		決算額	245,942千円									
事業内容	小学校給食運営の中で、本市調理職員が行っていた調理業務のみを学校単位で段階的に民間の給食専門会社に委託し、これまでの給食内容を変えることなく、運営経費の効率化を図り、それによって確保された財源で多様な子どもたちのニーズを踏まえた学校給食等の条件整備を行う。											
成果・実績	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">調理業務委託料</td> <td style="padding-right: 20px;">14校委託</td> <td style="text-align: right;">213,304千円</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員（学校栄養士）配置</td> <td>10校</td> <td style="text-align: right;">28,193千円</td> </tr> <tr> <td>給食用食器・トレイ購入費（更新）など</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,445千円</td> </tr> </table>			調理業務委託料	14校委託	213,304千円	非常勤職員（学校栄養士）配置	10校	28,193千円	給食用食器・トレイ購入費（更新）など		4,445千円
調理業務委託料	14校委託	213,304千円										
非常勤職員（学校栄養士）配置	10校	28,193千円										
給食用食器・トレイ購入費（更新）など		4,445千円										
事業評価	調理委託によって給食運営の効率化を図るとともに、食器の更新等、学校給食環境の整備を行い、成長期にある児童の健全な育成を推進した。今後も円滑な業務遂行に努める。											

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	中学校昼食提供事業費	所管課	学校管理課																								
		決算額	6,715千円																								
事業内容	中学校での昼食は生徒が弁当を持参することを基本としているが、家庭の事情等で持参できない場合に補完するため昼食の提供を行う。																										
成果・実績	<p>利用実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">学校名</th> <th style="width: 25%;">平均利用率</th> <th style="width: 50%;">学校名</th> <th style="width: 25%;">平均利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南宇治中学校</td> <td style="text-align: center;">3.9%</td> <td>西宇治中学校</td> <td style="text-align: center;">0.5%</td> </tr> <tr> <td>西小倉中学校</td> <td style="text-align: center;">0.6%</td> <td>広野中学校</td> <td style="text-align: center;">0.4%</td> </tr> <tr> <td>宇治中学校</td> <td style="text-align: center;">0.3%</td> <td>東宇治中学校</td> <td style="text-align: center;">0.2%</td> </tr> <tr> <td>北宇治中学校</td> <td style="text-align: center;">0.2%</td> <td>木幡中学校</td> <td style="text-align: center;">0.1%</td> </tr> <tr> <td>槇島中学校</td> <td style="text-align: center;">0.4%</td> <td>黄檗中学校</td> <td style="text-align: center;">0.1%</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	平均利用率	学校名	平均利用率	南宇治中学校	3.9%	西宇治中学校	0.5%	西小倉中学校	0.6%	広野中学校	0.4%	宇治中学校	0.3%	東宇治中学校	0.2%	北宇治中学校	0.2%	木幡中学校	0.1%	槇島中学校	0.4%	黄檗中学校	0.1%
学校名	平均利用率	学校名	平均利用率																								
南宇治中学校	3.9%	西宇治中学校	0.5%																								
西小倉中学校	0.6%	広野中学校	0.4%																								
宇治中学校	0.3%	東宇治中学校	0.2%																								
北宇治中学校	0.2%	木幡中学校	0.1%																								
槇島中学校	0.4%	黄檗中学校	0.1%																								
事業評価	弁当を持参できない生徒に栄養面を考慮した昼食を提供し、生徒の健全な発育を促進した。中学校給食の実施までの間、より効率的な事業実施となるよう、引き続き検討する必要がある。																										

事務事業名	中学校給食準備事業費	所管課	学校管理課
		決算額	82千円
事業内容	中学校給食の実施に向け、給食センターの用地確保に向けた調整をはじめ、整備手法の検討を行う。		
成果・実績	中学校給食検討委員会の意見を踏まえ策定した「宇治市中学校給食基本構想」に基づき、給食センター方式の建設候補地となる用地の確保に向けて関係機関（法務省）との協議や整備手法の検討、各学校現場との調整を行った。		
事業評価	令和8年度早期の中学校給食実施に向けて、用地取得に向けた調整を引き続き行うとともに、センター施設整備の準備や各学校現場との調整を進める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	02 学校教育環境の充実	

事務事業名	小・中学校、幼稚園維持整備事業	所管課	学校管理課																								
		決算額	346,756千円																								
事業内容	学校教育環境の充実と安全性の確保のため、幼稚園、小・中学校の施設・設備について、老朽化対応修繕、緊急修繕、及び法令等に適合させる修繕を行う。また、老朽化や損耗が著しい施設・設備について、計画的に改修を実施するとともに、トイレ改修及び体育館非構造部材の耐震改修など大規模改造事業を実施する。																										
成果・実績	良好な教育環境の確保と施設の維持・保全を図るために対応を行った。 <div style="text-align: right;">(単位：千円)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">事業名</th> <th style="width: 50%;">主な内容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校維持修繕費</td> <td>各小学校施設の小修理他</td> <td style="text-align: right;">53,659</td> </tr> <tr> <td>小学校施設整備費</td> <td>各小学校施設の環境整備他</td> <td style="text-align: right;">12,428</td> </tr> <tr> <td>小学校大規模改造事業費</td> <td>小倉・岡屋・御蔵山小学校体育館非構造部材耐震改修工事他</td> <td style="text-align: right;">113,112</td> </tr> <tr> <td>中学校維持修繕費</td> <td>各中学校施設の小修理他</td> <td style="text-align: right;">22,541</td> </tr> <tr> <td>中学校施設整備費</td> <td>各中学校施設の環境整備他</td> <td style="text-align: right;">12,960</td> </tr> <tr> <td>中学校大規模改造事業費</td> <td>西宇治中学校エレベーター改修工事 西宇治中学校体育館非構造部材耐震改修工事他</td> <td style="text-align: right;">130,181</td> </tr> <tr> <td>幼稚園維持修繕費</td> <td>各幼稚園施設の小修理他</td> <td style="text-align: right;">1,875</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	主な内容	事業費	小学校維持修繕費	各小学校施設の小修理他	53,659	小学校施設整備費	各小学校施設の環境整備他	12,428	小学校大規模改造事業費	小倉・岡屋・御蔵山小学校体育館非構造部材耐震改修工事他	113,112	中学校維持修繕費	各中学校施設の小修理他	22,541	中学校施設整備費	各中学校施設の環境整備他	12,960	中学校大規模改造事業費	西宇治中学校エレベーター改修工事 西宇治中学校体育館非構造部材耐震改修工事他	130,181	幼稚園維持修繕費	各幼稚園施設の小修理他	1,875
事業名	主な内容	事業費																									
小学校維持修繕費	各小学校施設の小修理他	53,659																									
小学校施設整備費	各小学校施設の環境整備他	12,428																									
小学校大規模改造事業費	小倉・岡屋・御蔵山小学校体育館非構造部材耐震改修工事他	113,112																									
中学校維持修繕費	各中学校施設の小修理他	22,541																									
中学校施設整備費	各中学校施設の環境整備他	12,960																									
中学校大規模改造事業費	西宇治中学校エレベーター改修工事 西宇治中学校体育館非構造部材耐震改修工事他	130,181																									
幼稚園維持修繕費	各幼稚園施設の小修理他	1,875																									
事業評価	教育施設の老朽化等に対応し、計画的に改修工事等を実施した。今後も計画的に施設の維持・保全に努め、園児、児童・生徒が安全で安心して授業に臨むことができるよう、教育環境の整備を図る。																										

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	03 総合的に進める教育の充実	

事務事業名	学校施設地域開放費	所管課	生涯学習課		
		決算額	515千円		
事業内容	西宇治中学校の地域開放型教室の特質を活かし、特別教室の積極的な開放を行うことで、地域住民が学び、様々な活動を行う場を提供する。また、各種教育情報を提供し、地域住民に学習機会の場を設け、地域の活性化を図る。				
成果・実績	利用状況				
	視聴覚室	音楽室	美術室	調理室	図書室
	20件	9件	43件	0件	0人
事業評価	西宇治オープンフェスタ 地域開放型教室の利用団体が、コーラス及び楽器の演奏など、日頃の活動の成果を発表する場だが、令和3年度は令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。				
事業評価	前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用を制限した期間があったため例年と比較して利用件数が減少したものの、特別教室の利用は前年度と同水準であり、利用者へ活動の場を提供できた。今後も引き続き、運営委員会との連携を図る中で、より効果的な事業実施に向けて検討する必要がある。				

事務事業名	障害者教室開催費	所管課	生涯学習課
		決算額	23千円
事業内容	「宇治市障害者福祉基本計画」の趣旨を踏まえ、障害者の自立と社会参加を促進するため、学習機会の提供と仲間づくりを目的として、障害者関係団体及びボランティアと連携しながら、障害の種別に応じた障害者教室を開催する。		
成果・実績	新型コロナウイルス感染症拡大対策を行いながら教室及び講座を開催し、延べ88人の参加があった。		
	各障害者教室開催状況		
	内容	対象者	人数
	やまぶき学級（中止）	心身障害者	-
	合同社会見学	市内在住・在勤	41
	合同講座	市内在住・在勤	47
事業評価	障害の種別によっては新型コロナウイルス感染症感染予防のため事業を中止せざるを得なかったが、可能な限り対策を取って実施することができた。今後も関係団体と調整し、障害者の自立と社会参加を促進するため、学習の場の提供に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	01 生涯学習の推進

所管部局
教育部

事務事業名	公民館活動費	所管課	生涯学習課																																																																																								
		決算額	1,890千円																																																																																								
事業内容	<p>公民館を拠点として活動する市民が、より住みよい地域づくりの担い手として活動するため、市民がいつでも気軽に利用できる公民館を目指し、地域住民の学習意欲及び社会の変化に対応する各種講座及び教室の開設、文化活動事業など、学習機会を提供する。</p>																																																																																										
成果・実績	<p>高齢者の生きがいがづくり・健康づくりを目的に鳳凰大学及び各公民館高齢者教室を開催し、子ども対象事業として茶道教室等を行った。また、市民が公民館で学習を通してつながりを作り、地域で活躍するスキルを身に付けられるように、各館の特色を活かして事業に取り組んだ。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">中央公民館活動費</td> <td style="text-align: right;">1,111千円</td> </tr> <tr> <td>宇治公民館活動費</td> <td style="text-align: right;">126千円</td> </tr> <tr> <td>木幡公民館活動費</td> <td style="text-align: right;">259千円</td> </tr> <tr> <td>小倉公民館活動費</td> <td style="text-align: right;">180千円</td> </tr> <tr> <td>広野公民館活動費</td> <td style="text-align: right;">214千円</td> </tr> </table> <p>高齢者を対象とした学級・講座等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">公民館名</th> <th style="width: 45%;">事業名</th> <th style="width: 10%;">講座数</th> <th style="width: 30%;">参加延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中央</td> <td>宇治鳳凰大学（4コース）</td> <td>各7</td> <td>1,745</td> </tr> <tr> <td>宇治鳳凰大学 クラブ発表会</td> <td>1</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>宇治</td> <td>宇治鳳凰学級</td> <td>6</td> <td>425</td> </tr> <tr> <td>木幡</td> <td>木幡許乃国教室</td> <td>6</td> <td>262</td> </tr> <tr> <td>小倉</td> <td>小倉蓮の実教室</td> <td>6</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>広野</td> <td>広野久里古教室</td> <td>6</td> <td>176</td> </tr> </tbody> </table> <p>サークル発表会等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">公民館名</th> <th style="width: 45%;">事業名</th> <th style="width: 10%;">回数</th> <th style="width: 30%;">参加延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中央</td> <td>公民館サークル発表会（2日間）</td> <td>1</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>人形劇フェスティバル</td> <td>1</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>春を呼ぶサタデーコンサート</td> <td>1</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>子どものあそび場</td> <td>8</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>宇治</td> <td>宇治の形・学びの広場</td> <td>1</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">木幡</td> <td>チャレンジやってみよう</td> <td>3</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>こはた大発見</td> <td>3</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>親と子のちょっとおしゃれな木幡倶楽部</td> <td>2</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">小倉</td> <td>お茶を使ったスイーツづくり</td> <td>2</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>おぐらクッキングクラブ</td> <td>2</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>子ども教室（トウモロコシの収穫等）</td> <td>3</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">広野</td> <td>子ども茶道教室</td> <td>1</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>科学の教室</td> <td>4</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>夏休み親子木工教室</td> <td>1</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>			中央公民館活動費	1,111千円	宇治公民館活動費	126千円	木幡公民館活動費	259千円	小倉公民館活動費	180千円	広野公民館活動費	214千円	公民館名	事業名	講座数	参加延べ人数	中央	宇治鳳凰大学（4コース）	各7	1,745	宇治鳳凰大学 クラブ発表会	1	112	宇治	宇治鳳凰学級	6	425	木幡	木幡許乃国教室	6	262	小倉	小倉蓮の実教室	6	272	広野	広野久里古教室	6	176	公民館名	事業名	回数	参加延べ人数	中央	公民館サークル発表会（2日間）	1	400	人形劇フェスティバル	1	151	春を呼ぶサタデーコンサート	1	71	子どものあそび場	8	91	宇治	宇治の形・学びの広場	1	36	木幡	チャレンジやってみよう	3	17	こはた大発見	3	158	親と子のちょっとおしゃれな木幡倶楽部	2	38	小倉	お茶を使ったスイーツづくり	2	22	おぐらクッキングクラブ	2	30	子ども教室（トウモロコシの収穫等）	3	94	広野	子ども茶道教室	1	11	科学の教室	4	41	夏休み親子木工教室	1	17
中央公民館活動費	1,111千円																																																																																										
宇治公民館活動費	126千円																																																																																										
木幡公民館活動費	259千円																																																																																										
小倉公民館活動費	180千円																																																																																										
広野公民館活動費	214千円																																																																																										
公民館名	事業名	講座数	参加延べ人数																																																																																								
中央	宇治鳳凰大学（4コース）	各7	1,745																																																																																								
	宇治鳳凰大学 クラブ発表会	1	112																																																																																								
宇治	宇治鳳凰学級	6	425																																																																																								
木幡	木幡許乃国教室	6	262																																																																																								
小倉	小倉蓮の実教室	6	272																																																																																								
広野	広野久里古教室	6	176																																																																																								
公民館名	事業名	回数	参加延べ人数																																																																																								
中央	公民館サークル発表会（2日間）	1	400																																																																																								
	人形劇フェスティバル	1	151																																																																																								
	春を呼ぶサタデーコンサート	1	71																																																																																								
	子どものあそび場	8	91																																																																																								
宇治	宇治の形・学びの広場	1	36																																																																																								
木幡	チャレンジやってみよう	3	17																																																																																								
	こはた大発見	3	158																																																																																								
	親と子のちょっとおしゃれな木幡倶楽部	2	38																																																																																								
小倉	お茶を使ったスイーツづくり	2	22																																																																																								
	おぐらクッキングクラブ	2	30																																																																																								
	子ども教室（トウモロコシの収穫等）	3	94																																																																																								
広野	子ども茶道教室	1	11																																																																																								
	科学の教室	4	41																																																																																								
	夏休み親子木工教室	1	17																																																																																								
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業実施可能期間が限られたが、前年度よりも実施回数、事業の参加者数ともに増加した。ウィズコロナ社会にあっても生涯学習のニーズに応えて、市民が学び合う生涯学習社会の進展に努める。</p>																																																																																										

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	01 生涯学習の推進	

事務事業名	総合野外活動センター管理運営費	所管課	生涯学習課																								
		決算額	131,858千円																								
事業内容	「自然とのふれあい、自然のなかでの交流」をテーマに、（公財）宇治市野外活動センターを指定管理者として、総合野外活動センター「アクトパル宇治」の施設管理・運営を行う。センターの各施設を活用した野外活動、宿泊研修、スポーツ活動などを行う。																										
成果・実績	<p>野外活動に関する事業を通じて、青少年の豊かな感性を育むとともに、市民のふれあいの場を提供する等、生涯学習の推進を図った。平成11年度から令和3年度までの延べ利用者数は約195万人となった。新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、休所・利用制限を実施したことから利用者数は大幅に減少した。</p> <p style="text-align: center;">利用者数 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 0 auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 15%;">H29</th> <th style="width: 15%;">H30</th> <th style="width: 15%;">R1</th> <th style="width: 15%;">R2</th> <th style="width: 15%;">R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿泊</td> <td style="text-align: right;">35,133</td> <td style="text-align: right;">32,600</td> <td style="text-align: right;">30,787</td> <td style="text-align: right;">8,401</td> <td style="text-align: right;">11,516</td> </tr> <tr> <td>日帰り</td> <td style="text-align: right;">66,390</td> <td style="text-align: right;">65,743</td> <td style="text-align: right;">66,178</td> <td style="text-align: right;">53,732</td> <td style="text-align: right;">34,385</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">101,523</td> <td style="text-align: right;">98,343</td> <td style="text-align: right;">96,965</td> <td style="text-align: right;">62,133</td> <td style="text-align: right;">45,901</td> </tr> </tbody> </table>			年度	H29	H30	R1	R2	R3	宿泊	35,133	32,600	30,787	8,401	11,516	日帰り	66,390	65,743	66,178	53,732	34,385	合計	101,523	98,343	96,965	62,133	45,901
年度	H29	H30	R1	R2	R3																						
宿泊	35,133	32,600	30,787	8,401	11,516																						
日帰り	66,390	65,743	66,178	53,732	34,385																						
合計	101,523	98,343	96,965	62,133	45,901																						
事業評価	指定管理者により適切に管理運営を実施した。ウィズコロナ社会において、以前にも増して野外活動を通じた生涯学習のニーズは高まっており、引き続き効果的・効率的な施設の管理運営に努めるとともに、より多くの市民に利用されるよう事業実施に努める。																										

事務事業名	総合野外活動センター再整備事業費	所管課	生涯学習課								
		決算額	39,089千円								
事業内容	来場者が安全・安心に施設利用できるように、大規模修繕を計画的に実施する。										
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">施設改修工事</td> <td style="text-align: right;">34,629千円</td> </tr> <tr> <td>屋外便所棟他改修建築工事</td> <td style="text-align: right;">24,047千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">電気工事</td> <td style="text-align: right;">10,582千円</td> </tr> <tr> <td>高圧ケーブル取替業務</td> <td style="text-align: right;">4,460千円</td> </tr> </table>			施設改修工事	34,629千円	屋外便所棟他改修建築工事	24,047千円	電気工事	10,582千円	高圧ケーブル取替業務	4,460千円
施設改修工事	34,629千円										
屋外便所棟他改修建築工事	24,047千円										
電気工事	10,582千円										
高圧ケーブル取替業務	4,460千円										
事業評価	今後も利用者の安全・安心な施設利用を確保できるよう、計画的改修を実施する。										

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	01 生涯学習の推進	

事務事業名	子どもの読書活動推進事業費	所管課	生涯学習課
		決算額	331千円
事業内容	<p>子どもの感性を磨き、人間性を深めるため、自主的な読書習慣を身に付けられるよう、「宇治市子どもの読書活動推進計画」に基づき、家庭や学校、地域で子どもの読書活動の環境を整える。</p>		
成果・効果	<p>平成24年3月に策定した「宇治市子どもの読書活動推進計画（第二次推進計画）」の後継計画として「宇治市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）」を令和4年3月に策定した。 計画期間：令和4年度～令和15年度（12年間）</p> <p>また、子どもの自主的な読書活動を推進するため、生涯学習センター内の絵本コーナー試行事業等を実施した。</p> <p>絵本コーナー試行事業 開催日 令和3年11月1日 場所 生涯学習センター内絵本コーナー 対象 善法保育所園児及び保育士 内容 試行的に絵本コーナーで読み聞かせ等を行った 参加人数 28人</p>		
事業評価	<p>前計画を総括して新たな計画を策定するとともに、様々な取組によって子どもの読書活動を促進することができた。第三次推進計画の新規事業である市立小中学生や視覚障害者向け電子図書館サービスの実施をはじめ、さらなる読書活動の推進に取り組む。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	学校図書館費	所管課	学校教育課
		決算額	28,123千円
事業内容	<p>児童・生徒の基礎学力の定着・向上のため、学校司書の配置と学校図書館ボランティアの活用により図書館教育の充実を図る。また、学校図書館ボランティアの養成のため、希望する保護者・市民が必要な知識・技術を修得する講座を開催する。</p>		
成果・実績	<p>図書館教育充実事業費 28,123千円 令和元年度より各中学校ブロックに学校司書を配置し、各学校をこまめに巡回して児童・生徒の学習活動及び読書活動の充実を図った。</p> <p>図書館ボランティア養成事業費 ・ボランティア登録者数 269人 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボランティア養成講座は中止</p>		
事業評価	<p>学校司書の定期巡回によって、児童・生徒・教員の学習ニーズに応じた資料準備・提供をするなど、授業支援を行うことができた。今後も児童・生徒の基礎学力の定着・向上のための取組をより一層推進する。</p>		

事務事業名	教育だより発行費	所管課	学校教育課
		決算額	470千円
事業内容	<p>市内幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校、保育所などの保護者及び市民に対して、本市の教育施策及び特色ある教育活動等時宜を得た教育行政情報の提供を行うため、「宇治市の教育だより」を発行する。</p>		
成果・実績	<p>第88・89・90号を発行し、本市GIGAスクールの取組、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の取組、小中一貫教育の取組、学力向上の取組、幼稚園児及び小・中学生の活躍の様子、各幼稚園・小学校・中学校の特色ある取組、子育て応援コラムなど、新型コロナウイルス感染症対策等を講じた本市の教育行政並びに幼稚園・学校教育などに係る情報を記載した。</p> <p>教育だより発行回数 3回 教育だより発行部数 18,000部（1回につき）</p>		
事業評価	<p>教育だよりを発行し、保護者等に対し、本市GIGAスクールの取組、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の取組、小中一貫教育の取組、園児、児童・生徒の活動の様子など、教育行政情報の周知を行った。今後も掲載情報の充実等に努める。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	小中一貫教育推進費	所管課	学校教育課
		決算額	43,889千円
事業内容	<p>義務教育9年間の学びの連続性を意識した系統的、継続的な指導を行い、子どもたちの学習意欲を高め、確かな学力を身に付けさせることをねらいとした小中一貫教育を推進する。</p>		
成果・実績	<p>全小・中学校において小中一貫教育を推進するにあたり、令和元年度より全ての中学校に「ラーニングコーディネーター」及び教科連携教員を配置し、系統的・継続的指導を進め、各中学校ブロックでの広報・啓発等を行った。 また、「宇治市小中一貫教育推進協議会」による取組状況の進行管理を行った。</p> <p>小中一貫教育取組推進教員の配置 43,180千円 小中一貫教育非常勤講師として、ラーニングコーディネーターの後補充教員を全中学校ブロックに配置するとともに、府費小中連携教員配置校5校を除く中学校ブロックに教科連携教員を配置することで、系統的・継続的指導を進めた。</p> <p>宇治市小中一貫教育推進協議会 144千円 学識経験者、保護者、地域関係団体、教職員により構成し、年間2回会議を開催、本市小中一貫教育の取組についての進行管理を行った。また、中学校ブロックへの視察を2回実施し、意見交換や協議を行った。</p>		
事業評価	<p>ラーニングコーディネーターを要とした小中一貫教育推進体制を基盤に、各中学校ブロックの課題を焦点化させることにより、目指す子ども像や学力観について理解を深め、とりわけ、学力定着・向上に向けた取組を進めた。新型コロナウイルス感染症対策を講ずるため、研修会や交流など取組方法を制限しての事業展開を図った。引き続き、小中一貫教育の取組を推進する。</p>		

事務事業名	基礎学力課題支援費	所管課	学校教育課
		決算額	5,835千円
事業内容	<p>児童・生徒の基礎学力の定着・向上及び希望進路の実現を図るため、非常勤講師の配置及び補習授業・学習相談の実施、教材・参考図書の配付などを行う。</p>		
成果・実績	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた中、学びを保障する観点より、引き続き中学校において、全校生徒を対象にした授業支援とともに、希望者を対象とした補習授業及びテスト前の学習相談会などを実施した。 指導方法及び指導機会の方策について全小・中学校へ啓発するとともに、児童・生徒の学力の充実、希望進路実現に向けて、教材・参考図書の配付等を行った。</p>		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症の影響下ではあるが、児童・生徒の学習意欲向上・学力の充実を図るとともに、家庭と連携した取組を進めることにより、学びを止めず希望進路の実現につながる支援を図った。今後も児童・生徒の実態に応じて学習相談及び授業改善などを進め、指導方法の工夫改善に向けた手法を検討する。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	「宇治学」推進事業費	所管課	学校教育課
		決算額	4,137千円
事業内容	本市小中一貫教育の特色ある教育活動として「総合的な学習の時間」を「宇治学」と称し、全ての市立小学校3年生から中学校3年生の7学年で実施している。この「宇治学」の指導充実を図るため、「宇治学」副読本及び指導の手引きを作成し、対象児童・生徒全員と教員に貸与する。また、すべての市立小学校3年生の宇治抹茶体験学習への支援を実施する。		
成果・実績	<p>発刊から4か年が経過した「宇治学」副読本及び指導の手引き（小学校4年生）、同じく3か年が経過した同副読本（中学校2年生）を改訂し、市立小学校全4年生児童と同中学校全2年生生徒、それぞれの担当教員に貸与した。</p> <p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見！！「ふるさと宇治」の自然を伝えよう（小学校4年生） ・「ふるさと宇治」と生きる ～これからの自分の生き方を考える～（中学校2年生） <p>市立小学校22校の全ての3年生の児童が宇治抹茶（お点前）体験を実施できるよう、年に2回抹茶を配付した。</p>		
事業評価	「宇治学」副読本及び指導の手引きを改訂し、児童生徒及び各担当教員に貸与することにより、新情報・新制度に対応できるよう内容の充実を図った。今後も各校での「宇治学」の探究的学習がさらに充実したものとなるよう支援・広報に努める。		

事務事業名	教育研究費	所管課	学校教育課															
		決算額	921千円															
事業内容	本市の学校教育において必要となる教育諸課題の解決と一層の教育内容の充実・振興に対応するため、教育研究員による実践研究を実施し、その成果を小中学校に還元する。																	
成果・実績	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、計画をした5部会で教育研究を実施した。また、成果を教職員研修講座の開催、研究冊子などにより報告する等、周知を図った。</p> <p>教育研究員部会と研究内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">部会名</th> <th style="width: 15%;">部員数</th> <th style="width: 60%;">主な研究内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学力向上研究</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td>小・中学校の学力充実・向上・授業改善に係る研究</td> </tr> <tr> <td>図書館教育研究</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td>学校図書館及び学校司書活用による授業改善の研究</td> </tr> <tr> <td>プログラミング教育研究</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td>プログラミング教育の円滑な接続の研究</td> </tr> <tr> <td>情報教育研究</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td>1人1台端末の活用に係る研究</td> </tr> </tbody> </table>			部会名	部員数	主な研究内容	学力向上研究	5	小・中学校の学力充実・向上・授業改善に係る研究	図書館教育研究	5	学校図書館及び学校司書活用による授業改善の研究	プログラミング教育研究	4	プログラミング教育の円滑な接続の研究	情報教育研究	6	1人1台端末の活用に係る研究
部会名	部員数	主な研究内容																
学力向上研究	5	小・中学校の学力充実・向上・授業改善に係る研究																
図書館教育研究	5	学校図書館及び学校司書活用による授業改善の研究																
プログラミング教育研究	4	プログラミング教育の円滑な接続の研究																
情報教育研究	6	1人1台端末の活用に係る研究																
事業評価	教育研究員が各々相違工夫し、教育実践に基づき研究を行い、本市の学校教育における課題解決を図った。研究成果を学校現場にフィードバックするため、報告会等を開催し、本市における教育力の向上につなげられるよう取り組んだ。今後も、本市の教育課題に対応するべく部会の設定を行い、教育力の向上に努める。																	

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	講座等開催費	所管課	学校教育課
		決算額	65千円
事業内容	学校教育に係る体系的な教職員研修と校内研修の実施を促し、教職員の資質向上と学校教育の充実・発展を図る。		
成果・実績	<p>職務及び教職経験年数別研修</p> <p style="margin-left: 40px;">開催数 3回（実施予定4講座のうち、1講座中止）</p> <p style="margin-left: 40px;">受講者数 82人</p> <p style="margin-left: 80px;">管理職研修講座、初任者研修講座、人権教育研修講座</p> <p>専門研究研修 開催数 8回（実施予定9講座のうち、1講座中止）</p> <p style="margin-left: 40px;">受講者数 252人</p> <p style="margin-left: 80px;">学力向上研究研修講座1・2、学校図書館活用研修講座</p> <p style="margin-left: 80px;">特別支援教育件数講座、幼児教育研修講座</p> <p style="margin-left: 80px;">情報教育研修講座 など</p>		
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じる中での実施となり、予定していた2講座が中止となった。今後も本市が重点とする目標の達成に向け、また、求められる教員の資質能力の向上となるよう、様々な研修実施を検討する。		

事務事業名	スクール・サイエンス・サポート事業費	所管課	学校教育課												
		決算額	169千円												
事業内容	京都大学宇治キャンパスとの連携協力により、児童・生徒の「知りたい」、「学びたい」という学力向上の第一歩となる科学に対する興味・関心を高める事業として、京都大学宇治キャンパスによる公開授業、中学校科学（理科）部活動への支援、施設利用・見学などの取組を進める。														
成果・実績	<p>下記3事業のうち、2事業を実施。うち1事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">事業名（実施場所）</th> <th style="width: 20%;">対象者</th> <th style="width: 40%;">実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇治市小学生理科教室 （京都大学宇治キャンパス）</td> <td>小学校 5・6年生</td> <td style="text-align: center;">中止</td> </tr> <tr> <td>京都大学出前講座 （小倉小学校）</td> <td style="text-align: center;">5年生</td> <td style="text-align: center;">実施</td> </tr> <tr> <td>宇治市中学生理科教室 （エネルギー理工学研究所）</td> <td>中学校科学 （理科）部員</td> <td style="text-align: center;">実施</td> </tr> </tbody> </table>			事業名（実施場所）	対象者	実施状況	宇治市小学生理科教室 （京都大学宇治キャンパス）	小学校 5・6年生	中止	京都大学出前講座 （小倉小学校）	5年生	実施	宇治市中学生理科教室 （エネルギー理工学研究所）	中学校科学 （理科）部員	実施
事業名（実施場所）	対象者	実施状況													
宇治市小学生理科教室 （京都大学宇治キャンパス）	小学校 5・6年生	中止													
京都大学出前講座 （小倉小学校）	5年生	実施													
宇治市中学生理科教室 （エネルギー理工学研究所）	中学校科学 （理科）部員	実施													
事業評価	京都大学宇治キャンパスとの連携により、児童・生徒の興味や関心、学びへの意欲を高める取組を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により1事業が中止となった。今後も同キャンパスとの連携を図り、児童・生徒の学習意欲の向上につながる取組を検討する。														

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	小・中学校教材充実費	所管課	学校教育課										
		決算額	67,442千円										
事業内容	各教科の授業等で必要な教材について、学校間の格差が生じないように配慮しながら、教材等の充実を図るとともに、学校図書館図書を充実させて、教育環境の充実を図る。												
成果・実績	<p>小・中学校の一般教材備品、理科教育振興備品、学校図書などの充実を図り、教育環境の整備に努めた。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">小学校教材充実費</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">34,104千円</td> </tr> <tr> <td>中学校教材充実費</td> <td style="text-align: right;">17,932千円</td> </tr> <tr> <td>学校図書館図書充実費</td> <td> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 10%;">小学校</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">7,707千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td style="text-align: right;">7,699千円</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>			小学校教材充実費	34,104千円	中学校教材充実費	17,932千円	学校図書館図書充実費	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 10%;">小学校</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">7,707千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td style="text-align: right;">7,699千円</td> </tr> </table>	小学校	7,707千円	中学校	7,699千円
小学校教材充実費	34,104千円												
中学校教材充実費	17,932千円												
学校図書館図書充実費	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 10%;">小学校</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">7,707千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td style="text-align: right;">7,699千円</td> </tr> </table>	小学校	7,707千円	中学校	7,699千円								
小学校	7,707千円												
中学校	7,699千円												
事業評価	教材を適正に購入し、児童・生徒の教育環境の整備・充実を図った。また、学校図書標準達成校の増加など、図書館環境整備を進めることができた。ICT教育にかかる教材の充実を含め、引き続き教育環境の整備・充実に努める。												

事務事業名	小・中学校就学援助費	所管課	学校教育課				
		決算額	115,493千円				
事業内容	義務教育を受ける機会を均等に保障するため、経済的な理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学校で必要な学用品費、給食費、校外活動費、医療費などの援助を行う。						
成果・実績	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">小学校就学援助費</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">76,703千円</td> </tr> <tr> <td>中学校就学援助費</td> <td style="text-align: right;">38,790千円</td> </tr> </table>			小学校就学援助費	76,703千円	中学校就学援助費	38,790千円
小学校就学援助費	76,703千円						
中学校就学援助費	38,790千円						
事業評価	就学援助費の支給を適正に執行し、児童・生徒の教育機会の確保を図った。今後も引き続き適正な支給事務の遂行に努める。						

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	小・中学校特別支援教育費	所管課	学校教育課																
		決算額	7,465千円																
事業内容	特別な支援を必要とする児童・生徒の就学を保障するため、特別支援学級等の運営を行う。また、特別支援学級在級児童・生徒の保護者の経済的負担軽減を図り、義務教育を保障するため、就学奨励費の支給事業を行う。																		
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">小学校特別支援教育費</td> <td style="text-align: right;">4,012千円</td> </tr> <tr> <td> うち扶助費</td> <td style="text-align: right;">3,534千円</td> </tr> <tr> <td> うち備品等</td> <td style="text-align: right;">478千円</td> </tr> <tr> <td>中学校特別支援教育費</td> <td style="text-align: right;">1,859千円</td> </tr> <tr> <td> うち扶助費</td> <td style="text-align: right;">1,554千円</td> </tr> <tr> <td> うち備品等</td> <td style="text-align: right;">305千円</td> </tr> </table> <p>小学校20校42学級、中学校10校27学級の特別支援学級を設置し、児童・生徒の発達促進と学力充実に努めるとともに、就学奨励費を支給した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">小学校特別支援学級開設費</td> <td style="text-align: right;">1,219千円</td> </tr> <tr> <td>中学校特別支援学級開設費</td> <td style="text-align: right;">375千円</td> </tr> </table>			小学校特別支援教育費	4,012千円	うち扶助費	3,534千円	うち備品等	478千円	中学校特別支援教育費	1,859千円	うち扶助費	1,554千円	うち備品等	305千円	小学校特別支援学級開設費	1,219千円	中学校特別支援学級開設費	375千円
小学校特別支援教育費	4,012千円																		
うち扶助費	3,534千円																		
うち備品等	478千円																		
中学校特別支援教育費	1,859千円																		
うち扶助費	1,554千円																		
うち備品等	305千円																		
小学校特別支援学級開設費	1,219千円																		
中学校特別支援学級開設費	375千円																		
事業評価	就学奨励費の支給を適正に執行し、特別な支援を必要とする児童・生徒の教育機会の確保を図った。また、特別支援教育にかかる物品の購入により教育環境の充実を図った。引き続き、すべての子どもが均等に義務教育を受けられるよう、適正な事業実施に努める。																		

事務事業名	小・中学校「総合的な学習の時間」推進費	所管課	学校教育課														
		決算額	6,521千円														
事業内容	画一的な授業ではなく、地域及び子どもの実態に応じて各学校が創意工夫し、特色ある教育活動を展開する。国際理解、環境、情報、福祉、健康など従来の教科等の枠を超えた横断的、総合的な学習をより円滑に実施する。																
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">小学校「総合的な学習の時間」推進費</td> <td style="text-align: right;">3,303千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">主な学習内容</td> </tr> <tr> <td> ・国際（異文化）理解</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・キャリア教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校「総合的な学習の時間」推進費</td> <td style="text-align: right;">3,218千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">主な学習内容</td> </tr> <tr> <td> ・キャリア教育</td> <td></td> </tr> </table>			小学校「総合的な学習の時間」推進費	3,303千円	主な学習内容		・国際（異文化）理解		・キャリア教育		中学校「総合的な学習の時間」推進費	3,218千円	主な学習内容		・キャリア教育	
小学校「総合的な学習の時間」推進費	3,303千円																
主な学習内容																	
・国際（異文化）理解																	
・キャリア教育																	
中学校「総合的な学習の時間」推進費	3,218千円																
主な学習内容																	
・キャリア教育																	
事業評価	社会人講師等の外部人材の活用により、従来の授業とは異なる総合的な学習を実施し、自主的・実践的な態度を育成する教育振興を図った。今後も、探究的な学習の過程において、課題解決に必要な知識及び技能、主体的かつ協働的な取組方、積極的な社会参画の態度の習得に向けて、総合的な学習を推進する。																

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	小・中学校コンピュータ教育充実事業費	所管課	学校教育課																						
		決算額	116,003千円																						
事業内容	市立小・中学校のICT環境を整備し、活用を図ることにより、教育環境の充実を図るとともに、授業内容の充実や学習意欲の向上等を目指す。																								
成果・実績	<p>小・中学校におけるコンピュータ教室の指導用端末、児童・生徒用端末の利用環境の確保と、教育用無線端末機器の更新および無線LAN環境の整備を行った。</p> <p>GIGAスクール構想に基づき整備したタブレット端末の活用を支援するため、ICT支援員が各校を訪問し、授業支援や研修支援を行った。また、新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校等に備え、タブレット端末を家庭でのオンライン学習に活用するため、通信環境が不十分な家庭に貸与するモバイルルーターを購入し、貸し出した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">小学校コンピュータシステム周辺機器一式貸借</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">49,766千円</td> </tr> <tr> <td>中学校コンピュータシステム周辺機器一式貸借</td> <td style="text-align: right;">3,254千円</td> </tr> <tr> <td>小学校無線LAN機器及び教育用無線端末貸借</td> <td style="text-align: right;">18,665千円</td> </tr> <tr> <td>中学校無線LAN機器及び教育用無線端末貸借</td> <td style="text-align: right;">10,014千円</td> </tr> <tr> <td>通信料等</td> <td style="text-align: right;">5,714千円</td> </tr> <tr> <td>ICT支援員配置に要した経費</td> <td style="text-align: right;">14,399千円</td> </tr> <tr> <td> 訪問回数 各校月2回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症対策分</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・モバイルルーター購入、貸出に要した経費</td> <td style="text-align: right;">14,191千円</td> </tr> <tr> <td> 貸出件数 小学校 62件</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 中学校 12件</td> <td></td> </tr> </table>			小学校コンピュータシステム周辺機器一式貸借	49,766千円	中学校コンピュータシステム周辺機器一式貸借	3,254千円	小学校無線LAN機器及び教育用無線端末貸借	18,665千円	中学校無線LAN機器及び教育用無線端末貸借	10,014千円	通信料等	5,714千円	ICT支援員配置に要した経費	14,399千円	訪問回数 各校月2回		新型コロナウイルス感染症対策分		・モバイルルーター購入、貸出に要した経費	14,191千円	貸出件数 小学校 62件		中学校 12件	
小学校コンピュータシステム周辺機器一式貸借	49,766千円																								
中学校コンピュータシステム周辺機器一式貸借	3,254千円																								
小学校無線LAN機器及び教育用無線端末貸借	18,665千円																								
中学校無線LAN機器及び教育用無線端末貸借	10,014千円																								
通信料等	5,714千円																								
ICT支援員配置に要した経費	14,399千円																								
訪問回数 各校月2回																									
新型コロナウイルス感染症対策分																									
・モバイルルーター購入、貸出に要した経費	14,191千円																								
貸出件数 小学校 62件																									
中学校 12件																									
事業評価	ICT支援員による授業支援や活用事例紹介などを行い、ICTを活用した学習の充実を図った。また、家庭に貸し出すモバイルルーターの整備やタブレット端末を家庭へ持ち帰り、活用するなど新型コロナウイルス感染症への対応策を実施した。今後もICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを充実させ、授業内容や指導方法の改善に努めるとともに、学びの継続のツールとして効果的な活用に努める。																								

事務事業名	小学校プログラミング教育推進費	所管課	学校教育課						
		決算額	6,988千円						
事業内容	市立小学校に1台のPepperを配備し、学習指導要領に基づくプログラミング教育に主体的に取り組む。また、児童がプログラミングしたプログラムをPepperに送り、実際に動作させ、児童自作のプログラムを可視化・検証し、意欲向上とプログラミング検証をする。								
成果・実績	<p>研修を通じて教員のスキルアップを図り、各校のプログラミング教育での活用につなげた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童がPepperに自由に触れ合える機会が減少した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">モバイルWi-Fi使用料</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">866千円</td> </tr> <tr> <td>Pepper賃借料</td> <td style="text-align: right;">6,072千円</td> </tr> <tr> <td>研修講師派遣手数料</td> <td style="text-align: right;">50千円</td> </tr> </table>			モバイルWi-Fi使用料	866千円	Pepper賃借料	6,072千円	研修講師派遣手数料	50千円
モバイルWi-Fi使用料	866千円								
Pepper賃借料	6,072千円								
研修講師派遣手数料	50千円								
事業評価	児童が作成したプログラム通りにPepperが動くことを確認することで、児童の学習意欲を高めた。タブレット端末を活用してプログラミング教育を実施できる環境を整備し、引き続きプログラミング教育を推進する。								

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	01 学校教育の充実
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実

所管部局
教育部

事務事業名	学校支援チーム活動費	所管課	教育支援課
		決算額	9,707千円
事業内容	いじめ及び不登校といった教育課題への取組を推進するため、学校現場のみでは解決困難な問題について、組織的、体系的な支援を行う。		
成果・実績	<p>校長OBである学校教育指導主事による市立小・中学校への相談対応などの日常的な支援を行うとともに、学校だけでは解決が困難な事象や、解決にあたり時間を要する問題について、社会福祉士、臨床心理士、弁護士、精神科医、警察官、児童相談所員といった専門家を交えた「宇治市学校支援チーム」を設置し、専門的見地からの指導助言による支援を行った。</p> <p>さらに、顧問弁護士による法律相談、スクールソーシャルワーカーによる学校現場の困難な事象解決へ向けたアプローチにより、効果的な支援を行った。</p> <p>学校支援チーム会議開催数 5回</p>		
事業評価	学校現場の円滑な運営のため専門家による学校支援チームを設置し、専門的・組織的な支援を行うことで、学校現場で起こる困難事例に対しても解決を図ることができた。今後も効果的な学校支援に努める。		

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	01 学校教育の充実
小分類	03 総合的に進める教育の充実

所管部局
教育部

事務事業名	少年補導活動費	所管課	教育支援課
		決算額	4,128千円
事業内容	少年補導委員を中心に、街頭補導活動、社会環境浄化活動、市民啓発活動などを実施し、地域での青少年非行の未然防止に努め、青少年の健全育成を図る。		
成果・実績	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が適用されていた期間に計画していた4つのブロック別補導、県祭りの街頭補導、パネル展、地域懇談会、社会環境浄化活動等は、中止を余儀なくされたが、年末の一斉補導活動、年始補導出発式は計画通り実施できた。また、各校区のパトロールは少年補導委員の安全を第一にできる範囲で実施した。年度末には、「宇治市少年補導委員制度発足40周年」「宇治市少年補導委員会創設30周年」記念大会をインターネットによるライブ配信で実施した。</p>		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの取組が中止となったが、年末の一斉補導活動、地域住民を主体とする見回り活動等を実施し、青少年の非行の未然防止に取り組むことができた。</p> <p>今後とも、各種団体との協力を図りながら、引き続き青少年の健全育成に努める。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	03 総合的に進める教育の充実	

事務事業名	中学生の主張大会開催費	所管課	教育支援課
		決算額	288千円
事業内容	<p>宇治市教育委員会・宇治市青少年健全育成協議会・宇治市連合育友会の共催により、中学生、保護者、市民などが参加し、各中学校の代表生徒が主張を発表して互いに考え学び合う機会とするとともに、市民全般に中学生への理解と認識を深め、青少年の健全育成を推進する。</p>		
成果・実績	<p>中学生が考え、悩み、求めていることを自己の主張として発表することにより、市民の青少年に対する理解と認識を深めるため、関係者のみの縮小規模の大会であったが、第40回宇治市「中学生の主張」大会を開催した。開催後、市長との懇談会の実施や大会のまとめ冊子を作成し、学校関係者やその他の施設に配布した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>「中学生の主張」大会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>市長との懇談会</p> </div> </div>		
事業評価	<p>中学生が学校、家庭、地域生活の中で感じたことを発表することで、同世代の青少年の学び合いと、市民の中学生に対する理解と認識の促進を図った。本年度は、文化センターの小ホールで開催し、発表した中学生にとっても、大きな経験となった。今後も引き続き、青少年の健全育成に努める。</p>		

事務事業名	青少年健全育成推進費	所管課	教育支援課
		決算額	955千円
事業内容	<p>青少年の健全育成及び社会環境づくりの推進を図るため、社会参加等の青少年育成事業を実施するとともに、青少年育成団体の活動を助成し、青少年育成に係る啓発活動を行う。</p>		
成果・実績	<p>市内の青少年健全育成を目的に組織されている宇治市青少年健全育成協議会の活動に対して支援を行った。なお、次世代の地域活動を担う人材を育成するため例年実施しているジュニアリーダー養成の学習や取り組みについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止を余儀なくされた。毎年実施の「宇治市青少年健全育成推進大会」はインターネットによるライブ配信で実施した。</p> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">青少年健全育成協議会補助金 955千円</p>		
事業評価	<p>各種関係団体が連携し、青少年の健全育成に向けて各種事業を実施したが、ジュニアリーダーの養成学習会は中止となった。ジュニアリーダーの養成学習会については、ウィズコロナ社会の中でどのような活動ができるのか、さらに、参加人数を増加するための活動の内容や広報について改善や工夫を検討する必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	03 総合的に進める教育の充実	

事務事業名	生徒指導研究推進費	所管課	教育支援課								
		決算額	1,369千円								
事業内容	<p>児童・生徒の問題行動は低年齢化等の課題があり、適切な指導体制、相談体制を確保するため、生徒指導の推進と研究、指導体制の整備などを行う。</p> <p>また、「いじめ防止啓発月間」を設定し、いじめ防止の取組を強化する。</p>										
成果・実績	<p>児童・生徒の問題行動に対して適切な指導を行うために、生徒指導主任会議を開催して事例交流等を行い、学校の組織としての対応力の向上を図った。</p> <p>なお、小・中学校全体での会議や管外研修、講演会等については新型コロナウイルス感染症の影響により実施しなかった。</p> <p>11月の「いじめ防止啓発月間」に啓発活動として、市政だよりへの掲載などの広報活動を行った。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">問題行動</td> <td style="width: 20%;">延べ指導人数</td> <td style="width: 10%;">小学校</td> <td style="width: 50%;">168人（前年比 73人減）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>中学校</td> <td>371人（前年比 60人増）</td> </tr> </table>			問題行動	延べ指導人数	小学校	168人（前年比 73人減）			中学校	371人（前年比 60人増）
問題行動	延べ指導人数	小学校	168人（前年比 73人減）								
		中学校	371人（前年比 60人増）								
事業評価	<p>生徒指導の事例研究や研修により児童・生徒の問題行動に対する個々の対応力の向上が図れるとともに、校内での指導体制の整備を図ることにより、問題行動に対する適切な指導が行えた。今後とも、個人、組織の対応力を高めるための取組が重要である。</p>										

事務事業名	不登校児童生徒自立支援教室運営費	所管課	教育支援課												
		決算額	5,395千円												
事業内容	<p>不登校の児童生徒に対して、社会的自立ができるように教室を開設し、小集団による援助・指導を行う。また、家庭に引きこもった状態やその傾向があり、友人などとの接触が困難である児童生徒に対して個別支援を行う。</p>														
成果・実績	<p>小学校3年生から中学校3年生までの不登校児童生徒に対して、個々の状態に応じて不登校児童生徒自立支援教室(Ujiふれあい教室)で受け入れ、学校、保護者、関係機関と連携を図り、社会的自立に向けて支援を行った。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">在籍児童・生徒数</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 50%;">30人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">改善状況</td> <td>・学校復帰</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>・部分登校</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>・好転</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>・変化なし</td> <td>4人</td> </tr> </table>			在籍児童・生徒数		30人	改善状況	・学校復帰	5人	・部分登校	7人	・好転	14人	・変化なし	4人
在籍児童・生徒数		30人													
改善状況	・学校復帰	5人													
	・部分登校	7人													
	・好転	14人													
	・変化なし	4人													
事業評価	<p>不登校児童生徒自立支援教室での支援・指導を通じ、不登校の児童生徒の学校生活及び社会生活への復帰、社会的自立に向けての支援を図った。今後も学校及び関係機関との連携を強化し、効果的な教室運営に努める。</p>														

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	01 生涯学習の推進	

事務事業名	放課後子ども教室支援事業費	所管課	教育支援課
		決算額	1,687千円
事業内容	平日の放課後及び土曜日の午前中に、地域住民等で構成される推進組織の運営により、子どもに安全・安心な居場所を提供し、自主的な学習及びスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの支援を行う。また、地域の方の協力を得ることによって地域と学校との連携を図り、子どもが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進める。		
成果・実績	遊び及び学びの場を提供する地域活動に対して、教育活動推進員及び教育活動サポーターの派遣を行い、子どもの放課後の居場所を確保した。		
	取組の名称	放課後学習会&北槇っ子くらぶ	笠二っ子クラブ
	開催場所	北槇島小学校	笠取第二小学校
	開催日数	11日	129日
	参加人数	延べ266人	延べ1,466人
事業評価	地域住民等で構成される推進組織の運営により、放課後等の学校において児童の遊びと学びの場を提供した。引き続き国の動向等を踏まえ、地域の方の協力を得る中で、子どもの健全育成に向けた環境づくりを推進する。		

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	01 学校教育の充実	
小分類	01 幼稚園、小・中学校教育の充実	

事務事業名	地域学校協働活動推進費	所管課	教育支援課・学校教育課
		決算額	1,728千円
事業内容	保護者及び幅広い地域住民等が学校運営へ参画する「学校運営協議会」と、社会全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を一体的に推進するコミュニティ・スクールを目指して、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」を実現する。		
成果・実績	コミュニティ・スクール（学校運営協議会と地域学校協働活動）の推進 ・宇治市学校運営協議会規則の制定に向けた取組 ・研究推進校の研究のまとめ 研究推進校4校 菟道小学校、南宇治中学校、宇治黄檗学園（宇治小・黄檗中） ・研修会の実施 開催数2回 学校運営協議会研修会、地域学校協働活動研修会 ・学校運営協議会委員の任命、CSコーディネーターの委嘱に向けた各校への指導・助言		
事業評価	宇治市立全小中学校において、コミュニティ・スクール（学校運営協議会と地域学校協働活動）の推進に向け、京都府教育委員会、近隣先進推進地域より情報を集約しつつ、研究推進校を指定し取組を進め、実施に向けて基盤を整えた。全小中学校導入に向けて各校との連携・協力・支援の継続が必要である。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	01 学校教育の充実
小分類	02 学校教育環境の充実

所管部局
教育部

事務事業名	西小倉地域小中一貫校整備準備事業費	所管課	学校改革推進課
		決算額	4,204千円
事業内容	西小倉地域小中一貫校の整備に向け、整備検討委員会の中で、保護者・地域関係者・学校等と、グループワーク等の手法により、意見交換を行う。		
成果・実績	開校場所に関する意見交換のための資料作成の他、開校場所として決定した西小倉中学校敷地の測量を実施した。		
事業評価	検討資料の作成により、地域関係者等と意見交換を促すことができた。今後も引き続き、これからの時代にふさわしい小中一貫校の整備に向け、地域関係者等と意見交換を行いながら、設計等に取り組む必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	03 歴史資料の充実と古典文化の普及

所管部局
教育部

事務事業名	源氏物語ミュージアム企画展示費	所管課	博物館管理課（源氏物語ミュージアム）
事業内容	<p>話題性のある企画展の開催はミュージアムの広報・宣伝にもつながり、企画展を目的としたリピーターを含む来館者を誘致する。館蔵品のみではなく、他館及び関係者から作品・資料を借用し、毎回テーマを決めて魅力ある展示を行う。</p>		
成果・実績	<p>様々な視点から趣向を凝らし、源氏物語及び平安時代の文化を紹介する展示を行った。令和3年度は、八幡市立松花堂庭園・松花堂美術館と共催し、江戸時代に出版された名所案内書『京城勝覧』を手がかりに、宇治、八幡の名所を紹介した。</p> <p>企画展 なにが見える？ よく見るということとは ・2月17日～4月25日（4月25日臨時休館） 『源氏物語』や『平家物語』を題材にした作品について、キーワードを手がかりに紹介した。</p> <p>企画展 御茶師の世界 ・4月28日～6月27日（4月28日～6月20日臨時休館） 徳川將軍家や各大家名などの御茶御用を勤めた宇治の御茶師について、地域に残った史料から紹介した。</p> <p>特別企画展 五日は宇治で、十日は八幡 『京城勝覧』でめぐる南山城の名所 ・6月30日～8月29日（8月20日～29日臨時休館） 八幡市立松花堂庭園・松花堂美術館と共催し、江戸時代に出版された『京城勝覧』を手がかりに、宇治、八幡の名所を紹介した。</p> <p>企画展 時空を翔ける楊貴妃 ・9月1日～11月28日（9月1日～9月30日臨時休館） 白居易の『長恨歌』は、『源氏物語』にも大きな影響を与えた。楊貴妃、『源氏物語』をキーワードに、日本文化のなかの楊貴妃像を紹介した。</p> <p>企画展 ちはやふるかみよ！うじよ！ 落語と古典と名所と ・12月1日～令和4年2月13日 古典落語の中に出てくる古典文学を題材にした作品や宇治、京都を舞台にした作品について、落語の内容とともに紹介した。</p> <p>企画展 なにが見える？ よく見るということとは ・令和4年2月16日～4月24日 江戸時代に『源氏物語』を翻案した『修紫田舎源氏』に出てくる『源氏物語』のキーワードを手がかりに作品を紹介した。</p>		
事業評価	<p>緊急事態宣言による臨時休館もあったが、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ特別企画展及び企画展を実施することができた。満足度の高い展示会を通して、観覧者に『源氏物語』をはじめとする古典の持つ魅力を発信し、理解を深めることができた。今後も魅力ある企画展を開催し、リピーターを含む来館者の増加に努める。</p>		
		決算額	2,251千円



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	03 歴史資料の充実と古典文化の普及	

事務事業名	源氏物語ミュージアム広報活動費	所管課	博物館管理課（源氏物語ミュージアム）
		決算額	1,103千円
事業内容	「源氏物語をテーマとしたまちづくり」の中核的役割を担う施設として、初めての来館者の獲得をはじめ、リピーターの増加を目指し、広報宣伝活動を行う。		
成果・実績	八幡市立松花堂庭園・松花堂美術館と共催した特別企画展に合わせて、京阪電車沿線からの誘客をはかるため、京阪電車祇園四条駅にデジタルサイネージを2週間掲出した。また、子育て世代層をターゲットにしたWEB広告を1か月間実施するとともに、学校団体誘致のための学校向け情報誌に紹介文を掲載したほか、京都駅において2か月間デジタルサイネージを実施した。		
事業評価	特別企画展の開催期間や年度末に少しずつ学校団体の来館が見られたことなどを踏まえ、誘客に向けた計画的で効果的な広報活動を行った。今後も引き続き、来館者の増加に向けて、効果的な広報に努める。		

事務事業名	源氏物語ミュージアム講座等開催費	所管課	博物館管理課（源氏物語ミュージアム）
		決算額	477千円
事業内容	源氏物語及び平安時代の文化について、より理解を深めるために、講演会及び講座などを実施する。ミュージアムの展示を観覧し、源氏物語及び平安時代の文化について、興味・関心を抱いた来館者のニーズに応え、さらに学ぶ機会を提供するとともに、より多くの人にミュージアムの存在を知ってもらうきっかけをつくる。		
成果・実績	<p>連続講座や源氏物語セミナーを実施し、最新の研究を織り交ぜた講義により、深く学べる場と古典に親しむ機会を提供した。</p> <p>連続講座「承久の乱800年 橋をめぐる物語 宇治川の彼方此方」（全10回） ・5月～令和4年3月 参加者数 延べ530人 （新型コロナウイルス感染症対策のため会場を変更して実施、緊急事態宣言による振替あり）</p> <p>入門講座「超！入門講座 宇治で源氏物語を読むために」（全12回） ・7月～令和4年3月 参加者数 延べ339人 （新型コロナウイルス感染症対策のため会場を変更して実施、緊急事態宣言による振替あり）</p> <p>大人と子ども能楽鑑賞会 能楽玉手箱 ・8月17日 参加者数 37人</p> <p>源氏物語セミナー 宇治十帖 浮舟の意味 ・10月30日 参加者数 82人</p>		
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を延期した講座もあったが、感染症対策を講じながら、継続的な学習機会を提供することができた。今後もウィズコロナ社会に即した多様な方法によって、より多くの学習機会が提供できるよう努める。		



令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	01 生涯学習の推進

所管部局
教育部

事務事業名	生涯学習センター講座等開催費	所管課	生涯学習センター
		決算額	700千円

事業内容	宇治市教育振興基本計画に基づき、生涯学習センター・及び公民館などで、市民のライフステージに対応した講座・事業を実施し、学習の機会を提供する。
------	--

各種講座を実施し、学習機会の確保及び学習情報提供の充実など生涯学習を推進した。

青少年を対象とする講座・事業

事業名	回数	参加人数
夏休み子ども わくわくフェア(2日間)	1	399
ゴム銃をつくろう	3	22



夏休み子ども わくわくフェア
(カエルくんクワックワックワッ)



シニア向けスマートフォン体験講座

成果・実績

教養講座

事業名	回数	参加人数
人との向き合い方を考える ～ウィズコロナ時代のコミュニケーション～	1	11
お酒のお困りごと講演会	1	10
シニア向けスマートフォン体験講座	10	159
NHK公開講演会「畠山記念館の名品」	1	63

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	01 生涯学習の推進

所管部局
教育部

事務事業名	生涯学習センター講座等開催費	所管課	生涯学習センター
		決算額	700千円

生涯学習団体等の育成・人材養成と活用

事業名	回数	参加人数
ロビー展 ミニ講習会	3	41
うじ市民活動サポート事業(5事業)	19	375
はじめよう!セカンドライフ	2	41
プロから学ぶ!記事作成ワークショップ	3	34
はじめての「Zoom」~オンライン会議を楽しもう!~	1	9
ふれあいワークショップ2022	1	60

家庭の教育力向上のための講座

事業名	回数	参加人数
おやこっこらんど	10	250
小学生の親のための講座「子供の目、輝いていますか?」	1	23
思春期講座「学ぶ意欲をはぐくむ基本的生活習慣の定着」	1	17

成果・実績



プロから学ぶ!
記事作成ワークショップ





おやこっこらんど
(魚釣り工作)

事業評価

新型コロナウイルス感染症感染防止のため事業実施可能期間が限られたが、感染対策を取って事業を再開することができた。ウィズコロナ社会にあっても生涯学習のニーズに応えて、市民が学べる環境の充実に努めていく。

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	01 生涯学習の推進	

事務事業名	市民まなびの集い(宇治まなびんぐ)	所管課	生涯学習センター
		決算額	239千円
事業内容	「つながれ・ひろがれ・まなびの“わ”」をテーマに、生涯学習に取り組んでいる人々の日常活動の発表と交流、及びこれから何かを始めたい人にきっかけづくりの場を提供するため、「市民まなびの集い(宇治まなびんぐ)」を開催する。		
成果・実績	<p>市民公募による実行委員会形式によって、「宇治まなびんぐフェスタ2022」を令和4年2月19日・20日に開催した。新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、実行委員が準備及び当日の運営を主体的に行った。また、当日のボランティアが出展者補助等を積極的に行った。</p> <p style="text-align: center;">参加団体数 23団体 参加延べ人数 295人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>おおたにキッズキャンパスお出かけ隊</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>えほんと製作</p> </div> </div>		
事業評価	前年度は開催日が緊急事態宣言期間にあたり中止したが、令和3年度は感染対策をしっかり行い開催することができた。今後も新型コロナウイルス感染症の状況に応じた形で開催し、出展者、実行委員、参加者が学び合う事業として充実に努める。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	01 生涯学習の推進

所管部局
教育部

事務事業名	図書館資料提供費等	所管課	各図書館
		決算額	18,074千円
成果・実績	<p>テーマ図書展示</p> <p>季節や時事等に応じ、様々なテーマの図書展示を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人書 中央図書館「市制施行70年～図書館で振り返る～」他41回 東宇治図書館「花と緑のある暮らし」他17回 西宇治図書館「戸外であそぼう！」他17回 ・児童書 中央図書館「宇治市図書館のおせっかい”中高生はコレ！”」他19回 東宇治図書館「はるさがしへようこそ」他15回 西宇治図書館「いきものみーつけた！」他14回 		
	<p>読書推進事業等</p> <p>読書活動及び生涯学習の推進のため、朗読会、講座、おはなし会等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人向け 中央図書館 読書週間記念歴史講演会「宇治御茶師のおもてなし」 他6回、延べ参加者148人 東宇治図書館 成人読書推進講演会 「おひとりさまの終活を考える～安心して老後を過ごすために～」 他3回、延べ参加者37人 西宇治図書館 読書推進講座 「惟喬親王と子守神社」他3回、延べ参加者73人 ・児童向け 中央図書館 「子ども1日司書体験」 他5回、延べ参加者110人 東宇治図書館 「赤ちゃんクリスマス会0・1・2！」 他3回、延べ参加者83人 西宇治図書館 「夏休み 夜のドキドキおはなし会」 他3回、延べ参加者304人 		
	<p>課題解決支援事業</p> <p>地域の課題解決を支援するための事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央図書館 不登校児童・生徒読書活動支援事業 教育支援課(Ujiふれあい教室)と共催 延べ参加者36人 図書館のスマートフォン体験講座 4回 延べ参加者31人 東宇治図書館 図書館のスマートフォン体験講座 2回 延べ参加者10人 西宇治図書館 「レッツにしうじ」他、出張高齢者サービス3回 延べ参加者48人 図書館のスマートフォン体験講座 2回 延べ参加者20人 		
	<p>行政支援サービス</p> <p>図書館の豊富な資料等を行政団体貸出により市内各課に提供し、行政課題の解決や職員のスキルアップを支援し、ひいては市民サービスの向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央図書館 利用所属数 延べ10所属、貸出冊数56冊 		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	01 生涯学習の推進

所管部局
教育部

事務事業名	図書館資料提供費等	所管課	各図書館
		決算額	18,074千円

成果・実績

おはなし会（出張おはなし会を含む）

館名	回数	参加者数	内容
中央図書館	22	289	絵本の読み聞かせ、紙芝居、ペープサートなど
東宇治図書館	21	254	
西宇治図書館	23	171	

学校等連携

館名	図書館見学等 (小学校・幼稚園等)			中学生の 職場体験学習等		
	学校等の数	参加者人数	備考	学校数	人数	備考
中央図書館	0	0		0	0	
東宇治図書館	1	41		0	0	
西宇治図書館	1		質問状への回答	1	41	職業講話



中央図書館
図書展示「青少年生まれの人の本」



中央図書館
「スマートフォン体験講座」



東宇治図書館
「夏休み工作教室」




西宇治図書館
「夏休み夜のドキドキおはなし会」

事業評価 令和3年度はポストコロナ社会を見据え、非来館型サービスの充実を図るとともに、館内の環境整備、イベント内容や手法の見直しなどを行った。年度末には、これからの図書館のあり方を定めた第2次図書館事業計画を策定した。また、図書館資料の充実及び企画事業の実施などにより市民の読書活動や生涯学習を支え、学力や知的水準の向上を図ることができた。今後も引き続き図書館サービスの向上に努める。

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	01 生涯学習の推進

所管部局
教育部

事務事業名	電子図書館サービス事業費	所管課	中央図書館								
		決算額	1,460千円								
事業内容	<p>利用者がインターネット上の電子図書館サイトにアクセスすることにより、いつでもどこでも電子書籍の貸出や閲覧等ができるサービス。利用者が図書館に来館する必要がない、借りた電子書籍が自動返却される、音声読み上げ機能がある書籍があるなどのメリットがある。</p>										
成果・実績	<p>利用状況</p> <table border="1"> <tr> <td>電子書籍点数</td> <td>5,869点</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>2,490人</td> </tr> <tr> <td>利用人数(R3)</td> <td>7,563人</td> </tr> <tr> <td>貸出点数(R3)</td> <td>11,614点</td> </tr> </table> <div style="text-align: right;">  <p>電子図書館サービス</p> </div>			電子書籍点数	5,869点	登録者数	2,490人	利用人数(R3)	7,563人	貸出点数(R3)	11,614点
電子書籍点数	5,869点										
登録者数	2,490人										
利用人数(R3)	7,563人										
貸出点数(R3)	11,614点										
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により図書館利用を控える傾向が続く中、来館せず電子書籍を読むことができる本サービスの利用は順調に増加している。また、地理的・時間的な制約から図書館利用がしにくい利用者の利便性向上にも繋がり、新たな図書館利用者の獲得、読書人口の拡大、図書館のデジタル化を図ることができた。今後も電子図書館サービスの充実に努める。</p>										

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	01 生涯学習の推進

所管部局
教育部

事務事業名	図書館事業計画推進事業費	所管課	中央図書館
		決算額	329千円
事業内容	<p>基本的な図書館サービスの充実や、効果的で安定的な図書館運営を行うための取組を進めるため、「第2次宇治市図書館事業計画」を策定する。</p>		
成果・実績	<p>「宇治市図書館事業計画」の取組状況や、社会環境の変化、利用者のニーズ等を踏まえつつ「非来館型サービスの充実」、「図書館のICT化」、「安心・安全な図書館づくり」、「障害者サービスの充実」、「図書館利用の促進」を見直しのポイントとして「第2次宇治市図書館事業計画」を策定した。策定にあたっては、宇治市生涯学習審議会へ意見を求めた他、パブリックコメントを実施し広く意見を求めながら計画案を取りまとめた。</p> <p>計画期間 令和4年度～7年度</p>		
事業評価	<p>「宇治市図書館事業計画」の考え方を継承しながら、ポストコロナ社会への対応など図書館を取り巻く状況の変化に応じた施策をとりまとめるとともに、新たに目標とする指標を定め「第2次宇治市図書館事業計画」を策定した。今後は、計画を実現するために図書館運営の推進に取り組む。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	03 歴史資料の充実と古典文化の普及

所管部局
教育部

事務事業名	歴史資料館展示活動費	所管課	博物館管理課（歴史資料館）																					
		決算額	714千円																					
事業内容	本市の歴史に関する多様なテーマについて、調査・研究の成果を市民に還元し、後世に伝えるため、常設展、特別展、企画展及び関連事業を実施する。開館以来収集してきた資料を中心に、実物資料、写真パネル、映像資料を組み合わせ、市民が親しみやすい展示に努める。																							
成果・実績	<p>宇治の歴史及び文化財に関する様々な視点からテーマを設定し、展覧会を開催した。令和3年度は、常設展を新設し、併せて企画展を5回開催した。</p> <p>常設展 6月8日開設</p> <p>特別展 令和3年度以降、特別展は隔年開催とし、令和3年度は特別展を開催しない。</p> <p>企画展</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>展覧会名</th> <th>会期</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絵図でめぐる宇治・京都</td> <td>6月8日～7月18日 (6月8日～6月20日臨時休館)</td> <td>419人</td> </tr> <tr> <td>戦争遺品展 戦時下の暮らし</td> <td>7月31日～9月5日 (8月20日～9月5日臨時休館)</td> <td>443人</td> </tr> <tr> <td>市制70年記念 宇治の指定文化財</td> <td>9月18日～12月5日 (9月18日～9月30日臨時休館)</td> <td>912人</td> </tr> <tr> <td>市制70年記念 ちょっと昔の街と暮らし 宇治市ができたころ</td> <td>12月18日～4年2月13日</td> <td>765人</td> </tr> <tr> <td>発掘ものがたり宇治・2022</td> <td>4年2月26日～4月3日</td> <td>537人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>3,076人</td> </tr> </tbody> </table>			展覧会名	会期	入館者数	絵図でめぐる宇治・京都	6月8日～7月18日 (6月8日～6月20日臨時休館)	419人	戦争遺品展 戦時下の暮らし	7月31日～9月5日 (8月20日～9月5日臨時休館)	443人	市制70年記念 宇治の指定文化財	9月18日～12月5日 (9月18日～9月30日臨時休館)	912人	市制70年記念 ちょっと昔の街と暮らし 宇治市ができたころ	12月18日～4年2月13日	765人	発掘ものがたり宇治・2022	4年2月26日～4月3日	537人		合計	3,076人
展覧会名	会期	入館者数																						
絵図でめぐる宇治・京都	6月8日～7月18日 (6月8日～6月20日臨時休館)	419人																						
戦争遺品展 戦時下の暮らし	7月31日～9月5日 (8月20日～9月5日臨時休館)	443人																						
市制70年記念 宇治の指定文化財	9月18日～12月5日 (9月18日～9月30日臨時休館)	912人																						
市制70年記念 ちょっと昔の街と暮らし 宇治市ができたころ	12月18日～4年2月13日	765人																						
発掘ものがたり宇治・2022	4年2月26日～4月3日	537人																						
	合計	3,076人																						
事業評価	市民が宇治の歴史や文化を身近に感じられるテーマを選び、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、企画展を実施した。展覧会を通して、市民が継続的に歴史資料に親しみ、その重要性を知る機会を提供し、宇治の歴史や文化について理解を深めることができるよう、今後も工夫を凝らした展示の実施に努める。																							

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち
中分類	02 生涯学習の充実
小分類	03 歴史資料の充実と古典文化の普及

所管部局
教育部

事務事業名	歴史資料館教育普及活動費	所管課	博物館管理課（歴史資料館）		
		決算額	11千円		
事業内容	歴史講座等を開催し、調査・研究成果を広く公開する。市民の歴史研究に資するとともに、博物館活動への理解を深める。				
成果・実績	歴史講座6回と展覧会関連事業2回を開催し、あわせて169人の参加があった。				
	種別	開催日	テーマ	講師	
	歴史講座	7月11日	江戸時代の宇治川と人々	博物館管理課 学芸員	19人
		4年1月14日	江戸時代の宇治川と人々 おかわり！ 江戸時代初期の宇治川堤	博物館管理課 学芸員	16人
		4年2月9日	唐物をめぐる文化史 平安時代から戦国時代まで 1 国風文化と唐物 源氏物語をめぐる 2 室町文化と唐物 茶の湯以前	歴史資料館 館長	2回で 64人
		4年3月18日	宇治をめぐる文学史 記紀万葉集からアニメまで その1 千早振る宇治から憂しへ 『古今和歌集』仮名序を考える その2 現地見学 早蕨の道を歩く 源氏物語ミュージアムから総角古蹟まで	歴史資料館 館長	2回で 52人
上記のほか、展覧会関連事業を実施した。 ・事業数：2回 ・参加者数：18人					
事業評価	新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、多様な世代の市民に向けた各講座を開催した。今後も、講座を通して、宇治の歴史と文化や博物館活動について、持続的に市民が関心を持ち、理解を深める機会を提供するよう努める。				

令和3年度決算成果説明書


総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	01 生涯学習の推進	

事務事業名	善法青少年センター活動費	所管課	善法青少年センター
		決算額	1,313千円
事業内容	<p>人権が尊重される豊かな社会の実現に向けて、青少年の教育・文化の向上、健全育成を目的に、学習・文化活動、体育・スポーツ・レクリエーション活動などのセンター事業を行う。</p>		
成果・実績	<p>学習・文化活動 書道教室、えいごくらぶ、手作り教室、学習会などを実施した。</p> <p style="text-align: center;">・実施回数 200回 ・参加者数 2,019人</p> <p>体育・スポーツ・レクリエーション活動 ダンス教室、スポーツクラブ、お楽しみ会などを実施した。合宿、親子レクリエーションなどは開催中止とした。</p> <p style="text-align: center;">・実施回数 21回 ・参加者数 396人</p>		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら各種事業・教室等を実施したが、感染リスクの高い一部事業については中止した。制約がある中でも、各種活動を通じ、青少年の生きる力を育み、健全育成と地域文化活動及び学習の促進を図った。今後も、感染状況を踏まえ事業内容の工夫に努める。</p>		

事務事業名	河原青少年センター活動費	所管課	河原青少年センター
		決算額	950千円
事業内容	<p>人権が尊重される豊かな社会の実現に向けて、青少年の教育・文化の向上、健全育成を目的に、学習・文化活動、体育・スポーツ・レクリエーション活動などのセンター事業を行う。</p>		
成果・実績	<p>学習・文化活動 えいごであそぼ、工作教室、お茶教室、体験学習、百人一首大会などを実施した。</p> <p style="text-align: center;">・実施回数 82回 ・参加者数 1,144人</p> <p>体育・スポーツ・レクリエーション活動 カメレオン・パニック、ダンス教室などを実施した。アウトドア教室、クリスマスコンサートについては開催中止とした。</p> <p style="text-align: center;">・実施回数 11回 ・参加者数 405人</p>		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら各種事業・教室等を実施したが、感染リスクの高い一部事業については中止した。制約がある中でも、各種活動を通じ、青少年の生きる力を育み、健全育成と地域文化活動及び学習の促進を図った。今後も、感染状況を踏まえ事業内容の工夫に努める。</p>		


令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	04 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち	教育部
中分類	02 生涯学習の充実	
小分類	01 生涯学習の推進	

事務事業名	大久保青少年センター活動費	所管課	大久保青少年センター
		決算額	979千円
事業内容	<p>青少年の「生きる力」を育み、豊かな人間性及び協調性を養うことを目的に、文化・芸術・スポーツなどの活動事業を実施する。また、各種教室・催し物の開催及びこどもクラブでの活動の育成指導を行う。</p>		
成果・実績	<p>子どもたちの参加意識は高く、目的をもってのびのびと主体的に活動する場面が多く見られた。また、学校・学年・地域を越えて友達関係の輪を広げることができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <p>教室・各種事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 24回 ・参加者数 497人 <p>こどもクラブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 56回 ・参加者数 553人 </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  <p>こどもクラブ（茶道）の活動風景</p> </div> </div>		
事業評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら各種事業・教室を実施したが、感染リスクの高い一部事業については中止した。制約がある中でも、各種活動を通じ、青少年の生きる力を育み、健全育成と地域文化活動及び学習の促進を図った。今後も事業参加を促すため、子どもたちのニーズを把握し、引き続き事業内容の工夫に努める。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	消防本部
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応	
小分類	02 消防・救急の充実	

事務事業名	消防団関連事業費	所管課	消防総務課																		
		決算額	40,416千円																		
事業内容	消防団の任務は、火災等あらゆる災害から市民の生命、身体及び財産を守ることであり、消防精神を養うため日頃から教養訓練、研修などを逐次実施し、知識技能の向上を図って火災予防を推進し、災害のないまちづくりに努める。																				
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消防団員報酬</td> <td style="width: 10%;">367人</td> <td style="width: 60%; text-align: right;">12,597千円</td> </tr> <tr> <td>消防団員退職報償金</td> <td>17人</td> <td style="text-align: right;">7,194千円</td> </tr> <tr> <td>出場費用弁償</td> <td>延べ2,772人</td> <td style="text-align: right;">3,946千円</td> </tr> <tr> <td>小型動力ポンプ一式整備</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,648千円</td> </tr> <tr> <td>京都府消防協会宇城久支部負担金等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">609千円</td> </tr> <tr> <td>安田消防団器具庫公共下水道接続工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,065千円</td> </tr> </table>		消防団員報酬	367人	12,597千円	消防団員退職報償金	17人	7,194千円	出場費用弁償	延べ2,772人	3,946千円	小型動力ポンプ一式整備		1,648千円	京都府消防協会宇城久支部負担金等		609千円	安田消防団器具庫公共下水道接続工事		1,065千円	
消防団員報酬	367人	12,597千円																			
消防団員退職報償金	17人	7,194千円																			
出場費用弁償	延べ2,772人	3,946千円																			
小型動力ポンプ一式整備		1,648千円																			
京都府消防協会宇城久支部負担金等		609千円																			
安田消防団器具庫公共下水道接続工事		1,065千円																			
事業評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら火災予防活動・防火啓発活動を実施し、地域一体となった安全・安心なまちづくりの推進を図ることができた。「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、今後も積極的に消防団員の確保に努めるとともに、消防団活動の活性化を図り、災害のないまちづくりを進める必要がある。																				

事務事業名	職員教養研修費	所管課	消防総務課																												
		決算額	2,904千円																												
事業内容	全国消防長会のほか、消防庁消防大学校、京都府立消防学校が実施する各種の教養資格講習等を受講し、消防職員の知識、技能を向上させる。																														
成果・実績	<p>研修実績（主なもの）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">研修内容</th> <th style="width: 20%;">場所</th> <th style="width: 15%;">期間（日）</th> <th style="width: 25%;">人数（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初任教育</td> <td>京都府立消防学校</td> <td>96</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>専科教育 救急科</td> <td>京都府立消防学校</td> <td>33</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>専科教育 特殊災害科</td> <td>京都府立消防学校</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>専科教育 予防査察科</td> <td>京都府立消防学校</td> <td>10</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>専科教育 危険物科</td> <td>京都府立消防学校</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>幹部教育 中級幹部科</td> <td>京都府立消防学校</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>			研修内容	場所	期間（日）	人数（人）	初任教育	京都府立消防学校	96	2	専科教育 救急科	京都府立消防学校	33	1	専科教育 特殊災害科	京都府立消防学校	7	1	専科教育 予防査察科	京都府立消防学校	10	1	専科教育 危険物科	京都府立消防学校	5	1	幹部教育 中級幹部科	京都府立消防学校	7	1
研修内容	場所	期間（日）	人数（人）																												
初任教育	京都府立消防学校	96	2																												
専科教育 救急科	京都府立消防学校	33	1																												
専科教育 特殊災害科	京都府立消防学校	7	1																												
専科教育 予防査察科	京都府立消防学校	10	1																												
専科教育 危険物科	京都府立消防学校	5	1																												
幹部教育 中級幹部科	京都府立消防学校	7	1																												
事業評価	国・京都府等が実施する各種教育課程の受講及び各種免許・資格習得により、職員の知識・技能の向上を図ることができた。今後も複雑多様化している災害等に的確に対応するため、計画的な職員の知識・技能のさらなる向上に努める必要がある。																														

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち	消防本部
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応	
小分類	02 消防・救急の充実	


事務事業名	防火意識啓発費	所管課	予防課
		決算額	363千円
事業内容	<p>市内における火災の発生防止を図るとともに、市民に火災時の対応等について啓発・指導を図り、防火等への関心を高めることによって、安全・安心で住みよい災害に強いまちづくりを推進する。また、防火啓発チラシ等を配布することにより、消防を身近なものとし、より相談しやすく親しみやすい環境づくりを目指す。</p>		
成果・実績	<p>事業所への防火啓発ポスター、消防の仕事について学ぶ小学生への防火読本を作成配布することにより、市民への防火啓発や火災予防意識の高揚を図り、火災の発生防止に努めた。</p> <p>また、市民に訓練の重要性及び初期消火における消火器の有効性を認識してもらうため、町内会等の消火訓練に使用した消火器及び初期消火に使用された消火器に対し、消火薬剤の補填を行うことにより火災予防意識の高揚に努めた。</p> <p>ポスター配布数（市内事業所宛て） 570枚（1事業所への複数枚の配布含む） 防火読本配布数 2,500冊（市内小学3年生及び市民に配布） 消火薬剤補填数 1本（訓練 0本、初期消火 1本）</p>		
事業評価	<p>防火啓発ポスター及び小学生への防火読本の作成配布などを実施することにより、火災予防への意識高揚及び火災発生防止の効果につなげることができた。今後もより効果的な啓発等に努め、引き続き火災予防意識の高揚を図る必要がある。</p>		

事務事業名	消防水利維持管理・消防水利拡充事業費	所管課	警防救急課
		決算額	21,383千円
事業内容	<p>消火活動において、消防水利が有効に活用できるように維持管理するとともに必要に応じ修繕を行う。また、市街地における水利不便地に消火栓等を新設し、消防水利の充実に努める。</p>		
成果・実績	<p>火災時に活用する消防水利等の維持管理、新設を行った。</p> <p>消火栓維持管理 消火栓13基の補修工事等を行った。</p> <p>消防水利新設 消火栓2基を新設した。</p> <p>防火水槽漏水改修工事</p>		
事業評価	<p>消火栓の補修・改修及び新設をすることにより、消防水利を確保し、火災へ備えることができた。今後も引き続き消防水利等の維持管理・拡充を行い、災害対応力の充実に努める必要がある。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	02 消防・救急の充実

所管部局
消防本部


事務事業名	消防機械器具整備費	所管課	警防救急課
		決算額	200,680千円
事業内容	老朽化した消防車両、消防機械器具等の更新整備に伴い、災害活動時の安全管理対策につながる車両・機械器具等について、軽量化・高機能化等を行う。		
成果・実績	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 65%;"> <p>消防活動資機材の更新整備 空気呼吸器本体の更新整備4基 面体の更新整備4基 空気呼吸器用軽量空気ボンベ22本</p> <p>消防用ホース更新整備 消防用ホースの更新整備85本</p> <p>救助工作車 型1台の更新整備 141,240千円</p> <p>小型水槽付消防ポンプ自動車1台の更新整備 47,740千円</p> <p>高度救助用資機材（地中音響探知機・夜間暗視装置）3,949千円</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p>救助工作車 型</p> </div> </div>		
事業評価	各種装備・機械器具・車両の更新により、被害の軽減及び隊員の安全管理を図ることができた。今後も引き続き必要な機能及び数量を精査する中で、計画的な消防車両及び消防機械器具の更新を行い、消防力の充実に努める必要がある。		


事務事業名	専門職員養成費	所管課	警防救急課																
		決算額	2,963千円																
事業内容	救急救命士制度の創設及び救急隊員の行う応急処置範囲の拡大に伴い、専門教育を受講し、隊員の資質・技能を向上することで救命率の向上を図る。																		
成果・実績	<p>救急救命士の新規養成1人と、拡大処置認定救急救命士として気管挿管認定1人、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管内挿管認定を3人養成し、救急高度化の充実・強化を図った。</p> <p style="text-align: center;">救急救命士新規養成及び処置拡大救急救命士研修実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">研修名</th> <th style="width: 30%;">場 所</th> <th style="width: 20%;">期間等</th> <th style="width: 20%;">人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急救命士養成教育</td> <td>京都市救急教育訓練センター</td> <td>7か月</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>気管挿管病院実習</td> <td>市内医療機関</td> <td>30症例</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管挿管病院実習</td> <td>市内医療機関</td> <td>3症例</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>			研修名	場 所	期間等	人数	救急救命士養成教育	京都市救急教育訓練センター	7か月	1人	気管挿管病院実習	市内医療機関	30症例	1人	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管挿管病院実習	市内医療機関	3症例	3人
研修名	場 所	期間等	人数																
救急救命士養成教育	京都市救急教育訓練センター	7か月	1人																
気管挿管病院実習	市内医療機関	30症例	1人																
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管挿管病院実習	市内医療機関	3症例	3人																
事業評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部実習が制限又は中止となったが、救急隊員の資質・技能を向上させることにより、救急高度化の充実・強化を図ることができた。今後も新たな時代に対応するため計画的な救急救命士の養成に努め、救命率の向上を図る必要がある。																		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	02 消防・救急の充実

所管部局
消防本部


事務事業名	AED整備費	所管課	警防救急課
		決算額	3,466千円
事業内容	市内各公共施設にAEDを設置し、心肺停止傷病者に対して即時対応できる体制整備を行い、市民の救命率の向上を図る。		
成果・実績	<p>平成30年8月から5年間の長期賃借契約により、公共施設86か所にAEDを更新整備し、迅速に救命できる体制を行っている。設置公共施設職員や利用者に救命講習を実施し救命のための習得促進に努めた。</p> <div style="text-align: center;">  <p>AED (自動体外式除細動器)</p> </div>		
事業評価	心肺停止傷病者に対し迅速に除細動が行える体制を整備することにより、救命率の向上を図り、安全・安心のまちづくりに貢献できた。今後も引き続きAEDの取扱いの習得促進など、効果的・効率的な維持管理の検討を行い、救命率の向上を図る必要がある。		


事務事業名	通信施設維持管理費	所管課	指揮指令課
		決算額	25,337千円
事業内容	各種災害の受信・指令等、災害事案を管理する高機能指令システムの維持管理及び災害出動隊の通信手段である消防救急デジタル無線設備の維持管理を行う。		
成果・実績	<p>NET119緊急通報システム整備事業業務委託 登録者数 90人 726千円</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>119番通報等に係る電話通訳業務委託 330千円</p> <p>消防通信指令システム部材交換 モニター交換及び気象観測装置の交換 4,052千円</p>		
事業評価	NET119緊急通報システムにより、会話に不自由な聴覚・言語機能障がい者の方が、スマートフォン等のインターネット機能を利用して、いつでも全国どこからでも119番通報できる体制の構築を図れた。また、電話通訳業務を行うことにより日本語を介しての会話が困難な市内に居住する外国人の方、外国人観光客の方からの通報や災害現場で円滑な対応が図れた。今後も多様化する119番通報に対応できる体制を整備していく必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	01 環境に配慮した安全・安心のまち
中分類	02 安全・安心なまちづくりへの対応
小分類	02 消防・救急の充実

所管部局
消防本部

事務事業名	救急安心センター事業	所管課	警防救急課
		決算額	1,909千円
事業内容	京都府と府内の消防本部が共同で運営する救急安心センター事業（救急安心センターきょうと）は、共通の短縮ダイヤル#7119を使用し、医師・看護師・相談員等が救急車を呼ぶべきか、医療機関を受診すべきかなど、医療相談をはじめ、受診可能な医療機関の案内まで、判断に悩む住民（全年齢）からの相談に対して助言を行う。		
成果・実績	<p>不急の救急要請の抑制や、潜在的な重症者を救急要請に導くことができた。 新型コロナウイルスの影響も踏まえて、継続して検証する必要がある。また、利用者からは相談することで安心を得られたという声も報告された。</p> <p>事業負担金 1,909千円</p> 		
事業評価	令和3年度救急安心センターきょうと検証会議においても、事業効果が確認されており、今後も検証結果を注視しつつ、継続して市民に周知を図る必要がある。		

事務事業名	災害情報収集活動強化事業費	所管課	警防救急課
		決算額	3,943千円
事業内容	災害時情報収集用無人航空機（ドローン）の整備及び維持管理を行う。また、各種災害現場において、ドローンを安全かつ効果的に運用するために、ドローン操縦員の育成を行う。		
成果・実績	<p>ドローン（DJI マトリクス300RTK）の整備 2,937千円</p> <p>ドローン操縦員の育成に必要な研修の受講</p> 		
事業評価	本市2機目となるドローンの拡充整備により、多様化する災害に対する被害の軽減及び隊員の安全管理を図ることができた。また、ドローン運用に必要な知識と技術を習得するための研修を受講し、ドローン操縦員の育成を行った。今後も計画的なドローンの更新を行い、消防力の充実に努める必要がある。		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	その他
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実	
小分類	01 市民参加機会の充実と情報公開の推進	

事務事業名	議会改革推進事業費	所管課	議会事務局
		決算額	2,101千円


事業内容 円滑な議会運営のため、議会改革に取り組む。各委員会活動充実のための研修会及び市民に開かれた議会を目指し、本会議及び委員会の生中継と録画配信を行う。また、議会関連資料の閲覧や検索など、情報の共有化及び情報伝達の簡素化を図るため、タブレット端末を活用する。

成果・実績	委員会研修 141 千円		
	委員会	研修内容	
	議会運営	議会クラウドについて	参加人数 27
		会議録検索システムについて	26
		iPadの活用について	25
	議会運営 (小委員会)	越前市議会とのオンライン意見交換会	11
	文教福祉	デジタル教材の利用状況とデジタル化を見据えた教育行政の展望	27
	市民環境	市内産業の現況についての研修会	32
	建設水道	リノベーションまちづくりについて	36
	広報	「住民に読まれ、議会活動が伝わる」～議会広報の基本と編集～	12
市議会映像インターネット配信業務経費 62 千円			
録画映像アクセス数 21,756 件			
タブレット端末・クラウド接続経費 1,898 千円			

事業評価 新型コロナウイルス感染拡大防止による本会議等の傍聴制限中も、開かれた議会を実現するため、本会議等のインターネット配信の活用により議会の情報を広く市民に発信することができた。また、タブレット端末を活用した議員のICT活用に関するスキル向上のための取組に努めたほか、リモートで研修を開催する等、コロナ禍でもICTを積極的に活用することで、議会運営の活性化に努めることができた。今後も開かれた議会を目指し、議会改革の取組を発展させ、さらなる議会運営の推進に努める必要がある。

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	その他
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実	
小分類	01 市民参加機会の充実と情報公開の推進	

事務事業名	議会広報活動費	所管課	議会事務局																								
		決算額	6,109千円																								
事業内容	<p>議会活動を市民に周知し、議会への関心と理解を深め、住民自治の高揚を図るため、「議会だより」を発行する。また、「市政概要」を発行し、市政全般にわたる制度、市政執行の状況などを掲載して、市政の手引きとして活用する。</p>																										
成果・実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">議会だより発行経費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">5,938 千円</td> <td rowspan="2" style="width: 20%;"></td> <td rowspan="2" style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td>・発行回数</td> <td style="text-align: right;">4 回</td> </tr> <tr> <td>・年間発行部数</td> <td style="text-align: right;">325,660 部</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding-top: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">市政概要発行経費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">160 千円</td> <td rowspan="2" style="width: 20%;"></td> <td rowspan="2" style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td>・発行回数</td> <td style="text-align: right;">1 回</td> </tr> <tr> <td>・発行部数</td> <td style="text-align: right;">130 部</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>			議会だより発行経費	5,938 千円			・発行回数	4 回	・年間発行部数	325,660 部			<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">市政概要発行経費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">160 千円</td> <td rowspan="2" style="width: 20%;"></td> <td rowspan="2" style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td>・発行回数</td> <td style="text-align: right;">1 回</td> </tr> <tr> <td>・発行部数</td> <td style="text-align: right;">130 部</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				市政概要発行経費	160 千円			・発行回数	1 回	・発行部数	130 部		
議会だより発行経費	5,938 千円																										
・発行回数	4 回																										
・年間発行部数	325,660 部																										
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">市政概要発行経費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">160 千円</td> <td rowspan="2" style="width: 20%;"></td> <td rowspan="2" style="width: 5%;"></td> </tr> <tr> <td>・発行回数</td> <td style="text-align: right;">1 回</td> </tr> <tr> <td>・発行部数</td> <td style="text-align: right;">130 部</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				市政概要発行経費	160 千円			・発行回数	1 回	・発行部数	130 部																
市政概要発行経費	160 千円																										
・発行回数	1 回																										
・発行部数	130 部																										
事業評価	<p>議会だよりを各戸配布し、全市民へ議会の情報を発信した。今後も市民の議会への関心を高めるため、より分かりやすい情報発信の手法について引き続き検討する必要がある。</p>																										

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系		所管部局
大分類	06 信頼される都市経営のまち	その他
中分類	01 市民参加の機会と情報提供の充実	
小分類	01 市民参加機会の充実と情報公開の推進	

事務事業名	選挙啓発推進費	所管課	選挙管理委員会事務局
		決算額	15千円
事業内容	選挙が公明かつ適正に行われるように、様々な機会を通じて選挙人の政治意識の向上に努める。		
成果・実績	<p>明るい選挙の推進のため、啓発ポスター・標語の募集、新有権者へのバースデーカードの送付などの各種啓発事業を行った。</p> <p>また、出前講座等の実施を通じて、主に若年層に対する啓発を行った。</p>		
事業評価	市民の政治意識及び投票率の向上のため、各種啓発活動に取り組んだ。今後は、特に若年層の投票率改善に向けて、主権者意識の醸成等に資する、より効果的な啓発活動を検討する必要がある。		

事務事業名	衆議院議員選挙執行費	所管課	選挙管理委員会事務局																																																															
		決算額	54,673千円																																																															
事業内容	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執行する。																																																																	
成果・実績	<p>10月31日に衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執行した。</p> <p>執行状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">当日有権者数</th> <th colspan="3">投票者数</th> </tr> <tr> <th>小選挙区</th> <th>比例代表</th> <th>国民審査</th> <th>小選挙区</th> <th>比例代表</th> <th>国民審査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td style="text-align: right;">73,331人</td> <td style="text-align: right;">73,331人</td> <td style="text-align: right;">73,287人</td> <td style="text-align: right;">40,341人</td> <td style="text-align: right;">40,329人</td> <td style="text-align: right;">40,184人</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td style="text-align: right;">80,596人</td> <td style="text-align: right;">80,596人</td> <td style="text-align: right;">80,522人</td> <td style="text-align: right;">43,879人</td> <td style="text-align: right;">43,878人</td> <td style="text-align: right;">43,752人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">153,927人</td> <td style="text-align: right;">153,927人</td> <td style="text-align: right;">153,809人</td> <td style="text-align: right;">84,220人</td> <td style="text-align: right;">84,207人</td> <td style="text-align: right;">83,936人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">投票率</th> <th colspan="2">期日前投票者数</th> </tr> <tr> <th>小選挙区</th> <th>比例代表</th> <th>国民審査</th> <th>市役所 (11日間)</th> <th>アル・プザ 宇治東 (5日間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td style="text-align: right;">55.01%</td> <td style="text-align: right;">55.00%</td> <td style="text-align: right;">54.83%</td> <td style="text-align: right;">7,598人</td> <td style="text-align: right;">3,150人</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td style="text-align: right;">54.44%</td> <td style="text-align: right;">54.44%</td> <td style="text-align: right;">54.34%</td> <td style="text-align: right;">8,447人</td> <td style="text-align: right;">4,655人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">54.71%</td> <td style="text-align: right;">54.71%</td> <td style="text-align: right;">54.57%</td> <td style="text-align: right;">16,045人</td> <td style="text-align: right;">7,805人</td> </tr> </tbody> </table>				当日有権者数			投票者数			小選挙区	比例代表	国民審査	小選挙区	比例代表	国民審査	男	73,331人	73,331人	73,287人	40,341人	40,329人	40,184人	女	80,596人	80,596人	80,522人	43,879人	43,878人	43,752人	合計	153,927人	153,927人	153,809人	84,220人	84,207人	83,936人		投票率			期日前投票者数		小選挙区	比例代表	国民審査	市役所 (11日間)	アル・プザ 宇治東 (5日間)	男	55.01%	55.00%	54.83%	7,598人	3,150人	女	54.44%	54.44%	54.34%	8,447人	4,655人	合計	54.71%	54.71%	54.57%	16,045人	7,805人
	当日有権者数				投票者数																																																													
	小選挙区	比例代表	国民審査	小選挙区	比例代表	国民審査																																																												
男	73,331人	73,331人	73,287人	40,341人	40,329人	40,184人																																																												
女	80,596人	80,596人	80,522人	43,879人	43,878人	43,752人																																																												
合計	153,927人	153,927人	153,809人	84,220人	84,207人	83,936人																																																												
	投票率			期日前投票者数																																																														
	小選挙区	比例代表	国民審査	市役所 (11日間)	アル・プザ 宇治東 (5日間)																																																													
男	55.01%	55.00%	54.83%	7,598人	3,150人																																																													
女	54.44%	54.44%	54.34%	8,447人	4,655人																																																													
合計	54.71%	54.71%	54.57%	16,045人	7,805人																																																													
事業評価	今後も公明かつ適正な選挙事務の執行に努めるとともに投票しやすい環境づくりに努める必要がある。																																																																	

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	03 行政サービスの充実

所管部局
その他

事務事業名	監査委員活動費	所管課	監査委員事務局
		決算額	68千円
事業内容	<p>本市の事務の執行、管理等について法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施を確保するとともに、本市の行財政運営について、健全性及び透明性の確保に寄与し、もって市民の福祉の増進と市政の信頼確保に資することを目的として、例月現金出納検査、定期監査、随時監査、決算審査などを行う。</p>		
成果・実績	<p>定期監査は、21課1室3署を抽出し実施した。 随時監査は、令和元年度の定期監査において指摘事項のあった5課2館を抽出して実施した。 財政援助団体等監査は、2団体を抽出して実施した。 例月現金出納検査は、一般会計、特別会計、公営企業会計について毎月実施した。 決算審査は、一般会計・4特別会計・2公営企業会計及び基金運用状況について実施した。 健全化判断比率等審査は、健全化判断比率・資金不足比率について実施した。 なお、参画する全国都市監査委員会、近畿地区都市監査委員会及び京都府都市監査委員会の総会及び研修会などは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催あるいは中止となった。</p>		
事業評価	<p>各種研修会は全て中止となったが、これまでの監査実績や過去の研修資料により、事務事業の指導監査を適正に行うことができた。</p>		

事務事業名	公平委員会運営費	所管課	公平委員会事務局
		決算額	84千円
事業内容	<p>地方公務員法の規定に基づき、職員の不利益処分の審査請求及び勤務条件に関する措置の要求に対して審査、判定などを行う。</p>		
成果・実績	<p>宇治市公平委員会議事規則により定例会を4回、臨時会を1回開催し、職員団体登録に伴う審査や公平委員会規則の一部改正の議決等を行った。 なお、参画する全国公平委員会連合会、同近畿支部及び京都府公平委員会連合会の総会及び事務研究会などは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催あるいは中止となった。</p>		
事業評価	<p>事務研究会は全て中止となったが、過去の研修実績や全国公平委員会連合会の資料等により、審査機能の向上を図った。</p>		

令和3年度決算成果説明書

総合計画の体系	
大分類	06 信頼される都市経営のまち
中分類	03 行政改革・適正な行政運営の推進
小分類	03 行政サービスの充実

所管部局
その他

事務事業名	固定資産評価審査委員会運営費	所管課	固定資産評価審査委員会事務局
		決算額	78千円
事業内容	地方税法の規定に基づき、固定資産税、都市計画税の課税の基礎となる固定資産課税台帳に登録された事項に関する納税者からの審査申出について審査、決定する。		
成果・実績	土地7件及び家屋1件の審査申出を受け、委員会を17回開催した。		
事業評価	審査申出について、適正に審査を行い決定することができた。		

総合計画の体系	
大分類	02 ゆたかな市民生活ができるまち
中分類	03 農林漁業・茶業の振興
小分類	01 農業の振興

所管部局
その他

事務事業名	農業委員会運営費	所管課	農業委員会事務局
		決算額	547千円
事業内容	農業委員会等に関する法律第6条に規定する所掌事務、農業者年金業務、京都府国有農地等管理処分事業事務及び農業委員会の運営を行う。		
成果・実績	<p>農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会総会を12回開催し、農地法に基づく農地の権利移動及び転用などについての審議を行ったほか、租税特別措置法に基づく相続税納税猶予特例適用に係る証明願の承認及び農地の利用状況確認などを行った。</p> <p>また、各部会等の活動及び研修会等を通じて、農地行政の適正な執行に努めた。</p> <p>一方、市長部局（農林茶業課）及び関係機関と連携し、農地利用の最適化の推進を図るとともに、農業経営基盤強化促進法に基づく農地の利用権設定の推進、農業者年金の各種届出等への対応及び加入促進事業に取り組んだ。</p> <p>さらに、農家への啓発活動として「農委だより・うじ」の発行等を行った。</p>		
事業評価	農業委員会等に関する法律等に基づき、適正に農地行政経費を執行し、農地利用の審議及び農家への啓発などを図ることができた。今後も円滑な委員会運営に努め、農家への啓発や農地利用の最適化の推進を図る必要がある。		

用品調達基金運用状況表

(単位：円)

借 方		科 目	貸 方	
残 高	累 計		累 計	残 高
1,064,921	2,550,936	在 庫 用 品	1,486,015	
4,935,079	6,759,027	預 金	1,823,948	
	1,965,801	未 収 金	1,965,801	
	1,344,115	未 払 金	1,344,115	
		基 金	6,000,000	6,000,000
6,000,000	12,619,879	小 計	12,619,879	6,000,000
		払 出 差 益	479,786	479,786
		受 取 利 息	47	47
		雑 利 益		
		雑 損 失		
479,833	479,833	一般会計繰出金		
479,833	479,833	小 計	479,833	479,833
6,479,833	13,099,712	合 計	13,099,712	6,479,833